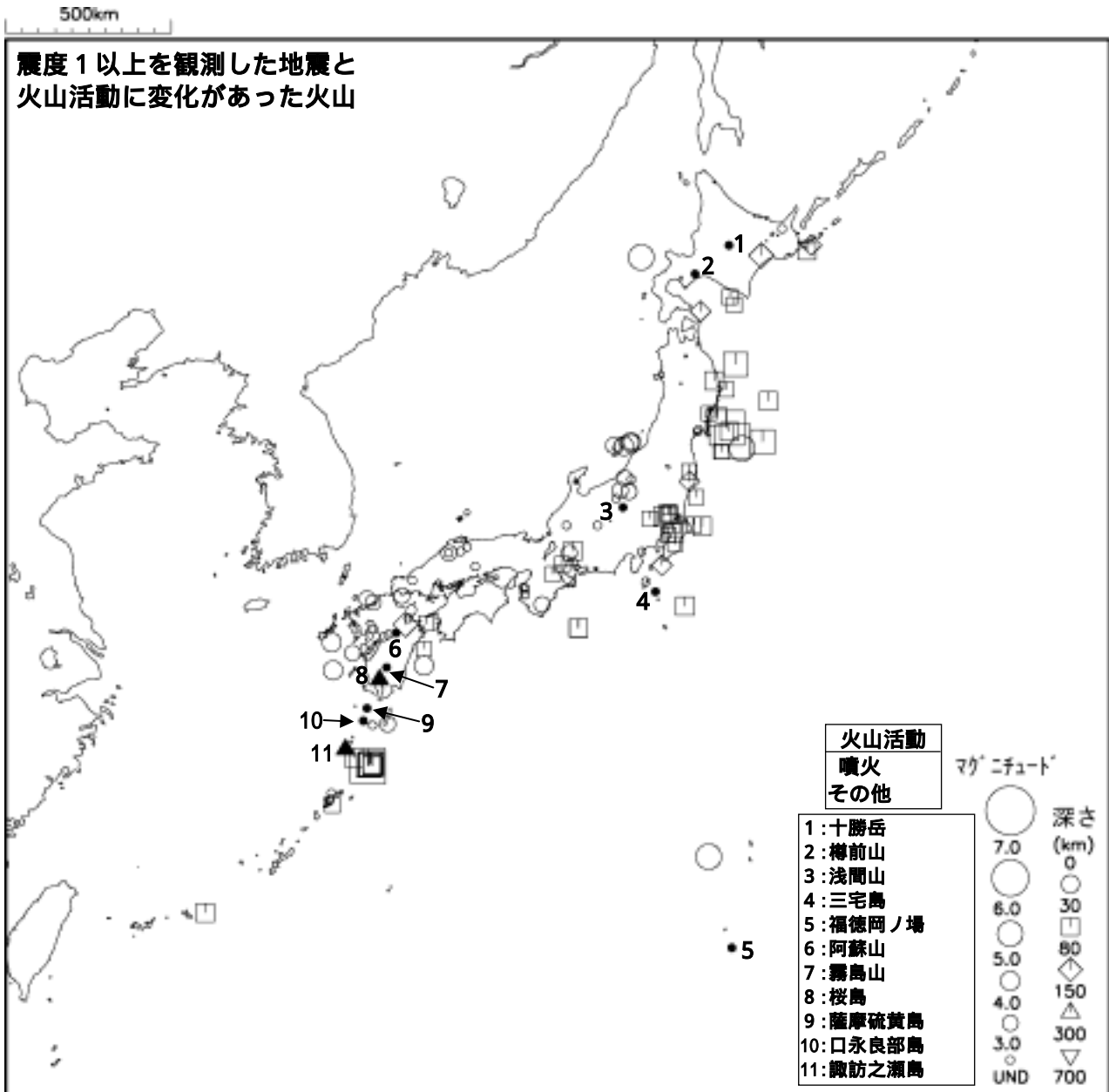


# 平成 17 年 12 月 地震・火山月報（防災編）

## Monthly Report on Earthquakes and Volcanoes in Japan

December 2005



気 象 庁

Japan Meteorological Agency

## 利用にあたって

本書は、地震・火山に関連した各種防災情報や地震・火山活動に関する分析結果の最新版を防災機関等における効果的な利用に供するため、毎月刊行している。

気象庁では、平成 9 年 11 月 10 日より、国・地方公共団体及び住民が一体となった緊急防災対応の迅速かつ円滑な実施に資するため、気象庁の震度計の観測データに合わせて地方公共団体及び独立行政法人防災科学技術研究所\*から提供されたものも震度情報として発表している。

また、気象庁では、地震防災対策特別措置法の趣旨に沿って、平成 9 年 10 月 1 日より、大学や独立行政法人防災科学技術研究所等の関係機関\*\*から地震観測データの提供を受け、文部科学省と協力してこれを整理し、整理結果等を、同法に基づいて設置された地震調査研究推進本部地震調査委員会に提供するとともに、気象業務の一環として防災情報として適宜発表する等活用している。

なお、地震・火山観測データの整理結果については、本編の姉妹編の「地震・火山月報（カタログ編）」に掲載している。

本誌で使用している震源位置・マグニチュードは世界測地系（Japanese Geodetic Datum 2000）に基づいて計算したものである。

注\* 秋田県、埼玉県、新潟県、愛知県、大阪府、奈良県、和歌山県、岡山県、山口県、横浜市（神奈川県）（以上 1 府 8 県、1 政令指定都市は平成 9 年 11 月 10 日から発表）、群馬県、福井県、静岡県、三重県、鳥根県及び愛媛県（以上 6 県は平成 10 年 6 月 15 日から発表）、青森県、山形県、茨城県、石川県、京都府、兵庫県、鳥取県、広島県、徳島県、熊本県、宮崎県及び鹿児島県（以上 1 府 11 県は平成 10 年 10 月 15 日から発表）、東京都、長野県（以上 1 都 1 県は平成 11 年 7 月 21 日から発表）、栃木県、千葉県、岐阜県、名古屋市（愛知県）（以上 3 県、1 政令指定都市は平成 12 年 1 月 12 日から発表）、滋賀県（平成 12 年 3 月 28 日から発表）、富山県、香川県、大分県（以上 3 県は平成 12 年 7 月 18 日から発表）、佐賀県（平成 13 年 3 月 22 日から発表）、山梨県、川崎市（神奈川県）（以上 1 県、1 政令指定都市は平成 13 年 5 月 10 日から発表）、高知県（平成 13 年 7 月 19 日から発表）、福島県（平成 13 年 12 月 12 日から発表）、岩手県、宮城県、神奈川県、福岡県、仙台市（宮城県）（以上 4 県、1 政令指定都市は平成 14 年 3 月 20 日から発表）北海道、長崎県（以上 1 道 1 県、平成 14 年 7 月 29 日から発表）、沖縄県（平成 15 年 3 月 10 日から発表）の 47 都道府県、4 政令指定都市と独立行政法人防災科学技術研究所（平成 16 年 5 月 26 日から発表）。

注\*\* 平成 17 年 12 月末現在：国土地理院、北海道大学、弘前大学、東北大学、東京大学、名古屋大学、京都大学、高知大学、九州大学、鹿児島大学、独立行政法人防災科学技術研究所、独立行政法人海洋研究開発機構、独立行政法人産業技術総合研究所、青森県、東京都、静岡県、神奈川県温泉地学研究所及び横浜市。

### 本書利用上の注意

#### ・震央分布図中の語句について

M：マグニチュード Depth：深さ（km）

UND：マグニチュードの決まらない地震が含まれていることを意味する。

N=XX：図中の地震数を表す（通常図の右肩上に示してある）

#### ・発震機構解の図中の語句について

NP1：節面 1

NP2：節面 2

STR：走向（°：北から時計周り）

DIP：傾斜角（°：水平 0°、垂直 90°）

SLIP：すべり角（°：断層の走向から断層面に沿って反時計周り）

P：P 軸（圧力軸）

T：T 軸（張力軸）

N：N 軸（中立軸）

AZM：方位角（°：北から時計周り）

PLG：傾斜角（°：水平 0°、垂直 90°）

Mw：モーメントマグニチュード

Mo：地震モーメント（単位：Nm[ニュートン・メートル]）

#### ・M - T 図について

縦軸にマグニチュード（M）、横軸に時間（T）を表示した図であり、地震活動の経過を見るために用いる。

#### ・震央地名について

本書での震央地名は、原則として情報発表時に使用するものを用いる。情報発表時と異なる震央地名を用いた場合は、「異なる震央地名[情報発表時に使用する震央地名]」と併記した。

#### ・地震の震源要素等について

地震の震源要素、発震機構解、震度データ等は、再調査された後、修正されることがある。確定された値、算出方法については「地震・火山月報（カタログ編）」「地震年報（CD-ROM）」を参照のこと。

#### ・火山の活動解説の火山性地震回数等について

火山性地震や火山性微動の回数等は、再調査された後、修正されることがある。確定された値については、「地震・火山月報（カタログ編）」「火山報告（CD-ROM）」を参照のこと。

#### ・本書で使用した地図等について

本書中の地図の作成にあたっては、国土地理院の承認を得て、同院発行の『数値地図 25000（行政界・海岸線）』、『数値地図 25000（地図画像）』、『数値地図 50000（地図画像）』、『数値地図 10m メッシュ（火山標高）』、『数値地図 50m メッシュ（標高）』、『数値地図 250m メッシュ（標高）』を使用したものである（承認番号：平 17 総使、第 503 号）。

また、震央分布図等に表記した活断層のデータは、「新編日本の活断層」（東京大学出版会、1991）を使用した。

・図版作成には一部 GMT(Generic Mapping Tool[Wessel, P., and W.H.F. Smith, New, improved version of Generic Mapping Tools released, *EOS Trans. Amer. Geophys. U.*, vol.79 (47), pp.579, 1998]) を使用した。

## 目次

日本及びその周辺で発生した主な地震	1
東海地震の想定震源域及びその周辺の地震活動	17
日本の主な火山活動	27
世界の主な地震	36
世界の主な火山活動	37
付表	
1．震度 1 以上を観測した地震の表	38
2．過去 1 年間に震度 1 以上を観測した地震の最大震度別の月別回数	60
3．日本及びその周辺におけるマグニチュード (M) 別の月別地震回数	61
正誤表	62

---

2005 年の地震・火山活動	69
付録	
1．気象庁震度階級関連解説表	125
2．震度観測点	126
3．震度 6 または震度 6 弱以上を観測した地震の表	130

# 日本及びその周辺で発生した主な地震

表 1

No.	震源時 月 日 時 分	震央地名	M	M H S T (注 3)	最大震度・被害状況等(注 4)	掲載 ページ
1	12 2 21 54	茨城県南部	4.2	・ ・ ・ ・	3：埼玉県 久喜市下早見 ほか 1 県 4 地点	11
2	12 2 22 13	宮城県沖	6.6	M ・ ・ ・	3：宮城県 石巻市桃生町* ほか 6 県 105 地点	8
3	12 4 01 10	奄美大島近海	6.1	M ・ ・ ・	3：鹿児島県 名瀬市港町 ほか 4 地点	15
4	12 4 01 48	奄美大島近海	5.3	・ ・ ・ ・	3：鹿児島県 鹿児島十島村恵石島*	15
5	12 5 07 20	宮城県沖	5.5	・ ・ ・ ・	3：福島県 福島国見町藤田* ほか 1 県 17 地点	9
6	12 13 06 01	北海道西方沖	5.5	・ ・ ・ ・	3：北海道 寿都町新栄 ほか 2 地点	6
7	12 17 03 32	宮城県沖	6.1	M H S ・	4：宮城県 南三陸町歌津* ほか 1 県 7 地点 被害：負傷者 1 名	8
8	12 24 11 01	愛知県西部	4.8	・ H S ・	4：愛知県 名古屋港区金城ふ頭* ほか 1 県 7 地点 被害：負傷者 1 名	12
9	12 28 18 46	茨城県南部	4.8	・ ・ S ・	4：茨城県 城里町阿波山* ほか 2 県 7 地点	11

注 1) 主な地震とは、M6.0 以上、震度 4 以上、内陸 M4.0 以上かつ震度 3、海域 M5.0 以上かつ震度 3、その他注目した地震を指す。

注 2) 震源時、震央地名、マグニチュードは再調査された後、修正されることがある。

注 3) M H S T の各項目について、M: M6.0 以上の地震、H: 被害を伴った地震、S: 震度 4 以上を観測した地震、T: 津波を観測した地震、として該当項目にそれぞれの記号を記した。

注 4) 最大震度の観測点名にある \* 印は地方公共団体もしくは独立行政法人防災科学技術研究所の震度観測点の情報であることを表す。被害の報告は総務省消防庁による。

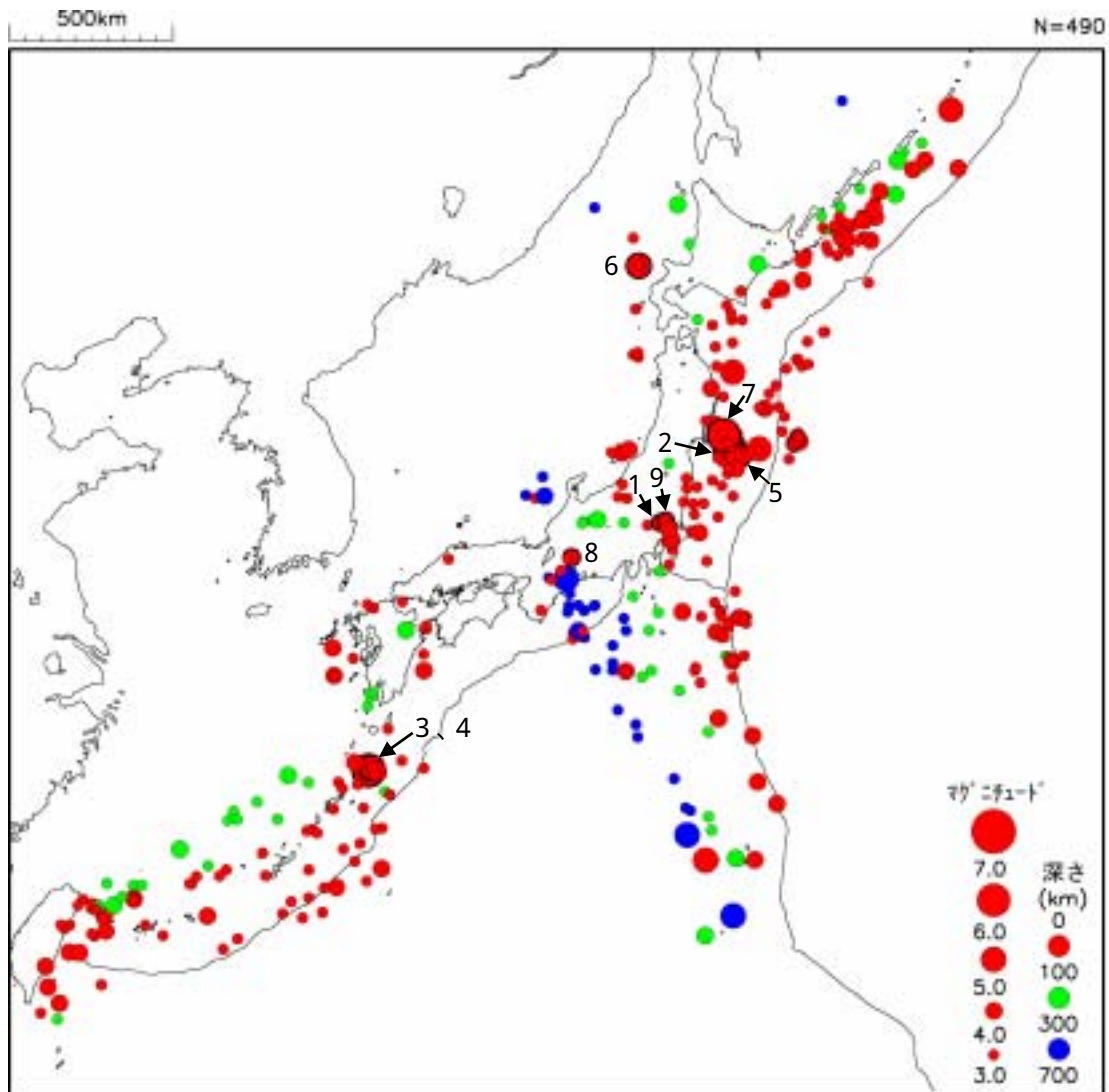
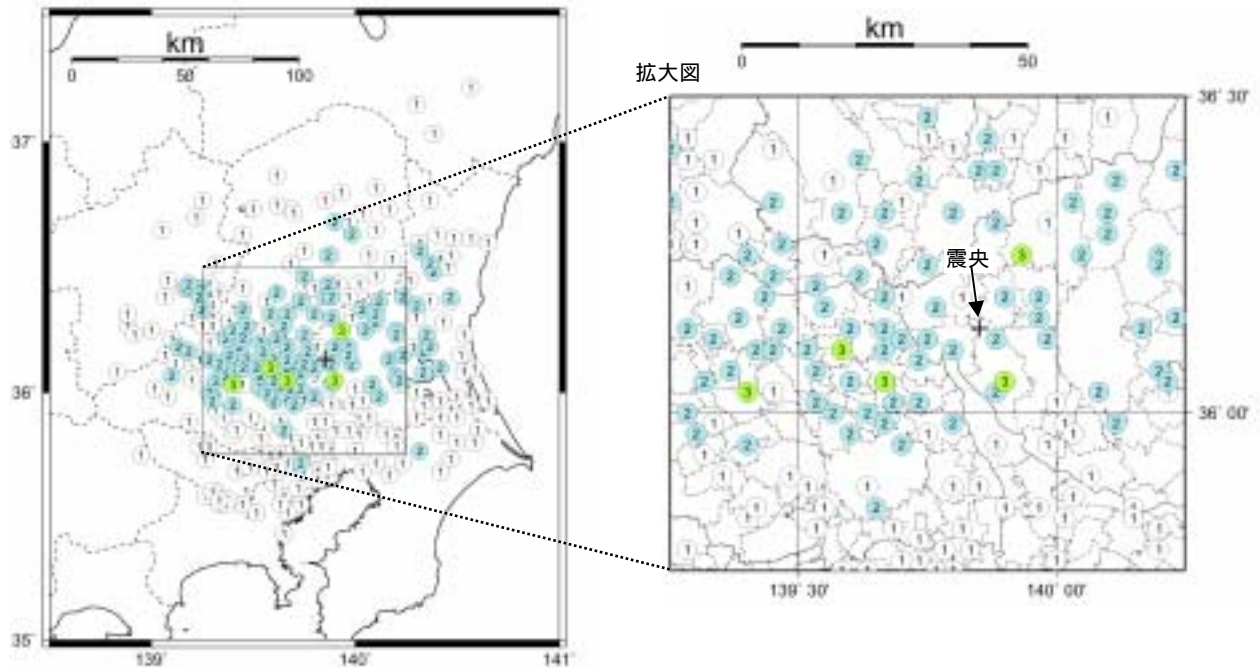
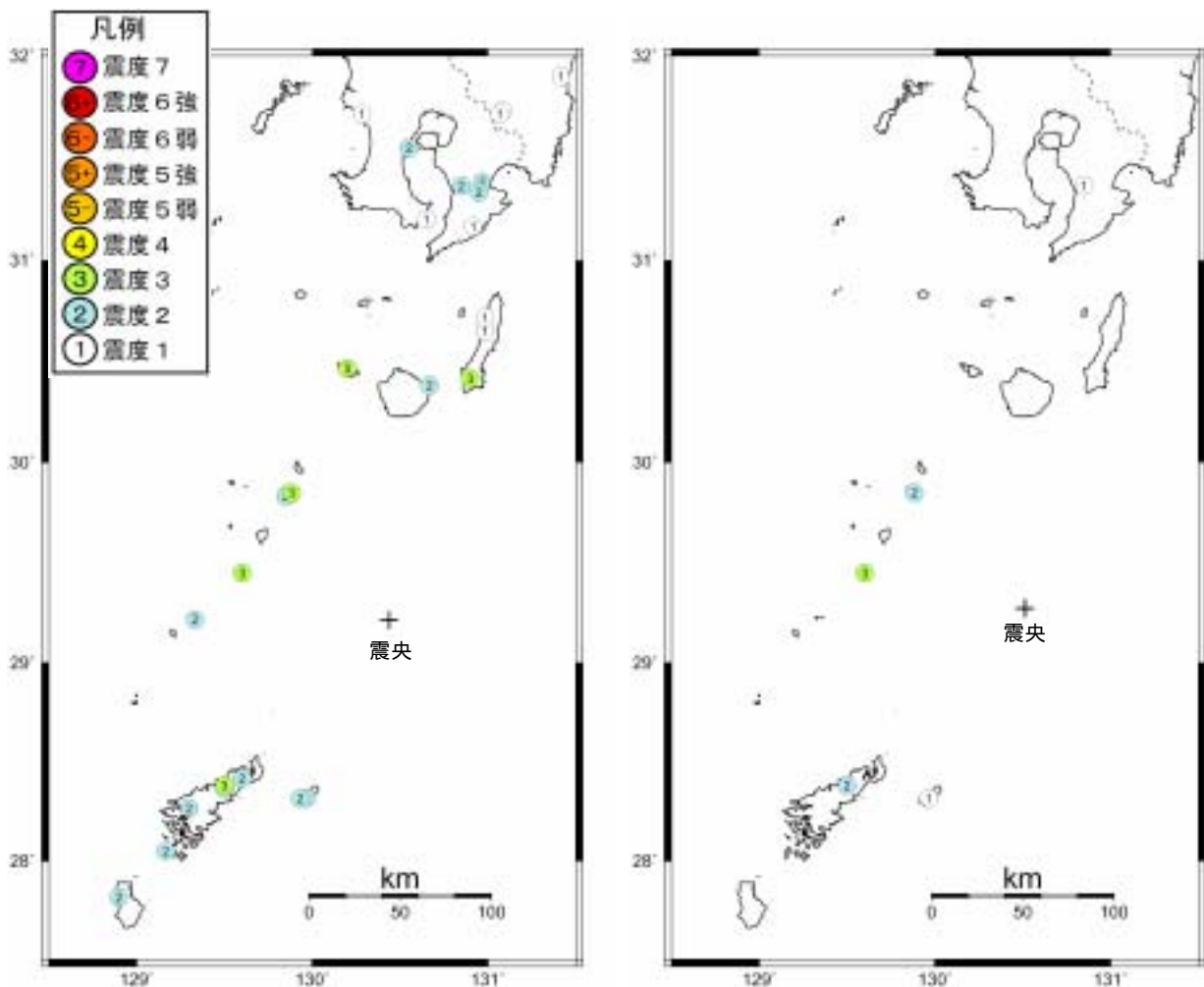


図 1 2005 年 12 月に日本及びその周辺で発生した M3.0 以上の地震の震央分布図  
( 図中の数字は表 1 の番号に対応する )

図 2 各観測点の震度分布図（数字は表 1，図 1 の番号に対応する。+印は震央を示す。）

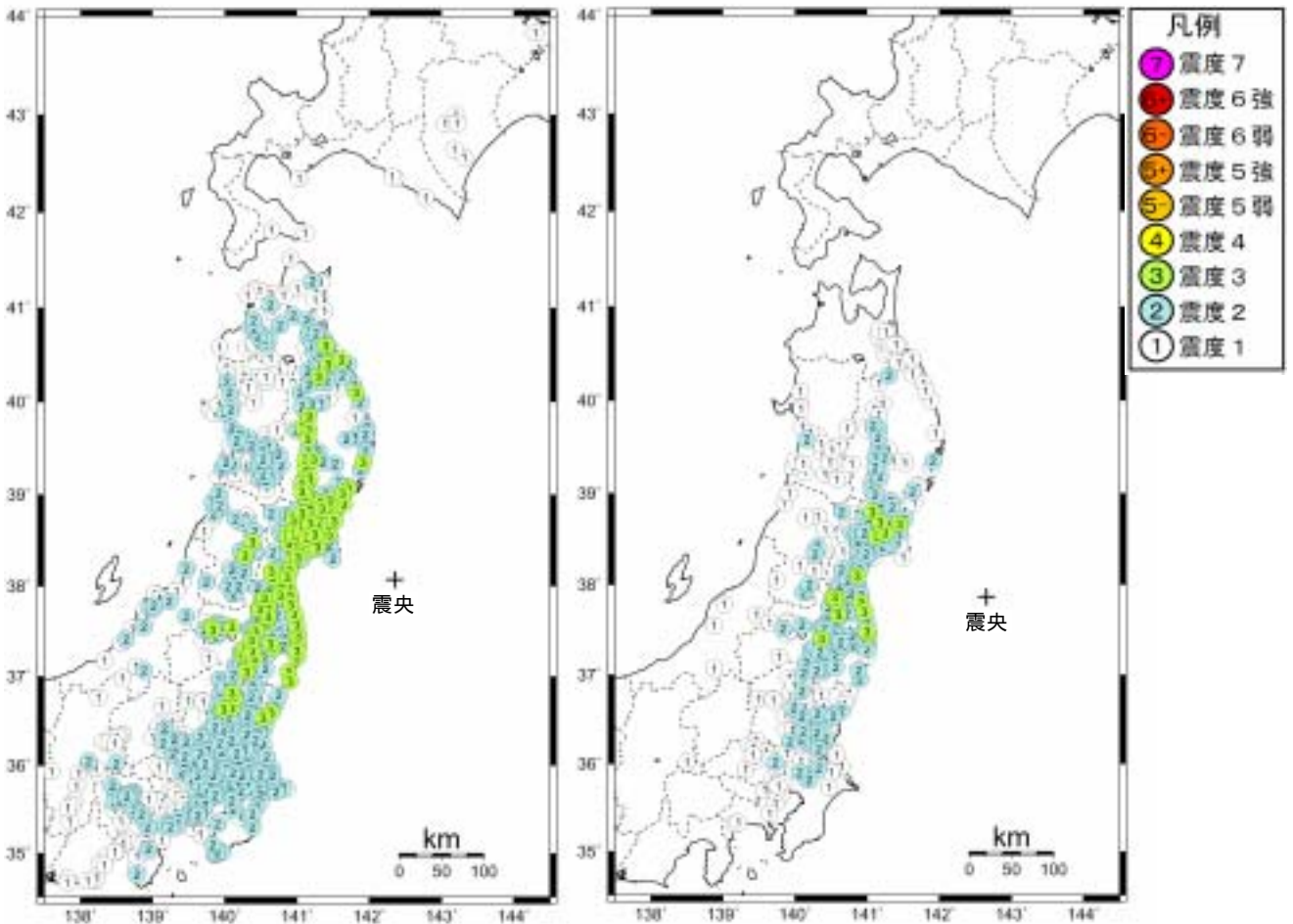


No. 1 : 12 / 2 21:54 茨城県南部 (M4.2, 深さ 50km, 最大震度 3)



No. 3 : 12 / 4 01:10 奄美大島近海 (M6.1, 深さ 69km, 最大震度 3)

No. 4 : 12 / 4 01:48 奄美大島近海 (M5.3, 深さ 67km, 最大震度 3)

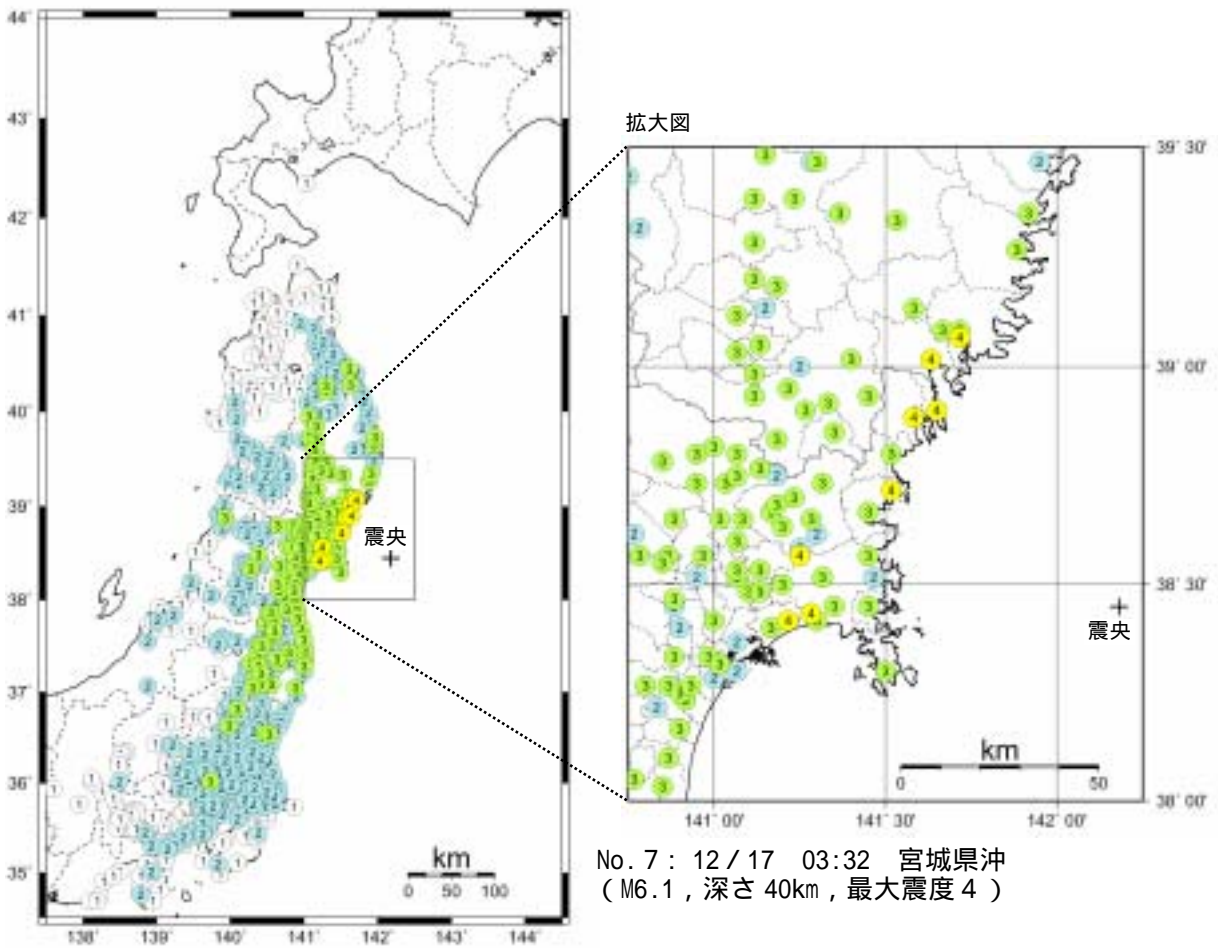


凡例

7	震度 7
6	震度 6 強
5	震度 6 弱
4	震度 5 強
3	震度 5 弱
2	震度 4
1	震度 3
0	震度 2
0	震度 1

No. 2 : 12 / 2 22:13 宮城県沖  
(M6.6, 深さ 40km, 最大震度 3)

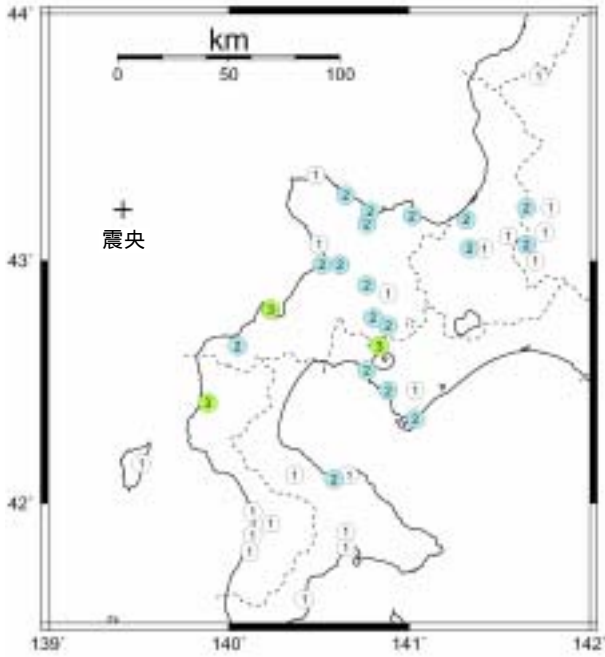
No. 5 : 12 / 5 07:20 宮城県沖  
(M5.5, 深さ 25km, 最大震度 3)



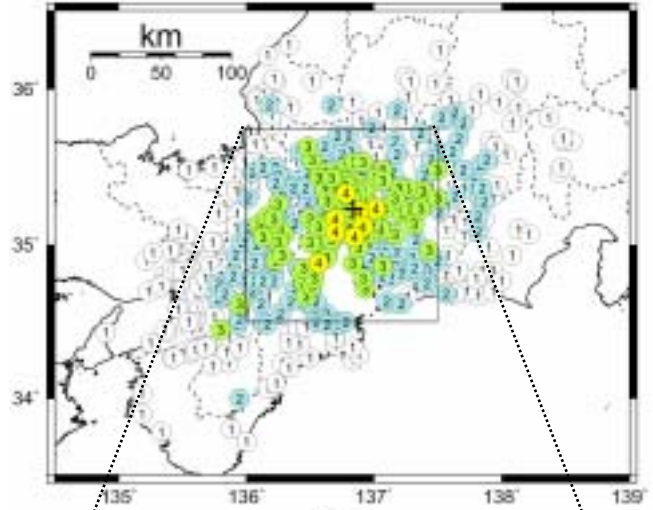
拡大図

No. 7 : 12 / 17 03:32 宮城県沖  
(M6.1, 深さ 40km, 最大震度 4)

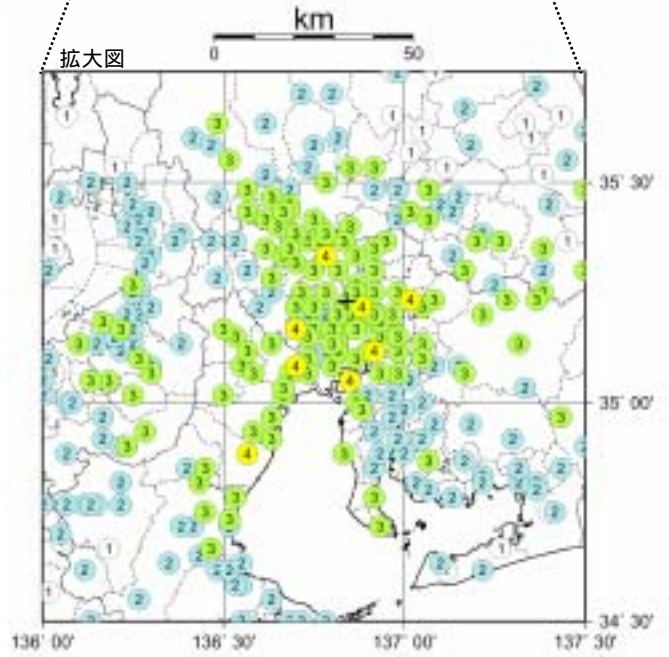
No. 6 : 12 / 13 06:01 北海道西方沖  
 (M5.5, 深さ 29km, 最大震度 3)



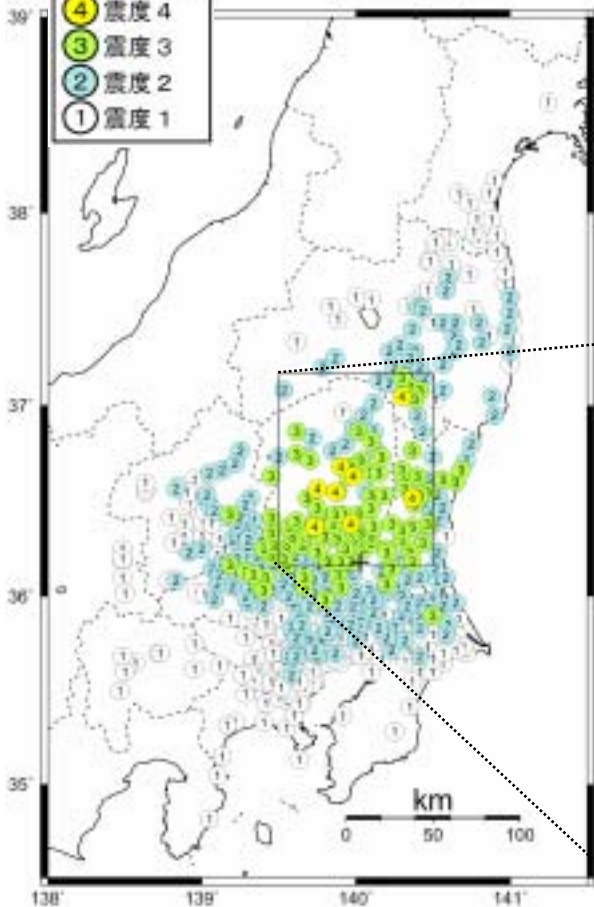
No. 8 : 12 / 24 11:01 愛知県西部  
 (M4.8, 深さ 43km, 最大震度 4)



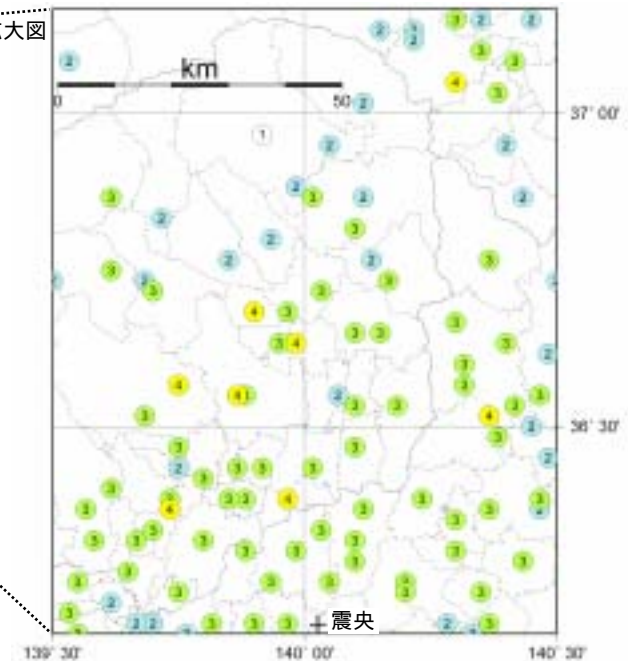
拡大図



- 凡例
- 震度 7
  - 震度 6 強
  - 震度 6 弱
  - 震度 5 強
  - 震度 5 弱
  - 震度 4
  - 震度 3
  - 震度 2
  - 震度 1



拡大図



No. 9 : 12 / 28 18:46 茨城県南部  
 (M4.8, 深さ 53km, 最大震度 4)

## 北海道地方の地震活動

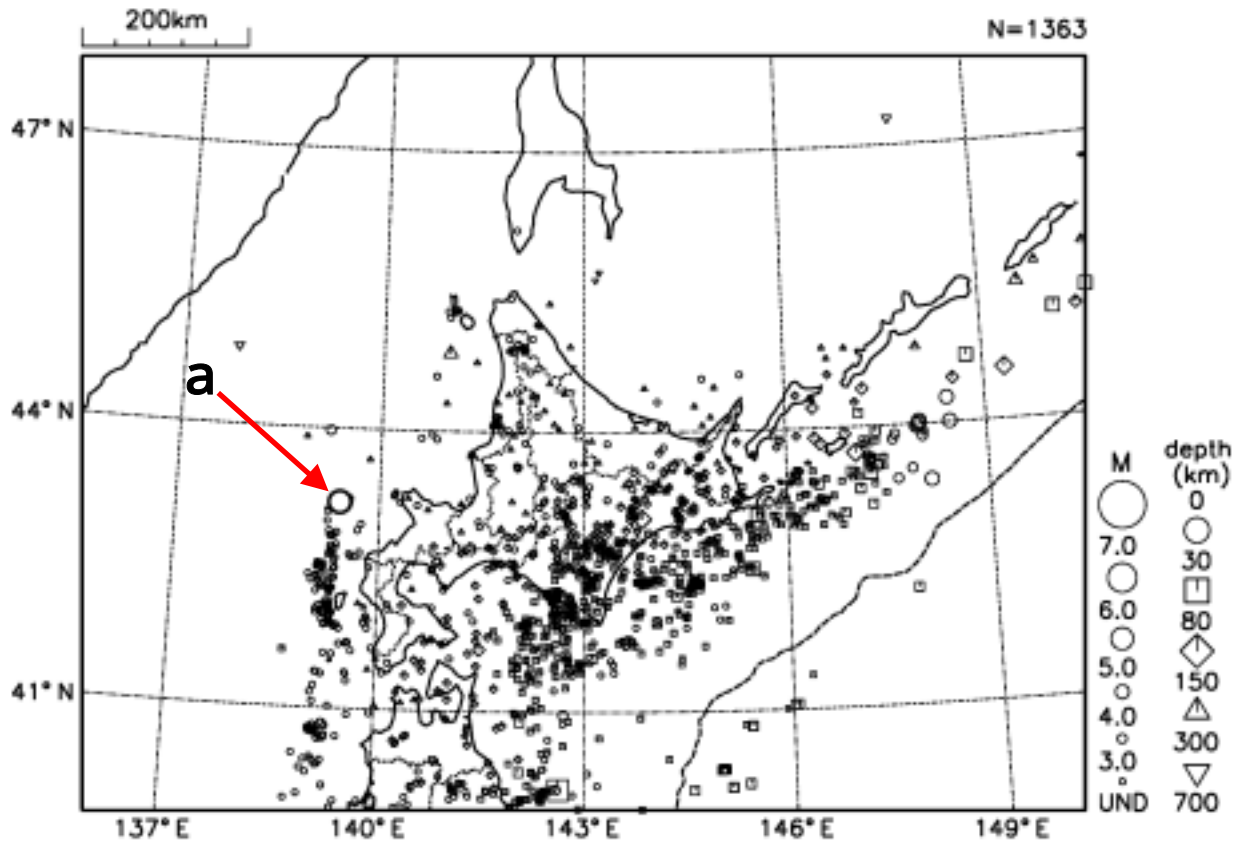


図3 北海道地方の震央分布図（2005年12月1日～12月31日）

### [概況]

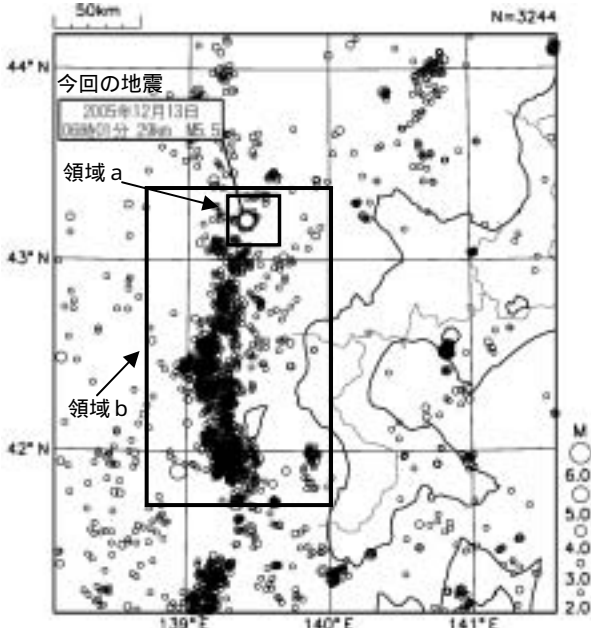
12月に北海道地方で震度1以上を観測した地震は9回（11月は10回）であった。12月中の主な活動は次のとおりである。

12月13日06時01分、北海道西方沖の深さ29kmでM5.5の地震（図3中のa）が発生し、北海道のせたな町、洞爺村、寿都町で震度3を観測したほか、北海道で震度2～1を観測した（p6を参照）。



## 12 月 13 日 北海道西方沖の地震

震央分布図（1997 年 10 月 1 日～2005 年 12 月 31 日  
深さ 0 km～50km M 2.0）



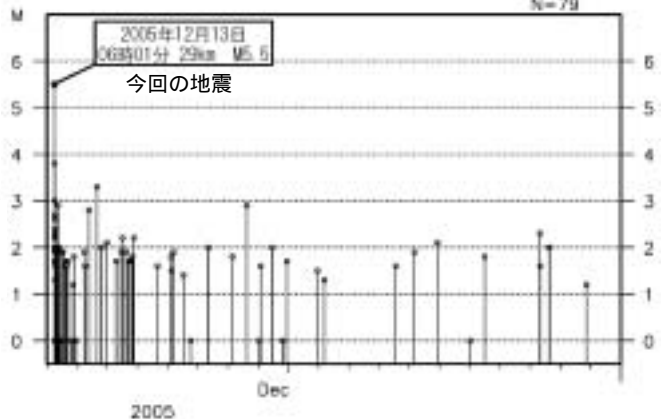
12月13日06時01分、北海道西方沖の深さ29kmでM5.5（最大震度3）の地震が発生した。この発震機構（CMT解）は東西方向に圧力軸を持つ逆断層型であった。余震活動は順調に減衰している。

この地震は、「平成5年（1993年）北海道南西沖地震」の余震域の北端付近で発生した。

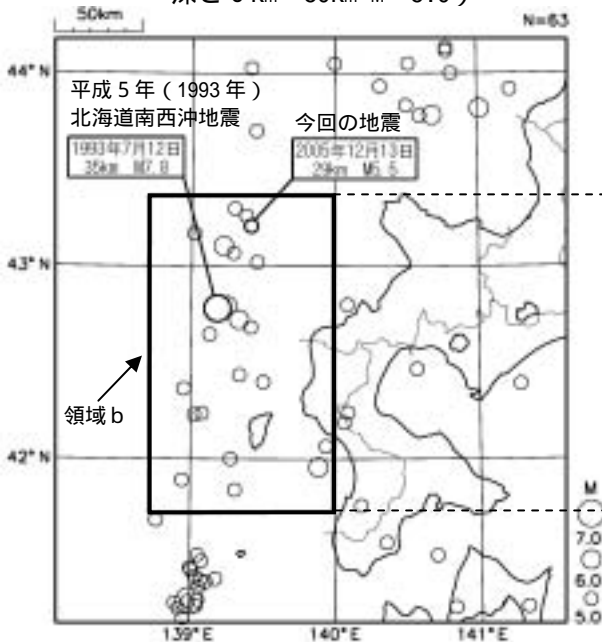
なお、領域b内でM5.0を超える地震としては、1994年以降2個目である。

領域a内のM - T図

（2005年12月13日～2005年12月31日、Mすべて）



震央分布図（1923年8月1日～2005年12月31日  
深さ0 km～50km M 5.0）

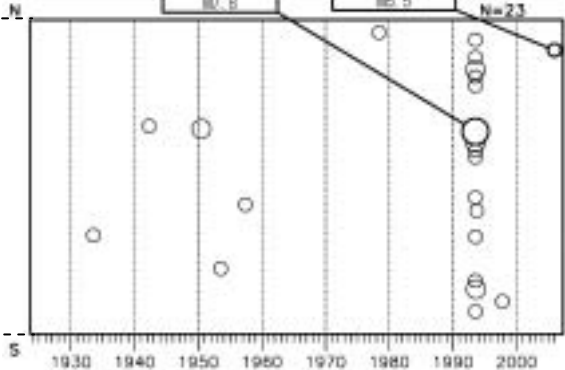


領域b内の南北時空間分布

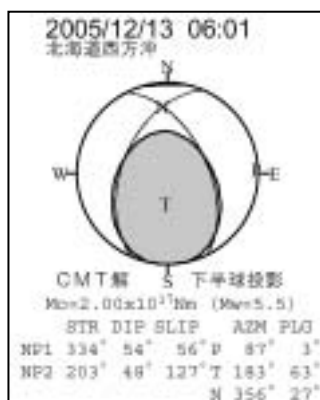
平成5年（1993年）

北海道南西沖地震

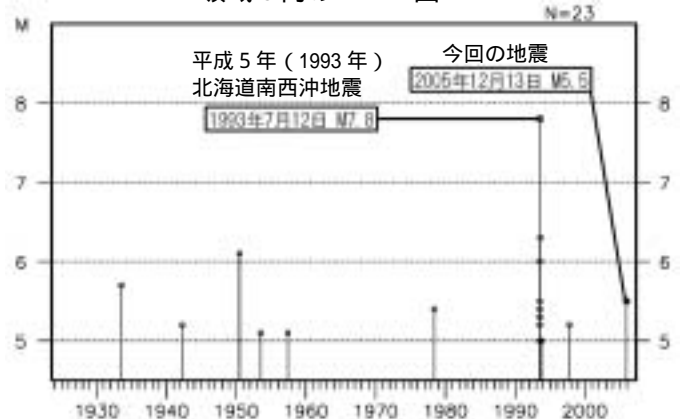
今回の地震



今回の地震の発震機構（CMT解）



領域b内のM - T図



## 東北地方の地震活動

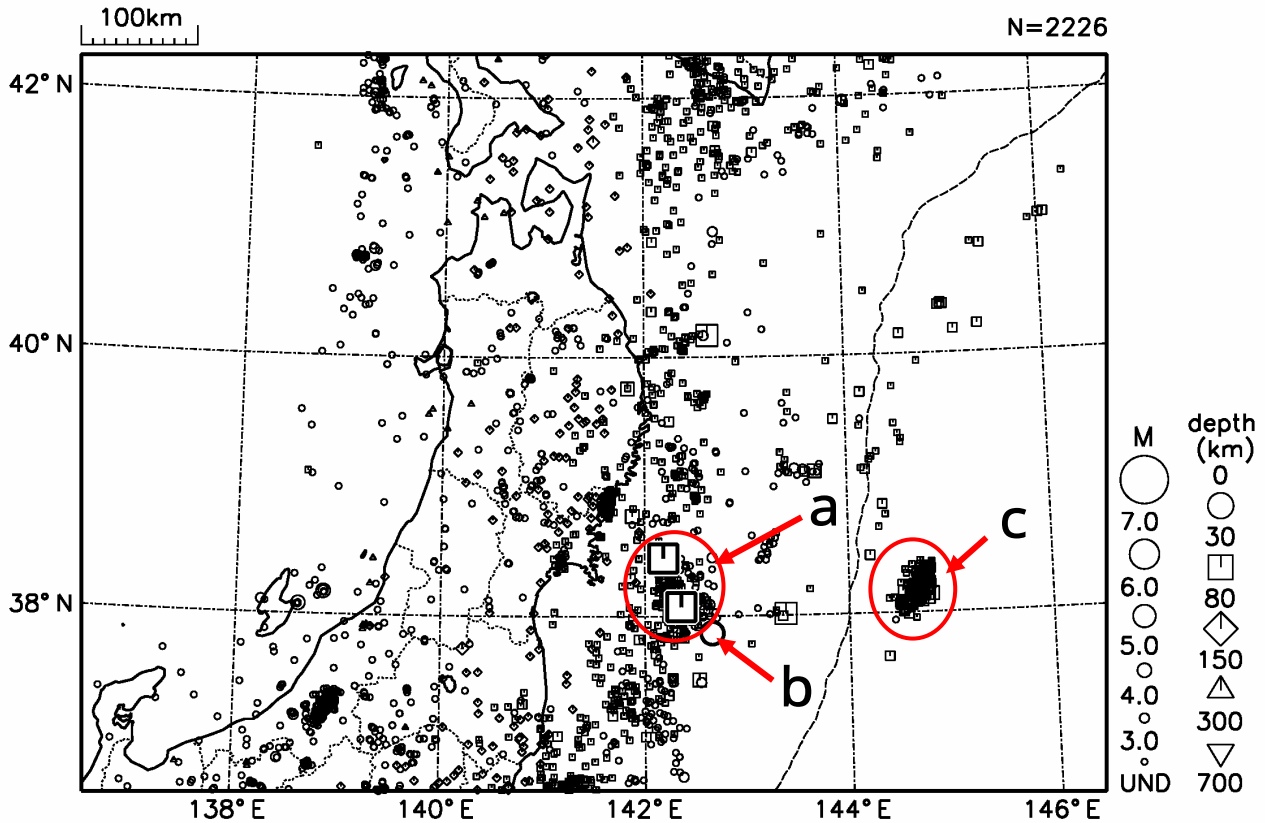


図 4 東北地方の震央分布図（2005 年 12 月 1 日～12 月 31 日）

### [ 概況 ]

12 月に東北地方で震度 1 以上を観測した地震は 24 回（11 月は 28 回）であった。  
12 月中の主な地震は次の通りである。

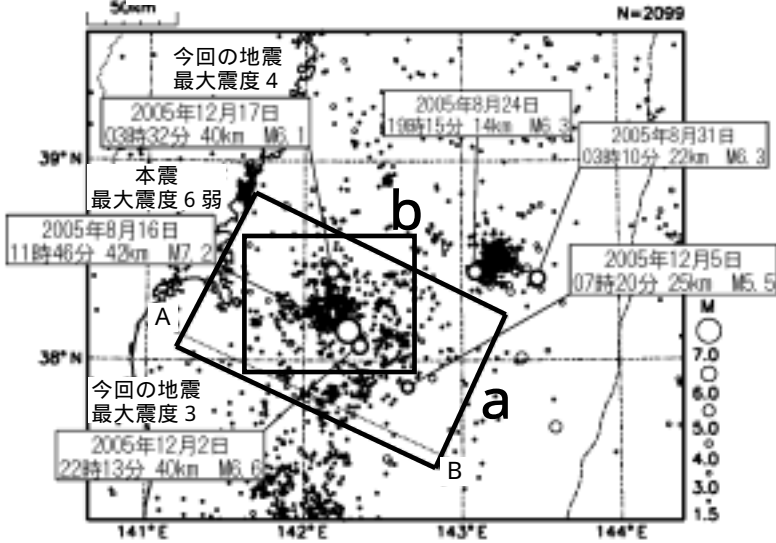
今年 8 月 16 日に発生した宮城県沖の地震（M7.2 最大震度 6 弱）の余震活動（図 4 中の a）は続いており、2 日 22 時 13 分、余震域の南東端付近の深さ 40km で M6.6 の地震があり、東北地方と関東地方の一部の 106 地点で震度 3 を観測したほか、北海道から中部地方にかけて震度 2～1 を観測した。また、17 日 03 時 32 分、余震域の北端の深さ 40km で M6.1 の地震があり、岩手県と宮城県の 8 地点で震度 4 を観測したほか、北海道南部から中部地方の一部にかけて震度 3～1 を観測した（p 8 参照）。

先月（11 月）15 日に発生した三陸沖の地震（M7.1、最大震度 3）の余震活動（図 4 中の c）は、全体的に減衰してきている（p 77 参照）。

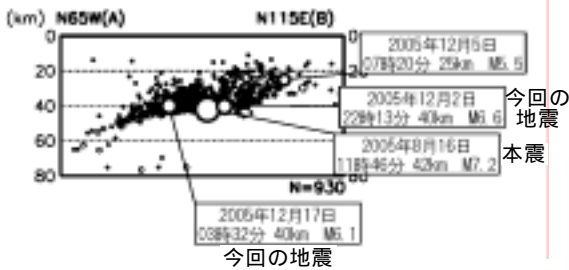
5 日 07 時 20 分、宮城県沖の深さ 25km で M5.5 の地震（図 4 中の b）があり、宮城県と福島県の 18 地点で震度 3 を観測したほか、東北地方から中部地方の一部にかけて震度 2～1 を観測した（p 9 参照）。

# 12月2日、17日 宮城県沖の地震

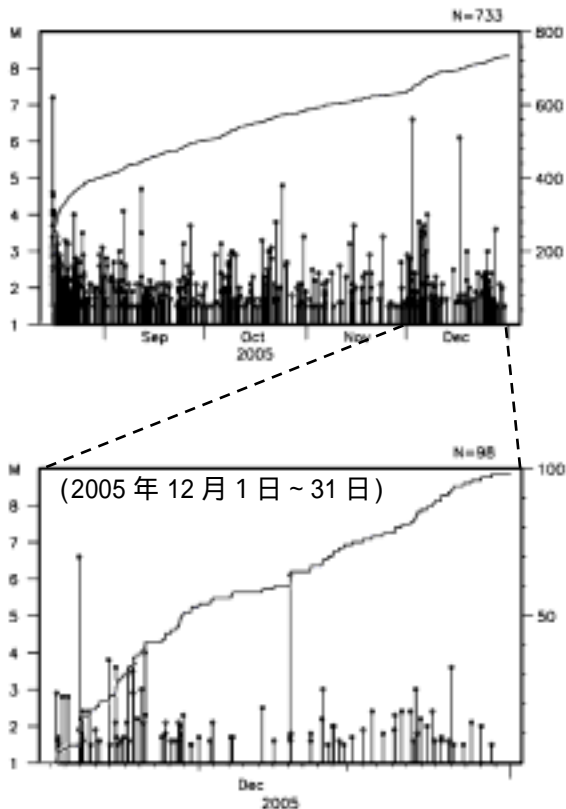
震央分布図  
 (2005年8月16日～2005年12月31日  
 深さ0km～80km M 1.5)



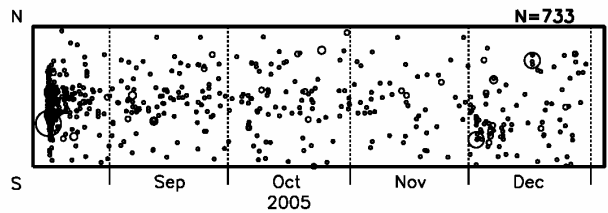
a領域の断面図 (A B 投影)



b領域のM-T図と回数積算図

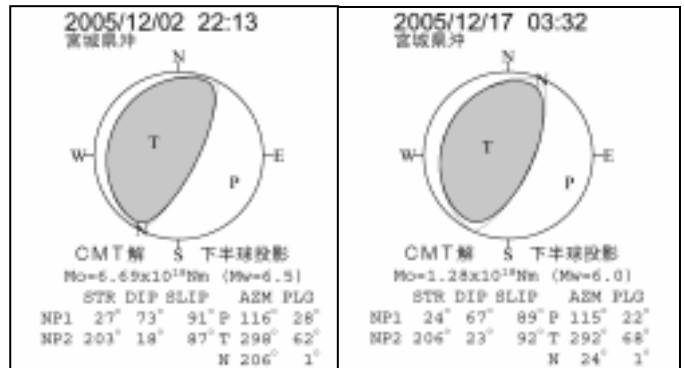


b領域の時空間分布図 (南北投影)



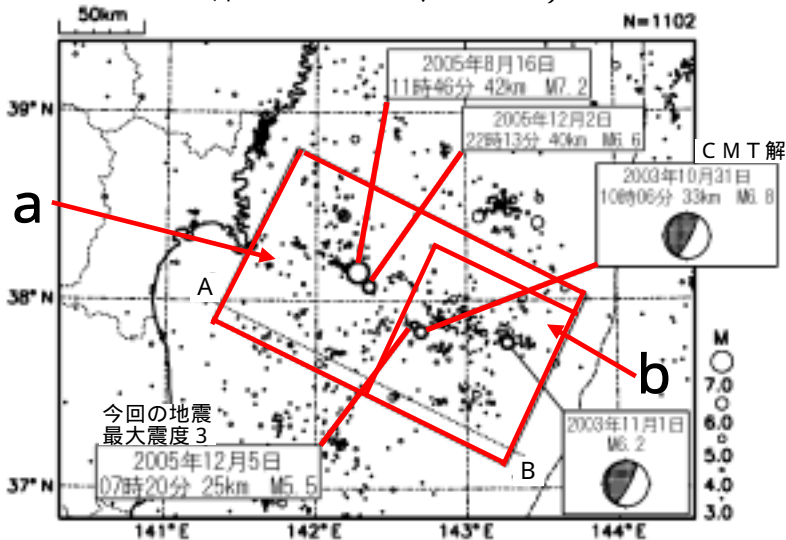
12月2日、17日の地震の発震機構

CMT解



## 12 月 5 日 宮城県沖の地震

震央分布図  
 (2003 年 10 月 1 日 ~ 2005 年 12 月 31 日、  
 深さ 0 km ~ 150 km、M 3.0)



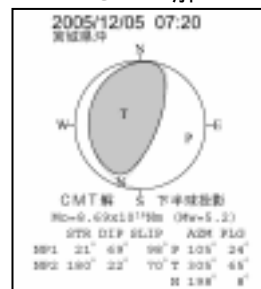
12 月 5 日 07 時 20 分に宮城県沖の深さ 25 km で M5.5 の地震 (最大震度 3) が発生した。

この地震の発震機構は、西北西 - 東南東に圧力軸を持つ逆断層型で、陸のプレートと太平洋プレートの境界で発生した地震である。

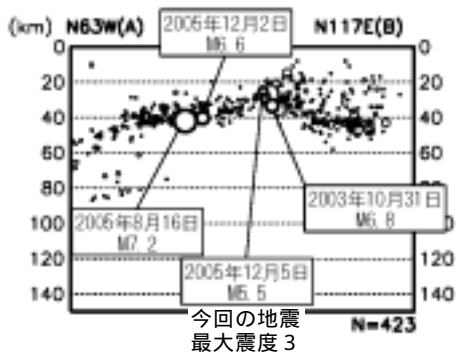
この地震は、2003 年 10 月 31 日の福島県沖の地震 (M6.8) とほぼ同じ場所で発生しており、2005 年 8 月 16 日の宮城県沖の地震 (M7.2) の余震域からは南東側に離れている。

今回の地震の後、地震活動が活発化する様子は見られない。

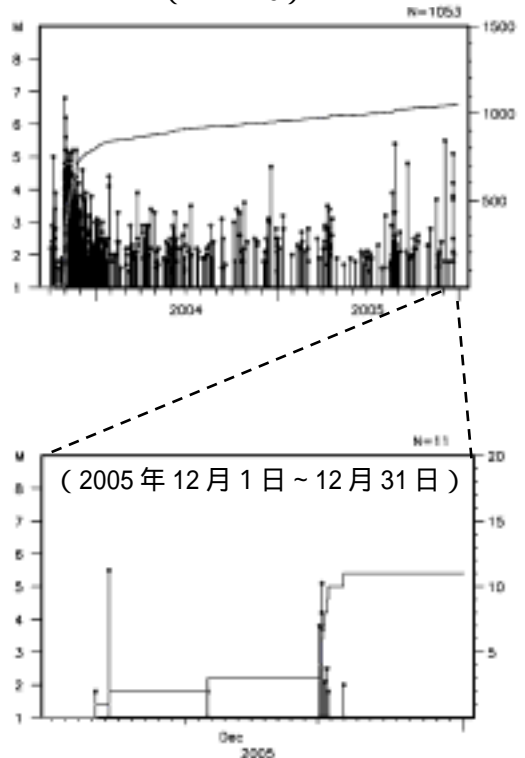
今回の地震の発震機構  
 CMT 解



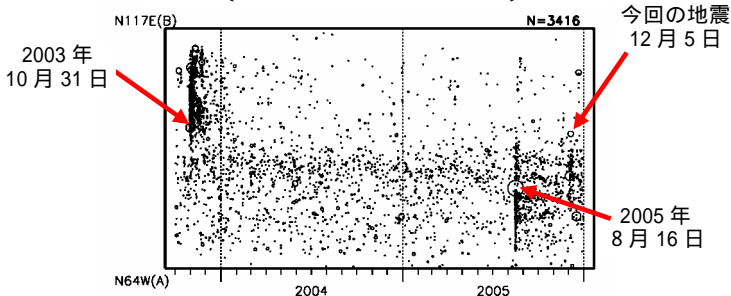
a 領域の断面図 (A B 投影)



b 領域の M - T 図と回数積算図  
 (M 1.5)



a 領域の時空間分布図  
 (A B 投影、M 1.5)



## 関東・中部地方の地震活動

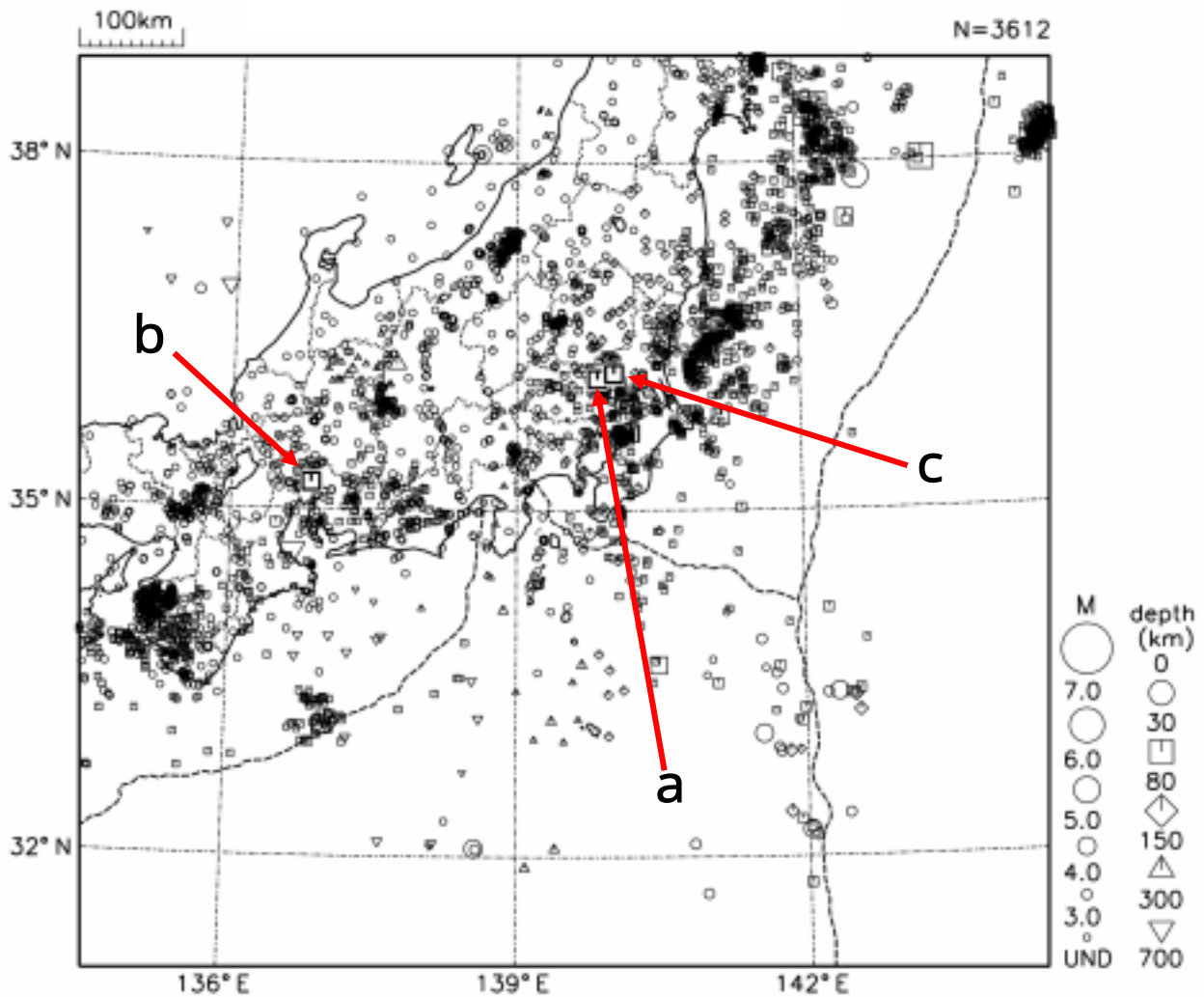


図5 関東・中部地方の震央分布図（2005年12月1日～12月31日）

### [概況]

12月に関東・中部地方で震度1以上を観測した地震は41回（11月は31回）であった。12月中の主な活動は次の通りである。

2日21時54分、茨城県南部でM4.2の地震(図5中のa)があり、茨城県と埼玉県で震度3を観測したほか、関東地方を中心に震度2～1を観測した（p11参照）。

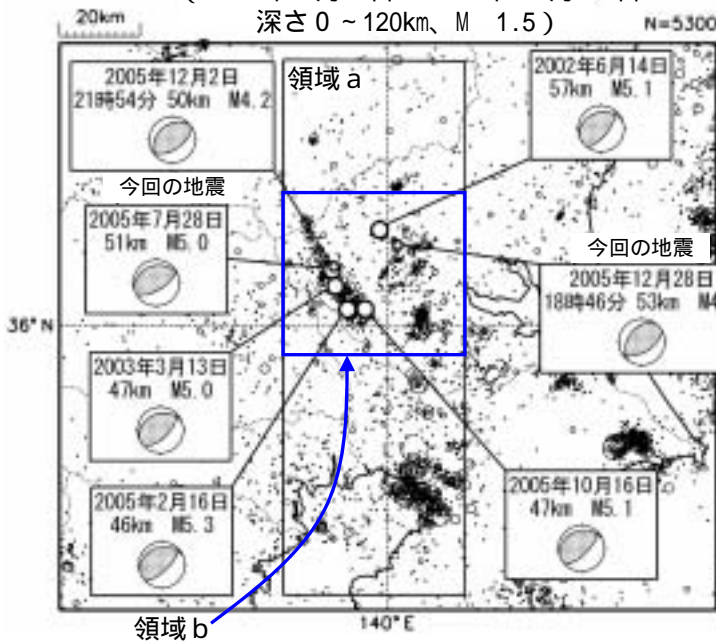
24日11時01分、愛知県西部でM4.8の地震(図5中のb)があり、愛知県と三重県で震度4を観測したほか、甲信越地方から近畿地方にかけて震度3～1を観測した（p12参照）。

28日18時46分、茨城県南部でM4.8の地震(図5中のc)があり、茨城県、福島県、栃木県で震度4を観測したほか、東北地方から東海、甲信越地方の一部にかけて震度3～1を観測した（p11参照）。

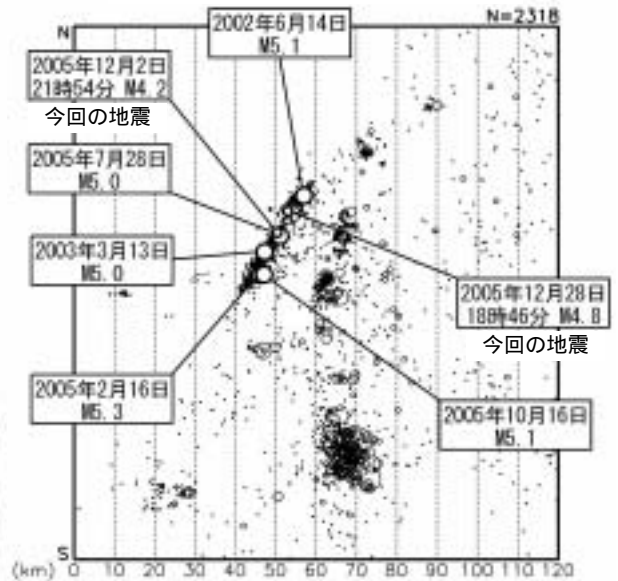
# 12月2日、28日 茨城県南部の地震

震央分布図

(2002年1月1日～2005年12月31日  
深さ0～120km、M 1.5)



領域 a 内の南北断面図

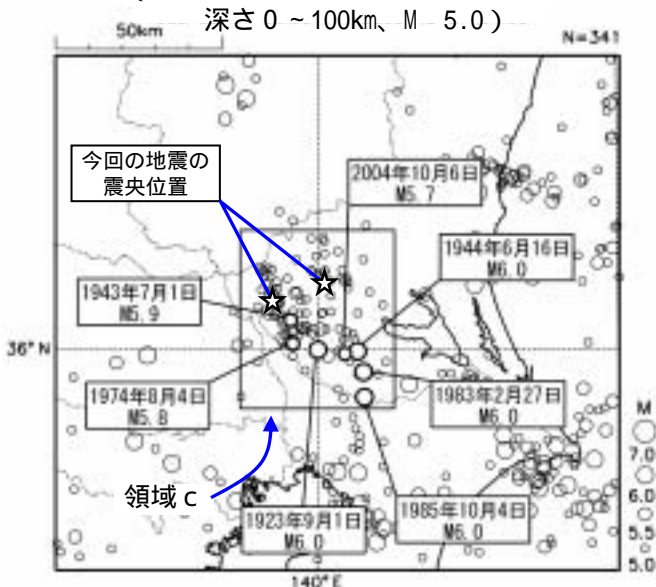


2005年12月2日21時54分および28日18時46分に茨城県南部で、それぞれ深さ50km、M4.2（最大震度3）、深さ53km、M4.8（最大震度4）の地震が発生した。発震機構はいずれも北西-南東方向に圧力軸を持つ逆断層型であり、フィリピン海プレートと陸のプレートの境界で発生した地震である。2日の地震の震源付近には活発な地震活動域があり、M5クラスの地震が度々発生している。28日の地震は、2日の地震の属する活動域からは東に離れているものの、付近では2002年6月14日にM5.1（最大震度4）の地震が発生するなど、M4を超える地震が時々発生している。

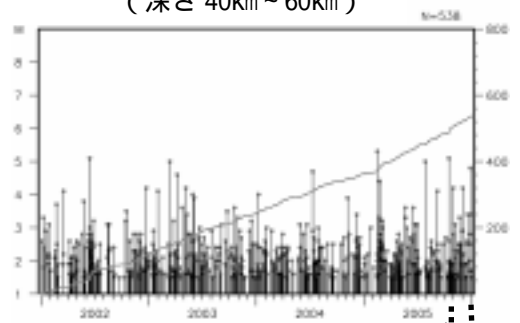
1923年8月以降、今回の地震の震央付近〔領域c〕ではM6.0以上の地震が4回観測されているが、1985年10月4日のM6.0（最大震度5）の地震以降、M6.0以上の地震は発生していない。

震央分布図

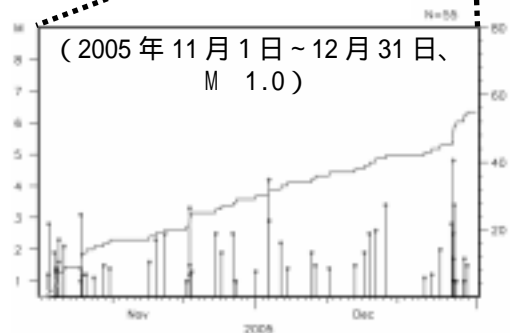
(1923年8月1日～2005年12月31日  
深さ0～100km、M 5.0)



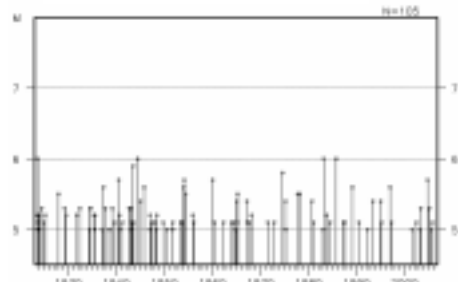
領域 b 内の M - T 図及び回数積算図  
(深さ40km～60km)



(2005年11月1日～12月31日、  
M 1.0)

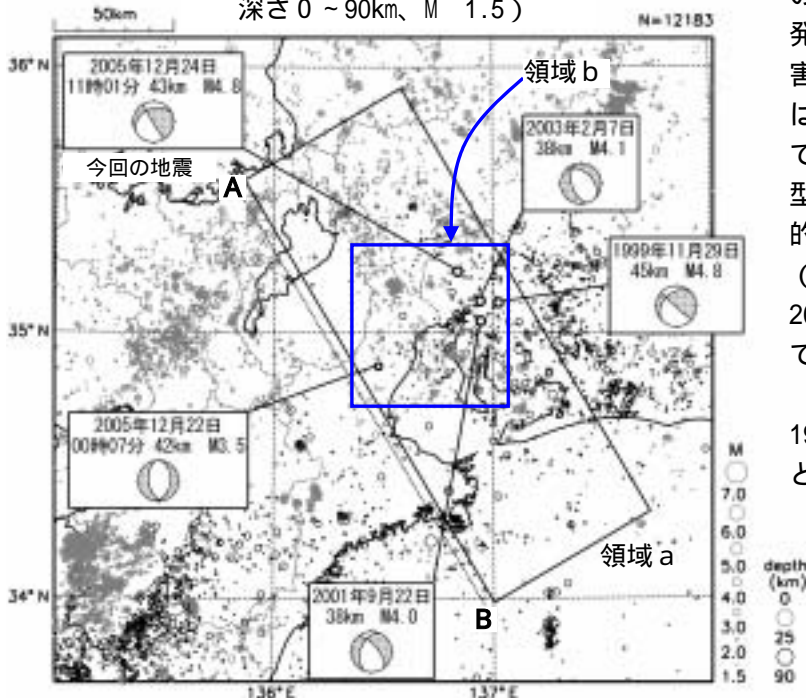


領域 c 内の M - T 図



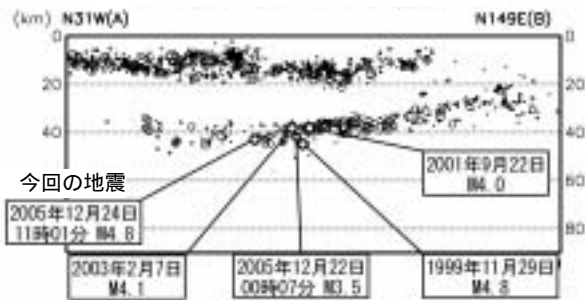
# 12 月 24 日 愛知県西部の地震

震央分布図  
（1997 年 10 月 1 日～2005 年 12 月 31 日  
深さ 0～90km、M 1.5）



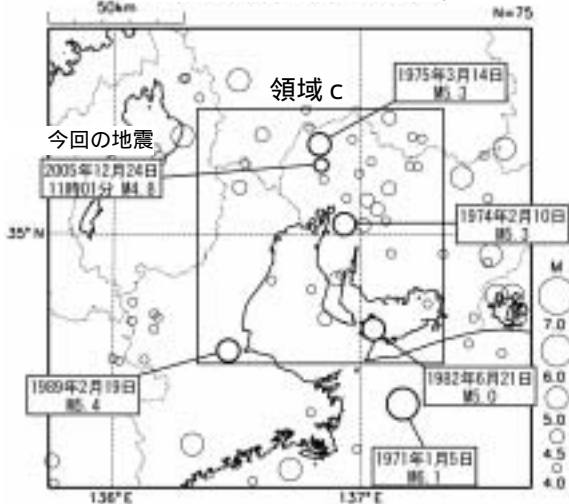
(25km 以深の地震を濃い で表示)

領域 a 内の断面図 (A - B 投影)



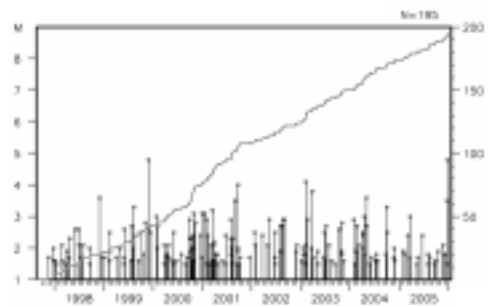
震央分布図

(1970 年 1 月 1 日～2005 年 12 月 31 日  
深さ 25～90km、M 4.0)



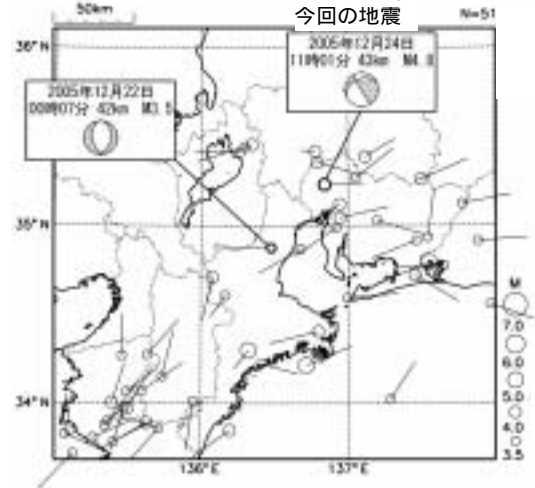
2005 年 12 月 24 日 11 時 01 分に愛知県西部の深さ 43km で M4.8 (最大震度 4) の地震が発生した。この地震により、負傷者 1 名の被害が生じた (総務省消防庁による)。この地震はフィリピン海プレート内部で発生した地震である。発震機構は東西方向に張力軸を持つ型であり、張力軸の向きは周辺の地震と調和的である。付近では 1999 年 11 月 29 日に M4.8 (最大震度 4) の地震が発生している。なお、2005 年 12 月 22 日 00 時 07 分には三重県北部で M3.5 (最大震度 1) の地震が発生している。1970 年以降、今回の地震の震源付近では 1975 年 3 月 14 日に M5.3 の地震が発生するなど、M5.0 以上の地震が 4 回観測されている。

領域 b 内の M - T 図及び回数積算図



発震機構分布図 (T 軸表示)

(2000 年 1 月 1 日～2005 年 12 月 31 日  
深さ 25～90km、M 3.5)



領域 c 内の M - T 図



## 近畿・中国・四国地方の地震活動

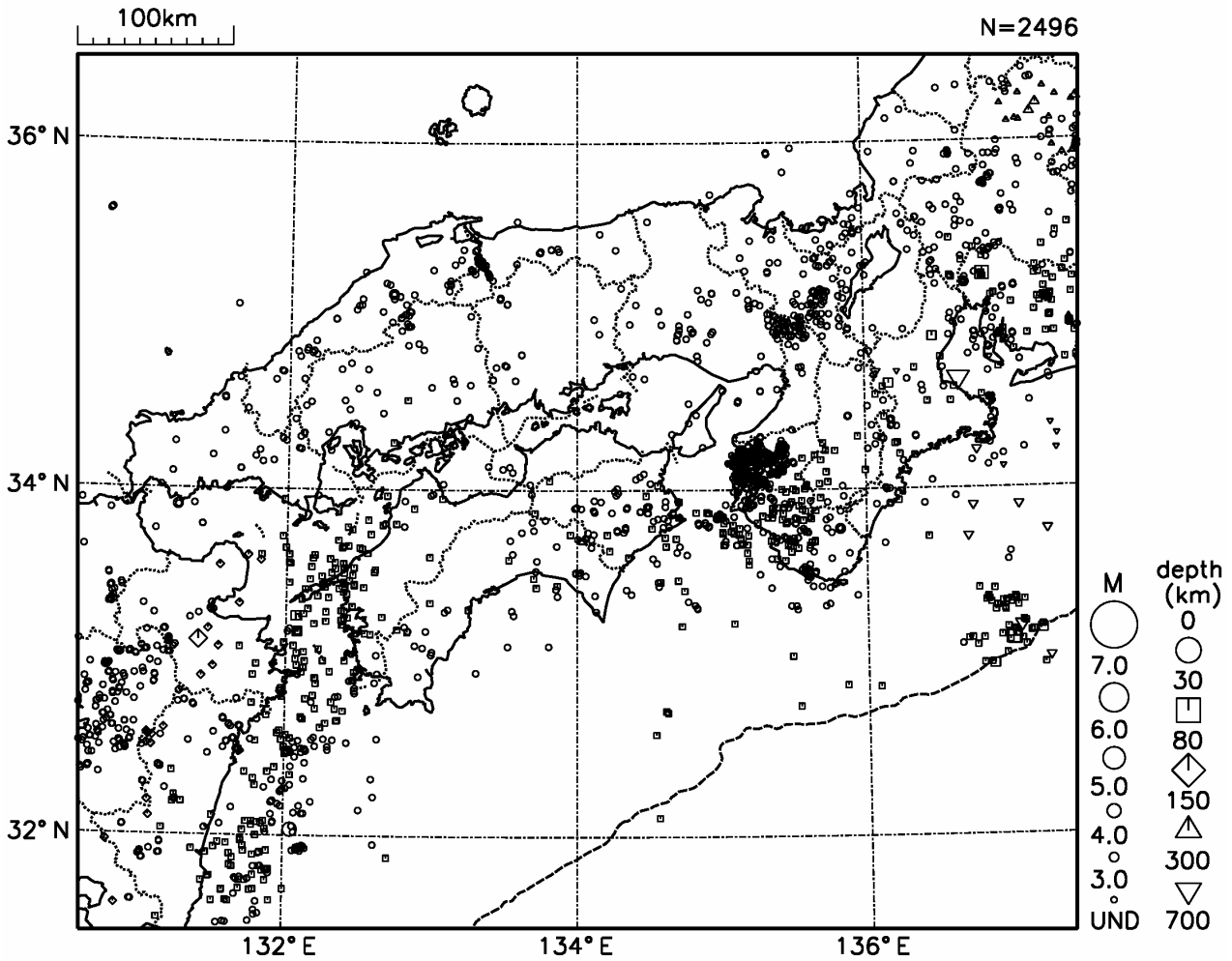


図6 近畿・中国・四国地方の震央分布図（2005年12月1日～12月31日）

### [概況]

12月に近畿・中国・四国地方で震度1以上を観測した地震は20回（11月は13回）であった。12月中、特に目立った活動はなかった。



## 九州地方の地震活動

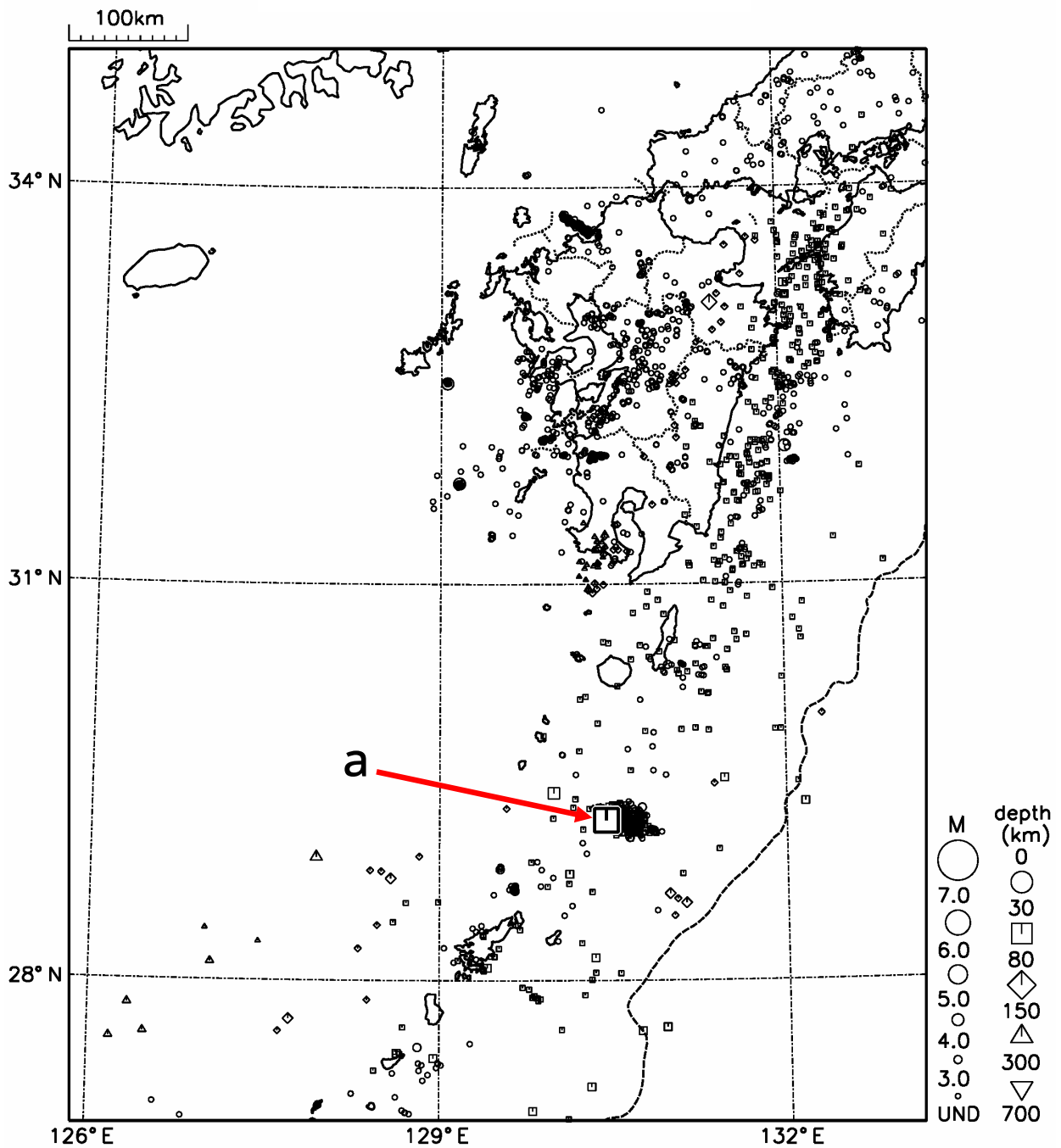


図 7 九州地方の震央分布図（2005 年 12 月 1 日～12 月 31 日）

### [ 概況 ]

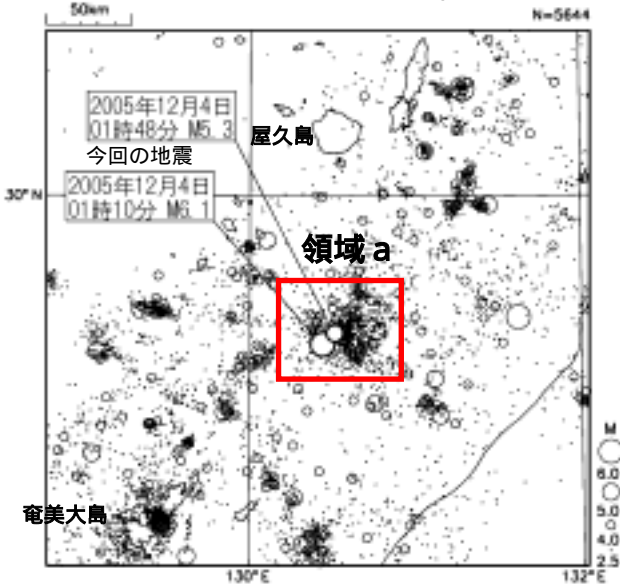
12 月に九州地方で震度 1 以上を観測した地震は 25 回（11 月は 11 回）であった。12 月中の主な活動は次の通りである。

4 日 01 時 10 分、奄美大島近海で M6.1 の地震（図 7 中の a）があり、鹿児島県の 5 地点で震度 3 を観測したほか、薩南諸島から宮崎県の一部にかけて震度 2 ～ 1 を観測した（p15 参照）。

# 12 月 4 日 奄美大島近海の地震

震央分布図

(1997 年 10 月 1 日 ~ 2005 年 12 月 31 日  
深さ 0 ~ 100km、M 2.5)

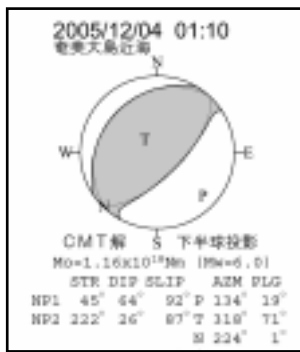


2005 年 12 月 4 日 01 時 10 分に奄美大島近海で M6.1 の地震 (最大震度 3) が発生した。発震機構は北西 - 南東方向に圧力軸を持つ逆断層型であった。

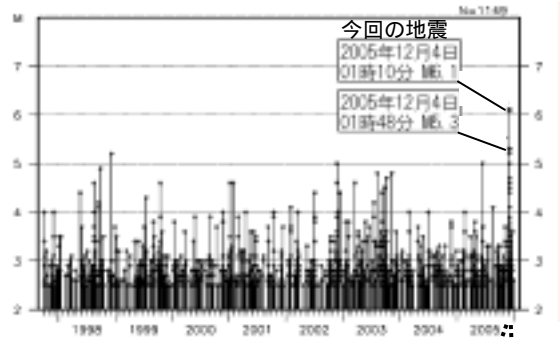
M5.0 以上の余震の 3 回 (最大の余震は同日 01 時 48 分に発生した M5.3 [最大震度 3] の地震) を含む、130 回を超える余震が発生するなど余震活動は活発であったが、一週間程度でほぼ収束した。

今回の地震の震源付近では、1923 年 8 月以降、M6.0 以上の地震が、10 年間に 1 回程度発生しており、最近では 1997 年 1 月 18 日の地震 (M6.2、最大震度 4) 以来であった。

発震機構 (CMT 解)

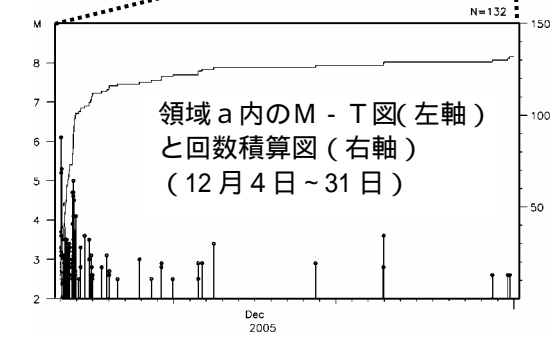
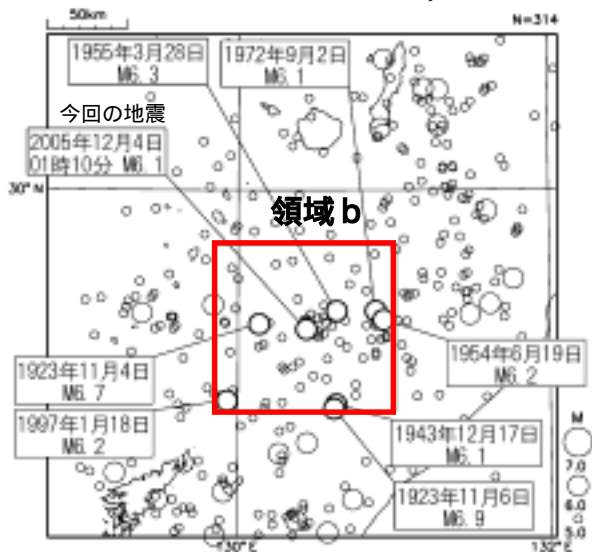


領域 a 内の M - T 図

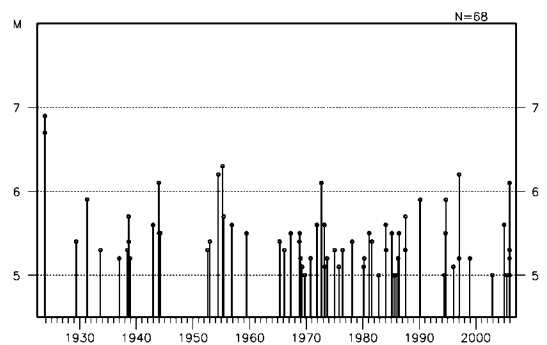


震央分布図

(1923 年 8 月 1 日 ~ 2005 年 12 月 31 日  
深さ 0 ~ 100km、M 5.0)



領域 b 内の M - T 図



領域 b 内の M6.0 以上の地震にコメントをつけた

## 沖縄地方の地震活動

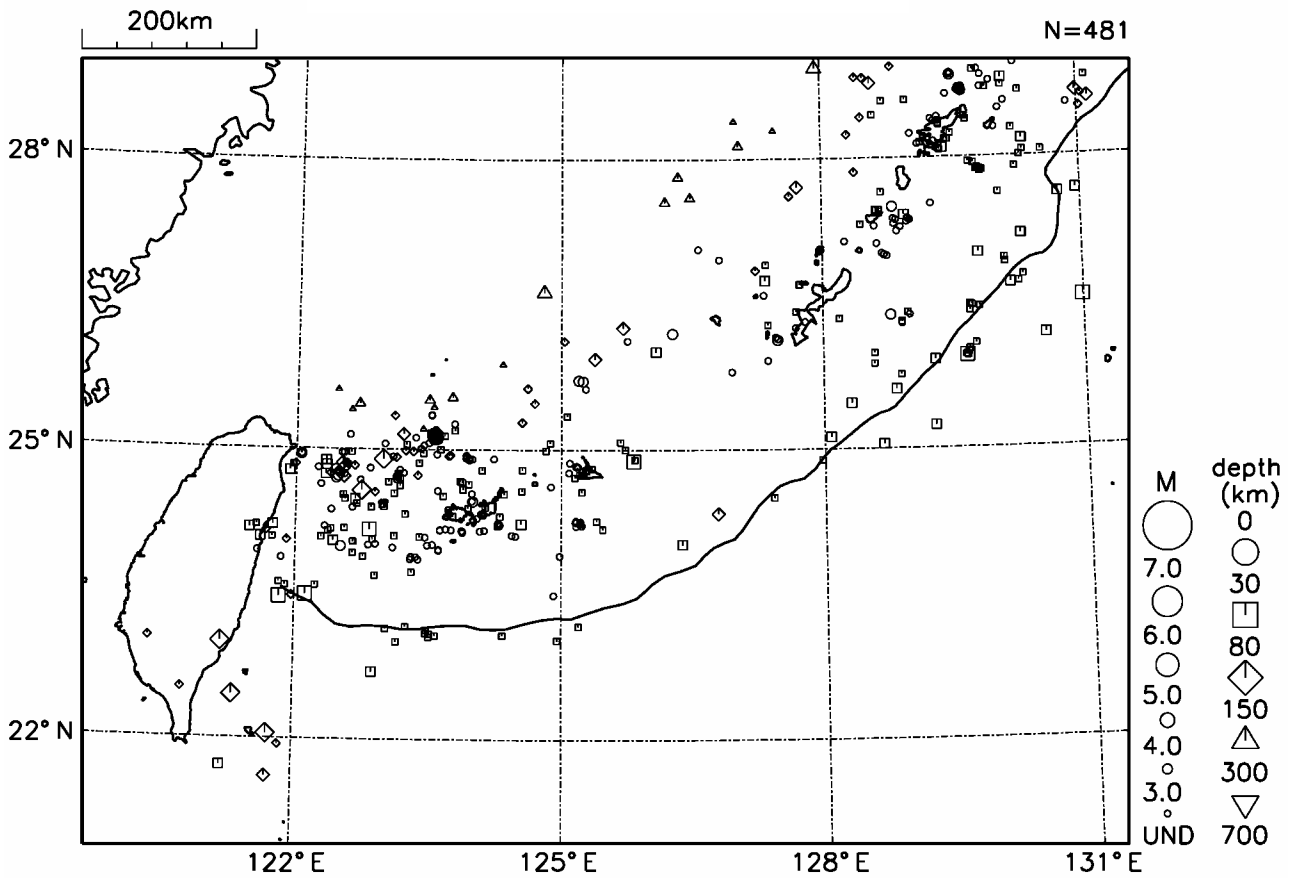


図 8 沖縄地方の震央分布図

### 【概況】

12月に沖縄地方で震度1以上を観測した地震は1回（11月は2回）であった。  
12月中、特に目立った活動はなかった。

## 東海地震の想定震源域及びその周辺の地震活動

### [概況]

愛知県西部の深さ 43km で M4.8（最大震度 4）の地震が発生した。

### [地震防災対策強化地域判定会委員打合せ会検討結果]

12 月 26 日に気象庁において第 236 回地震防災対策強化地域判定会委員打合せ会（定例会）を開催し、気象庁は「最近の東海地域とその周辺の地震・地殻活動」として次のコメントを発表した（図 2、図 4～9）。

現在のところ、東海地震に直ちに結びつくような変化は観測されていません。

全般的には顕著な地震活動はありません。浜名湖直下で通常より活動レベルの低い状態が続いていますが、その他の地域では概ね平常レベルです。

東海地域及びその周辺における、プレート境界のゆっくり滑りに起因すると思われる長期的な地殻変動は、最近やや緩和する傾向が認められます。

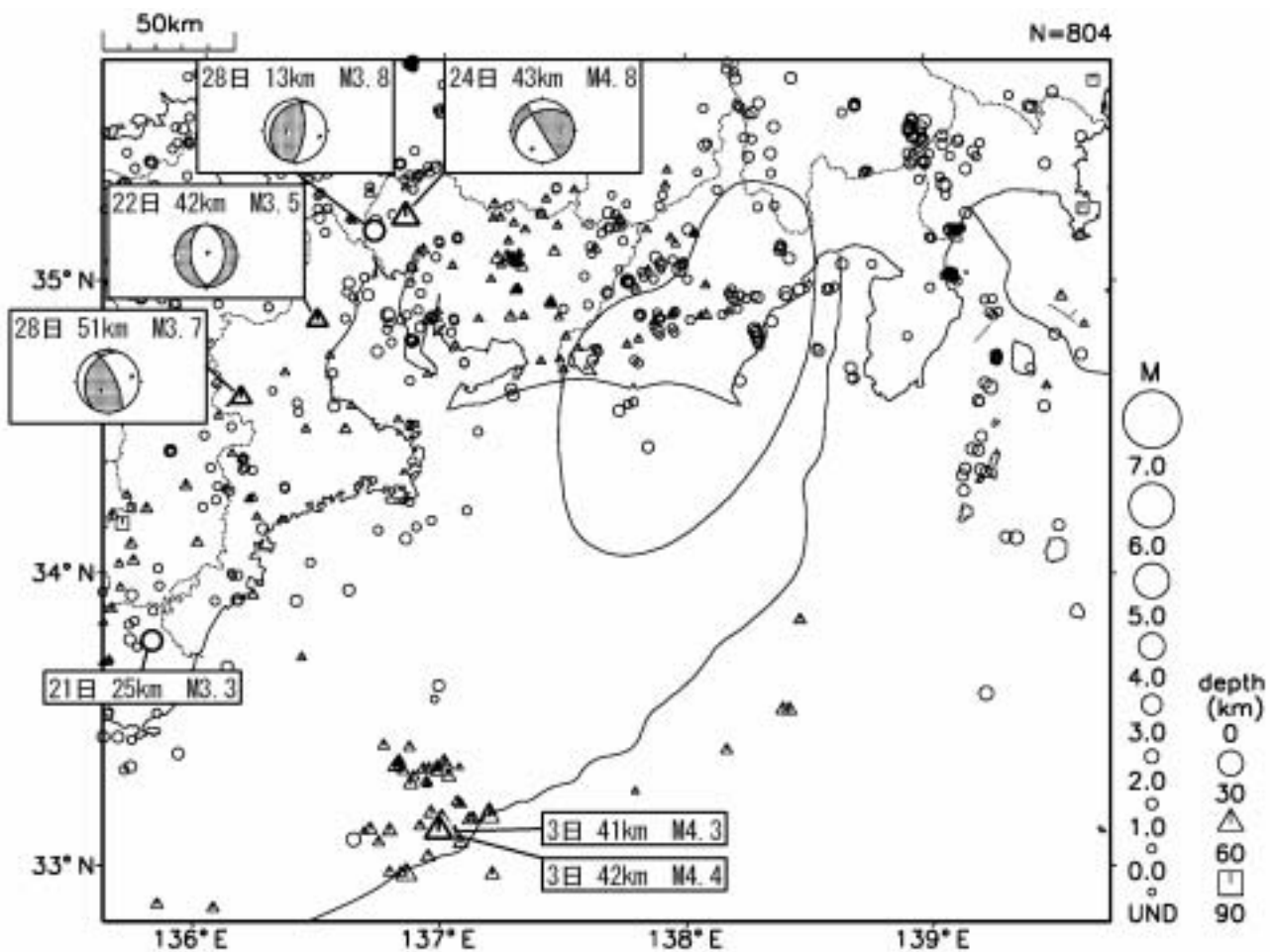


図 1 震央分布図（2005 年 12 月 1 日～31 日：深さ 90km 以浅、M すべて。M3.0 以上の地震（東海道沖は M4.0 以上）に「日、深さ、M」を付けた。すぐ下の図は P 波初動による発震機構（下半球投影）。図中のなすび型の領域は東海地震の想定震源域。）

3 日 10 時 39 分と 11 時 01 分に、紀伊半島沖の深さ 41km と 42km でそれぞれ M4.3 と M4.4 の地震があり、いずれも最大震度 1 を観測した。昨年の 9 月 5 日に紀伊半島南東沖[東海道沖]の深さ 44km で発生した M7.4 の地震の余震と考えられる（p19 参照）。

21 日 21 時 41 分、和歌山県南部の深さ 25km で M3.3 の地震があり、最大震度 2 を観測した。22 日 00 時 07 分、三重県北部の深さ 42km で M3.5 の地震があり、最大震度 1 を観測した。発震機構は東西方向に張力軸を持つ正断層型で、フィリピン海プレート内部で発生した地

震である。

24 日 11 時 01 分、愛知県西部の深さ 43km で M4.8 の地震があり、最大震度 4 を観測した。発震機構は東西方向に張力軸を持つ横ずれ断層型で、フィリピン海プレート内部で発生した地震である（p12 参照）。

28 日 11 時 18 分、三重県中部の深さ 51km で M3.7 の地震があり、最大震度 3 を観測した。発震機構は東西方向に圧力軸を持つ逆断層型で、フィリピン海プレート内部で発生した地震である。（p20 参照）

28 日 14 時 52 分、愛知県西部の深さ 13km で M3.8 の地震があり、最大震度 2 を観測した。発震機構は東南東 - 西北西方向に圧力軸を持つ逆断層型で、陸域の地殻内で発生した地震である。

注：本文中の番号は、図 1 中の数字に対応する。

[東海地域の地震活動の頁で使われる用語]

・「想定震源域」(図 1) と「固着域」(図 4)

東海地震発生時には、「固着域」(プレート間が強く「くっついている」と考えられている領域)あるいはその周辺の一部からゆっくりにしたずれ(前兆すべり)が始まり、最終的には「想定震源域」全体が破壊すると考えられている。

・「クラスタ除去」(図 4, 5)

地震は時間空間的に群(クラスタ: cluster)をなして起きることが多くある。「本震とその後に起きる余震」、「群発地震」などが典型的な群(クラスタ)で、余震活動等の影響を取り除いて地震活動全体の推移を見ることを「クラスタ除去」と言う。震央距離が 3 km 以内、発生時間差が 7 日以内の地震をクラスタと見なし、最大地震で代表させている。

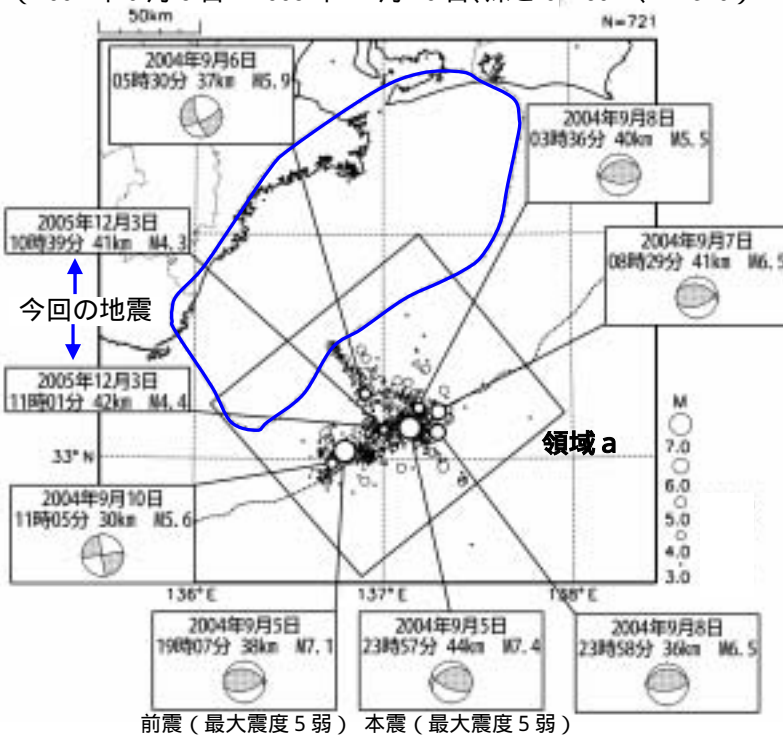
・東海地域の地震活動

大規模な地震から国民の生命・財産を保護することを目的として、昭和 53 年(1978 年)12 月に施行された「大規模地震対策特別措置法」では、大規模な地震の発生のおそれがあり、その地震によって大きな被害が予想されるような地域をあらかじめ「地震防災対策強化地域(以下、「強化地域」という。))として指定し、地震予知のための観測施設の整備を強化し、あらかじめ地震防災に関する計画をたてる等、各種の措置を講じることとしている。強化地域は平成 14 年(2002 年)4 月に見直しが行われ、現在、静岡県全域と東京都、神奈川・山梨・長野・岐阜・愛知及び三重の各県にまたがる 216 市町村(平成 17 年 4 月現在)が強化地域に指定されている。強化地域では、マグニチュード 8 クラスと想定されている大地震(東海地震)が起こった場合、震度 6 弱以上(一部地域では震度 5 強程度)になり、沿岸では大津波の来襲が予想されている。気象庁では東海地震の直前の前兆現象を捕らえるため、地震、地殻変動等の観測データを常時監視している。

# 12 月 3 日 紀伊半島沖の地震

## 震央分布図

（2004 年 9 月 5 日～2005 年 12 月 20 日、深さ 0～60km、M 3.0）

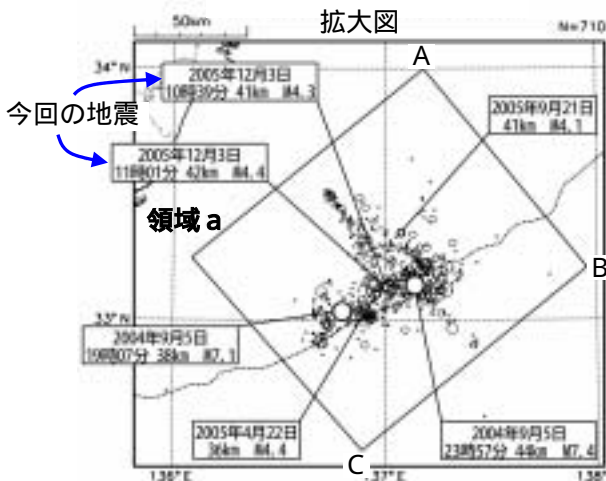


2005 年 12 月 3 日 10 時 39 分および 11 時 01 分に紀伊半島沖で、それぞれ M4.3 (最大震度 1)、M4.4 (最大震度 1) の地震が発生した。これらの地震は、紀伊半島南東沖 [ 東海道沖 ] の地震 (2004 年 9 月 5 日 23 時 57 分、M7.4、最大震度 5 弱) の余震である。

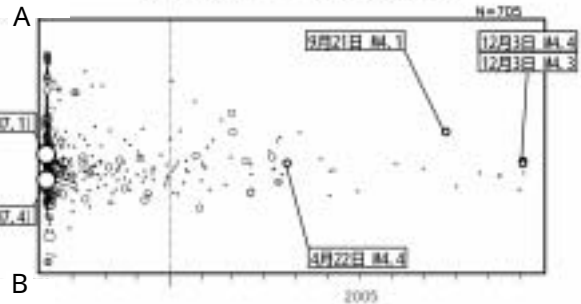
紀伊半島南東沖の地震の余震は、最近では M3.0 を超える地震が月に 2～3 回程度となっている。M4.0 以上の地震は 2005 年 9 月 21 日の M4.1 の地震以来であり、震度 1 以上を観測した地震は 2005 年 4 月 22 日の M4.4 の地震 (最大震度 1) 以来である。

○ : 東南海地震の想定震源域  
 ( 図中の発震機構は CMT 解 )

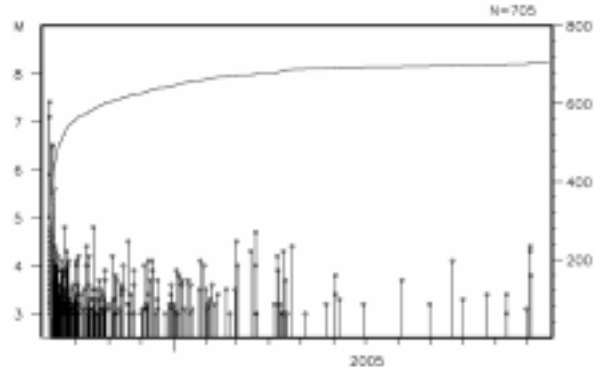
## 拡大図



## 領域 a 内の時空間分布図 (A - B 投影)



## 領域 a 内の M - T、回数積算図



## 領域 a 内の時空間分布図 (B - C 投影)

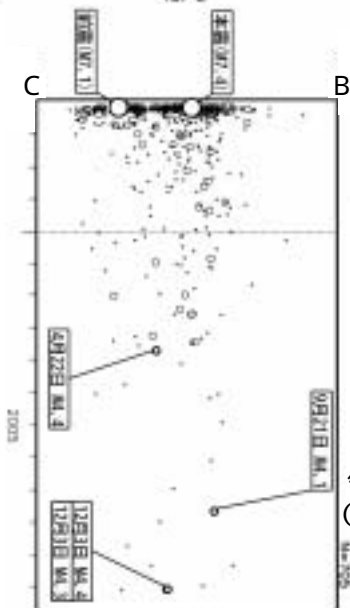
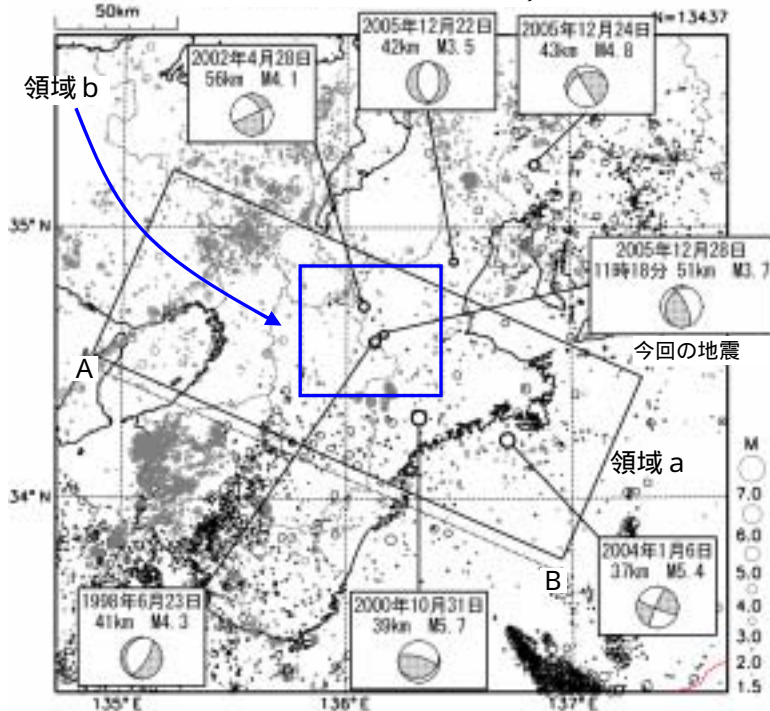


図 2 紀伊半島沖の地震

# 12 月 28 日 三重県中部の地震

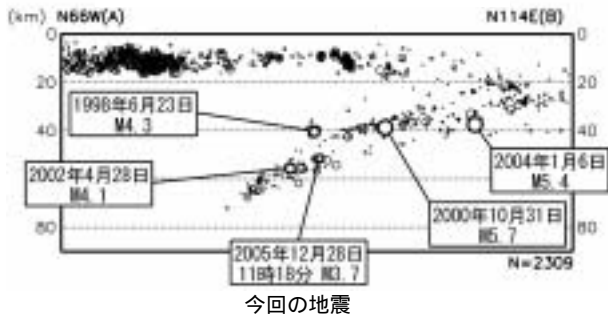
震央分布図

(1997 年 10 月 1 日 ~ 2005 年 12 月 31 日  
深さ 0 ~ 90km、M 1.5)



(25km 以深の地震を濃い で表示)

領域 a 内の断面図 (A - B 投影)



震央分布図

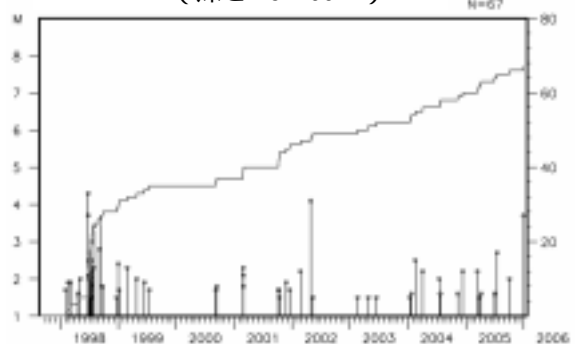
(1970 年以降、深さ 25 ~ 90km、M 4.0)



2005 年 12 月 28 日 11 時 18 分に三重県中部の深さ 51km で M3.7 (最大震度 3) の地震が発生した。発震機構は東西方向に圧力軸を持つ逆断層型で、フィリピン海プレート内部で発生した地震である。今回の地震の震源付近では 1998 年 6 月 23 日に M4.3 (最大震度 4)、2002 年 4 月 28 日に M4.1 (最大震度 2) の地震が発生している。

1970 年以降、今回の地震の震源付近では M4 クラスの地震が時々発生しているが、M5.0 を超える地震は 1989 年 2 月 19 日に M5.4 の地震 (最大震度 3) が発生しているのみである。

領域 b 内の M - T 図及び回数積算図  
(深さ 25 ~ 90km)



領域 c 内の M - T 図

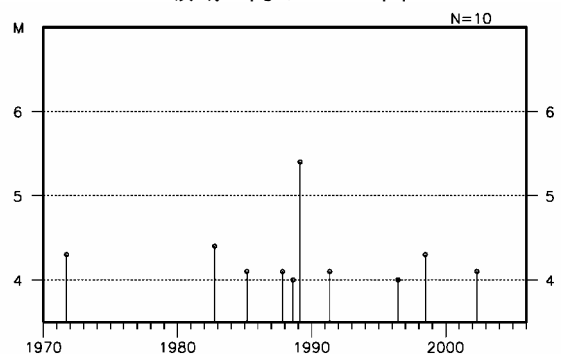


図 3 三重県中部の地震

### 東海地域の地震活動指数 (クラスタを除いた地震回数による)

2005 年 12 月 24 日 現在

	① 固着域		② 愛知県		③ 浜名湖			④ 駿河湾
	地殻内	フィリピン海プレート	地殻内	フィリピン海プレート	フィリピン海プレート内			全域
					西側	全域	東側	
短期活動指数	5	4	4	5	5	2	1	5
短期地震回数 (平均)	8 (6.18)	4 (5.83)	4 (4.37)	14 (12.63)	3 (2.38)	3 (6.08)	0 (3.70)	7 (6.18)
中期活動指数	5	3	4	4	4	1	0	4
中期地震回数 (平均)	22 (18.53)	13 (17.50)	11 (13.11)	38 (37.90)	4 (4.76)	5 (12.15)	1 (7.39)	12 (12.37)

\* Mしきい値：

M<sub>2</sub>1.1：固着域、愛知県、浜名湖、M<sub>2</sub>1.4：駿河湾

\* クラスタ除去：

震央距離が $\Delta r$ 以内、発生時間差が $\Delta t$ 以内の地震をグループ化し、最大地震で代表させる。

$\Delta r=3\text{km}$ 、 $\Delta t=7$ 日：固着域、愛知県、浜名湖

$\Delta r=10\text{km}$ 、 $\Delta t=10$ 日：駿河湾

\* 対象期間：

短期：30日間（固着域、愛知県）、90日間（浜名湖、駿河湾）

中期：90日間（固着域、愛知県）、180日間（浜名湖、駿河湾）

\* 基準期間：

1997年—2001年（5年間）：固着域、愛知県、1998年—2000年（3年間）：浜名湖

1991年—2000年（10年間）：駿河湾

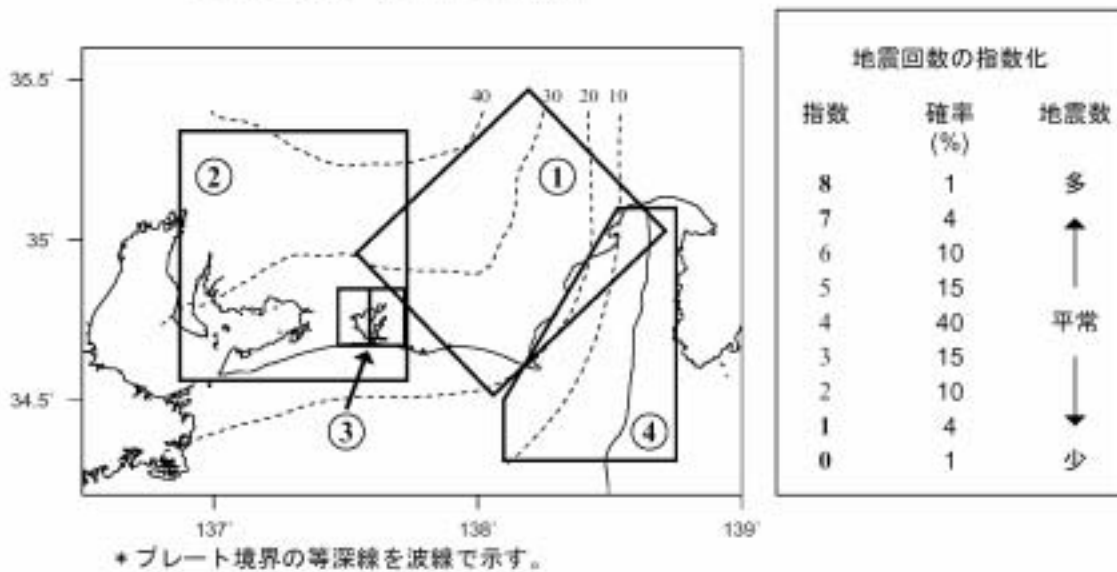


図 4 東海地域の地震活動指数

浜名湖全域および東側は、活動指数の低い状態が継続している。それ以外の地域は平常の活動であった。



### 浜名湖（フィリピン海プレート内）

1995/ 1/ 1~2005/12/24 M ≥ 1.1 \* クラスタ除去したデータ

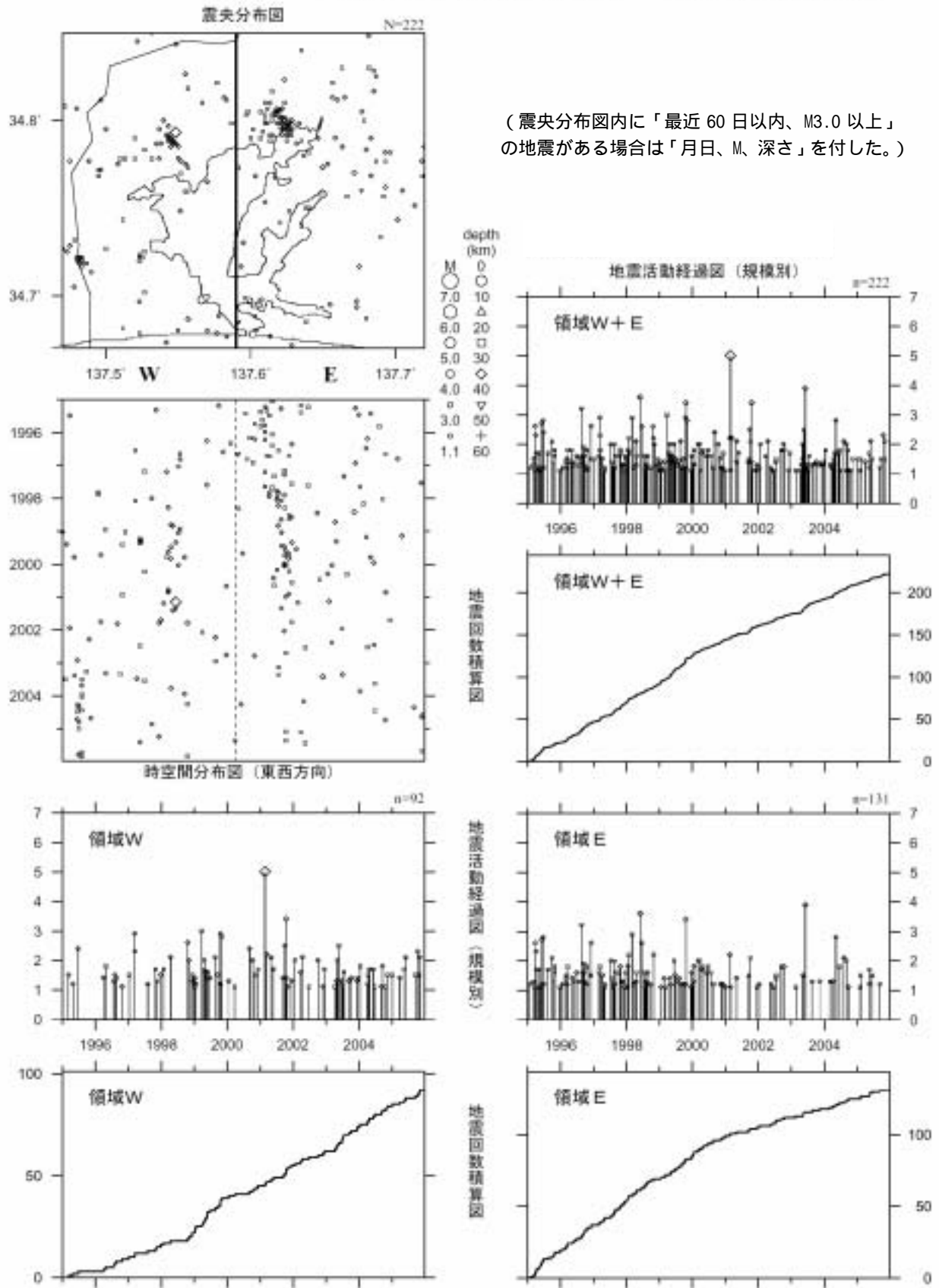


図 5 浜名湖付近のフィリピン海プレート内の地震活動

領域 E では 2000 年終わりごろからの活動の低下が継続している。領域 W では、2003 年半ばから継続していた静岡・愛知県境付近の活動が 2005 年に入ってから低下していたが、9 月頃から再び活動が見られるようになった。

## 平均的な地殻変動からのずれ（最終解）

- 平均的な変動として、1998年1月～2000年1月までのデータから平均速度及び年周変化を推定し、時系列データから除去している。
- 2003年以降の上下成分は年周補正を行っていない。
- 2004年9月5日に発生した紀伊半島南東沖の地震による地殻変動の影響を暫定的に取り除いている。
- 2004年10月23日に発生した新潟県中越地震による地殻変動の影響は取り除いている。

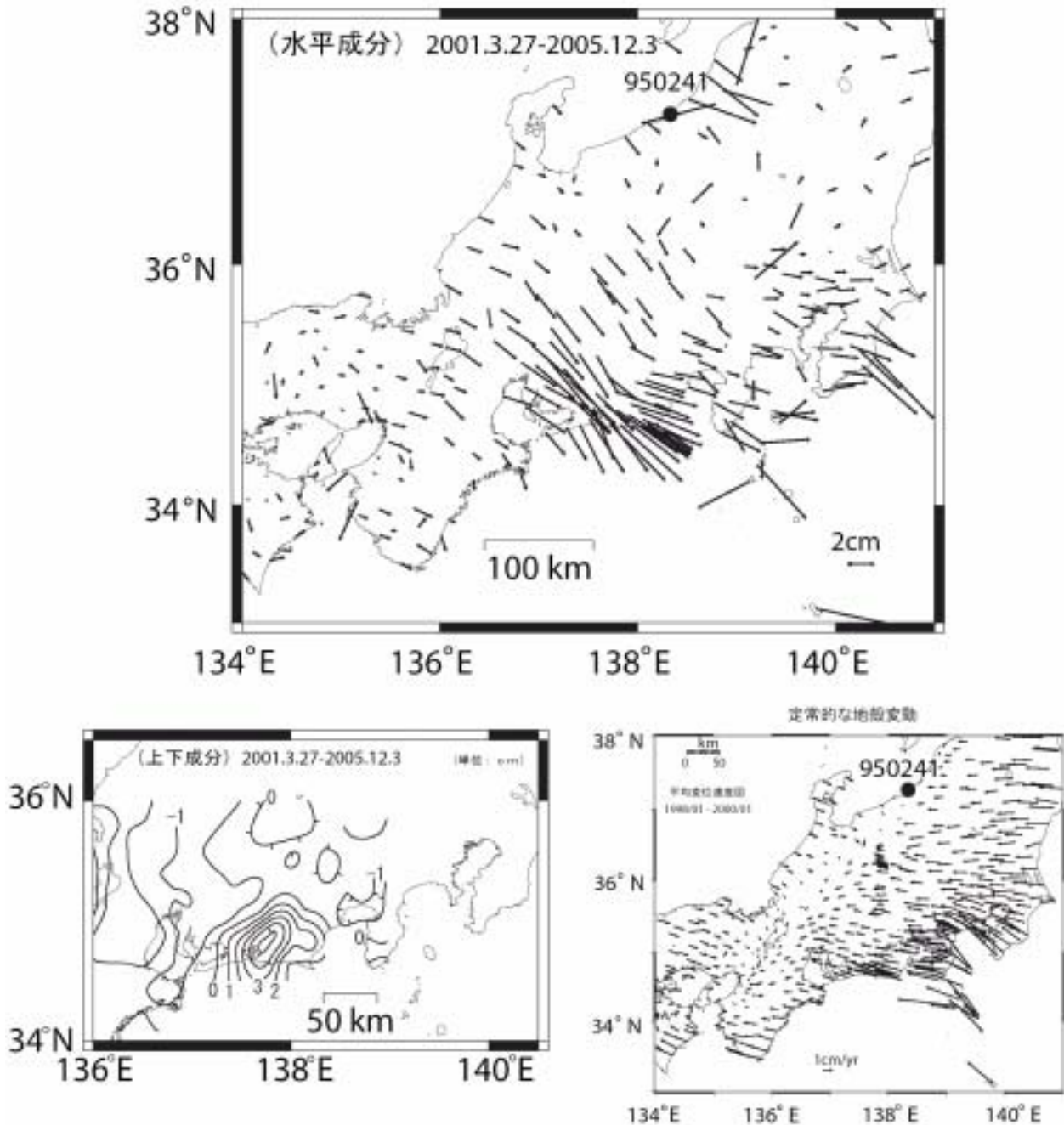


図6 国土地理院のGPS観測結果による東海地域の非定常的地殻変動

国土地理院資料

上図は、2001年3月27日～2005年12月3日までの新潟県のGPS観測点大潟（950241）に対する定常的な地殻変動からの水平方向のずれを示す。東海地方に、南東方向に変動する領域がみられる。左下図は、同じ期間の上下方向のずれを示す。浜名湖付近及びその北東域において隆起する領域がみられる。

なお、2004年3月29日よりGEONET（GPS連続観測システム）が更新されたことに伴い、新たなデータセットに基づき過去にさかのぼって計算をやり直したものを掲載している。

東海地殻変動 マキノ固定

○下図の期間の平均的な変動からのずれの時系列データに直線をあてはめて、異常変動の平均速度を求めて示している。

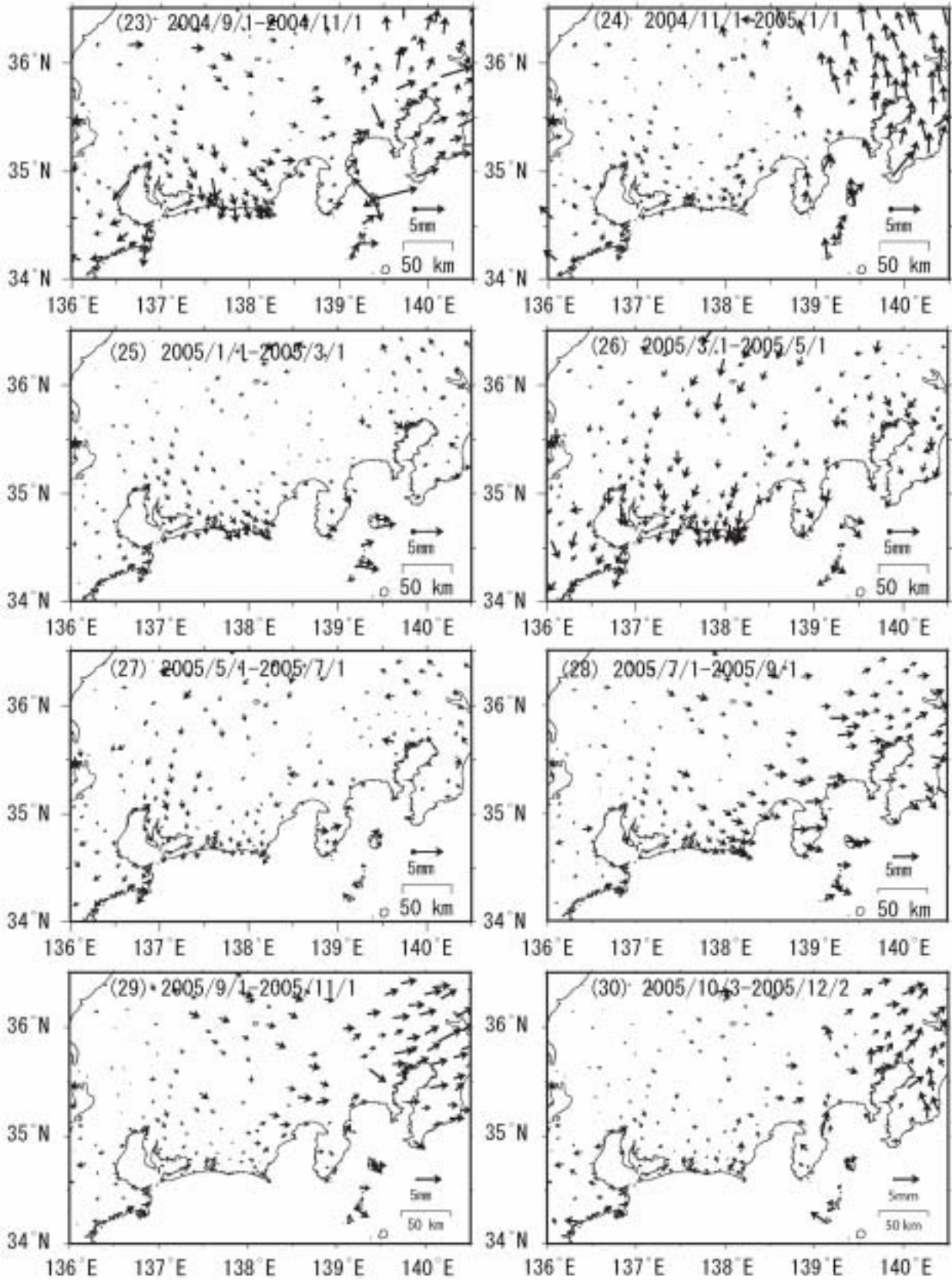


図7 国土地理院のGPS観測結果による2ヶ月間で見た東海非定常地殻変動（2004年9月～2005年12月2日）マキノ固定

最近(30)は、変動が小さくなっている。なお図の番号は、2001年1月からの通し番号である。

国土地理院資料

## 1年間で見た東海非定常地殻変動（1）大潟固定

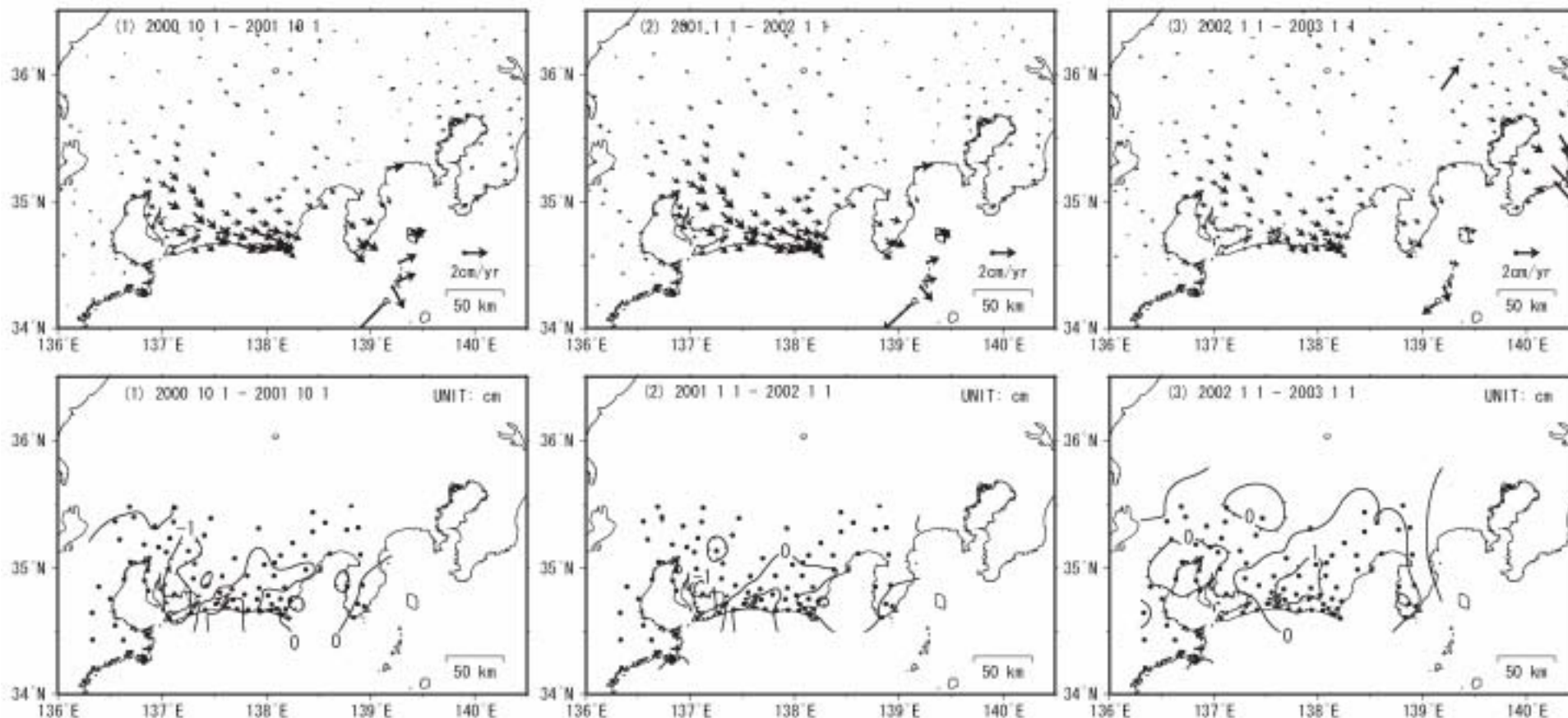


図8 国土地理院のGPS観測結果による1年間で見た東海非定常地殻変動（2000年10月～2002年）大潟固定

国土地理院資料

上図(1)、(2)、(3)はそれぞれ2000年10月からの1年間、2001年、2002年の1年間の水平変動を表す。下図(1)、(2)、(3)はそれぞれ同じ期間の上下変動を表す。上図(2)と(3)を比較すると、浜名湖周辺で観測されているスロースリップは、2001年に比べて2002年の方が変動速度が小さいことがわかる。下図の1cm隆起領域に注目すると、非定常地殻変動の中心は2001年始めに浜名湖東にあったが、2002年始め頃に浜名湖北東に移動したように見える。

## 1年間で見た東海非定常地殻変動(2) 大湊固定

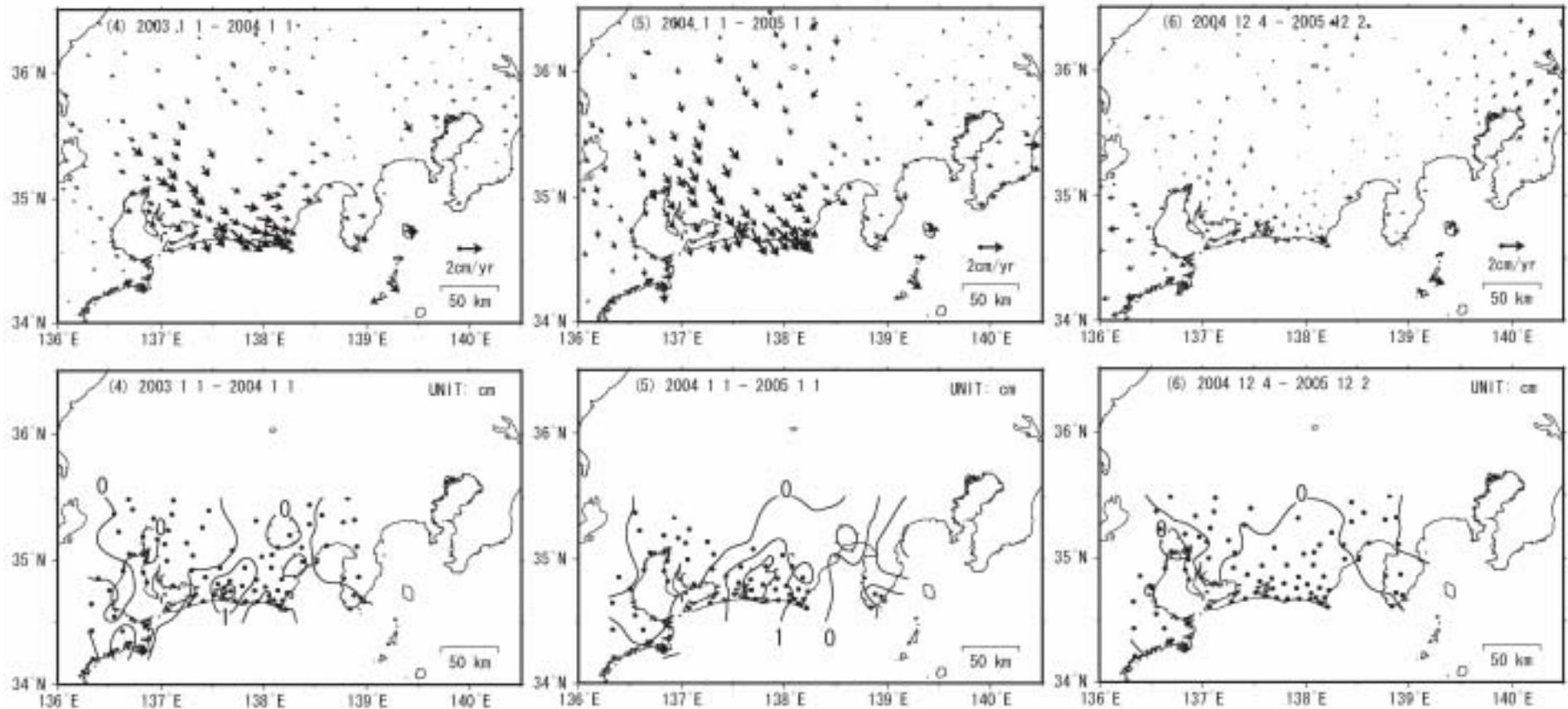


図9 国土地理院のGPS観測結果による1年間で見た東海非定常地殻変動(2003年~2005年12月2日)大湊固定

上図(4)、(5)、(6)はそれぞれ2003年、2004年の1年間、及び2005年12月2日までの1年間の水平変動を表す。下図(4)、(5)、(6)はそれぞれ同じ期間の上下変動を表す。上図を見ると、2004年9月5日の東海道沖(紀伊半島南東沖)の地震を含む期間では、変動の向きがやや南を向いていることがわかる。また、最近1年間(6)ではスロースリップの変動速度が小さくなっている。下図(6)では1cm以上の隆起域が消滅している。

(5)は、2004年9月5日に発生した紀伊半島南東沖の地震および同年10月23日に発生した新潟県中越地震による地殻変動の影響を取り除いています。2004年9月~2005年初めのデータに余効変動の影響が含まれると考えられます。

国土地理院資料

# 日本の主な火山活動

平成 17 年（2005 年）12 月の主な火山活動は次のとおりである。

## 【噴火した火山】

### 桜 島 [ 比較的静穏な噴火活動（レベル 2 ） ]

9 日と 10 日に噴火 が各 1 回観測された。9 日は爆発的噴火であった。

桜島では噴火活動が活発なため、噴火のうち、爆発的噴火もしくは一定の規模以上の噴火を桜島の噴火の回数として計数している。

### 諏訪之瀬島 [ 活発な状況（レベル 3 ） ]

9 ～12 日、20 日及び 22 日に噴火が観測され、22 日には爆発的噴火が 1 回観測された。

## 【活動が活発もしくはやや活発な状態にあった火山】

### 十勝岳 [ やや活発な状況 ]

62 - 2 火口は噴煙活動が活発で、高温状態が続いていると推定される。

### 樽前山 [ やや活発な状況 ]

A 火口及び B 噴気孔群は高温状態が続いていると推定される。

### 浅間山 [ やや活発な状況（レベル 2 ） ]

噴煙活動は依然としてやや活発であった。火山性地震が月上旬にやや多く発生した。

### 三宅島 [ やや活発な状況 ]

火山ガス（二酸化硫黄）の放出量は、1 日あたり 2 千～5 千トン程度で、依然として多い状態が続いている。

### 福徳岡ノ場 [ やや活発な状況 ]

12 日及び 22 日に変色水が確認された。

### 阿蘇山 [ やや活発な状況（レベル 2 ） ]

火山性連続微動の振幅のやや大きくなる状態が繰り返し観測されるなど、火山活動はやや活発な状態が続いている。

### 霧島山（御鉢）[ やや活発な状況（レベル 2 ） ]

御鉢火口の噴気活動は依然としてやや活発な状態が続いているが、次第に収まる傾向がみられる。

### 薩摩硫黄島 [ やや活発な状況（レベル 2 ） ]

噴煙活動のやや活発な状態が続いている。

### 口永良部島 [ やや活発な状況（レベル 2 ） ]

火山性地震のやや多い状態が続いている。



## 末尾の資料

- 期間中に発表した火山情報の一覧表
- 過去 1 年間の火山活動の状況

注 1 本資料において、レベルは火山活動度レベルを示す。

## 注 2 記号の意味

- : 噴火した火山
- : 活動が活発もしくはやや活発な状態にあった火山
- : その他記事を掲載した火山等の丸付き数字 : 火山活動度レベル

図 1 今回記事を掲載した火山

## 各火山の活動解説

### 雌阿寒岳 【比較的静穏な状況】

地震活動、噴煙活動、地殻変動等の観測データには特段の変化はなく、火山活動は比較的静穏に経過した。

### 十勝岳 【やや活発な状況】

62-2 火口の噴煙活動は活発な状態が続いており、噴煙の高さは火口縁上概ね 200m で経過した。前期間と比べ噴煙活動に特に変化はみられていないことから、同火口の熱活動にも大きな変化はなく、高温の状態が続いていると推定される。

火山性地震は少ない状態で経過し、火山性微動は観測されなかった。地殻変動観測では火山活動に起因するとみられる変化はなかった。

### 樽前山 【やや活発な状況】

A 火口及び B 噴気孔群の噴煙の状況に特段の変化がみられていないことから、これらの火口の熱活動にも大きな変化はなく、高温状態が続いていると推定される。

火山性地震は少ない状態で経過し、火山性微動は観測されなかった。また、地殻変動観測では火山活動に起因するとみられる変化はなかった。

### 倶多楽 【静穏な状況】

期間中、火山性地震及び火山性微動は観測されず、火山活動は静穏な状態が続いている。

### 有珠山 【静穏な状況】

地震活動、噴気活動、地殻変動等の観測データには特段の変化はなく、火山活動は静穏に経過した。

### 北海道駒ヶ岳 【静穏な状況】

GPS による地殻変動観測では、わずかな山体膨張が引き続き観測されているが、地震活動、噴気活動等の観測データには特段の変化はなく、火山活動は静穏に経過した。

### 恵山 【静穏な状況】

地震活動には特段の変化はなく、火山活動は静穏に経過した。

### 岩手山 【静穏な状況】

地震活動、噴気活動等の観測データには特段の変化はなく、火山活動は静穏に経過した。

6 日に陸上自衛隊の協力により行った上空からの観測でも、噴気地熱地帯に特段の変化はなかった。

### 秋田駒ヶ岳 【静穏な状況】

地震活動に特段の変化はなく、火山活動は静穏に経過した。

### 吾妻山 【静穏な状況（レベル1）】

地震活動、噴気活動、地殻変動等の観測データには特段の変化はなく、火山活動は静穏に経過した。

### 安達太良山 【静穏な状況】

地震活動、噴気活動、地殻変動等の観測データには特段の変化はなく、火山活動は静穏に経過した。

### 磐梯山 【静穏な状況】

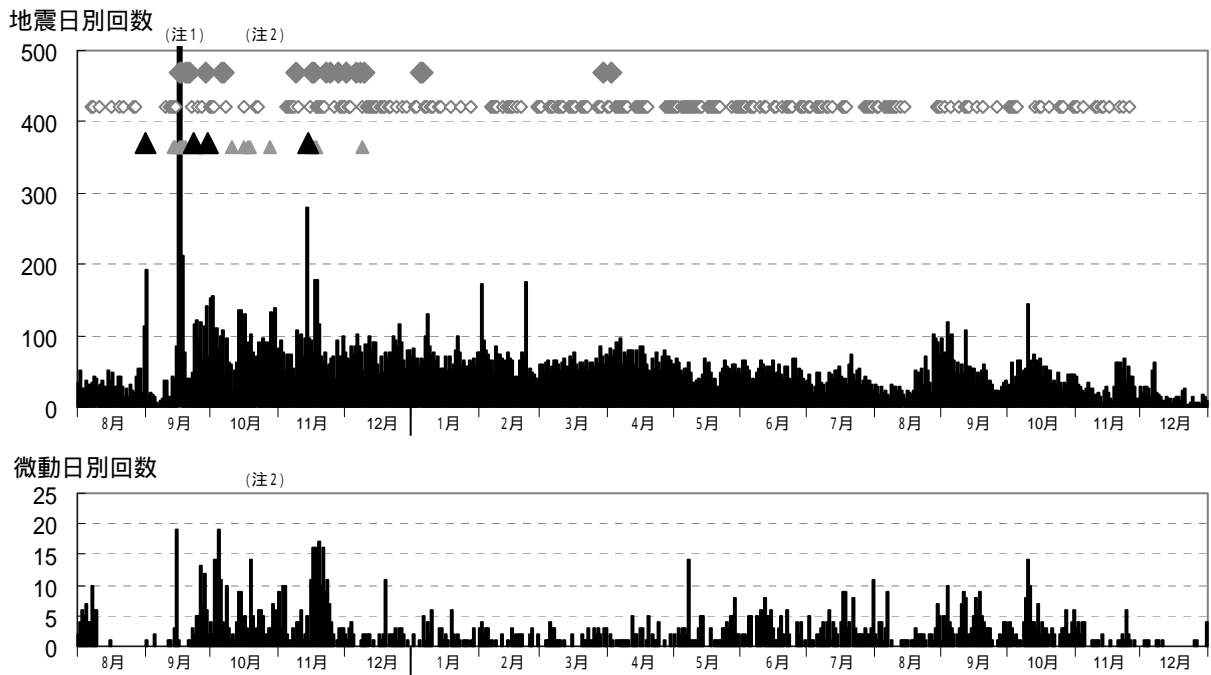
地震活動、噴気活動、地殻変動等の観測データには特段の変化はなく、火山活動は静穏に経過した。

### 那須岳 【静穏な状況】

地震活動、噴煙活動、地殻変動等の観測データには特段の変化はなく、火山活動は静穏に経過した。

### 草津白根山 【静穏な状況（レベル1）】

地震活動、地殻変動等の観測データには特段の変化はなく、また噴煙は観測されず、火山活動は静穏に経過した。



(注1) 2004年9月16日の地震回数は1406回、17日は624回。  
 (注2) 2004年10月23日は新潟県中越地方の地震により18～23時の計数不能。

図2 浅間山 2004年8月～2005年12月の噴火、火映、火山性地震及び微動の日別発生状況  
 : 中爆発、 : 小噴火以下、 : 火映（肉眼） : 火映（高感度カメラ）

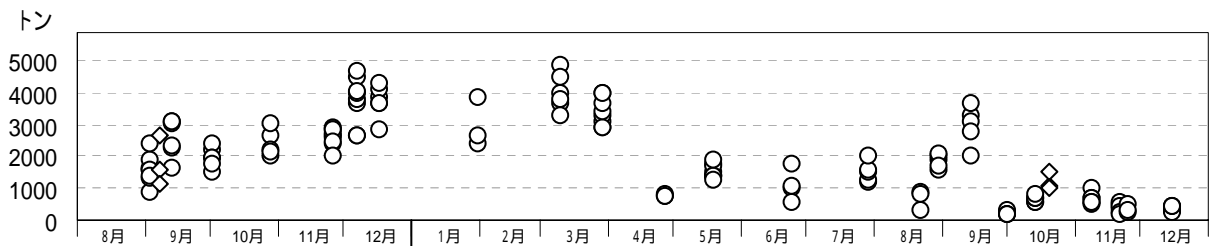


図3 浅間山 二酸化硫黄の1日あたりの放出量（2004年8月～2005年12月）  
 : 車載トバース、 : ヘリ搭載トバース

**浅間山 [やや活発な状況（レベル2）]**

**噴煙活動は依然としてやや活発であった。火山性地震が上旬にやや多く発生した。**

山頂火口からの噴煙活動は引き続きやや活発で、白色噴煙が連続的に噴出しており、噴煙高度は概ね火口縁上200mで推移した（最高は7日の火口縁上500m）。火映は、天候不良などの影響で観測できない日が多いこともあり、今期間は観測されなかった（図2）。

15日に行った火山ガス観測では、二酸化硫黄の放出量は1日あたり300～400トンとやや少ない状態であった（前回11月25日300～500トン）（図3）。

火山性地震は、6日と7日に50回を超えるな

ど上旬はやや多い状態が続いた。中旬以降はやや少なくなる傾向がみられた。震源はほとんどが山頂火口直下の深さ約1～3kmに分布しており、前期間までと比べ特段の変化はなかった。火山性微動は時折発生し、31日に4回と一時的にやや多く発生した（図2）。

GPS連続観測では、一部の基線で見られていた山体の膨張を示すゆっくりとした水平距離の伸び（浅間山深部へのマグマの注入、蓄積を示すと考えられる）は、2005年6月頃には停滞した状態となっている。また、傾斜計による観測及び気象研究所と共同で行っている光波測距観測では、火山活動の高まりを示すような変化はなかった。



### 御嶽山 [ 静穏な状況 ]

地震活動、地殻変動等の観測データには特段の変化はなく、また噴煙は観測されず、火山活動は静穏に経過した。

### 富士山 [ 静穏な状況 ]

地震活動に特段の変化はなく、火山活動は静穏に経過した。

### 伊豆東部火山群 [ 静穏な状況 ]

地震活動、地殻変動等の観測データには特段の変化はなく、また噴煙は観測されず、火山活動は静穏に経過した。

### 伊豆大島 [ 静穏な状況（レベル1） ]

地殻変動観測では長期的な山体の膨張傾向が継続しているが、噴煙は観測されず、地震活動も 29～30 日に一時的な増加がみられたものの（後述）、火山活動には特段の変化はなく静穏に経過した。

29 日 23 時から 30 日 05 時にかけて、島の西方沖の深さ 4～6 km 付近を震源とする地震が一時的に増加した。最大地震は 30 日 03 時 20 分に発生した M（マグニチュード）0.9 で、震度 1 以上を観測した観測点はなかった。その後、地震活動は落ち着いた状態に戻っている。その他の観測データには特段の変化はなかった。この周辺では、これまでにもしばしば地震の一時的な多発がみられており、最近では 2005 年 11 月上旬にも発生している。

### 三宅島 [ やや活発な状況 ]

多量の火山ガス（二酸化硫黄）の放出が続いている。

噴煙活動は引き続き活発で、白色噴煙が山頂火口から連続的に噴出しており、噴煙高度は概ね 200～300m で推移した（最高は 20 日の火口縁上 1,300m）。

火山ガス観測<sup>1)</sup>では、二酸化硫黄の放出量は 1 日あたり 2,100～6,200 トンと依然として多い状態であった（図 4）。三宅村の火山ガス濃度観測でも、山麓でたびたび高濃度の二酸化硫黄が観測されている。

15 日に陸上自衛隊の協力により上空から行った火口内の観測では、火口内温度の最高は約 110℃ で（赤外熱映像装置<sup>2)</sup>による）依然として高温状態が続いている。火口内の地形等に特段の変化はなかった。地磁気全磁力連続観測では特段の変化はみられていないことから、地下の熱的な状態に大きな変化はないものと考えられる。

2 日、23 日及び 26 日には火山性地震が一時的に増加して、1 日あたりの回数はそれぞれ 33 回、51 回及び 58 回となった。これらの地震増加では、噴煙の状況に変化はなく、その他の観測データにも特段の変化はみられなかった。その他の日は少ない状態で経過した。地震の震源はほとんどが山頂火口直下に分布し、前期間までと比べて特段の変化はなかった。火山性微動は観測されなかった。

GPS による地殻変動観測では、山体浅部の収縮を示す地殻変動は徐々に小さくなりながら、現在も継続している。

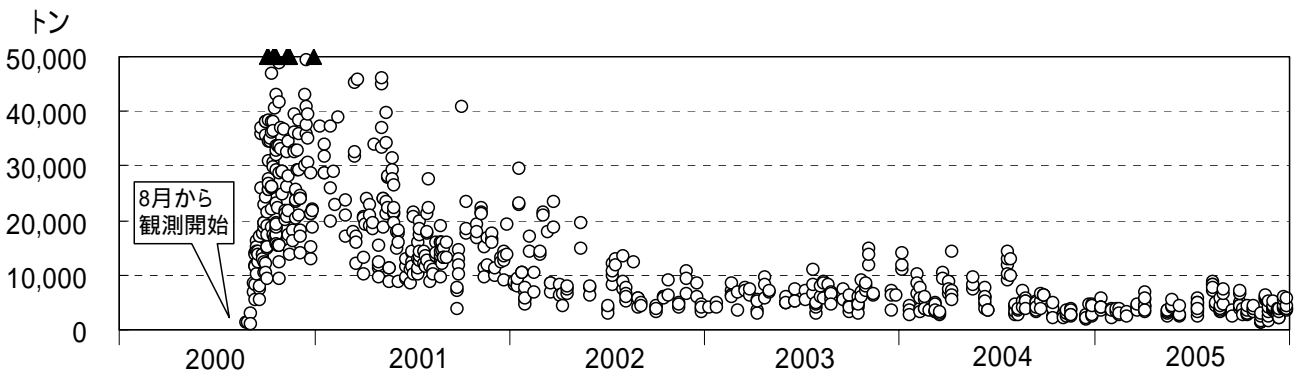


図 4 三宅島 二酸化硫黄の 1 日あたりの放出量（2000 年 8 月～2005 年 12 月）  
2004 年秋以降は 1 日あたり 2 千～5 千トン程度で、依然として多い状態が続いている。

（注） は 50,000 トン/日以上を表す。

- 1) 8日、12日、19日及び26日に実施。
- 2) 赤外放射温度計及び赤外熱映像装置は、物体が放射する赤外線を感じて温度もしくは温度分布を測定する測器であり、熱源から離れた場所から測定することができる利点があるが、測定距離や大気等の影響で実際の熱源の温度よりも低く測定される場合がある。

### 福徳岡ノ場 【やや活発な状況】

12日に海上保安庁、22日に海上自衛隊が行った上空からの観測によると、福徳岡ノ場付近に火山活動によると考えられる変色水が確認された。

12日の変色水は福徳岡ノ場付近から西南西へ伸びる長さ約3,500m、幅約100mの淡い水色のもので、22日は福徳岡ノ場付近から東南東へ伸びる長さ約5,000m、幅約100mの青緑色のものであった。いずれの日も、同海域周辺で噴煙や浮遊物は確認されなかった。

福徳岡ノ場では以前から変色水が度々確認されており、2005年7月2～3日には小規模な海底噴火が発生し、その後もしばしば変色水が確認されている。

### 九重山 【静穏な状況（レベル1）】

地震活動、噴煙活動、地殻変動等の観測データには特段の変化はなく、静穏に経過した。

### 阿蘇山 【やや活発な状況（レベル2）】

**火山性連続微動の振幅のやや大きくなる状態が繰り返し観測されるなど、火山活動はやや活発な状態が続いている。**

火山性連続微動の振幅は、期間の初めはやや大きい状態が続いていたが、4日昼頃からやや小さい状態となった。その後、19～21日に数分間程度、振幅がやや大きくなる状態が時々観測されたが、その他の期間は概ねやや小さい状態で経過した。

12月1日及び20日に行った現地観測では、火口内の湯だまり<sup>3)</sup>は、量が約8割、色が乳緑色で変化なく、表面温度は59～60（赤外放射温度計<sup>2)</sup>による）とやや低い値であった（湯だまり量が約8割に増加した11月8日（前期間）以降、表面温度は60前後とやや低い値が続いてい

る）。湯だまり内では土砂噴出は観測されなかったが、引き続き噴湯現象が観測された。

孤立型微動の発生状況に大きな変化はなかった（月回数は今期間2143回、前期間2320回）。火山性地震は前期間より増加したが、2005年5～9月と同程度の発生状況である（月回数は今期間404回、前期間104回）。

噴煙の状況には特段の変化はなく、GPSによる地殻変動観測でも火山活動に起因するとみられる変化はなかった。

気象庁地磁気観測所が行った地磁気全磁力連続観測によると、火山活動に伴う変化は認められなかった。

- 3) 湯だまり：活動静穏期の中岳第一火口内には、地下水などを起源とする約50～60の緑色のお湯がたまっており、これを湯だまりと呼んでいる。火山活動が活発化するにつれ、湯だまり温度が上昇・噴湯して湯量の減少がみられ、その過程で土砂を噴き上げる土砂噴出現象等が起こり始めることが知られている。

### 雲仙岳 【静穏な状況（レベル1）】

地震活動、噴煙活動、地殻変動等の観測データには特段の変化はなく、静穏に経過した。

### 霧島山(新燃岳) 【静穏な状況(レベル1)】

地震活動は低調で、GPS及び気象研究所の傾斜計による地殻変動観測でも火山活動に起因するとみられる変化はなく、火山活動は静穏に経過した。

### 霧島山(御鉢) 【やや活発な状況(レベル2)】

御鉢火口内で2003年12月に確認された噴気孔からの噴気活動は依然としてやや活発な状態が続いているが、消長を繰り返しながら次第に収まる傾向がみられており、今期間は火口縁を超える噴気は観測されなかった。

火山性地震の活動は低調で、火山性微動は観測されなかった。GPS及び気象研究所の傾斜計による地殻変動観測では火山活動に起因するとみられる変化はなかった。

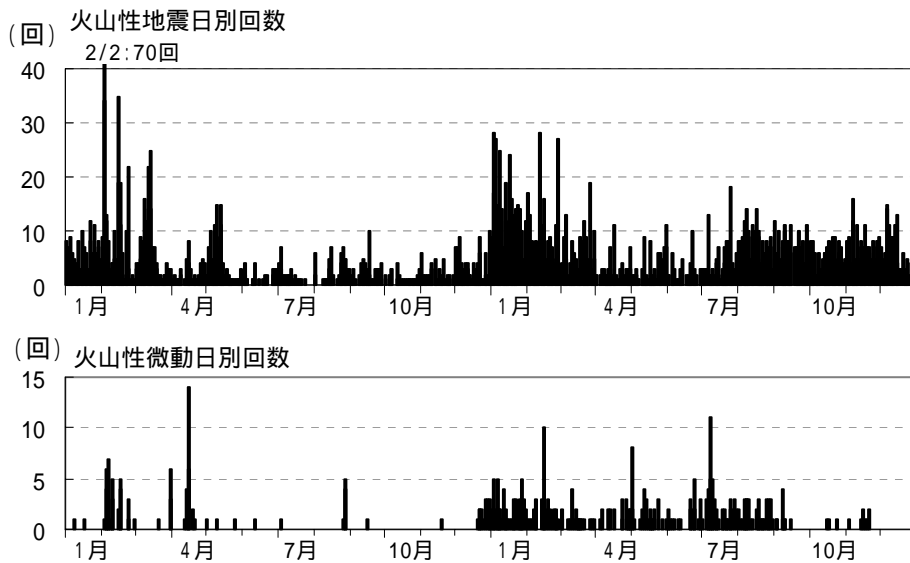


図5 口永良部島 火山性地震及び微動の日別回数（2004年1～2005年12月）  
2005年12月15～28日は京都大学のデータによる。

**桜島** 【比較的静穏な噴火活動（レベル2）】

期間中観測された噴火<sup>4)</sup>は2回で、噴火活動は比較的静穏な状態が続いている。

9日と10日に噴火<sup>4)</sup>が各1回観測された。9日は爆発的噴火であった。9日22時46分に発生した爆発的噴火では、噴煙が火口縁上1,500mまで上がり、噴石が7合目まで飛散するのが観測された。また、鹿児島地方気象台（南岳の西南西約11km）で弱い体感空振（注意深くしていると感じる程度）を観測した。噴石の飛散が観測されたのは2004年5月15日以来である。

この他、ごく小規模な噴火も時折観測されたが、鹿児島地方気象台（南岳の西南西約11km）で降灰は観測されなかった

火山性地震は、B型地震が上旬及び下旬にやや多く発生したが、長期的には少ない状態が続いている。火山性微動も少ない状態が続いている。

GPSによる地殻変動観測では、長期的には始良カルデラの膨張によるとみられる東西方向のわずかな伸びの傾向が続いているが、3月以降は伸びの鈍化が見られている。

4) 桜島では噴火活動が活発なため、噴火のうち、爆発的噴火もしくは一定の規模以上の噴火を桜島の噴火の回数として計数している。

**薩摩硫黄島** 【やや活発な状況（レベル2）】

噴火は観測されなかったが、噴煙活動は依然としてやや活発で、白色噴煙が硫黄岳火口から連続的に噴出しており、噴煙高度は火口縁上概ね200mで推移した（最高は18日及び29日の600m）。

火山性地震の発生状況に特段の変化はなく、火山性微動は少ない状態で経過した。

**口永良部島** 【やや活発な状況（レベル2）】

火山性地震はやや多い状態が続いており、月回数は169回（前期間205回）であった<sup>5)</sup>（図5）。震源は新岳火口付近のごく浅い所と推定される。火山性微動は観測されなかった。

監視カメラ（新岳の北西約4kmに設置）による観測では、噴気は観測されなかった。

5) 12月15～28日は京都大学のデータによる。

**諏訪之瀬島** 【活発な状況（レベル3）】

9～12日、20日及び22日に噴火が観測され、22日には爆発的噴火が1回観測された。

十島村役場諏訪之瀬島出張所によると、火山灰を含む噴煙が9～12日にかけて火口縁上300～800m、20日に火口縁上700mまで上がっているのが確認された。22日の爆発的噴火の際は噴煙

の状況は不明であった。

同出張所によると、9～10日に集落（御岳の南南西約4km）で降灰があった。また、20日には集落では降灰はなかったが、切石港（御岳の南約3.5km）で少量の降灰があった。

火山性微動は、9～10日に連続的なものを含めやや多く観測された。その他の日は少ない状態であった。

火山性地震の発生状況には特段の変化はなく、概ね少ない状態で経過した。

### **硫黄島 〔静穏な状況〕**

12日に海上保安庁が上空から行った観測によると、噴気活動に特段の変化はなかった。気象研究所及び東京大学地震研究所が共同で行っている地震観測においても、期間中の地震活動に特段の変化はなく、火山活動は静穏な状態であった。

## 資料 1 2005 年 12 月の火山情報発表状況

火山名	情報の種類及び号数	発表日時	概要
浅間山	火山観測情報第 199 号	2 日 16:00	11 月 25 日～12 月 2 日 15 時までの活動状況。11 月 25 日の火山ガス観測結果。レベルは 2。
	火山観測情報第 200 号	9 日 16:00	2 日～12 月 9 日 15 時までの活動状況。レベルは 2。
	火山観測情報第 201 号	16 日 16:00	9 日～16 日 15 時までの活動状況。15 日の火山ガス観測結果。レベルは 2。
	火山観測情報第 202 号	22 日 16:00	16 日～22 日 15 時までの活動状況。レベルは 2。
	火山観測情報第 203 号	28 日 16:00	22 日～28 日 15 時までの活動状況。レベルは 2。
三宅島	火山観測情報 第 580～610 号 (1 日 1 回発表)	1 日～31 日 16:30	前日 16 時～当日 16 時の活動状況及び上空の風の予想。
阿蘇山	火山観測情報第 55 号	2 日 11:15	やや活発な火山活動が継続（連続微動の振幅のやや大きい状態継続）。レベルは 2。
	火山観測情報第 56 号	9 日 11:00	やや活発な火山活動が継続（連続微動は振幅のやや大きくなる状態を繰り返している）。レベルは 2。
	火山観測情報第 57 号	16 日 11:00	
	火山観測情報第 58 号	22 日 11:00	
	火山観測情報第 59 号	28 日 11:00	

資料 2 過去 1 年間の火山活動の状況

火 山 名		平成17年 (2005年)													
		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月		
雌阿寒岳	活動														
十勝岳	活動														
樽前山	活動														
吾妻山	活動 レベル														
草津白根山	活動 レベル														
浅間山	活動 レベル														
伊豆大島	活動 レベル														
三宅島	活動														
福德岡ノ場	活動														
九重山	活動 レベル														
阿蘇山	活動 レベル														
雲仙岳	活動 レベル														
霧島山（新燃岳）	活動 レベル														
霧島山（御鉢）	活動 レベル														
桜島	活動 レベル														
薩摩硫黄島	活動 レベル														
口永良部島	活動 レベル														
諏訪之瀬島	活動 レベル														

活動状況（活動）

- ：噴火した火山
- ：活動が活発もしくはやや活発な状態であった火山

火山活動度レベル

- ：小規模な噴火が発生かその可能性
- ：やや活発な火山活動  
（桜島については、「比較的静穏な噴火活動」）
- ：静穏な火山活動

## 世界の主な地震

12月に世界で発生したマグニチュード(M)6.0以上または被害を伴った地震の震央分布を図1に示す。また、その震源要素等を表1に示す。

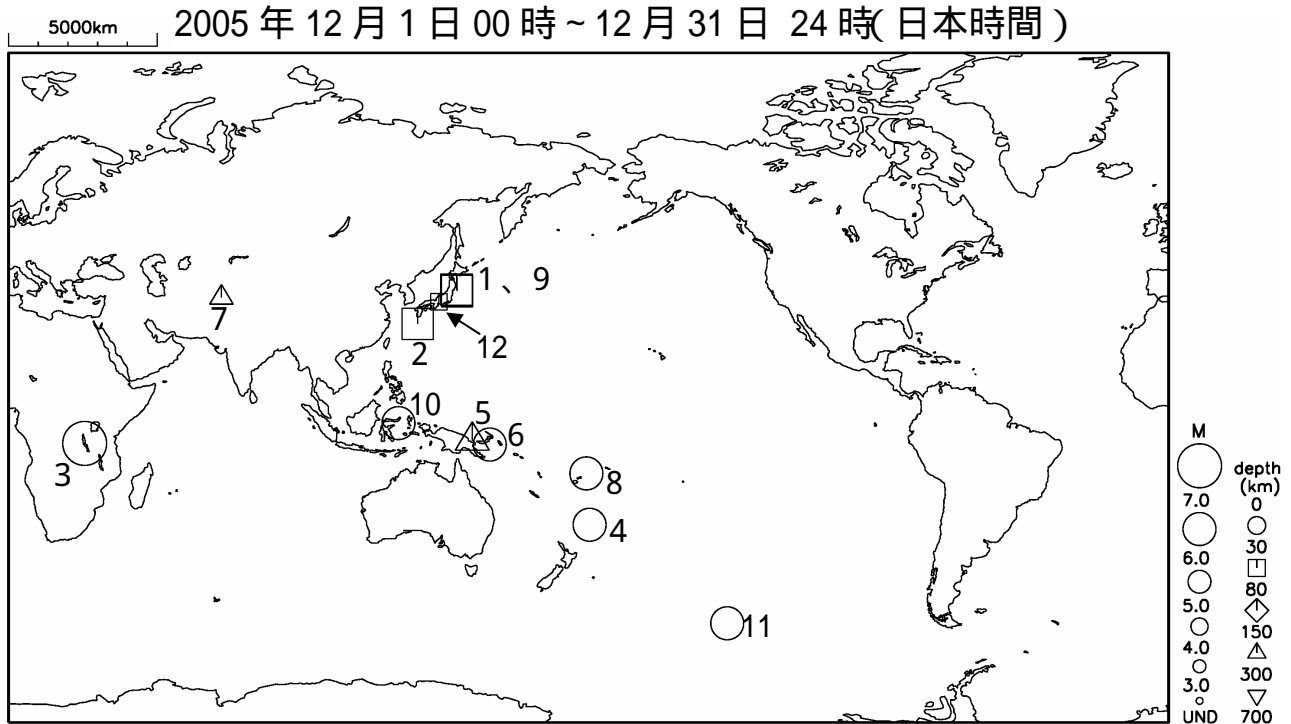


図1 2005年12月に世界で発生したM6.0以上または被害を伴った地震の震央分布  
 <震源要素は米国地質調査所(USGS)発表のQUICK EPICENTER DETERMINATIONS(QED)による>

\* : 数字は、表1の番号に対応する。

\*\* : マグニチュードはmb(実体波マグニチュード)、Ms(表面波マグニチュード)のいずれか大きい値を用いて表示している。

表1 2005年12月に世界で発生したマグニチュード6.0以上または被害を伴った地震の震源要素等

番号	月日時分	緯度	経度	深さ(km)	mb	Ms	Mw	震央地名	備考(被害状況など)
1	12月02日22時13分	N38° 04.3'E142° 21.2'		40	6.0	(6.6)	6.4	宮城県沖	p 8 参照
2	12月04日01時10分	N29° 12.8'E130° 26.3'		69	6.0	(6.1)	6.0	奄美大島近海	p 15 参照
3	12月05日21時19分	S 6° 13.5'E 29° 46.6'		22*	6.3	7.2	6.7	タンガニーカ湖付近	死者6名以上、住家被害300棟以上
4	12月08日08時32分	S30° 01.0'W177° 35.3'		21*	6.1		6.3	ニュージーランド、ケルマデック諸島	
5	12月08日18時01分	S 5° 24.3'E146° 56.5'		218	6.1		6.1	バブアニューギニアニューギニア島東部	
6	12月11日23時20分	S 6° 34.6'E152° 11.9'		10*	6.1	6.2	6.6	バブアニューギニアニューブリテン島付近	
7	12月13日06時47分	N36° 20.8'E 71° 06.9'		224	5.9		6.6	アフガニスタン-タジキスタン国境付近	死者5名、負傷者1名以上 住家被害100棟以上
8	12月13日12時16分	S15° 15.0'W178° 34.8'		10	6.1	6.8	6.7	フィジー諸島付近	
9	12月17日03時32分	N38° 26.9'E142° 10.8'		40	5.7	(6.1)	6.0	宮城県沖	負傷者1名、p 8 参照
10	12月21日16時09分	S 0° 04.9'E124° 38.1'		16	6.3		6.3	モルッカ海南部	
11	12月22日21時20分	S54° 33.4'W136° 00.8'		10*	5.6	6.2	6.3	太平洋-南極海嶺	
12	12月24日11時01分	N35° 13.8'E136° 50.4'		43	4.5	(4.8)		愛知県西部	負傷者1名、p 12 参照

- ・震源要素、被害状況等は米国地質調査所(USGS)発表のQUICK EPICENTER DETERMINATIONS(QED)による(2006年1月4日現在)。ただし、日本付近で発生した地震については震源要素及びマグニチュード(Msの欄に括弧を付して記載)は気象庁、被害状況は総務省消防庁による。
- ・時分は震源時で日本時間[日本時間=協定世界時+9時間]である。
- ・MwはUSGSのモーメントマグニチュードである。
- ・震源の深さに「\*」が付いているのは、USGSが推定した深さである。

## 世界の主な火山活動

平成 17 年（2005 年）12 月に噴火の報告された主な火山（日本を除く）は下図のとおりである。このうち、活動が活発であった主な火山は以下のとおりである。

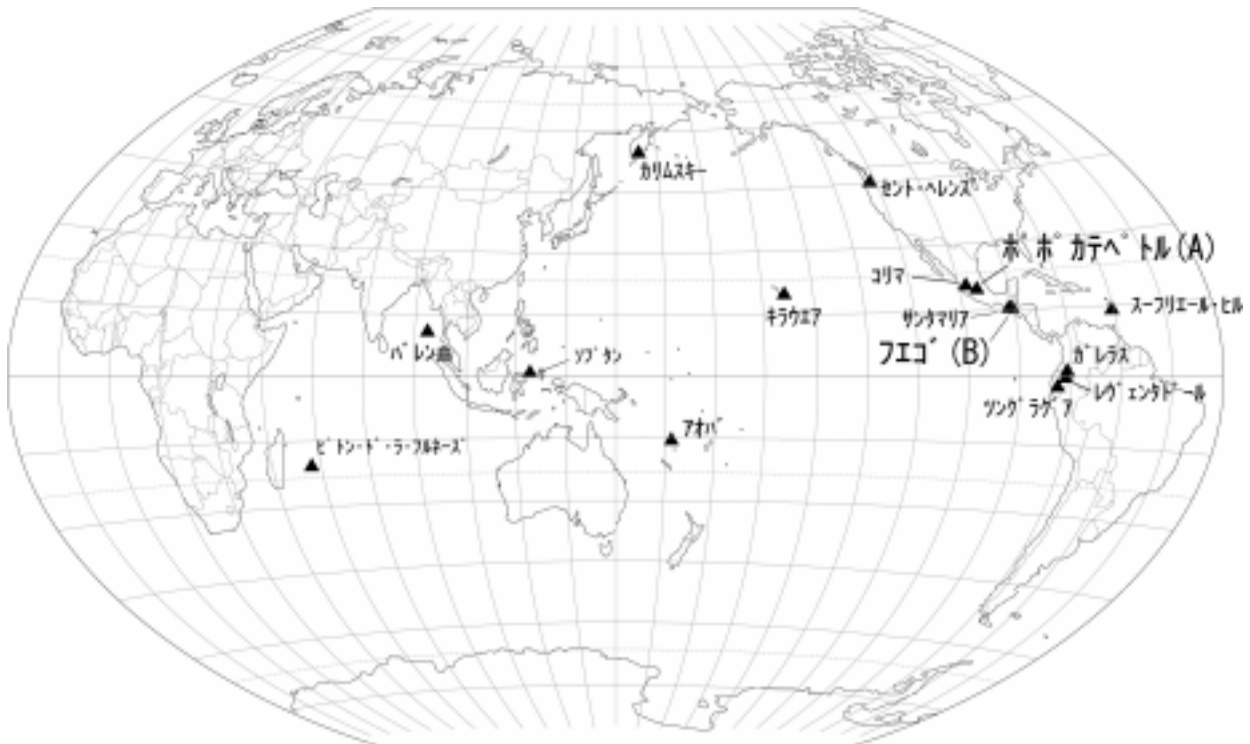
### ポポカテペトル火山（メキシコ）（図中 A）

12 月 1 日に爆発的噴火があり、噴煙が海拔 10km まで上がった。その後噴火活動が活発になり、小規模な爆発的噴火が増加した。12 月 4 日の噴火では火口の北東～東 50～60km で降灰があった。活発な噴火活動はその後収まったが、その後も時々噴火が発生し、25 日の噴火では噴煙が約 9 km まで上がった。

### フエゴ（グアテマラ）（図中 B）

27 日に噴火活動が始まり、溶岩流が発生して南西、西及び南東側山腹の谷を流れ、一部は火口から約 2 km まで達した。また、火砕流も発生して南西及び西側山腹の谷を流れ、一部は火口から約 2 km まで達した。噴煙は海拔約 6 km まで上がり、火山の南にあるサンホセ港で降灰があった。溶岩の流下は 29 日まで続き、噴火活動は期間の終わりまで続いた。

（以上、米国スミソニアン自然史博物館の G V P（Global Volcanism Program）による。日付は全て現地時間。火山名の読み方は、原則として気象庁：「火山観測指針（参考編）」による。）



平成 17 年 12 月に噴火の報告された主な火山（日本を除く）



# 付表

## 1. 震度 1 以上を観測した地震の表

地震の震源要素及び震度は再調査後、修正することがある。確定した震源要素は「地震・火山月報（カタログ編）」、震度データは「地震年報」を参照。震度データは都道府県別に掲載し、各観測点の末尾に計測震度（各年の地震・火山月報（防災編）12月号の付録1参照）を記す。なお、\*のついている地点は、地方公共団体もしくは独立行政法人防災科学技術研究所の震度観測点、（注）を付した地震については、近接した地域でほぼ同時刻に発生した地震であるため震度の分離ができないことを示す。震源の深さの後に「F」を付した地震は、その深さに仮定して震源決定していることを示す。

震度 3 以上を観測した地震については、震源要素を太字で表示する。

地震番号	震源時 日 時 分	震央地名 各地の震度(計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
1	1 02 26	宮古島近海 沖縄県 1 宮古島市城辺福里=1.4	24° 53.0' N	125° 49.3' E	37km	M: 4.1
2	1 03 21	埼玉県北部 栃木県 群馬県 埼玉県 山梨県 1 足利市名草上町=0.9 宇都宮市明保野町=0.7 栃木市旭町=0.6 1 桐生市黒保根町*=1.3 前橋市粕川町*=0.7 邑楽町中野*=0.5 1 東松山市松葉町*=0.9 吉見町下細谷*=0.8 滑川町福田*=0.6 1 大月市御太刀*=0.9	36° 04.6' N	139° 25.0' E	65km	M: 3.9
3	1 11 28	長野県南部 長野県 1 木曾町新開*=0.9 木曾町日義*=0.7 木曾町三岳*=0.7 木曾町開田高原西野*=0.6	35° 55.6' N	137° 40.1' E	10km	M: 2.8
4	1 19 31	岩手県沖 岩手県 1 釜石市只越町=1.1 宮古市鉾ヶ崎=0.9 住田町世田米*=0.9 一関市室根町*=0.9 陸前高田市高田町*=0.8 岩手山田町八幡町=0.7 洋野町大野*=0.7 宮古市五月町*=0.6	39° 30.2' N	142° 14.8' E	64km	M: 3.8
5	2 05 24	網走支庁網走地方 北海道 1 清里町羽衣町*=0.6	43° 44.7' N	144° 43.5' E	0km	M: 2.7
6	2 11 07	福島県浜通り地方 福島県 1 川内村下川内=0.5	37° 19.2' N	140° 48.3' E	76km	M: 3.1
7	2 20 30	有明海 長崎県 1 雲仙市国見町=0.9	32° 57.3' N	130° 22.1' E	11km	M: 2.4
8	2 21 54	<b>茨城県南部</b> 茨城県 3 筑西市舟生=2.8 坂東市役所*=2.5 2 坂東市山*=2.3 五霞町小福田*=2.1 つくば市小笠*=2.1 茨城境町旭町*=2.0 茨城小川町小川*=2.0 下妻市鬼怒*=1.9 下妻市本城町*=1.9 玉里村上玉里*=1.8 土浦市大岩田=1.7 かすみがうら市大和田*=1.7 桜川市岩瀬*=1.7 桜川市羽田*=1.7 石岡市柿岡=1.7 結城市結城*=1.7 城里町阿波山*=1.6 坂東市岩井=1.6 美野里町堅倉*=1.6 筑西市海老ヶ島*=1.6 土浦市下高津*=1.6 かすみがうら市上土田*=1.6 古河市下大野*=1.6 桜川市真壁*=1.6 茨城新治村藤沢*=1.6 茨城八千代町菅谷*=1.6 常陸大宮市野口*=1.6 常総市新石下*=1.6 石岡市八郷*=1.6 行方市甲*=1.5 城里町石塚*=1.5 つくば市谷田部*=1.5 笠間市石井*=1.5 筑西市門井*=1.5 友部町中央*=1.5 水戸市金町=1.5 1 水戸市内原町*=1.4 岩間町下郷*=1.4 古河市長谷町*=1.4 稲敷市江戸崎*=1.4 鉾田市汲上*=1.3 常総市水海道諏訪町*=1.2 茨城伊奈町福田*=1.2 常陸大宮市上小瀬*=1.2 筑西市下中山*=1.2 鉾田市鉾田=1.2 鉾田市造谷*=1.2 茨城町小堤*=1.2 古河市仁連*=1.2 阿見町中央*=1.1 常陸太田市町屋町=1.1 水戸市中央*=1.1 日立市助川町*=1.1 常陸大宮市山方*=1.1 茨城鹿嶋市鉢形=1.1 大子町池田*=1.0 守谷市大柏*=1.0 美浦村受領*=1.0 稲敷市結佐*=1.0 常陸太田市高柿町*=1.0 稲敷市須賀津*=0.9 潮来市辻*=0.9 那珂市瓜連*=0.9 稲敷市柴崎*=0.9 行方市麻生*=0.8 行方市山田*=0.8 石岡市石岡*=0.8 常陸大宮市中富町=0.8 谷和原村加藤*=0.8 取手市井野*=0.7 利根町布川=0.7 城里町徳蔵*=0.6 常陸太田市町田町*=0.5 埼玉県 3 久喜市下早見=3.0 騎西町騎西*=2.8 東松山市松葉町*=2.5 2 大利根町北下新井*=2.4 宮代町笠原*=2.4 江南町中央*=2.3 埼玉美里町木部*=2.2 栗橋町間鎌*=2.1 春日部市金崎*=2.1 桶川市泉*=2.1 滑川町福田*=2.1 白岡町千駄野*=2.1 嵐山町杉山*=2.0 さいたま岩槻区本町*=2.0 熊谷市桜町=1.9 越生町越生*=1.9 深谷市川本*=1.9 鷲宮町鷲宮*=1.8 上尾市本町*=1.8 蓮田市黒浜*=1.8 北川辺町麦倉*=1.8 杉戸町清地*=1.8 加須市下三俣*=1.8 菟浦町新堀*=1.7 鴻巣市中央*=1.7 鴻巣市川里*=1.7 北本市本町*=1.7 坂戸市千代田*=1.7 都幾川村桃木*=1.7 行田市南河原*=1.6 熊谷市大里*=1.6 行田市本丸*=1.6 幸手市東*=1.6 埼玉伊奈町小室*=1.6 鴻巣市吹上富士見*=1.6 熊谷市妻沼*=1.5 羽生市東*=1.5 児玉町八幡山=1.5 さいたま浦和区高砂=1.5 皆野町皆野*=1.5 1 神川町下阿久原*=1.4 春日部市谷原新田*=1.4 長瀨町本野上*=1.4 鳩山町大豆戸=1.3 神川町植竹*=1.3 川口市青木*=1.3 深谷市花園*=1.2 川越市旭町=1.2 戸田市上戸田*=1.2 さいたま中央区下落合*=1.2 蕨市中央*=1.1 毛呂山町岩井*=1.1 寄居町寄居*=1.1 吉見町下細谷*=1.0 秩父市上町=1.0 秩父市熊木町*=1.0 東秩父村御堂*=1.0 深谷市仲町*=1.0 草加市高砂*=0.9 さいたま浦和区常盤*=0.8 ふじみ野市福岡*=0.8 狭山市入間川*=0.8 吉川市吉川*=0.8 三芳町藤久保*=0.7 越谷市越ヶ谷*=0.5 飯能市名栗*=0.5 入間市豊岡*=0.5 富士見市鶴馬*=0.5 日高市南平沢*=0.5 小鹿野町小鹿野*=0.5 栃木県 2 佐野市高砂町*=2.2 宇都宮市明保野町=1.9 南河内町田中*=1.9 足利市大正町*=1.8 西方町本城*=1.8 野木町丸林*=1.8 小山市中央町*=1.7 栃木市旭町=1.7 上河内町中里*=1.6 石橋町石橋*=1.6 栃木藤岡町藤岡*=1.6 高根沢町石末*=1.6 佐野市葛生東*=1.6	36° 08.0' N	139° 51.0' E	50km	M: 4.2

地震番号	震源時日時分	震央地名 各地の震度(計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
9	2 22 13	<p>栃木国分寺町小金井*≒1.5 岩舟町静*≒1.5</p> <p>1 栃木二宮町石島*≒1.4 益子町益子*≒1.4 壬生町通町*≒1.4 足利市名草上町*≒1.3 大平町富田*≒1.3 佐野市田沼町*≒1.3 上三川町しらすさぎ町*≒1.3 日光市中宮祠*≒1.3 都賀町家中*≒1.2 宇都宮市旭*≒1.1 栃木市入舟町*≒1.1 鹿沼市今宮町*≒1.0 鹿沼市口栗野*≒0.9 芳賀町祖母井*≒0.9 真岡市荒町*≒0.8 日光市中鉢石町*≒0.8 今市市本町*≒0.8 大田原市湯津上*≒0.8 足尾町松原*≒0.8 栃木さくら市氏家*≒0.7 茂木町茂木*≒0.7 那須烏山市大金*≒0.6 栃木那珂川町馬頭*≒0.6 矢板市本町*≒0.6 今市市瀬川*≒0.6 塩谷町玉生*≒0.6 栗山村日蔭*≒0.5 栃木さくら市喜連川*≒0.5</p> <p>2 大泉町日の出*≒2.3 邑楽町中野*≒2.1 前橋市鼻毛石町*≒1.9 群馬板倉町板倉*≒1.8 群馬千代田町赤岩*≒1.7 前橋市堀越町*≒1.5 前橋市粕川町*≒1.5 桐生市新里町*≒1.5 伊勢崎市西久保町*≒1.5 伊勢崎市東町*≒1.5 群馬明和町新里*≒1.5</p> <p>1 藤岡市鬼石*≒1.4 沼田市西倉内町*≒1.3 館林市城町*≒1.3 太田市浜町*≒1.2 富士見村田島*≒1.2 大間々町大間々*≒1.2 沼田市利根町*≒1.2 太田市大原町*≒1.1 片品村東小川*≒1.0 桐生市織姫町*≒1.0 伊勢崎市境*≒1.0 群馬吉井町吉井川*≒1.0 伊勢崎市今泉町*≒0.9 太田市粕川町*≒0.9 勢多郡東村花輪*≒0.9 前橋市大手町*≒0.9 甘楽町小幡*≒0.9 笠懸町鹿*≒0.9 太田市新田金井町*≒0.7 神流町神ヶ原*≒0.7 富岡市七日市*≒0.7 安中市安中*≒0.7</p> <p>2 成田市花崎町*≒1.5</p> <p>1 佐原市佐原*≒1.3 柏市旭町*≒1.2 佐原市役所*≒1.1 野田市鶴奉*≒1.1 千葉山田町仁良*≒1.0 鎌ヶ谷市初富*≒1.0 印西市大森*≒1.0 柏市大島田*≒0.9 千葉大栄町松子*≒0.9 成田市役所*≒0.8 佐倉市海隣寺町*≒0.8 印旛村瀬戸*≒0.8 栗源町岩部*≒0.7 芝山町小池*≒0.7 八千代市大和田新田*≒0.7 四街道市鹿渡*≒0.7 千葉神崎町神崎本宿*≒0.7 本埜村笠神*≒0.7 小見川町羽根川*≒0.6 流山市平和台*≒0.6 習志野市鷺沼*≒0.5 我孫子市我孫子*≒0.5 多古町多古*≒0.5</p> <p>2 東京文京区大塚*≒1.5</p> <p>1 東京千代田区大手町*≒1.3 東京足立区伊興*≒1.2 東京江戸川区中央*≒1.2 東京荒川区東尾久*≒1.1 東京板橋区相生町*≒1.0 東京足立区神明南*≒1.0 三鷹市野崎*≒1.0 国分寺市本多*≒1.0 青梅市日向和田*≒1.0 東京中央区勝どき*≒0.9 東京新宿区百人町*≒0.9 東京文京区本郷*≒0.9 東京江東区森下*≒0.9 東京江東区枝川*≒0.9 東京中野区江古田*≒0.9 東京杉並区桃井*≒0.9 あきる野市伊奈*≒0.9 東京品川区北品川*≒0.8 東京品川区平塚*≒0.8 東京杉並区高井戸*≒0.8 東京北区赤羽南*≒0.8 東京足立区千住*≒0.8 東京江戸川区船堀*≒0.8 国分寺市戸倉*≒0.8 東京中央区築地*≒0.8 立川市錦町*≒0.7 武蔵野市吉祥寺東町*≒0.7 東京台東区東上野*≒0.7 町田市役所*≒0.7 東京練馬区光が丘*≒0.7 東京練馬区東大泉*≒0.7 青梅市東青梅*≒0.6 東京足立区中央本町*≒0.6 東京大田区本羽田*≒0.6 東京世田谷区成城*≒0.6 東京千代田区麹町*≒0.6 東京江戸川区鹿骨*≒0.6 東京荒川区荒川*≒0.5</p> <p>福島県 1 棚倉町棚倉*≒0.8 泉崎村泉崎*≒0.8 平田村永田*≒0.6</p> <p>神奈川県 1 相模原市大島*≒1.2 横浜港北区日吉本町*≒1.1 横浜緑区十日市場*≒1.1 相模原市田名*≒0.9 相模原市上溝*≒0.9 横浜鶴見区下末吉*≒0.8 相模原市相原*≒0.8 城山町久保沢*≒0.8 横浜中区山手町*≒0.7 相模原市中央*≒0.7 津久井町中野*≒0.7 川崎中原区小杉陣屋*≒0.5</p> <p>山梨県 1 小菅村役場*≒0.7</p>	38°04.3' N	142°21.2' E	40km	M: 6.6
		<p>3 下田町中下田*≒2.7 八戸市南郷区*≒2.5 階上町道仏*≒2.5</p> <p>2 東北町上北南*≒2.3 六戸町犬落瀬*≒2.3 五戸町古館*≒2.2 七戸町森ノ上*≒2.2 百石町上明堂*≒2.2 青森南部町吉米地*≒2.1 十和田市西十二番町*≒2.1 七戸町七戸*≒1.9 青森南部町平*≒1.9 三沢市桜町*≒1.8 つがる市稲垣町*≒1.7 外ヶ浜町蟹田*≒1.7 青森市花園*≒1.7 東北町塔ノ沢山*≒1.7 板柳町板柳*≒1.7 野辺地町野辺地*≒1.7 五戸町倉石中市*≒1.7 子子町子子*≒1.7 つがる市柏*≒1.7 藤崎町水木*≒1.6 青森市浪岡*≒1.6 平内町小湊*≒1.5 平川市猿賀*≒1.5 青森鶴岡町鶴岡*≒1.5 三戸町在府小路*≒1.5 むつ市金曲*≒1.5 つがる市木造*≒1.5</p> <p>1 蓬田村蓬田*≒1.4 中泊町小泊*≒1.4 藤崎町西豊田*≒1.4 田舎館村田舎館*≒1.4 八戸市湊町*≒1.4 新郷村戸来*≒1.4 東通村砂子又(旧)*≒1.4 むつ市脇野沢*≒1.3 十和田市奥瀬*≒1.3 横浜町寺下*≒1.3 平川市柏木町*≒1.3 青森南部町沖田面*≒1.2 大間町大間*≒1.2 今別町今別*≒1.2 外ヶ浜町平館*≒1.1 八戸市島守*≒1.1 外ヶ浜町三蔵*≒1.1 黒石市ノ町*≒1.1 青森岩木町賀田*≒1.1 むつ市川内町*≒1.1 五所川原市金木町*≒1.1 西目屋村田代*≒1.0 六ヶ所村尾駁*≒1.0 つがる市森田町*≒0.9 相馬村五所*≒0.9 平川市碓ヶ関*≒0.8 深浦町岩崎*≒0.6</p> <p>3 陸前高田市高田町*≒3.2 矢巾町南矢幅*≒3.1 大槌町新町*≒3.0 二戸市福岡*≒2.8 藤沢町藤沢*≒2.7 盛岡市山王町*≒2.7 大船渡市大船渡町*≒2.7 一関市室根町*≒2.7 花巻市材木町*≒2.6 野田村野田*≒2.6 滝沢村鶴飼*≒2.6 花巻市東和町*≒2.6 岩手胆沢町南都田*≒2.6 衣川村古戸*≒2.6 玉山村浜民*≒2.6 江刺市大通り*≒2.5 北上市柳原町*≒2.5 前沢町七日町*≒2.5 一関市水泉町*≒2.5 一関市千蔵町*≒2.5 平泉町平泉*≒2.5</p> <p>2 普代村銅屋*≒2.4 洋野町大野*≒2.4 八幡平市野駄*≒2.4 花巻市石鳥谷町*≒2.4 金ヶ崎町西根*≒2.4 水沢市大鐘町*≒2.3 遠野市松崎町*≒2.3 遠野市宮守町*≒2.3 紫波町日詰*≒2.3 釜石市只越町*≒2.2 一関市山目*≒2.2 岩手町五日市*≒2.2 花巻市大迫町*≒2.2 二戸市浄法寺町*≒2.2 大船渡市猪川町*≒2.1 宮古市五月町*≒2.1 久慈市川崎町*≒2.1 一戸町高善寺*≒2.1 岩手川井村川井*≒2.0 一関市舞川*≒2.0 宮古市田老*≒2.0 八幡平市大更*≒1.9 軽米町軽米*≒1.9 住田町世田米*≒1.9 盛岡市馬場町*≒1.9 雫石町千刈田*≒1.9 九戸村伊保内*≒1.9 八幡平市吹田*≒1.8 一関市川崎町*≒1.8 宮古市茂市*≒1.8 大船渡市盛町*≒1.8 宮古市鎌ヶ崎*≒1.8 洋野町種市*≒1.7 一関市大東町*≒1.6 岩手山田町八幡町*≒1.6 西和賀町川尻*≒1.6 西和賀町沢内太田*≒1.6 葛巻町葛巻*≒1.5 花巻市大迫総合支所*≒1.5</p> <p>1 岩泉町岩泉*≒1.4 葛巻町役場*≒1.3 一関市東山町*≒1.3 田野畑村田野畑*≒1.2 岩手山形村川井*≒1.2</p> <p>3 石巻市桃生町*≒3.4 登米市迫町*≒3.2 石巻市門脇*≒3.1 岩沼市桜*≒3.1 涌谷町新町*≒3.1 栗原市金成*≒3.1 登米市米山町*≒2.9 登米市南方町*≒2.9 東松島市矢本*≒2.9 宮城田尻町沼部*≒2.9 蔵王町門田*≒2.9 宮城川崎町前川*≒2.9 丸森町鳥屋*≒2.9 南三陸町歌津*≒2.8 名取市増田*≒2.8 角田市角田*≒2.8 石巻市前谷地*≒2.8 宮城美里町木間塚*≒2.8 古川市三日町*≒2.8 南三陸町志津川*≒2.8 登米市登米町*≒2.7 大河原町新南*≒2.7 亶理町下小路*≒2.7 山元町浅生原*≒2.7 登米市中田町*≒2.7 栗原市若柳*≒2.6</p>				

地震 番号	震源時 日 時 分	震央地名 各地の震度(計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
		塩竈市旭町 *2.6 鹿島台町平渡 *2.6 栗原市高清水 *2.5 栗原市一迫 *2.5 石巻市北上町 *2.5 石巻市相野谷 *2.5 気仙沼市赤岩=2.5 大衡村大衡 *2.5 宮城加美町中新田 *2.5 宮城松山町千石 *2.5 仙台宮城野区苦竹 *2.5 宮城美里町北浦 *2.5 唐桑町馬場 *2.5 2 石巻市泉町=2.4 色麻町四竈 *2.4 鳴子町鬼首 *2.4 栗原市築館 *2.4 栗原市志波姫 *2.4 仙台宮城野区五輪=2.4 仙台泉区将監 *2.4 白石市亘理町 *2.4 利府町利府 *2.4 東松島市小野 *2.3 仙台若林区遠見塚 *2.3 村田町村田 *2.3 栗原市瀬峰 *2.3 大郷町粕川 *2.2 三本木町三本木 *2.2 栗原市栗駒=2.2 登米市東和町 *2.1 仙台青葉区大倉=2.1 宮城加美町小野田 *2.0 仙台太白区山田 *2.0 登米市豊里町 *2.0 石巻市鮎川浜 *2.0 宮城大和町吉岡 *2.0 仙台青葉区雨宮 *2.0 仙台青葉区落合 *2.0 柴田町船岡=1.9 七ヶ浜町東宮浜 *1.9 岩出山町船場 *1.9 女川町女川浜 *1.9 栗原市鷺沢 *1.9 栗原市花山 *1.8 七ヶ宿町関 *1.8 本吉町津谷 *1.8 富谷町富谷 *1.8 宮城加美町宮崎 *1.8 石巻市大瓜=1.6 丸森町上滝=1.6 宮城松島町松島=1.6 石巻市雄勝町 *1.6 登米市石越町 *1.5 登米市津山町 *1.5 1 多賀城市中央 *1.2 3 村山市中央 *2.7 山形中山町長崎 *2.7 2 山形河北町役場 *2.3 酒田市飛鳥 *2.2 天童市老野森 *2.2 山形河北町谷地=2.2 南陽市三間通 *2.1 高島町高島 *2.1 山形川西町上小松 *2.1 上山市河崎 *2.1 山辺町緑ヶ丘 *2.1 白鷹町荒砥 *2.0 遊佐町舞鶴 *2.0 東根市中央 *2.0 遊佐町遊佐町=1.9 米沢市駅前=1.9 山形三川町横山 *1.8 尾花沢市若葉町 *1.8 米沢市金池 *1.8 酒田市山田 *1.8 山形小国町岩井沢=1.7 山形小国町小国小坂町 *1.7 大蔵村清水 *1.7 戸沢村古口 *1.7 酒田市亀ヶ崎=1.7 酒田市本町 *1.7 寒河江市中央 *1.5 山形大江町左沢 *1.5 大石町緑町 *1.5 舟形町舟形 *1.5 1 新庄市沖の町 *1.4 飯豊町椿 *1.4 新庄市東谷地田町=1.3 白鷹町黒鴨=1.2 山形市緑町=1.1 鶴岡市温海川=0.9 鶴岡市馬場町=0.7 3 福島国見町藤田 *3.4 福島市五老内町 *3.3 相馬市中村 *3.3 郡山市朝日=3.0 福島市松木町=3.0 川俣町五百田 *3.0 南相馬市鹿島区 *3.0 桑折町東大隅 *2.9 南相馬市小高区 *2.9 須賀川市八幡町 *2.8 田村市大越町 *2.8 檜葉町北田 *2.8 福島双葉町新山 *2.8 須賀川市岩瀬支所 *2.7 福島白沢村糠沢 *2.7 鏡石町鏡田 *2.7 福島玉川村小高 *2.7 富岡町本岡 *2.7 新地町谷地小屋 *2.7 福島伊達市保原町 *2.6 福島伊達市雲山町 *2.6 二本松市針道 *2.6 天栄村下松本 *2.6 田村市滝根町 *2.6 いわき市小名浜=2.6 白河市表郷 *2.6 大熊町下野上 *2.6 浪江町幾世橋=2.6 福島伊達市前川原 *2.6 中島村滑津 *2.5 いわき市平 *2.5 広野町下北迫 *2.5 猪苗代町城南=2.5 会津坂下町市中三番甲 *2.5 会津美里町新鶴庁舎 *2.5 2 白河市東 *2.4 二本松市油井 *2.4 大玉村玉井 *2.4 福島本宮町万世 *2.4 矢吹町一本木 *2.4 古殿町松川 *2.4 田村市都路町 *2.4 川内村上川内 *2.4 福島伊達市月館町 *2.3 大玉村曲藤=2.3 浅川町浅川 *2.3 田村市船引町=2.3 田村市常葉町 *2.3 南相馬市原町区三島町=2.3 飯館村伊丹沢 *2.2 白河市郭内=2.2 白河市八幡小路 *2.2 福島伊達市梁川町 *2.2 平田村永田 *2.2 南相馬市原町区本町 *2.2 須賀川市長沼支所 *2.1 会津若松市東栄町 *2.1 泉崎村泉崎 *2.1 福島西郷村熊倉 *2.0 棚倉町棚倉=2.0 小野町小野新町 *2.0 二本松市金色 *1.9 磐梯町磐梯 *1.9 飯野町飯野 *1.9 湯川村筏川 *1.8 会津美里町本郷庁舎 *1.8 白河市大信 *1.8 川内村下川内=1.7 葛尾村落合 *1.7 喜多方市塩川町 *1.7 三春町大町 *1.6 塙町塙 *1.6 会津若松市材木町=1.5 会津若松市北会津町 *1.5 福島柳津町柳津 *1.5 会津美里町高田庁舎 *1.5 矢祭町東館 *1.5 石川町下泉 *1.5 1 二本松市小浜 *1.4 西会津町野沢=1.4 喜多方市高郷町 *1.4 田島町田島=1.3 鮫川村赤坂中野 *1.1 福島柳津町大成沢=0.6 3 常陸太田市金井町 *2.6 日立市助川町 *2.5 2 常陸太田市高柿町 *2.4 取手市藤代 *2.4 茨城新治村藤沢 *2.4 茨城町小堤 *2.3 石岡市石岡 *2.3 茨城伊奈町福田 *2.3 筑西市舟生=2.3 水戸市中央 *2.2 友部町中央 *2.2 那珂市瓜連 *2.2 玉里村上玉里 *2.2 桜川市真壁 *2.2 谷和原村加藤 *2.1 下妻市鬼怒 *2.1 稲敷市結佐 *2.1 東海村白方 *2.1 石岡市柿岡=2.1 茨城河内町源清田 *2.1 常総市新石下 *2.0 稲敷市江戸崎 *2.0 神栖市溝口 *2.0 水戸市金町=2.0 高萩市本町 *2.0 北茨城市磯原町 *2.0 常陸大宮市野口 *2.0 那珂市福田 *2.0 古河市下大野 *2.0 石岡市八郷 *2.0 取手市井野 *2.0 ひたちなか市東石川 *1.9 常陸大宮市中富町=1.9 土浦市下高津 *1.9 古河市仁連 *1.9 常総市水海道諏訪町 *1.9 五霞町小福田 *1.9 茨城境町旭町 *1.9 かすみがうら市上土田 *1.9 笠間市石井 *1.9 結城市結城 *1.8 つくば市谷田部 *1.8 潮来市辻 *1.8 阿見町中央 *1.8 水戸市内原町 *1.8 筑西市海老ヶ島 *1.8 行方市麻生 *1.8 行方市山田 *1.8 桜川市岩瀬 *1.8 鉾田市造谷 *1.8 鉾田市汲上 *1.8 城里町石塚 *1.8 土浦市大岩田=1.8 日立市十王町友部 *1.7 茨城鹿嶋市鉢形=1.7 美野里町堅倉 *1.7 大子町池田 *1.7 坂東市山 *1.7 稲敷市須賀津 *1.7 城里町阿波山 *1.7 筑西市門井 *1.7 かすみがうら市大和田 *1.7 下妻市本城町 *1.6 稲敷市柴崎 *1.6 岩間町下郷 *1.6 筑西市下中山 *1.6 行方市甲 *1.6 茨城八千代町菅谷 *1.6 茨城小川町小川 *1.6 守谷市大柏 *1.6 坂東市岩井=1.6 坂東市役所 *1.6 龍ヶ崎市寺後 *1.5 神栖市波崎 *1.5 美浦村受領 *1.5 鉾田市鉾田=1.5 常陸大宮市山方 *1.5 利根町布川=1.5 古河市長谷町 *1.5 1 常陸太田市町田町 *1.4 牛久市中央 *1.4 つくば市小茎 *1.4 桜川市羽田 *1.4 常陸太田市大中町 *1.3 常陸大宮市高部 *1.1 常陸大宮市上小瀬 *1.1 常陸太田市町屋町=0.8 3 大田原市湯津上 *2.6 高根沢町石末 *2.6 那須烏山市大金 *2.5 栃木那珂川町小川 *2.5 2 那須町寺子 *2.4 大田原市本町 *2.3 市貝町市郷 *2.3 芳賀町祖母井 *2.3 栃木さくら市氏家 *2.3 那須塩原市あたご町 *2.2 栃木さくら市喜連川 *2.2 上河内町中里 *2.0 栃木河内町白沢 *2.0 石橋町石橋 *2.0 那須烏山市中央=1.9 岩舟町静 *1.8 矢板市本町 *1.8 那須塩原市共墾社 *1.8 宇都宮市明保野町=1.8 大田原市黒羽田町=1.7 小山市中央町 *1.7 真岡市荒町 *1.7 南河内町田中 *1.7 栃木二宮町石島 *1.7 栃木国分寺町小金井 *1.7 那須烏山市役所 *1.7 栃木那珂川町馬頭 *1.7 宇都宮市旭 *1.6 栃木藤岡町藤岡 *1.5 那須塩原市臺沼=1.5 益子町益子=1.5 壬生町通町 *1.5 1 今市市本町 *1.4 茂木町茂木 *1.4 足利市大正町 *1.3 日光市中宮祠=1.2 今市市瀬川=1.2 鹿沼市今宮町 *1.2 大平町富田 *1.2 栃木市旭町=1.0				

地震番号	震源時 日 時 分	震央地名 各地の震度(計測震度)	緯度	経度	深さ	規模	
		秋田県	2	秋田美郷町飯詰 * =2.4 秋田井川町北川尻 * =2.3 秋田市雄和妙法 * =2.3 大崎市高梨 * =2.3 横手市十字町 * =2.1 横手市大雄 * =2.1 大崎市大曲花園町 * =2.0 大崎市刈和野 * =2.0 由利本荘市西目町沼田 * =2.0 秋田山本町豊岡 * =1.9 秋田市消防庁舎 * =1.9 秋田市河辺和田 * =1.9 横手市平鹿町浅舞 * =1.9 湯沢市川連町 * =1.9 秋田美郷町六郷 * =1.9 由利本荘市前郷 * =1.8 横手市増田町増田 * =1.8 東成瀬村田子内 * =1.8 秋田美郷町土崎 * =1.8 能代市上町 * =1.8 大崎市太田町太田 * =1.8 秋田市山王 * =1.7 にかほ市平沢 * =1.7 大崎市北長野 * =1.6 能代市緑町 * =1.6 湯沢市沖鶴 * =1.6 横手市雄物川町今宿 * =1.5 大崎市協和境 * =1.5 横手市中央町 * =1.5 潟上市天王 * =1.5 秋田市雄和文米木 * =1.5			
		群馬県	1	潟上市昭和久保 * =1.4 大館市中城 * =1.4 鹿角市花輪 * =1.4 大崎市神宮寺 * =1.4 仙北市田沢湖生保内 * =1.4 大崎市南外 * =1.3 二ツ井町上台 * =1.3 八竜町鶴川 * =1.3 五城目町西磯ノ目 * =1.3 八郎瀧町大道 * =1.3 由利本荘市矢島町矢島町 * =1.3 由利本荘市岩谷町 * =1.3 北秋田市新田目 * =1.3 羽後町西馬音内 * =1.3 仙北市角館町 * =1.2 潟上市飯田川下蛇川 * =1.2 由利本荘市尾崎 * =1.2 由利本荘市岩城内道川 * =1.2 男鹿市角間崎 * =1.2 にかほ市象潟町浜ノ田 * =1.2 大館市比内町扇田 * =1.2 北秋田市花園町 * =1.2 峰浜村水沢 * =1.2 横手市山内土淵 * =1.2 秋田美郷町六郷東根 * =1.2 八森町中浜 * =1.1 大湯村中央 * =1.1 湯沢市佐竹町 * =1.1 男鹿市船川 * =1.1 仙北市西木町上荒井 * =1.1 由利本荘市鳥海町伏見 * =1.1 湯沢市皆瀬 * =1.0 藤里町藤琴 * =1.0 由利本荘市石脇 * =1.0 琴丘町鹿渡 * =1.0 北秋田市米内沢 * =1.0 由利本荘市東由利老方 * =1.0 北秋田市阿仁銀山 * =0.9 男鹿市男鹿中 * =0.9 上小阿仁村小沢田 * =0.9 大館市早口 * =0.8 秋田小坂町小坂鉱山 * =0.6			
		埼玉県	2	邑楽町中野 * =2.0 太田市浜町 * =1.7 太田市新田金井町 * =1.7 群馬明和町新里 * =1.7 伊勢崎市境 * =1.6 群馬千代田町赤岩 * =1.6 前橋市堀越町 * =1.5 館林市城町 * =1.5			
		千葉県	1	伊勢崎市西久保町 * =1.4 高崎市高松町 * =1.3 太田市粕川町 * =1.3 桐生市織姫町 * =1.2 富士見村田島 * =1.2 沼田市白沢町 * =1.2 前橋市粕川町 * =1.2 桐生市新里町 * =1.1 前橋市昭和町 * =1.0 桐生市黒保根町 * =0.8			
		東京都	2	大和町北下新井 * =2.3 宮代町笠原 * =2.3 春日部市谷原新田 * =2.2 幸手市東 * =2.2 加須市下三保 * =2.0 鴻巣市吹上富士見 * =2.0 栗橋町間鎌 * =2.0 さいたま中央区下落合 * =2.0 吉見町下細谷 * =1.9 北川辺町麦倉 * =1.9 菫蒲町新堀 * =1.9 鷲宮町鷲宮 * =1.9 草加市高砂 * =1.9 吉川市吉川 * =1.9 熊谷市大里 * =1.8 行田市本丸 * =1.8 鴻巣市中央 * =1.8 春日部市金崎 * =1.8 杉戸町清地 * =1.7 松伏町松伏 * =1.7 さいたま岩槻区本町 * =1.7 鴻巣市川里 * =1.7 久喜市下早見 * =1.7 上里町七本木 * =1.7 行田市南河原 * =1.7 川口市青木 * =1.6 桶川市泉 * =1.6 富士見市鶴馬 * =1.6 三郷市幸房 * =1.6 白岡町千駄野 * =1.6 羽生市東 * =1.6 鶴ヶ島市三ツ木 * =1.5 熊谷市妻沼 * =1.5 深谷市川本 * =1.5 蕨市中央 * =1.5 戸田市上戸田 * =1.5 北本市本町 * =1.5			
		東京都	1	上尾市本町 * =1.4 鳩ヶ谷市三ツ和 * =1.4 さいたま浦和区高砂 * =1.4 毛呂山町岩井 * =1.3 さいたま浦和区常盤 * =1.3 熊谷市桜町 * =1.3 東松山市松葉町 * =1.3 鳩山町大豆戸 * =1.3 埼玉美里町木部 * =1.3 深谷市仲町 * =1.2 児玉町八幡山 * =1.2 深谷市花園 * =1.2 越谷市越ヶ谷 * =1.2 坂戸市千代田 * =1.2 日高市南平沢 * =1.2 秩父市上町 * =1.2 三芳町藤久保 * =1.0 所沢市並木 * =0.9 滑川町福田 * =0.9 嵐山町杉山 * =0.7 越生町越生 * =0.6			
		東京都	2	佐原市佐原 * =2.4 佐原市役所 * =2.4 本埜村笠神 * =2.0 鋸南町下佐久間 * =2.0 千葉中央区中央港 * =1.9 浦安市猫実 * =1.9 印西市大森 * =1.9 小見川町羽根川 * =1.8 白子町関 * =1.8 佐倉市海隣寺町 * =1.8 東庄町笹川 * =1.7 成田市花崎町 * =1.7 四街道市鹿渡 * =1.7 印旛村瀬戸 * =1.7 白井市復 * =1.7 館山市北条 * =1.6 君津市久保 * =1.6 三芳村谷向 * =1.6 旭市二 * =1.6 旭市南堀之内 * =1.6 旭市高生 * =1.6 旭市秋園 * =1.6 千葉神崎町神崎本宿 * =1.6 長生村本郷 * =1.6 市川市八幡 * =1.6 成田市役所 * =1.6 習志野市鷺沼 * =1.6 千葉山田町仁良 * =1.5 光町宮川 * =1.5 九十九里町片貝 * =1.5 野田市鶴奉 * =1.5 市原市国分寺台中央 * =1.5 富里市七栄 * =1.5 館山市長須賀 * =1.5 いすみ市岬町長者 * =1.5 丸山町岩糸 * =1.5			
		東京都	1	東金市東新宿 * =1.4 栗源町岩部 * =1.4 多古町多古 * =1.4 蓮沼村八 * =1.4 長柄町大津倉 * =1.4 流山市平和台 * =1.4 八千代市大和田新田 * =1.4 木更津市潮見 * =1.4 銚子市川口町 * =1.3 千葉一宮町一宮 * =1.2			
		東京都	2	東京江戸川区船堀 * =1.9 東京江東区東陽 * =1.8 東京大田区本羽田 * =1.8 東京荒川区荒川 * =1.8 東京荒川区東尾久 * =1.8 東京江戸川区中央 * =1.8 東京墨田区東向島 * =1.7 東京江東区森下 * =1.7 東京江東区亀戸 * =1.7 東京足立区伊興 * =1.7 東京足立区神明南 * =1.7 東京中央区勝どき * =1.6 東京江東区枝川 * =1.6 東京板橋区高島平 * =1.6 東京足立区千住 * =1.6 東京杉並区高井戸 * =1.5 東京千代田区大手町 * =1.5			
		東京都	1	東京千代田区麹町 * =1.4 東京港区南青山 * =1.4 東京台東区千束 * =1.4 東京品川区北品川 * =1.4 東京世田谷区成城 * =1.4 東京北区赤羽南 * =1.4 東京板橋区板橋 * =1.4 東京足立区中央本町 * =1.4 東京江戸川区鹿骨 * =1.4 町田市中町 * =1.4 東京中央区日本橋兜町 * =1.3 東京文京区本郷 * =1.3 東京墨田区吾妻橋 * =1.3 東京品川区広町 * =1.3 東京品川区平塚 * =1.3 東京大田区大森東 * =1.3 東京大田区多摩川 * =1.3 東京杉並区桃井 * =1.3 八王子市大横町 * =1.3 武蔵野市緑町 * =1.3 多摩市関戸 * =1.3 多摩市鶴牧 * =1.3 東京目黒区中央町 * =1.2 東京世田谷区中町 * =1.2 東京中野区古古田 * =1.2 東京練馬区光が丘 * =1.2 武蔵野市吉祥寺東町 * =1.2 三鷹市野崎 * =1.2 町田市役所 * =1.2 小平市小川町 * =1.2 東京中央区築地 * =1.2 東京世田谷区世田谷 * =1.1 東京世田谷区三軒茶屋 * =1.1 東京杉並区阿佐谷 * =1.1 東京北区西ヶ原 * =1.1 東京千代田区九段南 * =1.1 東京新宿区百人町 * =1.1 東京台東区東上野 * =1.1 東久留米市本町 * =1.1 東京大田区蒲田 * =1.0 立川市錦町 * =1.0 清瀬市中清戸 * =1.0 東京豊島区東池袋 * =1.0 国分寺市本多 * =0.9 立川市泉町 * =0.8 福生市福生 * =0.7 あきる野市伊奈 * =0.5			
		神奈川県	2	横浜西区みなとみらい * =2.1 横浜中区山吹町 * =2.1 神奈川二宮町中里 * =2.1 平塚市浅間町 * =1.9 横浜中区山下町 * =1.8 厚木市酒井 * =1.8 横浜中区山田町 * =1.7 横浜神奈川区神大寺 * =1.6 横浜西区浜松町 * =1.6 横浜中区山手町 * =1.6 横浜南区別所 * =1.6 横浜港北区日吉本町 * =1.6 川崎川崎区宮前町 * =1.6 川崎川崎区中島 * =1.6 神奈川寒川町宮山 * =1.6 神奈川大井町金子 * =1.6 横浜港北区太尾町 * =1.5 横浜緑区白山町 * =1.5 川崎区戸手本町 * =1.5 川崎宮前区野川 * =1.5 中井町比奈窪 * =1.5			
		神奈川県	1	横浜保土ヶ谷区上菅田町 * =1.4 横浜瀬谷区三ツ境 * =1.4 横浜青葉区市が尾町 * =1.4 横浜都筑区池辺町 * =1.4 厚木市飯山 * =1.4 横浜鶴見区下末吉 * =1.3 横浜港南区丸山台東部 * =1.3			

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度(計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
		<p>新潟県</p> <p>2 横濱青葉区榎が丘 * = 1.3 綾瀬市深谷 * = 1.3 横濱戸塚区戸塚町 * = 1.2 横浜泉区岡津町 * = 1.2 川崎中原区小杉陣屋 = 1.2 海老名市大谷 * = 1.2 松田町松田惣領 * = 1.2 横浜都筑区茅ヶ崎 * = 1.1 鎌倉市由比ヶ浜 * = 1.1 座間市緑が丘 * = 1.1 城山町久保沢 * = 1.0 秦野市曽屋 = 1.0 伊勢原市伊勢原 * = 1.0 開成町延沢 * = 1.0 神奈川清川村煤ヶ谷 * = 0.9 横須賀市光の丘 = 0.9 大磯町東小磯 * = 0.8 茅ヶ崎市茅ヶ崎 = 0.8 真鶴町真鶴 * = 0.7</p> <p>2 南魚沼市六日町 = 2.3 刈羽村割町新田 * = 2.0 新潟市味方 * = 1.8 神林村今宿 * = 1.8 見附市昭和町 * = 1.6 新潟市能登 * = 1.6 新潟市三方 * = 1.5 阿賀野市岡山町 * = 1.5 阿賀町津川 * = 1.5</p> <p>1 柏崎市中央町 * = 1.3 上越頸城区百間町 * = 1.2 新発田市中央町 * = 1.2 村上市三之町 * = 1.1 新潟市幸西 = 1.0 新潟市一番堀通町 * = 1.0 新潟市船戸山 * = 1.0 燕市秋葉町 * = 1.0 胎内市新和町 = 0.9 十日町市千歳町 * = 0.8 出雲崎町米田 = 0.7 新潟市巻 = 0.6</p> <p>山梨県</p> <p>2 忍野村忍草 * = 2.4 富士河口湖町勝山 * = 2.3 富士河口湖町役場 * = 2.2 山中湖村山中 * = 2.0 玉穂町成島 * = 2.0 笛吹市役所 * = 2.0 富士河口湖町船津(旧) = 1.9 笛吹市春日居町寺本 * = 1.8 甲府市相生 * = 1.7 南アルプス市鮎沢 * = 1.7 笛吹市一宮町末木 * = 1.7 富士吉田市下吉田 * = 1.6 甲府市飯田 = 1.6 南アルプス市寺部 * = 1.6 甲斐市下今井 * = 1.6 笛吹市八代町南 * = 1.6 北杜市明野町上手 * = 1.6 甲州市塩山下於曾 = 1.6 甲州市勝沼町勝沼 * = 1.6 富士吉田市上吉田 * = 1.5 山梨昭和町押越 * = 1.5 田富町臼井阿原 * = 1.5 甲州市塩山上於曾 * = 1.5 甲州市役所 * = 1.5</p> <p>1 豊富村大鳥居 * = 1.4 市川三郷町岩間 * = 1.4 富士河口湖町長浜 * = 1.2 増穂町天神中条 * = 1.2 甲府市丸の内 * = 1.1 北杜市健康ランド須玉 * = 1.1 大月市御太刀 * = 0.7</p> <p>2 長野南牧村海ノ口 * = 1.7 諏訪市湖岸通り = 1.6</p> <p>長野県</p> <p>1 佐久市中込 * = 1.4 諏訪市高島 * = 1.3 御代田町御代田 * = 1.3 佐久市白田 * = 1.2 軽井沢町追分 = 1.2 軽井沢町長倉 * = 1.0 飯田市高羽町 = 1.0 原村役場 * = 0.9 茅野市葛井公園 * = 0.9 木曾町開田高原西野 * = 0.8 佐久市甲 * = 0.8 富士見町落合 * = 0.8 小諸市相生町 * = 0.7 長野高森町下市田 * = 0.7 栄村北信 * = 0.6 松川町元大島 * = 0.6 飯綱町芋川 * = 0.5 泰阜村役場 * = 0.5 立科町芦田 * = 0.5 箕輪町中箕輪 * = 0.5 宮田村役場 * = 0.5</p> <p>静岡県</p> <p>2 御殿場市役所 * = 1.9 御殿場市萩原 = 1.8 伊豆の国市四日町 * = 1.7 松崎町宮内 * = 1.5</p> <p>1 伊豆の国市長岡 * = 1.3 静岡清水区千歳町 = 1.2 沼津市高島本町 * = 1.1 沼津市戸田 * = 1.1 小山町藤曲 * = 1.1 沼津市御幸町 * = 1.0 静岡清水区旭町 * = 1.0 西伊豆町宇久須 * = 0.9 静岡清水町堂庭 * = 0.9 蒲原町新田 * = 0.9 焼津市本町 * = 0.8 磐田市岡 * = 0.8 静岡菊川市赤土 * = 0.8 富士市永田町 * = 0.7 裾野市佐野 * = 0.7 西伊豆町仁科 * = 0.7 牧之原市静波 * = 0.7 函南町平井 * = 0.6 富士川町岩淵 * = 0.6 静岡葵区追手町県庁 * = 0.6 静岡葵区追手町市役所 * = 0.6 富士宮市猪之頭 * = 0.6 磐田市森岡 * = 0.6 由比町北田 * = 0.5 静岡岡部町岡部 * = 0.5 長泉町中土狩 * = 0.5 牧之原市相良 * = 0.5 三島市大社町 * = 0.5</p> <p>北海道</p> <p>1 新冠町北星町 * = 1.4 帯広市東 4 条 = 1.3 上磯町中央 * = 1.3 室蘭市東町 * = 1.1 音更町元町 * = 1.1 芽室町東 2 条 * = 1.1 更別村更別 * = 1.0 東藻琴村役場 * = 1.0 忠類村忠類 * = 0.8 静内町ときわ = 0.7 函館市日ノ浜町 * = 0.7 浦河町潮見 = 0.6</p>				
10	2 23 35	八丈島近海 東京都	33° 39.5' N	140° 28.4' E	54km	M: 4.4
		2 八丈町三根 = 1.7				
11	3 10 39	紀伊半島沖 愛知県 三重県 奈良県	33° 07.7' N	137° 00.2' E	41km	M: 4.3
		1 豊田市小原町 * = 0.6 愛知美浜町河和 * = 0.5				
		1 松阪市高町 = 1.0 尾鷲市南浦 * = 0.6 伊勢市楠部岡 * = 0.6				
		1 下北山村寺垣内 * = 1.2 宇陀市榛原区下井足 * = 1.2 宇陀市榛原区消防学校 * = 1.1 宇陀市大宇陀区迫間 * = 0.9 奈良市針町 * = 0.9 奈良吉野町上市 * = 0.8 高取町観音寺 * = 0.7 五條市大塔町藤 * = 0.6 五條市二見 * = 0.6 桜井市粟殿 * = 0.5 黒滝村寺戸 * = 0.5 田原本町役場 * = 0.5 奈良川上村迫 * = 0.5				
		和歌山県				
		1 新宮市新宮 = 1.3 日高川町土生 * = 1.1 新宮市熊野川町日足 * = 0.7 田辺市中辺路町栗栖川 * = 0.6 日置川町日置 * = 0.6 御坊市菌 = 0.5 田辺市本宮町本宮 * = 0.5				
12	3 11 01	紀伊半島沖 三重県 奈良県	33° 08.0' N	136° 59.6' E	42km	M: 4.4
		1 伊勢市楠部岡 * = 0.5 松阪市高町 = 0.5				
		1 下北山村寺垣内 * = 1.0 奈良吉野町上市 * = 0.8 宇陀市大宇陀区迫間 * = 0.7 宇陀市榛原区下井足 * = 0.7 宇陀市榛原区消防学校 * = 0.6 桜井市粟殿 * = 0.5 十津川村平谷 * = 0.5 奈良市針町 * = 0.5				
		和歌山県				
		1 日高川町土生 * = 1.1 新宮市新宮 = 0.8				
13	3 21 01	長野県北部 長野県	36° 39.1' N	138° 18.0' E	1km	M: 2.8
		2 須坂市須坂 * = 1.9				
		1 長野市鶴賀緑町 * = 1.2 長野市箱清水 = 1.0 小布施町小布施 * = 0.9 長野高山村高井 * = 0.7 飯綱町芋川 * = 0.6				
14	4 01 10	奄美大島近海 鹿児島県	29° 12.8' N	130° 26.3' E	69km	M: 6.1
		3 名瀬市港町 = 3.3 鹿児島十島村悪石島 * = 3.0 鹿児島十島村中之島 = 2.9 南種子町中之上 * = 2.8 上屋久町口永良部島公民館 * = 2.5				
		2 喜界町滝川 = 2.4 喜界町湾 * = 2.4 鹿児島十島村中之島支所 * = 2.2 瀬戸内町与路島 * = 2.2 肝付町新富 * = 2.1 名瀬市幸町 * = 1.9 鹿児島市東都元 = 1.7 鹿児島十島村小宝島 * = 1.7 龍郷町浦 * = 1.6 鹿屋市串良町岡崎 * = 1.6 上屋久町小瀬田 = 1.6 宇検村湯湾 * = 1.5 鹿屋市新栄町 = 1.5 龍郷町屋入 = 1.5 天城町平土野 * = 1.5				
		1 指宿市山川新生町 = 1.4 西之表市住吉 = 1.3 西之表市西之表 = 1.3 上屋久町口永良部島 = 1.0 いちき串木野市昭和通 = 0.8 錦江町田代 = 0.7				
		宮崎県				
		1 都城市姪城町 * = 1.3 都城市葛蒲原 = 1.3 宮崎市松橋 * = 1.0				
15	4 01 24	奄美大島近海 鹿児島県	29° 14.0' N	130° 28.3' E	72km	M: 5.2
		2 鹿児島十島村悪石島 * = 2.3 鹿児島十島村中之島 = 1.5 名瀬市港町 = 1.5				

地震番号	震源時 日 時 分	震央地名 各地の震度(計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
16	4 01 48	奄美大島近海 鹿児島県 1 喜界町滝川=1.2 3 鹿児島十島村悪石島*=2.5 2 鹿児島十島村中之島=2.3 名瀬市港町=1.6 1 喜界町滝川=0.9 鹿屋市新栄町=0.6	29° 16.4' N	130° 30.7' E	67km	M: 5.3
17	4 17 54	奄美大島近海 鹿児島県 1 鹿児島十島村中之島=1.0	29° 13.6' N	130° 34.1' E	34km	M: 4.7
18	4 19 15	奄美大島近海 鹿児島県 1 鹿児島十島村中之島=1.2	29° 16.2' N	130° 32.9' E	76km	M: 4.6
19	4 19 23	奄美大島近海 鹿児島県 2 鹿児島十島村悪石島*=2.0 鹿児島十島村中之島=1.6 1 名瀬市港町=0.9	29° 17.0' N	130° 32.7' E	63km	M: 5.0
20	5 03 03	岩手県沖 青森県 2 青森南部町平*=1.6 八戸市南郷区*=1.5 1 五戸町古館=1.4 青森南部町苦米地*=1.3 階上町道仏*=1.2 七戸町森ノ上*=1.0 下田町中下田*=1.0 八戸市湊町=1.0 野辺地町野辺地*=1.0 六戸町犬落瀬*=0.9 東北町上北南*=0.9 平内町小湊=0.9 三沢市桜町*=0.9 青森市花園=0.8 百石町上明堂*=0.8 七戸町七戸*=0.8 青森南部町沖田面*=0.7 五戸町倉石中市*=0.7 東北町塔ノ沢山*=0.6 田子町田子*=0.5 十和田市奥瀬*=0.5 外ヶ浜町蟹田*=0.5 八戸市島守=0.5 むつ市金曲=0.5 東通村砂子(旧)*=0.5 十和田市西十二番町*=0.5 岩手県 2 大槌町新町*=2.3 陸前高田市高田町*=2.3 普代村銅屋*=2.1 玉山村洪民*=2.0 宮古市田老*=1.9 洋野町大野*=1.9 宮古市鎌ヶ崎=1.8 宮古市五月町*=1.8 矢巾町南矢幅*=1.8 大船渡市大船渡町=1.7 遠野市松崎町*=1.7 盛岡市山王町=1.7 花巻市東和町*=1.7 滝沢村鶴飼*=1.6 釜石市只越町=1.6 岩手胆沢町南都田*=1.6 八幡平市野駄*=1.6 二戸市浄法寺町*=1.5 一関市花泉町*=1.5 一関市千蔵町*=1.5 江刺市大通り*=1.5 1 岩手山田町八幡町=1.4 岩手川井村川井*=1.4 二戸市福岡=1.4 北上市柳原町=1.4 遠野市宮守町*=1.4 平泉町平泉*=1.4 宮古市茂市*=1.3 軽米町軽米*=1.3 紫波町日詰*=1.3 衣川村古戸*=1.3 野田村野田*=1.3 岩手町五日市*=1.3 前沢町七日町*=1.2 花巻市材木町*=1.2 藤沢町藤沢*=1.1 花巻市大迫町=1.1 花巻市石鳥谷町*=1.1 金ヶ崎町西根*=1.1 水沢市大鐘町=1.0 大船渡市猪川町=1.0 八幡平市大更=1.0 大船渡市盛町*=0.9 一関市舞川=0.9 岩泉町岩泉*=0.9 葛巻町葛巻=0.9 田野畑村役場*=0.9 八幡平市叭田*=0.9 住田町世田米*=0.8 盛岡市馬場町*=0.8 花巻市大迫総合支所*=0.8 田野畑村田野畑=0.8 九戸村伊保内*=0.7 雫石町千刈田=0.7 久慈市川崎町=0.7 一関市山目*=0.6 洋野町種市=0.5 西和賀町川尻*=0.5 宮城県 2 石巻市桃生町*=1.7 涌谷町新町=1.7 栗原市金成*=1.6 気仙沼市赤岩=1.5 唐桑町馬場*=1.5 登米市登米町*=1.5 1 栗原市若柳*=1.4 登米市米山町*=1.4 宮城美里町木間塚*=1.3 東松島市矢本*=1.3 石巻市北上町*=1.2 石巻市前谷地*=1.2 宮城松山町千石*=1.2 宮城田尻町沼部*=1.2 栗原市志波姫*=1.2 登米市中田町=1.2 登米市迫町*=1.2 石巻市門脇*=1.2 南三陸町志津川=1.2 栗原市一迫*=1.1 古川市三日町=1.1 鹿島台町平渡*=1.1 登米市南方町*=1.1 栗原市高清水*=1.0 栗原市栗駒=1.0 角田市角田*=1.0 名取市増田*=0.9 岩沼市桜*=0.9 丸森町鳥屋*=0.9 宮城加美町中新田*=0.8 色麻町四竈*=0.8 宮城美里町北浦*=0.8 塩竈市旭町*=0.8 栗原市築館*=0.8 石巻市相野谷*=0.8 栗原市瀬峰*=0.7 南三陸町歌津*=0.7 亶理町下小路*=0.6 大河原町新南*=0.6 大衡村大衡*=0.5 栗原市鷺沢*=0.5 栗原市花山*=0.5 登米市東和町*=0.5 山元町浅生原*=0.5 利府町利府*=0.5 秋田県 1 大仙市高梨*=0.9 横手市大雄*=0.8 大仙市刈和野*=0.7 大館市中城*=0.5 大館市早口*=0.5	40° 10.0' N	142° 38.1' E	30km	M: 5.0
21	5 07 20	宮城県沖 宮城県 3 登米市迫町*=3.0 石巻市桃生町*=3.0 登米市米山町*=2.8 登米市南方町*=2.7 岩沼市桜*=2.7 涌谷町新町=2.6 南三陸町志津川=2.5 栗原市金成*=2.5 2 石巻市前谷地*=2.4 名取市増田*=2.3 角田市角田*=2.3 大河原町新南*=2.3 丸森町鳥屋*=2.3 石巻市門脇*=2.3 古川市三日町=2.3 登米市登米町*=2.3 東松島市矢本*=2.3 石巻市相野谷*=2.2 蔵王町円田*=2.2 宮城美里町木間塚*=2.2 宮城川崎町前川*=2.2 登米市中田町=2.2 亶理町下小路*=2.1 宮城田尻町沼部*=2.1 仙台宮城野区苦竹*=2.0 山元町浅生原*=2.0 利府町利府*=2.0 塩竈市旭町*=2.0 栗原市若柳*=2.0 宮城松山町千石*=2.0 村田町村田*=1.9 石巻市北上町*=1.9 栗原市高清水*=1.9 鹿島台町平渡*=1.9 宮城加美町中新田*=1.9 仙台宮城野区五輪=1.9 大衡村大衡*=1.8 仙台若林区遠見塚*=1.8 仙台泉区将監*=1.8 色麻町四竈*=1.8 栗原市一迫*=1.8 宮城美里町北浦*=1.8 栗原市志波姫*=1.7 丸森町上滝=1.7 白石市亶理町*=1.7 東松島市小野*=1.7 栗原市瀬峰*=1.7 南三陸町歌津*=1.6 仙台青葉区雨宮*=1.6 栗原市築館*=1.6 鳴子町鬼首*=1.6 仙台太白区山田*=1.6 石巻市泉町=1.5 宮城加美町小野田*=1.5 三本木町三本木*=1.5 大郷町柏川*=1.5 1 宮城大和町吉岡*=1.4 岩出山町船場*=1.4 仙台青葉区大倉=1.4 仙台青葉区落合*=1.4 七ヶ浜町東宮浜*=1.4 富谷町富谷*=1.3 宮城加美町宮崎*=1.3 栗原市栗駒=1.3 登米市東和町*=1.3 七ヶ宿町関*=1.3 柴田町船岡=1.3 気仙沼市赤岩=1.2 本吉町津谷*=1.2 唐桑町馬場*=1.2 栗原市鷺沢*=1.2 栗原市花山*=1.2 登米市津山町*=1.0 女川町女川浜*=1.0 石巻市鮎川浜*=1.0 宮城松島町松島=1.0 登米市石越町*=0.8 石巻市雄勝町*=0.7 多賀城市中央*=0.7 福島県 3 福島国見町藤田*=3.1 福島伊達市保原町*=2.8 相馬市中村*=2.6 南相馬市鹿島区*=2.6 福島伊達市梁川町*=2.5 川俣町五百田*=2.5 郡山市朝日=2.5 福島双葉町新山*=2.5 浪江町幾世橋=2.5 桑折町東大隅*=2.5	37° 52.0' N	142° 39.3' E	25km	M: 5.5

地震番号	震源時日 時分	震央地名 各地の震度(計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
		2 白河市表郷 * =2.4 田村市大越町 * =2.4 大熊町下野上 * =2.4 新地町谷地小屋 * =2.4 福島市松木町 =2.3 福島市五老内町 * =2.2 福島伊達市霊山町 * =2.2 鏡石町鏡田 * =2.2 古殿町松川 * =2.2 田村市都路町 * =2.2 榎葉町北田 * =2.2 南相馬市小高区 * =2.2 須賀川市岩瀬支所 * =2.1 福島伊達市前川原 * =2.1 富岡町本岡 * =2.1 二本松市針道 * =2.1 泉崎村泉崎 * =2.1 福島玉川村小高 * =2.1 須賀川市八幡町 * =2.0 田村市滝根町 * =2.0 大玉村玉井 * =2.0 福島本宮町万世 * =2.0 川内村上川内 * =2.0 天栄村下松本 * =2.0 猪苗代町城南 =2.0 福島白沢村糠沢 * =1.9 いわき市平 * =1.8 福島伊達市月館町 * =1.8 二本松市油井 * =1.8 白河市東 * =1.8 矢吹町一本木 * =1.7 浅川町浅川 * =1.7 大玉村曲藤 =1.7 いわき市小名浜 =1.7 南相馬市原町区三島町 =1.7 会津美里町新鶴庁舎 * =1.6 田村市船引町 =1.6 飯館村伊丹沢 * =1.6 平田村永田 * =1.5 田村市常葉町 * =1.5 南相馬市原町区本町 * =1.5 福島西郷村熊倉 * =1.5 須賀川市長沼支所 * =1.5 棚倉町棚倉 =1.5 1 白河市郭内 =1.4 二本松市金色 * =1.4 広野町下北迫 * =1.4 会津若松市東栄町 * =1.4 磐梯町磐梯 * =1.4 湯川村笈川 * =1.4 白河市八幡小路 * =1.3 白河市大信 * =1.3 飯野町飯野 * =1.2 喜多方市塩川町 * =1.2 小野町小野新町 * =1.1 三春町大町 * =1.0 川内村下川内 =1.0 葛尾村落合 * =1.0 会津美里町本郷庁舎 * =0.9 会津若松市材木町 =0.9 西会津町野沢 =0.8 石川町下泉 * =0.8 田島町田島 =0.7 2 矢巾町南矢幅 * =2.1 陸前高田市高田町 * =1.9 花巻市材木町 * =1.8 衣川村古戸 * =1.8 平泉町平泉 * =1.8 北上市柳原町 =1.8 一関市花泉町 * =1.7 藤沢町藤沢 * =1.7 江刺市大通り * =1.7 金ヶ崎町西根 * =1.6 岩手胆沢町南都田 * =1.6 二戸市福岡 =1.6 花巻市石鳥谷町 * =1.5 花巻市東和町 * =1.5 滝沢村鶴飼 * =1.5 一関市千蔵町 * =1.5 盛岡市山王町 =1.5 大槌町新町 * =1.5 1 野田村野田 * =1.4 玉山村沢民 * =1.4 一関市山目 * =1.4 紫波町日詰 * =1.4 水沢市大鐘町 =1.3 遠野市宮守町 * =1.3 普代村銅屋 * =1.2 大船渡市大船渡町 =1.1 西和賀町川尻 * =1.0 久慈市川崎町 =1.0 八幡平市大更 =1.0 花巻市大迫町 =1.0 洋野町大野 * =0.9 遠野市松崎町 * =0.9 雫石町千刈田 =0.9 二戸市浄法寺町 * =0.9 岩手町五日市 * =0.8 宮古市五月町 * =0.7 一関市舞川 =0.7 釜石市只越町 =0.6 大船渡市猪川町 =0.6 大船渡市盛町 * =0.5 2 秋田市雄和妙法 * =1.8 1 秋田山本町豊岡 * =1.3 秋田市河辺和田 * =1.3 由利本荘市前郷 * =1.3 大仙市高梨 * =1.3 秋田井川町北川尻 * =1.2 由利本荘市西目町沼田 * =1.1 大仙市刈和野 * =1.1 秋田市消防庁舎 * =1.0 にかほ市平沢 * =1.0 横手市大雄 * =1.0 大仙市協和境 * =0.7 八郎潟町大道 * =0.7 湯沢市川連町 * =0.7 横手市中央町 * =0.6 羽後町西馬音内 * =0.6 東成瀬村田子内 * =0.6 大仙市太田町太田 * =0.5 仙北市田沢湖生保内 * =0.5 由利本荘市矢島町矢島町 * =0.5 秋田美郷町土崎 * =0.5 秋田美郷町飯詰 * =0.5 大仙市神宮寺 * =0.5 横手市平鹿町浅舞 * =0.5 大仙市南外 * =0.5 2 山形中山町長崎 * =1.9 高島町高島 * =1.7 山形河北町役場 * =1.5 米沢市駅前 =1.5 米沢市金池 * =1.5 1 山形河北町谷地 =1.4 上山市河崎 * =1.3 東根市中央 * =1.3 遊佐町遊佐町 =1.2 尾花沢市若葉町 * =1.2 酒田市亀ヶ崎 =1.1 寒河江市中央 * =1.0 山形小国町岩井沢 =1.0 戸沢村古口 * =1.0 新庄市東谷地田町 =0.9 山形市緑町 =0.7 白鷹町黒鴨 =0.6 2 常陸太田市金井町 * =1.9 筑西市舟生 =1.9 日立市助川町 * =1.8 常陸太田市高柿町 * =1.8 常陸大宮市野口 * =1.8 桜川市岩瀬 * =1.7 友部町中央 * =1.6 石岡市石岡 * =1.6 取手市井野 * =1.6 玉里村上玉里 * =1.6 桜川市真壁 * =1.6 笠間市石井 * =1.5 茨城町小堤 * =1.5 那珂市瓜連 * =1.5 石岡市柿岡 =1.5 稲敷市江戸崎 * =1.5 1 水戸市中央 * =1.4 水戸市内原町 * =1.4 日立市十王町友部 * =1.4 那珂市福田 * =1.4 つくば市谷田部 * =1.4 城里町石塚 * =1.3 石岡市八郷 * =1.3 茨城小川町小川 * =1.2 常陸大宮市山方 * =1.2 城里町阿波山 * =1.2 土浦市下高津 * =1.2 常総市水海道諏訪町 * =1.2 茨城新治村藤沢 * =1.2 坂東市山 * =1.2 稲敷市結佐 * =1.2 かすみがうら市上土田 * =1.2 鉾田市汲上 * =1.2 水戸市金町 =1.2 高萩市本町 * =1.2 大子町池田 * =1.1 鉾田市鉾田 =1.1 筑西市門井 * =1.1 北茨城市磯原町 * =1.0 美野里町堅倉 * =1.0 常陸大宮市中富町 =1.0 茨城鹿嶋市鉢形 =1.0 土浦市大岩田 =0.9 坂東市岩井 =0.8 桜川市羽田 * =0.8 利根町布川 =0.8 2 大田原市湯津上 * =2.2 那須町寺子 * =2.0 高根沢町石末 * =1.9 益子町益子 =1.6 市貝町市嶋 * =1.6 1 栃木河内町白沢 * =1.4 栃木那珂川町小川 * =1.4 矢板市本町 * =1.3 那須塩原市あたご町 * =1.3 真岡市荒町 * =1.3 南河内町田中 * =1.3 栃木二宮町石島 * =1.3 那須烏山市中央 =1.3 大田原市黒羽田町 =1.2 芳賀町祖母井 * =1.2 栃木さくら市喜連川 * =1.2 那須塩原市共墾社 * =1.1 宇都宮市明保野町 =1.1 今市市本町 * =1.0 栃木那珂川町馬頭 * =1.0 今市市瀬川 =0.8 那須塩原市墓沼 =0.7 日光市中宮祠 =0.6 2 宮代町笠原 * =1.6 1 春日部市谷原新田 * =1.4 熊谷市大里 * =1.2 加須市下三俣 * =1.0 久喜市下早見 =1.0 行田市南河原 * =1.0 行田市本丸 * =0.9 吉見町下細谷 * =0.9 吉川市吉川 * =0.8 毛呂山町岩井 * =0.8 戸田市上戸田 * =0.7 熊谷市妻沼 * =0.5 2 本埜村笠神 * =1.5 1 佐原市役所 * =1.3 印西市大森 * =1.2 多古町多古 =0.7 1 下田町中下田 * =1.3 階上町道仏 * =1.3 八戸市南郷区 * =1.3 六戸町犬落瀬 * =1.2 五戸町古館 =1.0 青森南部町苦米地 * =0.9 東北町上北南 * =0.9 百石町上明堂 * =0.9 七戸町森ノ上 * =0.8 五戸町倉石中市 * =0.6 十和田市西十二番町 * =0.5 七戸町七戸 * =0.5 群馬県 1 邑楽町中野 * =0.9 東京都 1 東京荒川区東尾久 * =0.9 東京千代田区大手町 =0.8 東京北区赤羽南 * =0.8 東京足立区伊興 * =0.8 東京足立区神明南 * =0.8 東京中央区勝どき * =0.7 東京江東区森下 * =0.7 東京江東区枝川 * =0.7 東京大田区本羽田 * =0.7 東京足立区千住 * =0.6 武蔵野市吉祥寺東町 * =0.5 東京千代田区麹町 * =0.5 神奈川県 1 横浜中区山手町 =0.8 中井町比奈窪 * =0.7 神奈川大井町金子 * =0.6 新潟県 1 南魚沼市六日町 =1.0 見附市昭和町 * =0.8 新潟市味方 * =0.8 阿賀町津川 * =0.6 長野県 1 長野南牧村海ノ口 * =0.6				
22	5 13 23	大分県中部 大分県	33° 17.7' N	131° 29.1' E	4km	M: 1.6
		1 別府市鶴見 =1.0				

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度(計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
23	5 13 54	大分県中部 大分県 1 別府市鶴見=1.0	33° 17.8' N	131° 29.1' E	4km	M: 1.4
24	6 11 00	千葉県南方沖 東京都 1 東京江戸川区中央=0.5	34° 47.7' N	139° 46.1' E	132km	M: 3.7
25	7 04 42	五島列島近海 長崎県 2 五島市富江町繁敷=1.5 1 五島市木場町=1.4 新上五島町榎津*=1.1 新上五島町有川*=0.7 五島市三井築町*=0.5	32° 31.1' N	129° 03.3' E	2km	M: 4.2
26	7 09 11	宮城県沖 宮城県 1 南三陸町歌津*=0.6	38° 21.4' N	142° 15.7' E	35km	M: 4.0
27	7 13 17	三陸沖 岩手県 宮城県 1 矢巾町南矢幅*=1.3 1 栗原市金成*=1.2 登米市迫町*=0.9 登米市登米町*=0.8 登米市南方町*=0.7 登米市豊里町*=0.6 登米市米山町*=0.6 栗原市若柳*=0.6 石巻市桃生町*=0.5	39° 06.5' N	143° 40.9' E	33km	M: 4.9
28	7 19 10	茨城県沖 千葉県 1 銚子市川口町=0.6	35° 51.8' N	140° 53.1' E	36km	M: 3.4
29	8 10 02	宮城県北部 宮城県 1 鹿島台町平渡*=1.1 涌谷町新町=0.9 東松島市矢本*=0.8 東松島市小野*=0.6	38° 27.2' N	141° 11.4' E	12km	M: 2.7
30	8 13 05	宮城県沖 岩手県 3 一関市室根町*=2.6 花巻市東和町*=2.5 2 大船渡市大船渡町=2.4 陸前高田市高田町*=2.4 花巻市大迫町=2.2 江刺市大通り*=2.1 釜石市只越町=2.1 遠野市松崎町*=2.1 遠野市宮守町*=2.0 一関市千厩町*=2.0 大船渡市猪川町=2.0 二戸市福岡=1.9 花巻市石鳥谷町*=1.8 盛岡市山王町=1.7 紫波町日詰*=1.7 矢巾町南矢幅*=1.7 岩手川井村川井*=1.6 金ヶ崎町西根*=1.5 平泉町平泉*=1.5 住田町世田米*=1.5 岩手山田町八幡町=1.5 盛岡市馬場町*=1.5 花巻市大迫総合支所*=1.5 洋野町大野*=1.5 1 宮古市鎌ヶ崎=1.3 大船渡市盛町*=1.3 北上市柳原町=1.3 一関市花泉町*=1.3 一関市川崎町*=1.3 衣川村古戸*=1.3 花巻市材木町*=1.2 藤沢町藤沢*=1.2 滝沢村鶴飼*=1.2 玉山村渋民*=1.2 岩手胆沢町南都田*=1.2 一関市舞川=1.1 九戸村伊保内*=1.1 八幡平市野駄*=1.1 水沢市大鐘町=1.1 宮古市茂市*=1.1 普代村銅屋*=1.1 野田村野田*=1.0 二戸市浄法寺町*=1.0 一戸町高善寺*=1.0 宮古市五月町*=1.0 葛巻町葛巻=1.0 一関市大東町=0.9 八幡平市大更=0.9 前沢町七日町*=0.9 宮古市田老*=0.8 岩手町五日市*=0.8 軽米町軽米*=0.7 八幡平市吹田*=0.7 一関市東山町*=0.6 一関市山目*=0.6 洋野町種市=0.5 田野畑村田野畑=0.5 西和賀町沢内太田*=0.5 久慈市川崎町=0.5 2 涌谷町新町=2.3 石巻市桃生町*=2.1 宮城美里町木間塚*=2.0 南三陸町歌津*=2.0 気仙沼市赤岩=1.9 東松島市矢本*=1.9 石巻市相野谷*=1.8 登米市中田町=1.8 登米市米山町*=1.8 登米市南方町*=1.8 鹿島台町平渡*=1.8 登米市迫町*=1.7 石巻市門脇*=1.6 宮城田尻町沼部*=1.5 栗原市若柳*=1.5 栗原市瀬崎*=1.5 栗原市志波姫*=1.5 石巻市北上町*=1.5 岩沼市桜*=1.5 1 唐桑町馬場*=1.4 栗原市栗駒=1.4 栗原市金成*=1.4 登米市東和町*=1.4 東松島市小野*=1.4 南三陸町志津川=1.4 古川市三日町=1.3 仙台宮城野区苦竹*=1.3 石巻市前谷地*=1.3 栗原市築館*=1.2 石巻市鮎川浜*=1.2 名取市増田*=1.2 宮城美里町北浦*=1.1 塩竈市旭町*=1.1 蔵王町円田*=1.1 宮城川崎町前川*=1.1 栗原市高清水*=1.1 石巻市泉町=1.1 色麻町四蔵*=1.0 石巻市大瓜=1.0 亘理町下小路*=1.0 栗原市一迫*=1.0 石巻市雄勝町*=1.0 登米市登米町*=1.0 柴田町船岡=0.9 仙台青葉区大倉=0.9 栗原市花山*=0.8 本吉町津谷*=0.8 山元町浅生原*=0.8 角田市角田*=0.8 鳴子町鬼首*=0.8 宮城加美町中新田*=0.7 大河原町新南*=0.6 村田町村田*=0.6 仙台宮城野区五輪=0.6 栗原市鶯沢*=0.6 七ヶ浜町東宮浜*=0.6 利府町利府*=0.6 大郷町柏川*=0.6 大衡村大衡*=0.6 宮城松島町松島=0.5 女川町女川浜*=0.5 青森県 1 階上町道仏*=1.2 青森南部町平*=1.0 五戸町古館=0.9 東北町上北南*=0.7 八戸市湊町=0.5 秋田県 1 大仙市刈和野*=1.1 大仙市高梨*=0.7 秋田美郷町六郷東根=0.6 山形県 1 山形中山町長崎*=1.4 尾花沢市若葉町*=1.2 天童市老野森*=1.0 山形河北町谷地=0.7 福島県 1 南相馬市鹿島区*=1.3 相馬市中村*=1.2 田村市大越町*=1.0 田村市都路町*=1.0 川俣町五百田*=0.9 南相馬市小高区*=0.9 二本松市針道*=0.7 楡葉町北田*=0.6 新地町谷地小屋*=0.6	38° 46.4' N	141° 52.7' E	68km	M: 4.5
31	9 02 15	福岡県西方沖 福岡県 2 福岡東区東浜*=1.9 福岡古賀市駅東*=1.9 福岡西区玄界島=1.8 福岡新宮町緑ヶ浜*=1.7 福津市津屋崎*=1.6 春日市原町*=1.5 1 那珂川町西隈*=1.4 福岡中央区舞鶴*=1.3 福岡志摩町初=1.3 宗像市東郷*=1.2 福岡中央区大濠=1.2 久山町久原*=1.2 粕屋町仲原*=1.2 福岡城南区神松寺*=1.2 若宮町福丸*=1.2 大川市海見*=1.2 福津市中央*=1.1 福岡西区今宿*=1.1 宗像市江口*=1.1 福岡早良区板屋=1.0 久留米市津福本町=1.0 福岡早良区百道浜*=0.9 福津市手光=0.9 久留米市三潁町*=0.9 福岡博多区博多駅前*=0.9 福岡南区塩原*=0.8 北九州八幡西区相生町*=0.8 筑前町下高場=0.8 二丈町深江*=0.7 鞍手町中山*=0.7 前原市前原西*=0.7 大刀洗町富多*=0.6 筑前町篠隈*=0.5 大野城市曙町*=0.5 北九州戸畑区千防*=0.5 志免町志免*=0.5 須恵町須恵*=0.5 筑紫野市二日市西*=0.5 佐賀県 1 脊振村広滝*=1.1 佐賀市三瀬*=1.0 上峰町坊所*=1.0 みやき町中原*=1.0 唐津市西城内=0.8 基山町宮浦*=0.5	33° 40.7' N	130° 18.7' E	15km	M: 3.6
32	9 08 58	豊後水道 大分県 1 佐伯市中村南=1.0 佐伯市春日町*=0.6	33° 10.6' N	132° 04.5' E	50km	M: 3.1



地震 番号	震源時 日 時 分	震央地名 各地の震度(計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
33	9 09 43	天草灘 熊本県 1 牛深市牛深町=0.5	32° 16.2' N	129° 44.8' E	12km	M: 3.0
34	9 10 16	和歌山県北部 和歌山県 2 紀の川市桃山町元*=1.6 1 紀の川市貴志川町神戸*=1.2 紀美野町下佐々*=1.1 紀の川市粉河=0.8 海南市日方*=0.8 海南市下津*=0.7	34° 12.6' N	135° 16.1' E	5km	M: 2.9
35	10 18 32	日向灘 大分県 宮崎県 高知県 福岡県 熊本県 鹿児島県 2 佐伯市鶴見*=1.5 1 佐伯市蒲江=1.2 佐伯市中村南=1.2 大分市長浜=0.9 佐伯市春日町*=0.9 2 高鍋町上江*=1.7 延岡市古城町*=1.6 1 川南町川南*=1.4 宮崎美郷町田代*=1.4 宮崎市松橋*=1.4 都農町役場*=1.2 北川町白石中央住宅*=1.2 宮崎市霧島=1.1 北浦町古江*=1.1 延岡市天神小路=1.0 高千穂町三田井=1.0 国富町本庄*=1.0 椎葉村総合運動公園*=0.9 西都市上の宮*=0.8 日向市亀崎=0.7 都城市葛蒲原=0.7 宮崎東郷町山陰*=0.6 日南市吾田東*=0.6 新富町上富田=0.6 日向市富高*=0.6 綾町南俣健康センター*=0.6 宮崎北方町末=0.5 1 宿毛市桜町*=0.9 1 久留米市津福本町=0.8 1 人吉市城本町=0.8 1 鹿屋市新栄町=0.6	32° 02.0' N	132° 02.8' E	20km	M: 4.5
36	11 03 57	和歌山県北部 和歌山県 1 湯浅町湯浅*=1.0 有田川町金屋*=0.6	34° 02.3' N	135° 16.0' E	4km	M: 2.3
37	11 13 33	新潟県中越地方 群馬県 新潟県 長野県 2 六合村小雨*=1.9 六合村日影=1.5 1 吾妻郡東村奥田*=1.4 長野原町長野原*=0.8 安中市安中*=0.7 中之条町中之条町*=0.7 1 上越安塚区安塚*=0.8 津南町下船渡*=0.6 1 山ノ内町消防署*=1.3 飯山市飯山福寿町*=1.0 千曲市杭瀬下*=1.0 須坂市須坂*=0.9 中野市豊津*=0.7 飯綱町芋川*=0.7 木島平村住郷*=0.6 信州新町新町*=0.6 栄村北信*=0.6 長野高山村高井*=0.6 中野市三好町*=0.5	36° 49.6' N	138° 44.2' E	5km	M: 3.6
38	11 14 47	新潟県中越地方 新潟県 1 上越安塚区安塚*=0.6	36° 49.7' N	138° 44.4' E	5km	M: 3.0
39	12 18 37	浦河沖 北海道 青森県 1 浦河町潮見=1.4 静内町ときわ=1.2 新冠町北星町*=1.0 1 六戸町犬落瀬*=0.5	42° 00.5' N	142° 35.2' E	62km	M: 3.8
40	12 22 08	千葉県北東部 千葉県 東京都 神奈川県 1 大網白里町大網*=1.3 茂原市道表*=1.2 木更津市潮見=1.0 木更津市役所*=1.0 大多喜町大多喜*=0.9 いすみ市国府台*=0.8 長南町長南*=0.8 千葉一宮町一宮=0.7 東金市東新宿=0.5 1 東京千代田区大手町=0.6 1 横浜港北区日吉本町*=0.9	35° 21.9' N	140° 13.6' E	38km	M: 3.5
41	13 06 01	北海道西方沖 北海道 3 寿都町新栄=2.9 洞爺村洞爺町*=2.7 せたな町北檜山区徳島*=2.6 2 岩内町清住=2.4 倶知安町南1条=2.3 共和町南幌似*=2.1 島牧村江ノ島=2.1 石狩市花川=1.9 余市町朝日町=1.9 新篠津村第4 7線*=1.8 渡島森町御幸町=1.8 小樽市勝納町=1.8 古平町浜町*=1.8 仁木町西町*=1.8 真狩村真狩*=1.7 札幌中央区北2条=1.6 伊達市梅本=1.6 室蘭市東町*=1.6 留寿都村留寿都*=1.5 虻田町栄町*=1.5 南幌町栄町*=1.5 1 上ノ国町大留*=1.4 京極町京極*=1.4 渡島森町砂原*=1.3 後志泊村茅沼村*=1.3 空知長沼町中央*=1.3 上磯町中央*=1.2 積丹町日司町=1.1 江別市高砂町=1.1 厚沢部町新町*=1.1 乙部町緑町*=1.1 八雲町上の湯=1.0 奥尻町奥尻*=1.0 栗沢町東本町*=1.0 札幌白石区本郷通*=1.0 岩見沢市5条=0.9 知内町重内*=0.8 釧山江差町姥神=0.8 渡島大野町本町*=0.7 登別市鉱山=0.6 北竜町竜西=0.5	43° 12.5' N	139° 24.8' E	29km	M: 5.5
42	13 07 42	茨城県沖 茨城県 1 高萩市本町*=0.7 水戸市金町=0.6 城里町阿波山*=0.5	36° 36.5' N	141° 00.0' E	47km	M: 3.5
43	14 00 17	岡山県南部 岡山県 1 新見市唐松*=1.2 真庭市下方*=0.5	34° 46.8' N	133° 36.6' E	18km	M: 2.8
44	15 07 36	奄美大島近海 鹿児島県 1 名瀬市港町=1.0	28° 24.8' N	129° 21.7' E	10km	M: 2.8
45	15 16 41	奄美大島近海 鹿児島県 3 鹿児島十島村悪石島*=2.7 2 鹿児島十島村中之島=2.3 南種子町中之上*=1.5 名瀬市港町=1.5 1 喜界町滝川=0.8	29° 25.1' N	129° 59.2' E	53km	M: 4.8

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度(計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
46	16 02 09	宮城県北部 宮城県 1 東松島市小野 * =1.1	38° 23.7' N	141° 09.2' E	11km	M: 2.0
47	16 12 37	新島・神津島近海 東京都 1 新島村式根島=0.5	34° 21.6' N	139° 12.8' E	7km	M: 1.9
48	17 03 27	熊本県熊本地方 熊本県 1 熊本市京町=0.5	32° 45.8' N	130° 44.1' E	9km	M: 2.0
49	17 03 32	<b>宮城県沖</b> 岩手県 宮城県 青森県 山形県 福島県	<b>38° 26.9' N</b>	<b>142° 10.8' E</b>	<b>40km</b>	<b>M: 6.1</b>
<p>4 大船渡市大船渡町=3.7 陸前高田市高田町 * =3.5                      3 一関市千厩町 * =3.3 大槌町新町 * =3.2 一関市室根町 * =3.2 藤沢町藤沢 * =3.1 大船渡市猪川町=3.1                      矢巾町南矢幅 * =3.1 衣川村古戸 * =3.0 花巻市大迫町=2.9 花巻市東和町 * =2.9 前沢町七日町 * =2.9                      遠野市宮守町 * =2.9 一関市花泉町 * =2.9 洋野町大野 * =2.9 釜石市只越町=2.9 玉山村洪民 * =2.9                      盛岡市山王町=2.8 大船渡市盛町 * =2.8 平泉町平泉 * =2.8 住田町世田米 * =2.8 一関市舞川=2.7                      二戸市福岡=2.7 北上市柳原町=2.7 岩手胆沢町南都田 * =2.7 遠野市松崎町 * =2.7 江刺市大通り * =2.7                      滝沢村鶴飼 * =2.7 一戸町高善寺 * =2.6 八幡平市野駄 * =2.6 花巻市材木町 * =2.6 盛岡市馬場町 * =2.6                      宮古市五月町 * =2.6 宮古市田老 * =2.6 花巻市石鳥谷町 * =2.6 金ヶ崎町西根 * =2.6 一関市山目 * =2.6                      一関市川崎町 * =2.5 一関市大東町=2.5                      2 岩手川井村川井 * =2.4 野田村野田 * =2.4 九戸村伊保内 * =2.4 二戸市浄法寺町 * =2.4                      八幡平市大更=2.3 紫波町日詰 * =2.3 普代村銅屋 * =2.3 宮古市茂市 * =2.3 岩手町五日市 * =2.3                      岩手山田町八幡町=2.3 軽米町軽米 * =2.1 水沢市大鐘町=2.1 久慈市川崎町=2.1                      花巻市大迫総合支所 * =2.1 葛巻町葛巻=2.1 宮古市鍛ヶ崎=2.1 八幡平市水沢町 * =2.0 雫石町千刈田=1.9                      洋野町種市=1.9 西和賀町川尻 * =1.8 葛巻町役場 * =1.8 西和賀町沢内太田 * =1.7 岩泉町岩泉 * =1.7                      一関市東山町 * =1.6 田野畑村田野畑=1.5                      1 田野畑村役場 * =1.2 岩手山形村川井 * =1.0                      4 東松島市矢本 * =3.9 南三陸町歌津 * =3.9 唐桑町馬場 * =3.7 気仙沼市赤岩=3.6 石巻市桃生町 * =3.6                      石巻市門脇 * =3.5                      3 古川市三日町=3.4 涌谷町新町=3.4 宮城美里町木間塚 * =3.4 女川町女川浜 * =3.4 栗原市金成 * =3.4                      登米市迫町 * =3.4 石巻市泉町=3.3 宮城田尻町沼部 * =3.3 登米市南方町 * =3.3 東松島市小野 * =3.3                      岩沼市桜 * =3.3 登米市米山町 * =3.2 石巻市前谷地 * =3.2 栗原市志波姫 * =3.1 名取市増田 * =3.1                      登米市中田町=3.1 蔵王町円田 * =3.1 宮城川崎町前川 * =3.1 栗原市栗駒=3.0 栗原市若柳 * =3.0                      南三陸町志津川=3.0 仙台宮城野区苦竹 * =3.0 宮城美里町北浦 * =2.9 塩竈市旭町 * =2.9                      栗原市築館 * =2.9 大河原町新南 * =2.9 丸森町鳥屋 * =2.9 栗原市高清水 * =2.9 石巻市大瓜=2.9                      石巻市北上町 * =2.9 宮城松山町千石 * =2.9 大衡村大衡 * =2.8 登米市登米町 * =2.8                      鹿島台町平渡 * =2.8 山元町浅生原 * =2.8 鳴子町鬼首 * =2.8 仙台青葉区落合 * =2.8                      仙台宮城野区五輪=2.8 栗原市一迫 * =2.8 仙台泉区将監 * =2.8 石巻市相野谷 * =2.8 角田市角田 * =2.8                      色麻町四電 * =2.7 栗原市瀬峰 * =2.7 石巻市鮎川浜 * =2.7 登米市東和町 * =2.7 大郷町粕川 * =2.7                      宮城加美町中新田 * =2.7 亶理町下小路 * =2.7 本吉町津谷 * =2.6 仙台青葉区大倉=2.6                      仙台青葉区雨宮 * =2.6 利府町利府 * =2.6 村田町村田 * =2.5 柴田町船岡=2.5 栗原市鷺沢 * =2.5                      宮城加美町小野田 * =2.5 栗原市花山 * =2.5 岩出山町船場 * =2.5 仙台若林区遠見塚 * =2.5                      2 宮城大和町吉岡 * =2.4 仙台太白区山田 * =2.4 白石市亶理町 * =2.4 石巻市雄勝町 * =2.3                      宮城加美町宮崎 * =2.3 登米市豊里町 * =2.3 七ヶ浜町東宮浜 * =2.3 宮城松島町松島=2.2                      三本木町三本木 * =2.2 富谷町富谷 * =2.2 七ヶ宿町関 * =1.9 登米市石越町 * =1.9 多賀城市中央 * =1.7                      丸森町上滝=1.7 登米市津山町 * =1.7                      3 階上町道仏 * =2.6                      2 八戸市南郷区 * =2.4 東北町上北南 * =2.3 下田町中下田 * =2.3 青森南部町平 * =2.2 五戸町古館=2.2                      七戸町森ノ上 * =2.1 青森南部町苔米地 * =2.1 八戸市湊町=1.9 百石町上明堂 * =1.9                      六戸町犬落瀬 * =1.8 七戸町七戸 * =1.7 五戸町倉石中市 * =1.7 八戸市島守=1.7                      十和田市西十二番町 * =1.6 三沢市桜町 * =1.6 野辺地町野辺地 * =1.6 田子町田子 * =1.6                      平内町小湊=1.6                      1 つがる市稲垣町 * =1.4 東北町塔ノ沢山 * =1.4 三戸町在府小路 * =1.3 青森南部町沖田面 * =1.3                      むつ市金曲=1.3 藤崎町水木 * =1.3 外ヶ浜町蟹田 * =1.3 平川市猿賀 * =1.2 十和田市奥瀬 * =1.2                      横浜町寺下 * =1.2 むつ市脇野沢 * =1.2 青森市浪岡 * =1.2 東通村砂子又(旧) * =1.1                      田舎館村田舎館 * =1.0 板柳町板柳 * =1.0 新郷村戸来 * =1.0 青森鶴田町鶴田 * =1.0 青森市花園=1.0                      平川市柏木町 * =0.9 中泊町小泊 * =0.9 藤崎町西豊田 * =0.9 蓬田村蓬田 * =0.9 むつ市川内町 * =0.9                      つがる市柏 * =0.9 大間町大間 * =0.9 六ヶ所村尾駮=0.8 黒石市市ノ町 * =0.7 青森岩木町賀田 * =0.7                      相馬村五所 * =0.7 五所川原市金木町 * =0.7 中泊町中里 * =0.7 平川市碓ヶ関 * =0.6                      西目屋村田代 * =0.6 外ヶ浜町三蔵 * =0.6 今別町今別 * =0.6                      山形県                      3 山形中山町長崎 * =3.0 村山市中央 * =2.6 酒田市飛鳥 * =2.5                      2 鶴岡市藤島 * =2.4 酒田市山田 * =2.4 山形河北町役場 * =2.3 最上町向町 * =2.3 天童市老野森 * =2.3                      東根市中央 * =2.3 山辺町緑ヶ丘 * =2.3 遊佐町舞鶴 * =2.2 山形河北町谷地=2.2                      山形川西町上小松 * =2.1 白鷹町荒砥 * =2.1 酒田市亀ヶ崎=2.1 山形三川町横山 * =2.1                      遊佐町遊佐町=2.1 尾花沢市若葉町 * =2.1 上市市河崎 * =2.1 南陽市三間通 * =2.1 大蔵村清水 * =2.0                      高畠町高畠 * =2.0 酒田市本町 * =2.0 米沢市駅前=1.9 庄内町余目 * =1.9 舟形町舟形 * =1.9                      山形小国町小国小坂町 * =1.8 戸沢村古口 * =1.8 寒河江市中央 * =1.8 米沢市金池 * =1.8                      新庄市東谷地田町=1.8 山形小国町岩井沢=1.8 大石田町緑町 * =1.7 鮭川村佐渡 * =1.7                      山形朝日町宮宿 * =1.6 山形大江町左沢 * =1.6 山形西川町海味 * =1.5 新庄市沖の町 * =1.5                      福島県                      1 鶴岡市温海川=1.4 山形市緑町=1.4 山形市旅籠町 * =1.4 飯豊町椿 * =1.4 白鷹町黒鴨=1.3                      鶴岡市馬場町=1.3 山形金山町金山 * =1.2 長井市ままの上 * =1.0 山形金山町中田=0.9                      3 相馬市中村 * =3.1 福島白沢村糠沢 * =3.0 田村市大越町 * =3.0 南相馬市鹿島区 * =3.0                      南相馬市小高区 * =3.0 福島国見町藤田 * =2.9 福島双葉町新山 * =2.9 白河市表郷 * =2.8                      川俣町五百田 * =2.8 田村市都路町 * =2.8 新地町谷地小屋 * =2.8 須賀川市八幡町 * =2.7</p>						

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度(計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
		福島伊達市霊山町 *2.7 二本松市針道 *2.7 福島玉川村小高 *2.7 田村市滝根町 *2.7 福島伊達市保原町 *2.6 中島村滑津 *2.6 浅川町浅川 *2.6 檜葉町北田 *2.6 浪江町幾世橋=2.6 福島市五老内町 *2.6 郡山市朝日=2.6 古殿町松川 *2.5 須賀川市岩瀬支所 *2.5 いわき市平 *2.5 桑折町東大隅 *2.5 富岡町本岡 *2.5 大熊町下野上 *2.5 福島本宮町万世 *2.5 福島市松木町=2.5 2 白河市東 *2.4 福島伊達市前川原 *2.4 福島伊達市梁川町 *2.4 鏡石町鏡田 *2.4 矢吹町一本木 *2.4 棚倉町棚倉=2.4 田村市船引町=2.4 南相馬市原町区三島町=2.4 二本松市油井 *2.3 天栄村下松本 *2.3 泉崎村泉崎 *2.3 平田村永田 *2.3 いわき市小名浜=2.3 飯館村伊丹沢 *2.3 田村市常葉町 *2.2 南相馬市原町区本町 *2.2 広野町下北迫 *2.2 川内村上川内 *2.2 福島伊達市月館町 *2.1 大玉村玉井 *2.1 猪苗代町城南=2.0 会津坂下町市中三番甲 *2.0 会津美里町新鶴庁舎 *2.0 小野町小野新町 *2.0 大玉村曲藤=2.0 白河市郭内=2.0 須賀川市長沼支所 *2.0 飯野町飯野 *1.9 白河市八幡小路 *1.9 二本松市金色 *1.9 福島西郷村熊倉 *1.8 川内村下川内=1.8 葛尾村落合 *1.8 矢祭町東館 *1.8 湯川村笈川 *1.8 石川町下泉 *1.8 三春町大町 *1.8 白河市大信 *1.7 塙町塙 *1.7 二本松市小浜 *1.5 喜多方市塩川町 *1.5 1 鮫川村赤坂中野 *1.4 田島町田島=1.4 会津若松市東栄町 *1.3 磐梯町磐梯 *1.3 西会津町野沢=1.2 会津美里町本郷庁舎 *1.1 会津若松市材木町=1.0 3 常陸太田市金井町 *2.9 常陸太田市高栢町 *2.5 2 日立市助川町 *2.4 茨城町小堤 *2.4 友部町中央 *2.4 常陸大宮市野口 *2.4 石岡市石岡 *2.4 筑西市舟生=2.4 桜川市真壁 *2.4 笠間市石井 *2.3 那珂市瓜連 *2.3 稲敷市江戸崎 *2.3 水戸市金町=2.2 水戸市中央 *2.2 那珂市福田 *2.2 石岡市八郷 *2.2 玉里村上玉里 *2.2 取手市井野 *2.1 取手市藤代 *2.1 茨城伊奈町福田 *2.1 谷和原村加藤 *2.1 つくば市谷田部 *2.0 茨城新治村藤沢 *2.0 下妻市鬼怒 *2.0 常総市新石下 *2.0 水戸市内原町 *2.0 稲敷市結佐 *2.0 日立市十王町友部 *2.0 城里町石塚 *2.0 土浦市下高津 *2.0 石岡市柿岡=2.0 東海村白方 *1.9 大子町池田 *1.9 常陸大宮市山方 *1.9 行方市麻生 *1.9 桜川市岩瀬 *1.9 城里町阿波山 *1.9 常総市水海道諏訪町 *1.9 阿見町中央 *1.9 茨城河内町源清田 *1.9 高萩市本町 *1.9 北茨城市磯原町 *1.8 茨城小川町小川 *1.8 美野里町堅倉 *1.8 常陸大宮市中富町=1.8 筑西市門井 *1.8 鉾田市汲上 *1.8 古河市仁連 *1.8 行方市山田 *1.7 ひたちなか市東石川 *1.7 岩間町下郷 *1.7 茨城鹿嶋市鉢形=1.7 潮来市辻 *1.7 五霞町小福田 *1.7 坂東市山 *1.7 土浦市大岩田=1.7 かすみがうら市上土田 *1.7 神栖市溝口 *1.7 茨城境町旭町 *1.6 坂東市役所 *1.6 結城市結城 *1.6 下妻市本城町 *1.6 行方市甲 *1.6 鉾田市鉾田=1.6 鉾田市造谷 *1.6 美浦村受領 *1.6 常陸太田市大中町 *1.6 茨城八千代町菅谷 *1.6 桜川市羽田 *1.5 坂東市岩井=1.5 稲敷市柴崎 *1.5 常陸太田市町田町 *1.5 筑西市下中山 *1.5 つくば市小笠 *1.5 1 常陸大宮市上小瀬 *1.4 龍ヶ崎市寺後 *1.4 守谷市大柏 *1.4 利根町布川=1.4 稲敷市須賀津 *1.4 筑西市海老ヶ島 *1.4 かすみがうら市大和田 *1.4 古河市長谷町 *1.3 牛久市中央 *1.3 常陸太田市町屋町=1.2 常陸大宮市高部 *1.2 3 大田原市湯津上 *2.6 高根沢町石末 *2.5 2 那須町寺子 *2.4 市貝町市塙 *2.1 栃木那珂川町小川 *2.1 那須烏山市中央=2.0 足利市大正町 *1.9 那須烏山市大金 *1.9 益子町益子=1.8 栃木国分寺町小金井 *1.8 岩舟町静 *1.8 大田原市本町 *1.8 宇都宮市明保野町=1.8 栃木河内町白沢 *1.8 栃木二宮町石島 *1.7 芳賀町祖母井 *1.7 栃木那珂川町馬頭 *1.7 栃木藤岡町藤岡 *1.6 栃木さくら市喜連川 *1.6 真岡市荒町 *1.6 大田原市黒羽田町=1.5 矢板市本町 *1.5 那須塩原市あたご町 *1.5 佐野市田沼町 *1.5 佐野市葛生東 *1.5 小山市中央町 *1.5 南河内町田中 *1.5 1 今市市本町 *1.4 那須塩原市共進社 *1.4 佐野市高砂町 *1.4 栃木さくら市氏家 *1.4 那須烏山市役所 *1.3 鹿沼市今宮町 *1.3 上河内町中里 *1.3 茂木町茂木 *1.3 壬生町通町 *1.3 石橋町石橋 *1.3 日光市中宮祠=1.2 今市市瀬川=1.2 栃木市旭町=1.2 大平町富田 *1.2 那須塩原市墓沼=1.1 宇都宮市旭 *1.1 鹿沼市口栗野 *0.9 足利市名草上町=0.5 3 宮代町笠原 *2.5 2 大利根町北下新井 *2.2 熊谷市大里 *2.1 春日部市谷原新田 *2.1 鴻巣市吹上富士見 *2.0 さいたま中央区下落合 *2.0 行田市本丸 *1.9 加須市下三俣 *1.9 吉見町下細谷 *1.9 栗橋町間鎌 *1.9 鴻巣市中央 *1.8 久喜市下早見=1.8 菟浦町新堀 *1.8 鷲宮町鷲宮 *1.8 春日部市金崎 *1.8 草加市高砂 *1.8 幸手市東 *1.8 吉川市吉川 *1.8 三郷市幸房 *1.7 毛呂山町岩井 *1.7 白岡町千駄野 *1.7 杉戸町清地 *1.7 北川辺町妻倉 *1.7 松伏町松伏 *1.6 羽生市東 *1.6 鴻巣市川里 *1.6 行田市南河原 *1.6 戸田市上戸田 *1.6 桶川市泉 *1.6 富士見市鶴馬 *1.6 鶴ヶ島市三ツ木 *1.6 志木市中宗岡 *1.5 さいたま岩槻区本町 *1.5 深谷市川本 *1.5 川口市青木 *1.5 1 熊谷市桜町=1.4 熊谷市妻沼 *1.4 蕨市中央 *1.4 鳩ヶ谷市三ツ和 *1.4 坂戸市千代田 *1.4 さいたま浦和区高砂=1.4 東松山市松葉町 *1.3 児玉町八幡山=1.3 越谷市越ヶ谷 *1.3 北本市本町 *1.3 埼玉美里町木部 *1.2 和光市広沢 *1.2 上里町七本木 *1.1 深谷市花園 *1.1 さいたま浦和区常盤 *1.1 滑川町福田 *1.0 三芳町藤久保 *1.0 日高市南平沢 *0.9 越生町越生 *0.9 鳩山町大豆戸=0.9 秩父市上町=0.9 深谷市仲町 *0.8 嵐山町杉山 *0.8 飯能市名栗 *0.6 2 秋田市雄和妙法 *2.4 大仙市高梨 *2.1 大仙市刈和野 *2.1 由利本荘市前郷 *2.0 横手市大雄 *2.0 大仙市大曲花園町 *2.0 秋田井川町北川尻 *1.9 秋田市河辺和田 *1.9 由利本荘市西目町沼田 *1.9 湯沢市川連町 *1.8 にかほ市平沢 *1.8 羽後町西馬音内 *1.7 秋田山本町豊岡 *1.7 大仙市北長野 *1.7 大仙市神宮寺 *1.6 由利本荘市矢島町矢島町 *1.6 仙北市田沢湖生保内 *1.6 横手市中央町 *1.6 横手市平鹿町浅舞 *1.6 横手市十字町 *1.6 秋田市消防庁舎 *1.6 東成瀬村田子内 *1.6 秋田美郷町飯詰 *1.6 大仙市協和境 *1.5 秋田美郷町土崎 *1.5 湯沢市沖鶴=1.5 横手市大森町 *1.5 横手市雄物川町今宿=1.5 秋田美郷町六郷東根=1.5 1 能代市上町 *1.4 秋田市雄和女米木=1.4 由利本荘市鳥海町伏見 *1.4 鹿角市花輪 *1.4 横手市増田町増田 *1.4 大仙市南外 *1.4 大仙市太田町太田 *1.4 仙北市角館町=1.4				
		茨城県				
		栃木県				
		埼玉県				
		秋田県				

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度(計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
		<p>由利本荘市岩城内道川 * =1.3 由利本荘市岩谷町 * =1.3 にかほ市金浦 * =1.3                      にかほ市象潟町浜ノ田 * =1.3 湯沢市横堀 * =1.3 秋田美郷町六郷 * =1.3 八郎潟町大道 * =1.3                      秋田市山王 =1.3 由利本荘市尾崎 * =1.3 五城目町西磯ノ目 =1.2 大館市中城 * =1.2                      横手市山内土測 * =1.2 湯沢市佐竹町 * =1.2 由利本荘市石脇 =1.2 湯沢市皆瀬 * =1.2 能代市緑町 =1.2                      仙北市西木町上荒井 * =1.2 北秋田市新田目 * =1.1 潟上市天王 * =1.1 二ツ井町上台 * =1.1                      北秋田市花園町 =1.1 由利本荘市東由利老方 * =1.0 潟上市昭和久保 * =1.0 大館市比内町扇田 * =1.0                      八竜町鶴川 * =1.0 北秋田市阿仁銀山 * =1.0 藤里町藤琴 * =0.9 大館市早口 * =0.9 琴丘町鹿渡 * =0.8                      潟上市飯田川下蛇川 * =0.8 八森町中浜 * =0.8 大館市比内町味噌内 =0.7 峰浜村水沢 * =0.7                      男鹿市船川 * =0.7 上小阿仁村小沢田 * =0.7 大瀧村中央 * =0.7 秋田小坂町小坂鉱山 * =0.6                      男鹿市男鹿中 =0.6</p>				
		<p>群馬県                      2 群馬明和町新里 * =1.8 群馬千代田町赤岩 * =1.8 館林市城町 * =1.7 邑楽町中野 * =1.7                      前橋市堀越町 * =1.5 前橋市粕川町 * =1.5</p>				
		<p>千葉県                      1 桐生市織姫町 =1.3 桐生市新里町 * =1.3 伊勢崎市西久保町 * =1.3 群馬板倉町板倉 =1.3                      太田市粕川町 * =1.2 榛東村山子田 * =1.2 太田市浜町 * =1.2 沼田市白沢町 * =1.0                      桐生市黒保根町 * =1.0 前橋市昭和町 =0.9</p>				
		<p>東京都                      2 佐原市佐原 =2.1 佐原市役所 * =2.1 本埜村笠神 * =2.1 小見川町羽根川 * =2.0 成田市花崎町 =2.0                      野田市鶴奉 * =1.8 成田市役所 * =1.8 浦安市猫実 * =1.8 印西市大森 * =1.8 市川市八幡 * =1.7                      千葉中央区中央港 =1.6 佐倉市海隣寺町 * =1.6 富里市七栄 * =1.6 旭市南堀之内 * =1.5                      千葉神崎町神崎本宿 * =1.5 多古町多古 =1.5 白子町関 * =1.5 流山市平和台 * =1.5 印旛村瀬戸 * =1.5                      千葉栄町安食台 * =1.5 鋸南町下佐久間 * =1.5                      1 光町宮川 * =1.4 四街道市鹿渡 * =1.4 白井市復 * =1.4 蓮沼村八 * =1.3 長生村本郷 * =1.3                      八千代市大和田新田 * =1.3 八街市八街 * =1.3 千葉大栄町松子 * =1.2 千葉山田町仁良 * =1.2                      栗源町岩部 * =1.2 柏市大島田 * =1.2 鎌ヶ谷市初富 * =1.2 千葉酒ヶ井町中央 * =1.2                      君津市久保 * =1.2 芝山町小池 * =1.1 銚子市川口町 =1.1 東金市東新宿 =1.1 館山市長須賀 =1.1                      木更津市潮見 =1.1 長柄町大津倉 =0.9 鴨川市八色 =0.7 千葉一宮町一宮 =0.7                      2 東京荒川区荒川 * =1.9 東京荒川区東尾久 * =1.9 東京足立区伊興 * =1.8 東京江東区亀戸 * =1.7                      東京杉並区高井戸 * =1.7 東京足立区神明南 * =1.7 東京江戸川区船堀 * =1.7 東京千代田区大手町 =1.6                      東京墨田区東向島 * =1.6 東京江東区東陽 * =1.6 東京江東区枝川 * =1.6 東京大田区多摩川 * =1.6                      東京大田区本羽田 * =1.6 東京足立区千住 * =1.6 東京中央区勝どき * =1.5 東京江東区森下 * =1.5                      東京品川区北品川 * =1.5 東京杉並区桃井 * =1.5 東京板橋区高島平 * =1.5 東京江戸川区中央 =1.5                      1 東京千代田区麹町 * =1.4 東京世田谷区成城 * =1.4 東京北区赤羽南 * =1.4 東京中央区日本橋兜町 * =1.3                      東京港区南青山 * =1.3 東京文京区本郷 * =1.3 東京台東区千束 * =1.3 東京品川区平塚 * =1.3                      東京板橋区板橋 * =1.3 東京板橋区相生町 * =1.3 東京葛飾区立石 * =1.3 町田市町中 * =1.3                      東京墨田区吾妻橋 * =1.2 東京中野区中央 * =1.2 東京中野区江古田 * =1.2 東京練馬区光が丘 * =1.2                      東京足立区中央本町 * =1.2 東京江戸川区鹿骨 * =1.2 武蔵野市緑町 * =1.2 武蔵野市吉祥寺東町 * =1.2                      町田市役所 * =1.2 東京中央区築地 * =1.2 東京文京区大塚 * =1.2 東京千代田区九段南 * =1.1                      八王子市大横町 =1.1 八王子市石川町 * =1.1 三鷹市野崎 * =1.1 東村山市美住町 * =1.1                      東京台東区東上野 * =1.1 東京品川区広町 * =1.1 東京大田区大森東 * =1.1 東京世田谷区世田谷 * =1.1                      東京世田谷区中町 * =1.1 東京新宿区百人町 * =1.0 立川市錦町 * =1.0 東京目黒区中央町 * =1.0                      東京大田区蒲田 * =1.0 日野市神明 * =1.0 多摩市関戸 * =1.0 東京杉並区阿佐谷 =1.0                      東京世田谷区三軒茶屋 * =0.9 小平市小川町 * =0.9 国分寺市本多 * =0.9 多摩市鶴牧 * =0.9                      立川市泉町 * =0.6</p>				
		<p>神奈川県                      2 小田原市荻窪 * =2.2 横浜中区山田町 * =1.9 横浜中区山下町 * =1.9 横浜中区山吹町 * =1.9                      神奈川二宮町中里 * =1.9 横浜西区浜松町 * =1.8 横浜港北区日吉本町 * =1.8 厚木市酒井 * =1.8                      横浜中区山手町 =1.7 横浜南区別所 * =1.7 川崎川崎区宮前町 * =1.7 川崎宮前区野川 * =1.7                      横浜神奈川区神大寺 * =1.6 横浜西区みなとみらい * =1.6 横浜緑区白山町 * =1.6 川崎川崎区中島 * =1.6                      中井町比奈窪 * =1.6 横浜鶴見区下末吉 * =1.5 横浜保土ヶ谷区上菅田町 * =1.5 神奈川寒川町宮山 * =1.5                      厚木市中町 * =1.5 神奈川大井町金子 * =1.5                      1 横浜戸塚区平戸町 * =1.4 横浜戸塚区戸塚町 * =1.4 横浜瀬谷区三ツ境 * =1.4 横浜青葉区市が尾町 * =1.4                      川崎幸区戸手本町 * =1.4 平塚市浅間町 * =1.4 横浜青葉区榎が丘 * =1.3 海老名市大谷 * =1.3                      綾瀬市深谷 * =1.3 厚木市寿町 * =1.3 厚木市飯山 * =1.3 松田町松田惣領 * =1.3                      横浜緑区十日市場 * =1.2 横浜瀬谷区中屋敷 * =1.2 横浜泉区岡津町 * =1.2 横浜都筑区池辺町 * =1.2                      横浜都筑区茅ヶ崎 * =1.2 川崎中原区小杉町 * =1.2 神奈川山北町山北 * =1.1                      横浜港南区丸山台北部 * =1.1 横浜栄区小菅が谷 * =1.1 川崎中原区小杉陣屋 =1.1 鎌倉市由比ヶ浜 * =1.1                      座間市緑が丘 * =1.1 秦野市曾屋 =1.0 伊勢原市伊勢原 * =1.0 横浜港南区丸山台東部 * =1.0                      開成町延沢 * =0.9 真鶴町真鶴 * =0.9 城山町久保沢 * =0.9 三浦市城山町 * =0.8                      神奈川清川村煤ヶ谷 * =0.8 茅ヶ崎市茅ヶ崎 =0.6</p>				
		<p>新潟県                      2 神林村今宿 * =2.0 南魚沼市六日町 =1.7 新潟市味方 * =1.6 見附市昭和町 * =1.5 阿賀野市岡山町 * =1.5                      1 新潟市能登 * =1.4 新潟山北町府屋 * =1.4 阿賀町津川 * =1.4 新潟市三方 * =1.3 新発田市中央町 * =1.2                      村上市三之町 * =1.2 燕市秋葉町 * =1.1 新潟市巻 =1.0 関川村下関 * =1.0 新潟市幸西 =0.9                      新潟市一番堀通町 * =0.9 新潟市船戸山 * =0.9 胎内市新和町 =0.9 五泉市村松 =0.8</p>				
		<p>山梨県                      2 忍野村忍草 * =2.1 山中湖村山中 * =1.5                      1 富士河口湖町長浜 * =1.4 玉穂町成島 * =1.4 南アルプス市寺部 * =1.4 富士河口湖町勝山 * =1.3                      富士河口湖町役場 * =1.3 豊富村大島居 * =1.3 南アルプス市鮎沢 * =1.3 笛吹市役所 * =1.3                      北杜市高根町村山北割 * =1.3 市川三郷町岩間 * =1.3 富士吉田市上吉田 * =1.2 甲府市飯田 =1.2                      甲府市相生 * =1.2 田富町白井阿原 * =1.2 甲斐市下今井 * =1.2 北杜市明野町上手 * =1.2                      甲州市勝沼町勝沼 * =1.2 富士吉田市下吉田 * =1.1 山梨昭和町押越 * =1.1 甲州市塩山上於曾 * =1.1                      笛吹市境川町藤壘 * =1.0 甲州市塩山下於曾 =1.0 大月市御太刀 * =0.6</p>				
		<p>長野県                      2 長野南牧村海ノ口 * =1.6                      1 佐久市白田 * =1.3 佐久市中込 * =1.2 諏訪市湖岸通り =1.1 茅野市葛井公園 * =1.0                      木曾町開田高原西野 * =1.0 諏訪市高島 * =0.9 軽井沢町追分 =0.9 御代田町御代田 * =0.9                      軽井沢町長倉 * =0.6 富士見町落合 * =0.6 宮田村役場 * =0.6</p>				
		<p>静岡県                      2 伊豆の国市長岡 * =1.6 御殿場市萩原 =1.6 松崎町宮内 * =1.5</p>				

地震 番号	震源時 日 時 分	震央地名 各地の震度(計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
		1 御殿場市役所 * =1.4 沼津市戸田 * =1.3 下田市東本郷 * =1.1 西伊豆町宇久須 * =1.1 沼津市高島本町 * =1.1 静岡駿河区有明町 * =1.1 西伊豆町仁科 * =1.0 伊豆の国市四日町 * =1.0 静岡清水町庭庭 * =1.0 小山町藤曲 * =0.9 牧之原市相良 * =0.9 沼津市御幸町 * =0.8 熱海市網代=0.7 静岡菊川市赤土 * =0.7 函南町平井 * =0.6 三島市大社町 * =0.6 静岡岡部町岡部 * =0.6 静岡清水区旭町 * =0.6 牧之原市静波 * =0.6 長泉町中土狩 * =0.5 東伊豆町奈良本 * =0.5 伊豆の国市田京 * =0.5				
		北海道 1 室蘭市東町 * =0.7				
50	17 09 22	鹿兒島県西方沖 鹿兒島県 1 薩摩川内市下甌町=0.7	31° 45.6' N	129° 09.7' E	14km	M: 4.0
51	17 23 08	宮城県北部 岩手県 2 一関市室根町 * =1.7 1 一関市千厩町 * =1.4 衣川村古戸 * =1.4 平泉町平泉 * =1.4 陸前高田市高田町 * =1.3 大船渡市猪川町=1.3 大船渡市大船渡町=1.2 江刺市大通り * =1.2 金ヶ崎町西根 * =1.1 住田町世田米 * =1.0 花巻市東和町 * =0.9 藤沢町藤沢 * =0.8 岩手胆沢町南都田 * =0.7 大船渡市盛町 * =0.7 遠野市松崎町 * =0.7 遠野市宮守町 * =0.7 一関市大東町=0.7 一関市花泉町 * =0.6 一関市舞川=0.6 釜石市只越町=0.5 花巻市大迫町=0.5 北上市柳原町=0.5 宮城県 1 気仙沼市赤岩=1.4 南三陸町歌津 * =1.4 唐桑町馬場 * =1.2 栗原市栗駒=1.0 栗原市金成 * =0.8 南三陸町志津川=0.8 栗原市高清水 * =0.6 栗原市志波姫 * =0.5 登米市中田町=0.5 登米市登米町 * =0.5	38° 52.5' N	141° 34.9' E	75km	M: 3.8
52	17 23 27	周防灘 山口県 2 山口市秋穂二島 * =2.0 防府市寿=1.9 1 山口市阿知須 * =1.4 山口市秋穂東 * =1.3 宇部市野中=1.1 防府市西浦 * =1.0 山陽小野田市日の出 * =0.8 山口市小郡下郷 * =0.8 宇部市常盤町 * =0.8 山口市龜山町 * =0.7 山口市周布=0.5 福岡県 1 苅田町若久=1.2 椎田町椎田 * =0.8 赤村内田 * =0.7 杷木町池田 * =0.7 東峰村宝珠山 * =0.6 豊津町豊津 * =0.6 行橋市中央 * =0.5 大分県 1 国東町田深 * =1.0 中津市耶馬溪町 * =0.7 豊後高田市御玉 * =0.7	33° 54.1' N	131° 14.3' E	16km	M: 3.7
53	18 13 04	日向灘 宮崎県 1 北川町白石中央住宅 * =0.6	32° 29.1' N	132° 01.3' E	30km	M: 3.3
54	18 16 46	福岡県西方沖 福岡県 1 福岡西区玄界島=0.7	33° 46.4' N	130° 06.0' E	11km	M: 3.3
55	19 00 13	長野県北部 新潟県 長野県 1 津南町下船渡 * =0.6 上越清里区荒牧 * =0.5 上越市大手町=0.5 1 飯綱町芋川 * =1.3 山ノ内町消防署 * =0.8 野沢温泉村豊郷 * =0.8 栄村北信 * =0.8 飯山市飯山福寿町 * =0.8 中野市豊津 * =0.5	36° 52.7' N	138° 26.3' E	10km	M: 3.1
56	19 04 07	島根県東部 島根県 2 奥出雲町横田 * =1.8 1 奥出雲町三成 * =1.4	35° 10.8' N	133° 06.8' E	5km	M: 2.8
57	19 07 40	茨城県南部 茨城県 1 坂東市役所 * =1.3 土浦市下高津 * =1.0 茨城小川町小川 * =0.7 土浦市大岩田=0.7 つくば市谷田部 * =0.5 守谷市大柏 * =0.5 栃木県 1 栃木二宮町石島 * =0.7 宇都宮市明保野町=0.6 上河内町中里 * =0.5 埼玉県 1 滑川町福田 * =0.7	36° 11.8' N	140° 05.8' E	56km	M: 3.4
58 (注)	19 20 59 19 20 58	島根県東部 島根県東部 島根県 2 雲南市掛合町掛合 * =2.4 1 雲南市三刀屋町三刀屋 * =1.4 雲南市木次町木次 * =1.3 島根美郷町邑智高校 * =1.1 奥出雲町三成 * =1.0 雲南市加茂町加茂中 * =0.9 出雲市佐田町反辺 * =0.9 島根美郷町粕淵 * =0.8 島根美郷町都賀本郷 * =0.8 飯南町頓原 * =0.8 雲南市大東町大東=0.6 大田市大田町 * =0.5 広島県 1 庄原市高野町 * =1.0	35° 07.5' N 35° 07.5' N	132° 43.0' E 132° 42.9' E	10km 10km	M: 3.5 M: 3.0
59	19 21 25	島根県東部 島根県 1 雲南市掛合町掛合 * =1.4 島根美郷町邑智高校 * =0.9 島根美郷町粕淵 * =0.5	35° 07.5' N	132° 42.9' E	10km	M: 2.9
60	20 05 30	種子島近海 鹿児島県 2 南種子町中之上 * =2.2	30° 23.3' N	130° 59.0' E	11km	M: 3.6
61	20 05 57	和歌山県北部 和歌山県 1 由良町里 * =0.5	34° 02.2' N	135° 15.8' E	5km	M: 2.2
62	20 10 24	新潟県中越地方 新潟県 1 十日町市千歳町 * =0.5	37° 09.7' N	138° 49.4' E	7km	M: 2.7
63	20 14 34	伊勢湾 福島県 1 浪江町幾世橋=1.3 楢葉町北田 * =0.8	34° 37.9' N	136° 39.3' E	366km	M: 5.1

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度(計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
64	20 18 59	茨城県 栃木県 東京都  <b>新潟県中越地方</b> 新潟県	   <b>37° 12.7' N</b>	   <b>138° 35.7' E</b>	   <b>13km</b>	   <b>M: 3.0</b>
		1 日立市助川町 * =1.2 茨城町小堤 * =1.2 常陸大宮市野口 * =1.1 筑西市舟生 =0.9 石岡市柿岡 =0.6 1 宇都宮市明保野町 =0.6 栃木市旭町 =0.5 益子町益子 =0.5 1 東京千代田区大手町 =0.5 3 柏崎高柳町岡野町 * =2.6 2 長岡市小国町法坂 * =1.7 1 小千谷市内 =0.9 出雲崎町米田 =0.9 柏崎市中央町 * =0.7 上越大島区岡 * =0.5 上越安塚区安塚 * =0.5				
65	21 07 58	三陸沖 岩手県 宮城県	<b>38° 00.6' N</b>	<b>143° 22.5' E</b>	<b>44km</b>	<b>M: 5.1</b>
		1 矢巾町南矢幅 * =0.9 1 栗原市金成 * =1.3 登米市迫町 * =1.3 石巻市桃生町 * =1.2 石巻市門脇 * =1.0 古川市三日町 =1.0 登米市米山町 * =1.0 宮城美里町木間塚 * =0.9 石巻市前谷地 * =0.9 涌谷町新町 =0.9 登米市南方町 * =0.9 東松島市矢本 * =0.8 栗原市若柳 * =0.7 南三陸町志津川 =0.7 岩沼市桜 * =0.7 石巻市相野谷 * =0.6 登米市中田町 =0.6 大河原町新南 * =0.6 丸森町鳥屋 * =0.6 利府町利府 * =0.6 石巻市北上町 * =0.5 宮城田尻町沼部 * =0.5 宮城松山町千石 * =0.5				
66	21 21 41	和歌山県南部 和歌山県  三重県 奈良県	<b>33° 46.2' N</b>	<b>135° 49.0' E</b>	<b>25km</b>	<b>M: 3.3</b>
		2 新宮市新宮 =1.8 1 田辺市中辺路町栗栖川 * =1.4 田辺市本宮町本宮 * =0.8 日置川町日置 * =0.7 新宮市熊野川町日足 * =0.6 すさみ町周参見 * =0.6 1 熊野市紀和町板屋 * =0.6 紀宝町成川 * =0.5 鶴殿村役場 * =0.5 1 下北山村寺垣内 * =1.2				
67	22 00 07	三重県北部 愛知県  三重県  滋賀県  京都府 奈良県	<b>34° 52.4' N</b>	<b>136° 28.6' E</b>	<b>42km</b>	<b>M: 3.5</b>
		1 半田市東洋町 * =1.1 知多市緑町 * =0.9 愛知美浜町河和 * =0.7 犬山市五郎丸 * =0.7 常滑市新開町 =0.6 知多市八幡 * =0.6 一宮市緑 * =0.5 江南市赤童子町 * =0.5 長久手町岩作 * =0.5 1 鈴鹿市西条 =1.3 伊賀市上野丸之内 * =1.2 伊賀市小田町 * =1.1 四日市市日永 =1.0 津市河芸町浜田 * =1.0 四日市市諏訪町 * =0.9 四日市市楠町北五味塚 * =0.9 津市久居東鷹跡町 * =0.9 名張市鴻之台 * =0.8 伊賀市下柘植 * =0.7 伊賀市平田 * =0.7 四日市市新浜町 * =0.7 桑名市中央町 * =0.6 津市芸濃町椋本 * =0.6 松阪市高町 =0.6 菟野町潤田 * =0.5 三重朝日町小向 * =0.5 津市一志町田尻 * =0.5 伊賀市緑ヶ丘本町 =0.5 津市西丸之内 * =0.5 伊賀市島ヶ原 * =0.5 亀山市西丸町 * =0.5 1 滋賀竜王町小口 * =1.4 東近江市上二俣町 * =1.2 滋賀日野町河原 * =1.1 甲賀市甲南町 * =1.0 湖南市中央図書館 * =0.9 甲賀市甲賀町相模 * =0.9 東近江市山上町 * =0.9 東近江市市子川原町 * =0.8 甲賀市甲賀町大久保 * =0.7 彦根市西今町 * =0.7 湖南市石部中央 * =0.6 湖南市中央 * =0.6 甲賀市水口町 =0.6 多賀町多賀 * =0.6 近江八幡市桜宮町 =0.6 東近江市君ヶ畑町 =0.6 守山市吉身 * =0.6 安土町小中 * =0.6 近江八幡市出町 * =0.5 1 南山城村北大河原 * =0.6 1 奈良市針町 * =1.1 宇陀市大宇陀区迫間 * =0.6 曾爾村今井 * =0.5 御杖村菅野 * =0.5				
68	22 05 46	釧路支庁中南部 北海道	<b>43° 04.2' N</b>	<b>143° 51.3' E</b>	<b>114km</b>	<b>M: 4.3</b>
		2 豊頃町茂岩本町 * =1.7 釧路市幸町 =1.7 本別町北 2 丁目 =1.5 1 幕別町本町 * =1.4 芽室町東 2 条 * =1.2 弟子屈町美里 =1.2 足寄町上螺湾 =1.1 釧路町別保 * =1.1 別海町常盤 =1.0 音更町元町 * =0.9 釧路市音別町 =0.9 帯広市東 4 条 =0.7 広尾町並木通 =0.7 厚岸町尾幌 =0.6 中標津町養老牛 =0.6 鹿追町東町 * =0.6				
69	23 13 43	宮城県北部 岩手県	<b>38° 51.4' N</b>	<b>141° 36.8' E</b>	<b>72km</b>	<b>M: 2.9</b>
		1 一関市千厩町 * =0.5				
70	23 20 32	福島県沖 岩手県 宮城県	<b>37° 49.2' N</b>	<b>141° 56.2' E</b>	<b>75km</b>	<b>M: 3.9</b>
		1 一関市千厩町 * =0.6 1 南三陸町歌津 * =0.5				
71	23 23 48	苫小牧沖 岩手県	<b>41° 39.8' N</b>	<b>141° 29.5' E</b>	<b>125km</b>	<b>M: 3.8</b>
		1 洋野町大野 * =1.3				
72	24 00 50	根室半島南東沖 北海道	<b>43° 13.8' N</b>	<b>145° 43.6' E</b>	<b>94km</b>	<b>M: 3.9</b>
		2 別海町常盤 =1.6 1 中標津町養老牛 =0.6 釧路町別保 * =0.5				
73	24 10 15	新潟県沖 新潟県	<b>38° 10.7' N</b>	<b>138° 51.0' E</b>	<b>23km</b>	<b>M: 3.9</b>
		1 佐渡市河原田本町 * =0.8 出雲崎町米田 =0.5				
74	24 11 01	<b>愛知県西部</b> 愛知県	<b>35° 13.8' N</b>	<b>136° 50.4' E</b>	<b>43km</b>	<b>M: 4.8</b>
		4 名古屋港区金城ふ頭 * =3.7 名古屋瑞穂区塩入町 * =3.6 名古屋西区八筋町 * =3.6 一宮市木曾川町 * =3.6 名古屋守山区下志段味 * =3.5 愛西市石田町 * =3.5 3 名古屋北区萩野通 * =3.4 一宮市緑 * =3.4 瀬戸市苗場町 * =3.4 豊田市小渡町 * =3.4 甚目寺町甚目寺二伴田 * =3.4 知多市八幡 * =3.3 名古屋中村区大宮町 * =3.3 蟹江町蟹江本町 * =3.3 一宮市西五城 * =3.3 西春町西之保 * =3.2 名古屋熱田区一番 * =3.2 江南市赤童子町 * =3.2 清須市清洲 * =3.2 稲沢市稲府町 * =3.2 七宝町桂 * =3.1 犬山市五郎丸 * =3.1 小牧市安田町 * =3.1 稲沢市平和町 * =3.1 名古屋守山区西新 * =3.1 扶桑町高雄 * =3.1 知多市緑町 * =3.0 豊田市小原町 * =3.0 愛知春日町落合 * =3.0 名古屋南区鳴尾 * =3.0 岩倉市川井町 * =2.9				

地震 番号	震源時 日 時 分	震央地名 各地の震度(計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
		<p>豊山町豊場 *2.9 名古屋港区善進本町 *2.9 常滑市新開町 *2.9 名古屋市東区名東本町 *2.9 名古屋東区筒井 *2.9 清須市須ヶ口 *2.9 弥富町ヶ須新田 *2.8 愛知美浜町河和 *2.8 愛西市江西町 *2.8 春日井市鳥居松町 *2.8 稲沢市祖父江町 *2.8 名古屋千種区日和町 *2.7 名古屋中川区東春田 *2.7 清須市西枇杷島町花咲 *2.7 豊田市足助町 *2.7 愛知東郷町春木 *2.7 名古屋港区春田野 *2.7 大治町馬島 *2.6 尾張旭市東大道町 *2.6 飛島村飛島新田 *2.6 名古屋中区市役所 *2.6 日進市蟹甲町 *2.6 愛西市稲葉町 *2.6 名古屋中区県庁 *2.6 豊田市藤岡飯野町 *2.6 豊田市長興寺 *2.6 名古屋昭和区阿由知通 *2.6 新城市作手高里 *2.6 名古屋緑区有松町 *2.5 愛知津島市埋田町 *2.5 名古屋天白区島田 *2.5 師勝町熊之庄 *2.5 南知多町豊浜 *2.5 西尾市寄住町 *2.5</p> <p>2 半田市東洋町 *2.4 豊田市大沼町 *2.4 大府市中央町 *2.4 高浜市稗田町 *2.4 愛西市諏訪町 *2.4 愛知美和町木田 *2.3 十四山村神戸新田 *2.3 阿久比町卯坂 *2.3 愛知東浦町緒川 *2.3 武豊町長尾山 *2.3 吉良町荻原 *2.3 碧南市松本町 *2.3 豊田市小坂町 *2.3 安城市和泉町 *2.3 幡豆町西幡豆 *2.2 東海市中央町 *2.2 音羽町赤坂 *2.1 愛知三好町三好 *2.1 蒲郡市御幸町 *2.1 刈谷市寿町 *2.0 豊田市小坂本町 *2.0 一色町一色 *2.0 豊田市大洞町 *2.0 新城市東入船 *2.0 安城市横山町 *1.9 愛知御津町西方 *1.9 田原市赤羽根町 *1.9 豊明市沓掛町 *1.9 幸田町菱池 *1.9 岡崎市伝馬通 *1.9 豊橋市向山 *1.8 豊田市稲武町 *1.7 小坂井町小坂井 *1.7 知立市弘法町 *1.7 蒲郡市神ノ郷町 *1.7 豊根村富山 *1.7 田原市福江町 *1.6 豊川市諏訪 *1.6 岡崎市榎山町 *1.5 愛知一宮町一宮豊 *1.5</p> <p>1 豊根村下黒川 *1.4 田原市田原町 *1.3 新城市乗本 *1.3 設楽町田口 *1.3 設楽町津具 *1.3 新城市長篠 *1.2 豊橋市東松山町 *1.0 東栄町本郷 *0.9 田原市古田町 *0.8</p> <p>4 桑名市長島町松ヶ島 *3.6 鈴鹿市西条 *3.6</p> <p>3 三重朝日町小向 *3.4 いなべ市員弁町笠田新田 *3.4 四日市市楠町北五味塚 *3.2 木曾岬町西对海地 *3.2 菟野町潤田 *3.2 四日市市日永 *3.1 川越町豊田一色 *3.1 いなべ市藤原町市場 *3.1 四日市市新浜町 *3.0 桑名市中央町 *3.0 龜山市西丸町 *3.0 龜山市本丸町 *3.0 東員町山田 *2.9 津市河芸町浜田 *2.9 津市島崎町 *2.8 桑名市多度町多度 *2.6 いなべ市北勢町阿下喜 *2.6 いなべ市大安町大井田 *2.6 津市久居東鷹跡町 *2.6 津市芸濃町椋本 *2.6 四日市市諏訪町 *2.6 津市安濃町川西 *2.5</p> <p>2 津市西丸之内 *2.4 龜山市関町木崎 *2.4 伊勢市二見町江 *2.3 伊勢市橋部町 *2.2 松阪市殿町 *2.2 松阪市曾原町 *2.2 津市香良洲町 *2.2 伊賀市上野丸之内 *2.1 玉城町田丸 *2.0 伊賀市小田町 *2.0 伊賀市島ヶ原 *2.0 松阪市高町 *2.0 伊賀市緑ヶ丘本町 *1.9 伊賀市平田 *1.9 津市白山町川口 *1.8 津市一志町田尻 *1.7 伊賀市下柘植 *1.7 伊勢市岩淵 *1.7 伊勢市御園長屋 *1.7 津市美里町三郷 *1.7 松阪市嬉野町 *1.6 名張市鴻之台 *1.6 津市片田薬王寺町 *1.6 伊勢市小俣町元町 *1.5 津市美杉町八知 *1.5 三重多気町相可 *1.5 三重明和町馬之上 *1.5</p> <p>1 伊賀市阿保 *1.3 三重紀北町長島 *1.3 三重紀北町相賀 *1.2 志摩市阿児町鶴方 *1.2 三重宮川村江馬 *1.0 三重多気町朝柄 *0.9 志摩市大王町波切 *0.9 三重大紀町滝原 *0.8 松阪市飯南町粥見 *0.8 尾鷲市南浦 *0.7 南伊勢町神前浦 *0.7 尾鷲市南陽町 *0.6 三重紀北町十須 *0.6 伊勢市矢持町 *0.6 松阪市飯高町宮前 *0.6 尾鷲市中央町 *0.5 南伊勢町五ヶ所浦 *0.5 志摩市布施田 *0.5</p> <p>岐阜県</p> <p>3 本巢市下真桑 *3.4 可児市広見 *3.3 大垣市丸の内 *3.3 輪之内町四郷 *3.3 岐阜池田町六之井 *3.0 各務原市川島河田町 *3.0 瑞穂市別府 *3.0 各務原市那加桜町 *3.0 岐阜大野町大野 *3.0 神戸町神戸 *2.9 揖斐川町東杉原 *2.9 瑞穂市宮田 *2.9 恵那市串原 *2.9 安八町氷取 *2.9 笠松町司町 *2.8 岐阜市京町 *2.8 揖斐川町東津汲 *2.8 岐阜市加納二之丸 *2.8 美濃市役所 *2.8 本巢市三橋 *2.7 笠原町消防署 *2.7 関市武芸川町 *2.7 土岐市肥田 *2.7 揖斐川町三輪 *2.7 岐阜市柳津町 *2.7 美濃加茂市太田町 *2.7 羽島市竹鼻町 *2.6 瑞浪市上平町 *2.6 恵那市山岡町 *2.5 中津川市本町 *2.5 岐阜川辺町中川辺 *2.5 岐阜山県市高木 *2.5</p> <p>2 八百津町八百津 *2.4 岐阜山県市谷合 *2.4 本巢市文殊 *2.4 海津市南濃町 *2.3 揖斐川町谷汲 *2.3 土岐市泉町 *2.3 揖斐川町西横山 *2.2 御嵩町御嵩 *2.2 関市洞戸市場 *2.2 本巢市根尾 *2.2 海津市平田町 *2.2 中津川市かやの木町 *2.1 関市若草通り *2.1 垂井町役場 *2.0 関ヶ原町関ヶ原 *2.0 恵那市明智町 *2.0 岐阜山県市神崎 *2.0 岐阜山県市大門 *2.0 養老町高田 *2.0 坂祝町取組 *1.9 多治見市三笠町 *1.9 中津川市福岡 *1.9 上石津町上原 *1.8 中津川市川上 *1.8 美濃加茂市西町 *1.8 揖斐川町坂内 *1.8 関市坂取 *1.8 可児市兼山 *1.8 揖斐川町春日 *1.7 中津川市坂下 *1.7 中津川市加子母 *1.7 白川町河岐 *1.7 下呂市馬瀬 *1.6 郡上市八幡町総合グラウンド *1.6 富加町滝田 *1.6 下呂市金山町 *1.5 恵那市長島小学校 *1.5</p> <p>1 中津川市蛭川 *1.4 恵那市長島町 *1.4 郡上市大和町 *1.4 郡上市明宝 *1.4 中津川市山口 *1.3 恵那市岩村町 *1.3 関市中之保 *1.3 郡上市和良町 *1.3 関市上之保 *1.2 中津川市付知町 *1.2 郡上市白鳥町長滝自然公園 *1.1 郡上市八幡町 *1.0 下呂市下呂小学校 *1.0 下呂市萩原町 *0.9 七宗町上麻生 *0.8 高山市久々野町 *0.8 高山市高根町 *0.8 下呂市森 *0.8 東白川村村土 *0.7 下呂市小坂町 *0.7 高山市一之宮町 *0.7 白川町黒川 *0.6 高山市奥飛騨温泉郷柘尾 *0.6 郡上市美並町 *0.6</p> <p>滋賀県</p> <p>3 愛知川町愛知川 *2.9 滋賀日野町河原 *2.6 滋賀竜王町小口 *2.6 東近江市跡光寺町 *2.6 甲賀市土山町 *2.6 彦根市城町 *2.5 近江八幡市桜宮町 *2.5 東近江市市子川原町 *2.5 甲賀市甲賀町大久保 *2.5 東近江市上二俣町 *2.5 東近江市下中野町 *2.5</p> <p>2 滋賀豊郷町石畑 *2.4 東近江市君ヶ畑町 *2.4 彦根市元町 *2.3 秦荘町安孫子 *2.3 米原市下多良 *2.2 湖南市中央図書館 *2.2 甲賀市甲賀町相模 *2.2 甲賀市信楽町 *2.2 東近江市五個荘竜田町 *2.2 東近江市池庄町 *2.2 湖南市中央 *2.1 彦根市西今町 *2.1 多賀町多賀 *2.0 びわ町落合 *2.0 近江八幡市出町 *2.0 湖南市石部中央 *2.0 東近江市山上町 *2.0 湖北町速水 *1.9 西浅井町大浦 *1.9 米原市長岡 *1.9 甲賀市水口町 *1.9 甲賀市甲南町 *1.9 虎姫町五村 *1.9 米原市顔戸 *1.8 甲良町在土 *1.8 高島市勝野 *1.8 米原市春照 *1.7 長浜市公園町 *1.7 東近江市八日市緑町 *1.7 野洲市西河原 *1.6</p>				

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度(計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
		<p>大津市南郷 * = 1.6 草津市草津 * = 1.6 守山市吉身 * = 1.6 浅井町内保 * = 1.5 木之本町木之本 * = 1.5 高島市マキノ町 * = 1.5 長浜市高田町 * = 1.5 栗東市安養寺 * = 1.5 安土町小中 * = 1.5 1 高月町渡岸寺 * = 1.4 高島市今津町日置前 * = 1.4 野洲市小篠原 * = 1.4 余呉町中之郷 * = 1.3 高島市今津町弘川 * = 1.3 大津市国分 * = 1.2 高島市朽木市場 * = 1.0 高島市安曇川町 * = 1.0 高島市新旭町 * = 1.0 大津市真野 * = 0.9 滋賀県志賀町木戸 * = 0.9 大津市御陵町 * = 0.8 高島市朽木柏 * = 0.7 滋賀県志賀町木戸公民館 * = 0.5 3 奈良市針町 * = 2.5 高取町観音寺 * = 2.5 2 奈良市半田開町 * = 1.9 宇陀市榛原区消防学校 * = 1.7 宇陀市大宇陀区迫間 * = 1.6 奈良市月ヶ瀬尾山 * = 1.5 大和郡山市北郡山町 * = 1.5 普爾村今井 * = 1.5 御杖村菅野 * = 1.5 下北山村寺垣内 * = 1.5 1 奈良市南紀寺町 * = 1.4 奈良市二条大路南 * = 1.4 宇陀市菟田野区松井 * = 1.4 広陵町南郷 * = 1.4 桜井市粟殿 * = 1.3 田原本町役場 * = 1.3 宇陀市榛原区下井足 * = 1.3 宇陀市室生区大野 * = 1.3 天理市川原城町 * = 1.2 五條市二見 * = 1.2 生駒市上町 * = 1.2 奈良市西町結崎 * = 1.2 三宅町伴堂 * = 1.2 橿原市八木町 * = 1.1 桜井市池之内 * = 1.1 御所市役所 * = 1.1 山添村大西 * = 1.1 斑鳩町法隆寺西 * = 1.1 五條市大塔町簾 * = 1.0 三郷町勢野西 * = 1.0 葛城市柿本 * = 1.0 葛城市長尾 * = 1.0 香芝市本町 * = 0.9 平群町吉新 * = 0.9 上牧町上牧 * = 0.9 奈良吉野町上市 * = 0.9 奈良川上村迫 * = 0.9 五條市本町 * = 0.9 大和高田市大中 * = 0.8 生駒市東新町 * = 0.8 黒滝村寺戸 * = 0.8 大和高田市野口 * = 0.8 河合町池部 * = 0.6 大淀町桧垣本 * = 0.6 天川村沢谷 * = 0.6 東吉野村小川 * = 0.6 王寺町王寺 * = 0.5 2 大野市朝日 * = 1.8 大野市川合 * = 1.6 越前市村岡 * = 1.5 1 敦賀市松栄町 * = 1.1 越前町江波 * = 1.0 南越前町東大道 * = 1.0 越前市粟田部 * = 1.0 福井市大手 * = 1.0 福井市豊島 * = 0.9 勝山市旭町 * = 0.8 越前町織田 * = 0.8 福井美浜町新庄 * = 0.8 福井池田町稲荷 * = 0.8 南越前町今庄 * = 0.8 越前町西田中 * = 0.7 高浜町宮崎 * = 0.7 小浜市四谷町 * = 0.7 越前市高瀬 * = 0.6 三国町中央 * = 0.5 2 清内路村役場 * = 2.3 長野高森町下市田 * = 2.2 平谷村役場 * = 2.1 南木曾町読書 * = 2.0 泰阜村役場 * = 2.0 王滝村鈴ヶ沢 * = 1.8 飯田市上郷黒田 * = 1.8 下條村睦沢 * = 1.7 王滝村役場 * = 1.7 大桑村長野 * = 1.7 天龍村天龍小学校 * = 1.7 飯田市高羽町 * = 1.6 阿南町東条 * = 1.6 木曾町三岳 * = 1.5 上松町駅前通り * = 1.5 南木曾町読書小学校 * = 1.5 1 中川村大草 * = 1.4 根羽村役場 * = 1.3 木曾町福島 * = 1.3 木曾町日義 * = 1.3 大鹿村大河原 * = 1.2 木曾町新開 * = 1.2 阿智村駒場 * = 1.2 阿智村浪合 * = 1.2 飯田市上村 * = 1.2 諏訪市湖岸通り * = 1.1 天龍村平岡 * = 1.1 泰阜村梨久保 * = 1.1 喬木村役場 * = 1.0 飯田市南信濃 * = 1.0 松川町元大島 * = 0.9 木曾町開田高原西野 * = 0.9 諏訪市高島 * = 0.8 飯島町飯島 * = 0.8 下諏訪町役場 * = 0.7 塩尻市櫛川小学校 * = 0.6 長野豊丘村神稲 * = 0.6 長谷村溝口 * = 0.6 高遠町荊口 * = 0.5 箕輪町中箕輪 * = 0.5 2 浜松市佐久間町 * = 2.2 新居町浜名 * = 1.6 1 湖西市吉美 * = 1.3 浜松市三ヶ日町 * = 1.2 浜松市引佐町 * = 1.2 浜松市雄踏町 * = 1.1 浜松市春野町 * = 1.1 掛川市長谷 * = 1.1 浜松市西美園 * = 1.1 浜松市元城町 * = 1.0 浜松市細江町 * = 1.0 磐田市下野部 * = 1.0 袋井市浅名 * = 1.0 浜松市三組町 * = 0.9 磐田市岡 * = 0.8 静岡森町森 * = 0.7 浜松市水窪町 * = 0.7 磐田市森岡 * = 0.7 静岡葵区峰山 * = 0.7 川根町家山 * = 0.6 川根町東藤川 * = 0.6 袋井市新屋 * = 0.6 浜松市舞阪町 * = 0.6 2 和束町釜塚 * = 1.7 南山城北大河原 * = 1.6 木津町木津 * = 1.5 精華町南福八妻 * = 1.5 1 八幡市八幡 * = 1.4 井手町井手 * = 1.4 京都加茂町里 * = 1.4 南丹市園部町小桜町 * = 1.4 京都中京区西ノ京 * = 1.3 京田辺市田辺 * = 1.3 宇治田原町荒木 * = 1.3 笠置町笠置 * = 1.3 大山崎町円明寺 * = 1.2 京都上京区藪ノ内町 * = 1.1 亀岡市安町 * = 1.1 長岡京市開田 * = 1.1 久御山町田井 * = 1.1 京都山城町上拍 * = 1.1 南丹市八木町八木 * = 1.1 向日市寺戸町 * = 1.0 宇治市折居台 * = 0.9 亀岡市余部町 * = 0.9 京都左京区花背大布施町 * = 0.8 宇治市宇治琵琶 * = 0.8 京都山科区安朱川向町 * = 0.7 石川県 1 加賀市直下町 * = 0.9 山梨県 1 北杜市長坂町長坂上条 * = 1.3 市川三郷町岩間 * = 1.1 身延町役場 * = 1.0 甲府市飯田 * = 0.7 甲斐市下今井 * = 0.7 南アルプス市野牛島 * = 0.6 大阪府 1 四条畷市中野 * = 1.3 交野市私部 * = 1.3 大阪狭山市狭山 * = 1.2 島本町若山台 * = 1.1 堺市山本町 * = 1.0 富田林市高辺台 * = 1.0 寝屋川市役所 * = 1.0 柏原市安堂町 * = 1.0 箕面市粟生外院 * = 0.9 高槻市立第2中学校 * = 0.8 高槻市消防本部 * = 0.8 大東市新町 * = 0.8 箕面市箕面 * = 0.8 門真市中町 * = 0.8 東大阪市荒本北 * = 0.8 能勢町今西 * = 0.8 大阪太子町山田 * = 0.8 能勢町役場 * = 0.7 千早赤阪村水分 * = 0.7 豊中市曾根南町 * = 0.7 吹田市内本町 * = 0.7 高槻市桃園町 * = 0.7 枚方市大垣内 * = 0.7 八尾市本町 * = 0.7 守口市京阪本通 * = 0.6 大阪東淀川区柴島 * = 0.6 富田林市本町 * = 0.6 河内長野市役所 * = 0.6 羽曳野市誉田 * = 0.6 泉南市男里 * = 0.6 松原市阿保 * = 0.5 豊中市役所 * = 0.5 藤井寺市岡 * = 0.5 岸和田市土生町 * = 0.5 岸和田市役所 * = 0.5 兵庫県 1 三田市下里 * = 1.0 西宮市宮前町 * = 0.8 神戸灘区神ノ木 * = 0.7 西宮市平木 * = 0.7 川西市中央町 * = 0.7 三田市下深田 * = 0.7 宝塚市東洋町 * = 0.6 淡路市志筑 * = 0.6 和歌山県 1 新宮市新宮 * = 1.1 紀の川市那賀支所 * = 0.9 橋本市東家 * = 0.8 新宮市熊野川町日足 * = 0.8 かつらぎ町丁ノ町 * = 0.7 湯浅町湯浅 * = 0.6 日高川町土生 * = 0.6 高野口町名倉 * = 0.5 みなべ町谷口 * = 0.5 紀の川市粉河 * = 0.5</p>				
75	24 21 20	佐渡付近 新潟県	38° 04.5' N	138° 36.3' E	16km	M: 4.4
		<p>2 佐渡市湊 * = 2.3 佐渡市河原田本町 * = 2.1 佐渡市千種 * = 2.0 佐渡市新穂瓜生屋 * = 2.0 佐渡市畑野 * = 2.0 佐渡市真野新町 * = 2.0 佐渡市徳和 * = 1.6 佐渡市相川三町目 * = 1.5 1 小千谷市城内 * = 0.7 燕市秋葉町 * = 0.7 阿賀町白崎 * = 0.7 福島県 1 西会津町野沢 * = 0.8 群馬県 1 片品村東小川 * = 0.7</p>				
76	25 19 18	山口県北部 山口県	34° 19.7' N	131° 33.2' E	19km	M: 2.9
		<p>1 萩市川上 * = 1.0</p>				



地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度(計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
77	25 20 06	茨城県沖 茨城県 千葉県	35° 48.6' N	141° 09.2' E	34km	M: 4.3
		2 神栖市溝口 *=1.5 1 茨城鹿嶋市鉢形=1.1 潮来市辻 *=1.1 水戸市金町=0.5 1 佐原市役所 *=1.1 千葉山田町仁良 *=0.9 旭市二 *=0.8 旭市萩園 *=0.8 銚子市川口町=0.8 多古町多古=0.6				
78	25 23 08	新潟県沖 新潟県 福島県 群馬県	38° 10.4' N	138° 51.0' E	23km	M: 4.2
		2 佐渡市河原田本町 *=1.5 1 佐渡市相川三丁目=1.1 出雲崎町米田=0.9 佐渡市湊 *=0.8 新潟市船戸山 *=0.6 阿賀町白崎 *=0.6 新潟市一番堀通町 *=0.5 佐渡市新穂瓜生屋 *=0.5 1 西会津町野沢=0.8 1 片品村東小川=0.5				
79	26 01 55	東京湾 東京都 神奈川県	35° 36.9' N	140° 01.3' E	70km	M: 3.6
		1 東京千代田区大手町=0.7 1 横浜神奈川区白幡上町 *=1.3 川崎川崎区宮前町 *=1.2 横浜旭区今宿東町 *=1.0 横浜鶴見区下末吉 *=1.0 川崎幸区戸手本町 *=1.0 横浜磯子区磯子 *=0.9 横浜瀬谷区中屋敷 *=0.9 相模原市上溝 *=0.9 横浜港北区日吉本町 *=0.8 横浜港南区丸山台東部 *=0.8 横浜青葉区市が尾町 *=0.8 川崎中原区小杉町 *=0.5 横浜中区山田町 *=0.5				
80	26 22 41	佐渡付近 新潟県	38° 06.1' N	138° 14.5' E	12km	M: 3.1
		1 佐渡市河原田本町 *=0.7				
81	26 22 48	父島近海 東京都	26° 47.6' N	140° 53.9' E	0km	M: 5.6
		1 小笠原村父島=0.6				
82	27 09 54	福島県浜通り地方 福島県	37° 02.9' N	140° 47.9' E	97km	M: 3.3
		1 浪江町幾世橋=0.6				
83	27 12 57	浦河沖 北海道	41° 47.0' N	142° 43.5' E	61km	M: 3.9
		1 浦河町潮見=0.6				
84	27 18 09	福井県嶺北地方 福井県	35° 56.0' N	136° 37.0' E	9km	M: 2.9
		1 大野市朝日 *=1.0 大野市川合 *=0.9				
85	27 22 38	奄美大島近海 鹿児島県	28° 05.7' N	129° 24.7' E	32km	M: 3.3
		1 名瀬市港町=0.6				
86	28 00 25	和歌山県北部 和歌山県	34° 12.9' N	135° 11.9' E	4km	M: 2.0
		1 和歌山市一番丁 *=1.2				
87	28 11 18	三重県中部 三重県 奈良県 岐阜県 愛知県 滋賀県 京都府 大阪府 和歌山県	34° 36.4' N	136° 09.9' E	51km	M: 3.7
		3 名張市鴻之台 *=2.8 2 伊賀市島ヶ原 *=1.6 伊賀市阿保 *=1.5 1 伊賀市平田 *=1.4 伊賀市上野丸之内 *=1.2 伊賀市小田町 *=1.1 津市美杉町八知 *=1.1 伊賀市緑ヶ丘本町=0.9 三重宮川村江馬 *=0.9 津市白山町川口 *=0.8 紀宝町成川 *=0.8 四日市市新浜町 *=0.6 亀山市西丸町 *=0.5 2 奈良市針町 *=1.9 宇陀市菟田野区松井 *=1.9 御杖村菅野 *=1.9 奈良吉野町上市 *=1.7 曾爾村今井 *=1.6 奈良市月ヶ瀬尾山 *=1.5 1 宇陀市大宇陀区迫間 *=1.4 宇陀市榛原区消防学校 *=1.4 宇陀市榛原区下井足 *=1.3 奈良市半田開町=1.2 生駒市上町 *=1.1 山添村大西 *=1.1 宇陀市室生区大野 *=1.0 下北山村寺垣内 *=1.0 大和郡山市北郡山町 *=0.9 東吉野村小川 *=0.9 奈良市南紀寺町 *=0.8 奈良市二条大路南 *=0.8 高取町観音寺 *=0.8 生駒市東新町 *=0.8 桜井市粟殿 *=0.7 天理市川原城町 *=0.6 上牧町上牧 *=0.6 黒滝村寺戸 *=0.6 安堵町東安堵 *=0.6 斑鳩町法隆寺西 *=0.5 1 輪之内町四郷 *=0.5 1 半田市東洋町 *=1.0 常滑市新開町=0.5 1 甲賀市信楽町 *=1.4 栗東市安養寺 *=1.3 滋賀日野町河原 *=1.0 湖南市石部中央 *=1.0 湖南市中央図書館 *=0.8 東近江市市子川原町 *=0.8 秦荘町安孫子 *=0.6 湖南市中央 *=0.6 守山市吉身 *=0.6 東近江市五個荘竜田町 *=0.5 1 南山城村北大河原 *=1.2 木津町木津 *=1.1 笠置町笠置 *=1.1 京都加茂町里 *=0.8 和束町釜塚 *=0.7 井手町井手 *=0.7 宇治市宇治琵琶=0.6 1 大阪東淀川区柴島 *=0.5 1 新宮市新宮=1.0				
88	28 14 52	愛知県西部 岐阜県	35° 10.9' N	136° 42.6' E	13km	M: 3.8
		2 海津市海津町 *=2.0 輪之内町四郷 *=1.8 海津市平田町 *=1.7 大垣市丸の内 *=1.6 安八町氷取 *=1.6 海津市南濃町 *=1.5 1 岐南町八剣 *=1.3 各務原市川島河田町 *=1.2 羽島市竹鼻町 *=1.2 墨俣町上宿 *=1.2 岐阜北方町北方 *=1.2 神戸町神戸 *=1.1 笠松町司町 *=1.0 本巣市下真桑 *=1.0 岐阜市柳津町 *=1.0 美濃加茂市太田町=0.9 岐阜市京町 *=0.9 瑞穂市別府 *=0.9 瑞穂市宮田 *=0.9 各務原市那加桜町 *=0.9 養老町高田 *=0.9 揖斐川町東津汲 *=0.8 岐阜池田町六之井 *=0.8 土岐市肥田 *=0.8 御嵩町御嵩 *=0.8 瑞浪市上平町 *=0.8 揖斐川町東杉原 *=0.8 本巣市三橋 *=0.8				

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度(計測震度)	緯度	経度	深さ	規模	
89	28 18 46	愛知県	36° 10.9' N	140° 01.6' E	53km	M: 4.8	笠原町消防署 * = 0.7 可児市広見 * = 0.7 岐阜川辺町中川辺 * = 0.7 八百津町八百津 * = 0.7 関ヶ原町関ヶ原 * = 0.7 恵那市上矢作町 * = 0.7 垂井町役場 * = 0.6 岐阜市加納二之丸 = 0.6 富加町滝田 * = 0.6 揖斐川町西横山 * = 0.5 恵那市山岡町 * = 0.5 2 愛西市石田町 * = 2.3 愛西市江西町 * = 2.2 一宮市緑 * = 2.1 稲沢市稲府町 * = 2.1 一宮市西五城 * = 1.9 名古屋港区春田野 * = 1.9 愛西市諏訪町 * = 1.9 弥富町前ヶ須新田 * = 1.9 稲沢市祖父江町 * = 1.8 名古屋守山区下志段味 * = 1.7 知多市緑町 * = 1.6 愛知津島市埋田町 * = 1.6 知多市八幡 * = 1.5 甚目寺町甚目寺二伴田 * = 1.5 名古屋港区金城ふ頭 * = 1.5 愛西市稲葉町 * = 1.5 名古屋西区八筋町 * = 1.5 1 名古屋北区萩野通 * = 1.4 名古屋中川区東春田 * = 1.4 名古屋港区善進本町 * = 1.4 名古屋守山区西新 * = 1.4 常滑市新開町 * = 1.4 名古屋太白区島田 * = 1.3 一宮市木曾川町 * = 1.3 半田市東洋町 * = 1.3 犬山市五郎丸 * = 1.3 江南市赤童子町 * = 1.3 大府市中央町 * = 1.3 長久手町岩作 * = 1.3 豊山町豊場 * = 1.3 飛島村飛島新田 * = 1.3 名古屋千種区日和町 * = 1.3 名古屋南区鳴尾 * = 1.2 西春町西之保 * = 1.2 小牧市安田町 * = 1.2 高浜市稗田町 * = 1.1 愛知春日町落合 * = 1.1 扶桑町高雄 * = 1.1 蟹江町蟹江本町 * = 1.1 十四山村神戸新田 * = 1.1 名古屋中川区大宮町 * = 1.0 名古屋緑区有松町 * = 1.0 名古屋瑞穂区塩入町 * = 1.0 愛知東浦町緒川 * = 1.0 瀬戸市苗場町 * = 1.0 岩倉市川井町 * = 1.0 春日井市鳥居松町 * = 1.0 刈谷市寿町 * = 1.0 豊田市小渡町 * = 1.0 豊田市長興寺 * = 0.9 清須市須ヶ口 * = 0.9 尾張旭市東大道町 * = 0.9 阿久比町卯坂 * = 0.9 知立市弘法町 * = 0.8 愛知三好町三好 * = 0.8 清須市清洲 * = 0.8 豊田市大洞町 = 0.8 豊田市小坂町 * = 0.8 豊明市沓掛町 * = 0.8 日進市蟹甲町 * = 0.8 愛知東郷町春木 * = 0.8 安城市横山町 * = 0.8 西尾市寄住町 * = 0.8 東海市中央町 * = 0.8 清須市西枇杷島町花咲 * = 0.7 大口町下小口 * = 0.7 豊田市足助町 * = 0.7 七宝町桂 * = 0.7 愛知美和町木田 * = 0.7 安城市和泉町 * = 0.6 愛知美浜町河和 * = 0.6 吉良町荻原 * = 0.6 師勝町熊之庄 * = 0.6 大治町馬島 * = 0.6 豊田市小原町 * = 0.5 碧南市松本町 * = 0.5 武豊町長尾山 * = 0.5
		三重県					2 桑名市長島町松ヶ島 * = 2.1 桑名市多度町多度 * = 1.8 いなべ市員弁町笠田新田 * = 1.8 三重朝日町小向 * = 1.7 桑名市中央町 * = 1.7 四日市市新浜町 * = 1.5 四日市市諏訪町 * = 1.5 いなべ市大安町大井田 * = 1.5 1 東員町山田 * = 1.4 木曾岬町西対海地 * = 1.3 川越町豊田一色 * = 1.3 いなべ市北勢町阿下喜 * = 1.3 鈴鹿市西条 = 0.9 菟野町潤田 * = 0.9 亀山市西丸町 * = 0.9 亀山市本丸町 * = 0.8 いなべ市藤原町市場 * = 0.7
		長野県					1 木曾町日義 * = 0.9 王滝村役場 * = 0.6
		滋賀県					1 滋賀竜王町小口 * = 1.2 東近江市市子川原町 * = 1.1 東近江市上二俣町 * = 1.1 守山市吉身 * = 1.0 東近江市山上町 * = 1.0 近江八幡市桜宮町 = 0.9 東近江市鉢光寺町 * = 0.8 東近江市下中野町 * = 0.8 近江八幡市出町 * = 0.7 甲賀市甲賀町大久保 * = 0.7 東近江市池庄町 * = 0.7 安土町小中 * = 0.6 滋賀日野町河原 * = 0.6 彦根市城町 = 0.6 高島市勝野 * = 0.6 米原市長岡 * = 0.5 米原市春照 * = 0.5 東近江市君ヶ畑町 = 0.5 東近江市五個荘竜田町 * = 0.5 愛知川町愛知川 * = 0.5
		京都府					1 京都中京区西ノ京 = 0.5 亀岡市安町 = 0.5
		奈良県					1 高取町観音寺 * = 0.6 奈良市針町 * = 0.5
		茨城県南部					4 白河市表郷 * = 3.7 3 棚倉町棚倉 = 2.7 浅川町浅川 * = 2.6 泉崎村泉崎 * = 2.5 白河市東 * = 2.5 2 平田村永田 * = 2.4 福島玉川村小高 * = 2.3 白河市八幡小路 * = 2.3 田村市都路町 * = 2.3 中島村滑津 * = 2.3 矢祭町東館 * = 2.3 白河市大信 * = 2.2 鏡石町鏡田 * = 2.2 福島西郷村熊倉 * = 2.2 須賀川市岩瀬支所 * = 2.1 白河市郭内 = 2.1 二本松市針道 * = 2.0 古殿町松川 * = 2.0 田村市船引町 = 2.0 矢吹町一本木 * = 2.0 いわき市小名浜 = 1.9 檜葉町北田 * = 1.9 石川町下泉 * = 1.9 須賀川市八幡町 * = 1.9 田村市常葉町 * = 1.9 川内村上川内 * = 1.8 須賀川市長沼支所 * = 1.8 田村市滝根町 * = 1.8 福島白沢村糠沢 * = 1.8 下郷町塩生 * = 1.7 田村市大越町 * = 1.7 小野町小野新町 * = 1.7 浪江町幾世橋 = 1.6 塙町塙 * = 1.6 館岩村松戸原 * = 1.6 福島本宮町万世 * = 1.6 大熊町下野上 * = 1.5 いわき市平 * = 1.5 南相馬市小高区 * = 1.5 田島町田島 = 1.5 郡山市朝日 = 1.5 川俣町五百田 * = 1.5 1 二本松市油井 * = 1.4 天栄村下松本 * = 1.4 鮫川村赤坂中野 * = 1.4 川内村下川内 = 1.4 葛尾村落合 * = 1.3 広野町下北迫 * = 1.3 南相馬市鹿島区 * = 1.2 相馬市中村 * = 1.2 二本松市金色 * = 1.1 三春町大町 * = 1.1 大玉村玉井 * = 1.1 磐梯町磐梯 * = 1.1 福島昭和村下中津川 * = 1.1 飯野町飯野 * = 1.1 富岡町本岡 * = 1.1 福島伊達市月館町 * = 1.0 福島市五老内町 * = 1.0 福島双葉町新山 * = 1.0 桑折町東大隅 * = 1.0 福島国見町藤田 * = 0.9 飯館村伊丹沢 * = 0.9 大玉村曲藤 = 0.9 福島伊達市前川原 * = 0.8 猪苗代町城南 = 0.8 新地町谷地小屋 * = 0.8 会津美里町新鶴庁舎 * = 0.8 福島伊達市梁川町 * = 0.8 南相馬市原町区三島町 = 0.7 福島市松木町 = 0.7 会津美里町本郷庁舎 * = 0.6
		茨城県					4 城里町阿波山 * = 4.0 3 常陸大宮市野口 * = 3.4 桜川市岩瀬 * = 3.4 常陸太田市町屋町 = 3.3 筑西市門井 * = 3.2 常陸大宮市山方 * = 3.1 茨城八千代町菅谷 * = 3.1 桜川市羽田 * = 3.1 坂東市役所 * = 3.1 筑西市舟生 = 3.0 友部町中央 * = 3.0 大子町池田 * = 3.0 笠間市石井 * = 3.0 石岡市柿岡 = 2.9 城里町石塚 * = 2.9 岩間町下郷 * = 2.8 結城市結城 * = 2.8 日立市十王町友部 * = 2.8 常陸大宮市中富町 = 2.8 坂東市山 * = 2.8 水戸市金町 = 2.8 水戸市内原町 * = 2.8 日立市助川町 * = 2.8 筑西市下中山 * = 2.7 茨城小川町小川 * = 2.7 常陸太田市高柿町 * = 2.7 土浦市下高津 * = 2.7 石岡市八郷 * = 2.7 美野里町堅倉 * = 2.6 古河市仁連 * = 2.6 下妻市本城町 * = 2.5 かすみがうら市上土田 * = 2.5 桜川市真壁 * = 2.5 常陸大宮市高部 * = 2.5 常陸大宮市上小瀬 * = 2.5 茨城町小堤 * = 2.5 筑西市海老ヶ島 * = 2.5 2 水戸市中央 * = 2.4 常陸太田市町田町 * = 2.4 那珂市瓜連 * = 2.4 つくば市小笠 * = 2.4 玉里村上玉里 * = 2.4 茨城境町旭町 * = 2.4 稲敷市結佐 * = 2.4 鉾田市造谷 * = 2.4 行方市甲 * = 2.3 常陸太田市大中町 * = 2.3 土浦市大岩田 = 2.3 つくば市谷田部 * = 2.3 茨城鹿嶋市鉢形 = 2.3 下妻市鬼怒 * = 2.2 常陸太田市金井町 * = 2.2 古河市下大野 * = 2.2 かすみがうら市大和田 * = 2.2 那珂市福田 * = 2.2 常総市新石下 * = 2.1 五霞町小福田 * = 2.1 常総市水海道諏訪町 * = 2.1 坂東市岩井 = 2.1 稲敷市江戸崎 * = 2.1 茨城新治村藤沢 * = 2.1 鉾田市鉾田 = 2.1 高萩市本町 * = 2.0 行方市麻生 * = 2.0 守谷市大柏 * = 2.0 茨城伊奈町福田 * = 1.9 石岡市石岡 * = 1.9 東海村白方 * = 1.9 鉾田市汲上 * = 1.9 阿見町中央 * = 1.9 稲敷市柴崎 * = 1.8 美浦村受領 * = 1.8 谷和原村加藤 * = 1.7 ひたちなか市東石川 * = 1.7 潮来市辻 * = 1.7 行方市山田 * = 1.7 牛久市中央 * = 1.7

地震番号	震源時日 時分	震央地名 各地の震度(計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
		北茨城市磯原町 * =1.7 古河市長谷町 * =1.6 稲敷市須賀津 * =1.6 取手市藤代 * =1.5 1 龍ヶ崎寺後 * =1.4 取手市井野 * =1.4 利根町布川 * =1.4 神栖市溝口 * =1.4 大洗町磯浜町 * =1.3 茨城河内町源清田 * =1.1 栃木県 4 栃木二宮町石島 * =3.8 栃木市旭町 =3.7 高根沢町石末 * =3.7 上河内町中里 * =3.5 宇都宮市明保野町 =3.5 鹿沼市今宮町 * =3.5 3 栃木河内町白沢 * =3.4 益子町益子 =3.4 石橋町石橋 * =3.3 野木町丸林 * =3.3 小山市中央町 * =3.2 栃木国分寺町小金井 * =3.2 足利市名草上町 =3.2 大平町富田 * =3.1 佐野市葛生東 * =3.0 岩舟町静 * =3.0 栃木さくら市氏家 * =3.0 西方町本城 * =3.0 栃木さくら市喜連川 * =2.9 真岡市荒町 * =2.9 壬生町通町 * =2.8 大田原市湯津上 * =2.8 栃木市入舟町 * =2.8 足利市大正町 * =2.7 足尾町松原 * =2.7 那須烏山市中央 =2.7 栃木那珂川町馬頭 * =2.7 宇都宮市旭 * =2.7 茂木町茂木 * =2.7 鹿沼市口栗野 * =2.6 栃木藤岡町藤岡 * =2.5 佐野市高砂町 * =2.5 佐野市田沼町 * =2.5 那須烏山市大金 * =2.5 上三川町しらさぎ町 * =2.5 南河内町田中 * =2.5 日光市中鉢石町 * =2.5 今市市本町 * =2.5 大田原市本町 * =2.5 市貝町市塙 * =2.5 栗山村日蔭 * =2.5 2 日光市中宮祠 =2.4 矢板市本町 * =2.4 塩谷町玉生 * =2.4 今市市瀬川 =2.3 栃木藤原町藤原 * =2.3 那須町寺子 * =2.3 那須塩原市あたご町 * =2.3 芳賀町祖母井 * =2.3 都賀町家中 * =2.3 栃木那珂川町小川 * =2.2 大田原市黒羽田町 =2.1 那須塩原市共墾社 * =1.9 那須烏山市役所 * =1.8 群馬県 1 那須塩原市墓沼 =1.2 3 邑楽町中野 * =3.2 群馬明和町新里 * =2.7 大泉町日の出 * =2.7 前橋市鼻毛石町 * =2.6 館林市城町 * =2.5 群馬千代田町赤岩 * =2.5 2 沼田市利根町 * =2.4 桐生市新里町 * =2.4 桐生市黒保根町 * =2.4 太田市浜町 * =2.3 群馬板倉町板倉 =2.3 沼田市西倉内町 =2.2 伊勢崎市西久保町 * =2.1 富士見村田島 * =2.1 前橋市粕川町 * =2.0 赤城村敷島 * =2.0 片品村東小川 =2.0 伊勢崎市東町 * =1.9 太田市新田金井町 * =1.9 神流町神ヶ原 * =1.8 大間々町大間々 * =1.8 伊勢崎市今泉町 * =1.8 太田市粕川町 * =1.8 前橋市堀越町 * =1.8 群馬吉井町吉井川 * =1.7 群馬吾妻町原町 =1.7 笠懸町鹿 * =1.7 沼田市白沢町 * =1.7 太田市大原町 * =1.7 北橋村真壁 * =1.7 勢多郡東村花輪 * =1.7 子持吹屋 * =1.6 桐生市織姫町 =1.6 甘楽町小幡 * =1.5 1 前橋市大手町 * =1.4 伊勢崎市境 * =1.4 藤岡市鬼石 * =1.3 吾妻郡東村奥田 * =1.3 富岡市七日市 =1.2 妙義町上高田 * =1.2 群馬昭和村糸井 * =1.2 六合村日影 =1.2 六合村小雨 * =1.2 高崎市高松町 * =1.1 安中市安中 * =1.1 群馬町足門 * =1.1 伊香保町伊香保 * =1.1 吉岡町下野田 * =1.1 玉村町下新田 * =1.0 渋川市石原 * =1.0 新町役場 * =1.0 群馬上野村川和 * =1.0 小野上村村上 * =0.9 中之条町中之条町 * =0.8 榛名町下室田 * =0.8 倉渕村三ノ倉 * =0.8 榛東村山子田 * =0.8 藤岡市中栗須 * =0.8 前橋市昭和町 =0.7 箕郷町西明屋 * =0.6 群馬高山村中山 * =0.6 長野原町長野原 * =0.6 埼玉県 3 江南町中央 * =3.3 東松山市松葉町 * =3.0 熊谷市大里 * =2.7 羽生市東 * =2.6 滑川町福田 * =2.6 春日部市金崎 * =2.6 久喜市下早見 =2.5 埼玉美里町木部 * =2.5 深谷市川本 * =2.5 鷲宮町鷲宮 * =2.5 2 幸手市東 * =2.4 宮代町笠原 * =2.4 熊谷市桜町 =2.3 大和町北下新井 * =2.3 桶川市泉 * =2.3 さいたま岩槻区本町 * =2.3 行田市本丸 * =2.2 鴻巣市中央 * =2.2 鴻巣市吹上富士見 * =2.2 嵐山町杉山 * =2.2 北川辺町麦倉 * =2.2 菫浦町新堀 * =2.2 栗橋町間鎌 * =2.2 加須市下三俣 * =2.1 都幾川村桃木 * =2.1 深谷市岡部 * =2.1 騎西町騎西 * =2.1 春日部市谷原新田 * =2.1 上尾市本町 * =2.1 蓮田市黒浜 * =2.1 北本市本町 * =2.0 児玉町八幡山 =2.0 吉見町下細谷 * =1.9 白岡町千駄野 * =1.9 越生町越生 * =1.8 杉戸町清地 * =1.8 さいたま浦和区高砂 =1.8 深谷市花園 * =1.8 行田市南河原 * =1.8 草加市高砂 * =1.8 鴻巣市川里 * =1.8 皆野町皆野 * =1.7 長瀨町本野上 * =1.7 和光市広沢 * =1.7 深谷市仲町 * =1.7 坂戸市千代田 * =1.7 神川町下阿久原 * =1.7 熊谷市妻沼 * =1.6 松伏町松伏 * =1.6 さいたま中央区下落合 * =1.6 秩父市上町 =1.5 八潮市中央 * =1.5 鳩山町大豆戸 =1.5 吉川市吉川 * =1.5 埼玉伊奈町小室 * =1.5 東秩父村御堂 * =1.5 志木市中宗岡 * =1.5 千葉県 1 神川町植竹 * =1.4 寄居町寄居 * =1.4 川越市旭町 =1.4 戸田市上戸田 * =1.4 ふじみ野市福岡 * =1.4 川口市青木 * =1.3 朝霞市本町 * =1.3 毛呂山町岩井 * =1.3 秩父市熊木町 * =1.3 富士見市鶴馬 * =1.2 三芳町藤久保 * =1.2 さいたま浦和区常盤 * =1.2 狭山市入間川 * =1.2 越谷市越ヶ谷 * =1.1 蕨市中央 * =1.1 小鹿野町小鹿野 * =1.0 入間市豊岡 * =1.0 上里町七本木 * =1.0 飯能市名栗 * =0.9 ふじみ野市大井中央 * =0.8 鳩ヶ谷市三ツ和 * =0.7 小鹿野町役場両神庁舎 * =0.7 日高市南平沢 * =0.6 3 佐原市佐原 =2.7 2 成田市花崎町 =2.2 野田市東宝珠花 * =2.1 柏市旭町 =2.1 佐原市役所 * =2.0 千葉山田町仁良 * =2.0 野田市鶴奉 * =2.0 印西市大森 * =2.0 芝山町小池 * =1.9 佐倉市海隣寺町 * =1.9 鎌ヶ谷市初富 * =1.9 印旛村瀬戸 * =1.9 千葉神崎町神崎本宿 * =1.8 千葉大栄町松子 * =1.8 柏市大島田 * =1.7 我孫子市我孫子 * =1.6 本埜村笠神 * =1.6 小見川町羽根川 * =1.6 千葉栄町安食台 * =1.5 成田市役所 * =1.5 東京都 1 八日市場市八 * =1.4 栗源町岩部 * =1.4 四街道市鹿渡 * =1.4 千葉酒々井町中央 * =1.4 浦安市猫実 * =1.3 白井市復 * =1.3 旭市二 * =1.3 富里市七栄 * =1.2 多古町多古 =1.2 八千代市大和田新田 * =1.2 旭市南堀之内 * =1.1 松戸市根本 * =1.1 習志野市鷺沼 * =1.1 流山市平和台 * =1.1 東金市東新宿 =1.0 旭市高生 * =1.0 市川市八幡 * =1.0 旭市秋園 * =0.9 東金市東岩崎 * =0.9 八街市八街 * =0.9 船橋市湊町 * =0.9 柏市柏 * =0.9 光町宮川 * =0.8 大多喜町大多喜 * =0.8 千葉中央区中央港 =0.8 蓮沼村八 * =0.7 木更津市潮見 =0.7 下総町猿山 * =0.7 野栄町今泉 * =0.7 成東町殿台 * =0.6 横芝町横芝 * =0.6 長生村本郷 * =0.5 2 東京文京区大塚 * =1.9 東京杉並区高井戸 * =1.8 東京江戸川区中央 =1.8 三鷹市野崎 * =1.7 東京千代田区大手町 =1.6 東京板橋区相生町 * =1.6 東京練馬区光が丘 * =1.6 東京足立区伊興 * =1.5 1 東京中野区江古田 * =1.4 東京足立区神明南 * =1.4 武蔵野市吉祥寺東町 * =1.4 東京北区西ヶ原 * =1.3 東京荒川区東尾久 * =1.3 東京江戸川区船堀 * =1.3 東京港区南青山 * =1.2 東京新宿区百人町 * =1.2 東京文京区本郷 * =1.2 東京江東区東陽 * =1.2 東京江東区枝川 * =1.2 東京世田谷区成城 * =1.2 東京練馬区東大泉 * =1.2 武蔵野市緑町 * =1.2 町田市役所 * =1.2 東京北区赤羽南 * =1.1 東京江戸川区鹿骨 * =1.1 町田市中町 * =1.1 国分寺市戸倉 =1.1 青梅市東青梅 =1.1 東京墨田区東向島 * =1.1 東京品川区平塚 * =1.1 東京中野区中央 * =1.1 東京台東区東上野 * =1.0 国分寺市本多 * =1.0 東京江東区亀戸 * =1.0 立川市錦町 * =0.9 東京品川区北品川 * =0.9 東京目黒区中央町 * =0.9 東京大田区本羽田 * =0.9 東京世田谷区中町 * =0.9 東京中央区築地 * =0.9				

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度(計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
		<p>東京中央区勝どき *0.9 東京荒川区荒川 *0.9 東京足立区中央本町 *0.8 東京台東区千束 *0.8 東京墨田区吾妻橋 *0.8 東村山市美住町 *0.8 東京大田区多摩川 *0.8 東京世田谷区世田谷 *0.8 東京中央区日本橋兜町 *0.8 東京港区白金 *0.8 多摩市関戸 *0.7 清瀬市中清戸 *0.6 東京品川区広町 *0.6 八王子市大横町=0.6 東京杉並区阿佐谷=0.6</p> <p>神奈川県 2 川崎宮前区宮前平 *1.9 1 横浜鶴見区下末吉 *1.4 横浜港北区日吉本町 *1.4 横浜緑区十日市場 *1.4 津久井町中野 *1.4 横浜緑区白山町 *1.3 横浜青葉区市が尾町 *1.3 川崎宮前区野川 *1.3 横浜中区山手町=1.2 横浜中区山田町 *1.2 横浜保土ヶ谷区上菅田町 *1.2 相模原市大島 *1.2 城山町久保沢 *1.2 横浜西区浜松町 *1.1 横浜瀬谷区三ツ境 *1.1 横浜青葉区榎が丘 *1.1 横浜都筑区茅ヶ崎 *1.1 川崎川崎区宮前町 *1.1 川崎中原区小杉町 *1.1 川崎幸区戸手本町 *1.0 相模原市相原 *1.0 相模原市上溝 *1.0 横浜旭区今宿東町 *0.9 川崎高津区下作延 *0.9 綾瀬市深谷 *0.9 相模原市中央=0.9 相模原市相模大野 *0.9 相模原市田名 *0.9 神奈川清川村煤ヶ谷 *0.9 川崎中原区小杉陣屋=0.8 三浦市城山町 *0.8 座間市緑が丘 *0.8 横浜磯子区洋光台 *0.8 横浜旭区大池町 *0.8 中井町比奈窪 *0.7 神奈川大井町金子 *0.7 鎌倉市由比ヶ浜 *0.6 真鶴町真鶴 *0.6 茅ヶ崎市茅ヶ崎=0.5</p> <p>宮城県 1 岩沼市桜 *1.2 山元町浅生原 *0.8 大河原町新南 *0.7 角田市角田 *0.7 蔵王町円田 *0.7 丸森町鳥屋 *0.6 石巻市桃生町 *0.5 名取市増田 *0.5 丸森町上滝=0.5</p> <p>山梨県 1 上野原市役所 *1.2 大月市御太刀 *1.1 小菅村役場 *1.0 南アルプス市寺部 *0.8 甲州市役所 *0.8 市川三郷町岩間 *0.7 甲州市塩山上於首 *0.7 上野原市上野原=0.6 甲府市相生 *0.6 甲斐市下今井 *0.6 甲州市塩山下於首=0.5</p> <p>長野県 1 長野南牧村海ノ口 *0.8 小海町豊里 *0.7 佐久市下小田切=0.5 佐久市中込 *0.5 佐久市臼田 *0.5</p> <p>静岡県 1 熱海市網代=0.7 東伊豆町奈本 *0.7</p>				
90	28 20 05	<p>熊本県熊本地方 熊本県 1 熊本市京町=0.6</p>	32° 49.6' N	130° 52.2' E	11km	M: 2.3
91	28 22 11	<p>茨城県南部 茨城県 1 城里町阿波山 *1.0 桜川市岩瀬 *0.9 岩間町下郷 *0.9 坂東市役所 *0.9 筑西市門井 *0.8 石岡市柿岡=0.8 桜川市羽田 *0.8 茨城八千代町菅谷 *0.6 常陸太田市町屋町=0.5 筑西市海老ヶ島 *0.5 友部町中央 *0.5</p> <p>栃木県 1 宇都宮市明保野町=1.2 栃木二宮町石島 *1.0 栃木市旭町=0.9 上河内町中里 *0.7 鹿沼市今宮町 *0.5 栃木国分寺町小金井 *0.5</p>	36° 11.3' N	140° 01.3' E	53km	M: 3.4
92	28 22 35	<p>千葉県北西部 茨城県 1 つくば市谷田部 *1.4 つくば市小笠 *1.1 坂東市岩井=1.1 筑西市門井 *0.8 桜川市羽田 *0.8 土浦市下高津 *0.8 筑西市舟生=0.8 石岡市柿岡=0.6</p> <p>栃木県 1 市貝町市塙 *1.0 栃木二宮町石島 *0.9 宇都宮市明保野町=0.9</p> <p>群馬県 1 邑楽町中野 *0.6 伊勢崎市西久保町 *0.5</p> <p>埼玉県 1 草加市高砂 *1.2 久喜市下早見=0.9 春日部市金崎 *0.9 春日部市谷原新田 *0.7 さいたま浦和区高砂=0.7 吉川市吉川 *0.5</p> <p>千葉県 1 木更津市潮見=0.8 千葉中央区中央港=0.7</p> <p>東京都 1 東京北区赤羽南 *1.3 東京足立区神明南 *1.2 東京千代田区大手町=0.9 東京荒川区東尾久 *0.9 東京世田谷区世田谷 *0.8 東京世田谷区成城 *0.8 東京江戸川区中央=0.8 東京江戸川区鹿骨 *0.8 東京江戸川区船堀 *0.7 武蔵野市吉祥寺東町 *0.7 三鷹市野崎 *0.7 東京江東区枝川 *0.7 東京足立区伊興 *0.7 東京品川区平塚 *0.6 東京台東区千束 *0.5 東京練馬区光が丘 *0.5 東京大田区本羽田 *0.5 東京中央区勝どき *0.5 東京新宿区百人町 *0.5 東京文京区本郷 *0.5</p> <p>神奈川県 1 川崎川崎区宮前町 *1.2 横浜港北区日吉本町 *1.1 横浜都筑区茅ヶ崎 *1.1 横浜緑区十日市場 *1.0 横浜神奈川区白幡上町 *1.0 横浜中区山手町=1.0 川崎幸区戸手本町 *1.0 横浜中区山田町 *0.9 横浜青葉区市が尾町 *0.9 神奈川愛川町角田 *0.9 横浜青葉区榎が丘 *0.7 川崎中原区小杉町 *0.7 相模原市上溝 *0.7 三浦市城山町 *0.5 神奈川清川村煤ヶ谷 *0.5</p> <p>静岡県 1 熱海市網代=0.7 東伊豆町奈本 *0.7</p>	35° 39.9' N	140° 11.3' E	66km	M: 4.1
93	28 23 03	<p>千葉県北西部 茨城県 2 つくば市谷田部 *1.8 坂東市岩井=1.7 稲敷市江戸崎 *1.5 茨城河内町源清田 *1.5 つくば市小笠 *1.5</p> <p>1 稲敷市結佐 *1.3 筑西市舟生=1.3 土浦市下高津 *1.3 茨城鹿嶋市鉢形=1.3 稲敷市柴崎 *1.2 牛久市中央 *1.2 取手市井野 *1.2 桜川市羽田 *1.2 坂東市役所 *1.2 桜川市真壁 *1.1 石岡市柿岡=1.1 玉里村上玉里 *1.1 利根町布川=1.1 石岡市八郷 *1.1 常総市水海道諏訪町 *1.1 友部町中央 *1.1 茨城小川町小川 *1.1 坂東市山 *1.0 土浦市大岩田=1.0 龍ヶ崎市寺後 *1.0 美浦村受領 *1.0 筑西市門井 *1.0 阿見町中央 *1.0 美野里町堅倉 *1.0 茨城伊奈町福田 *1.0 谷和原村加藤 *1.0 笠間市石井 *1.0 取手市藤代 *1.0 常陸大宮市野口 *0.9 かずみがうら市大和田 *0.9 茨城新治村藤沢 *0.9 筑西市海老ヶ島 *0.8 桜川市岩瀬 *0.8 鉾田市造谷 *0.8 鉾田市鉾田=0.7 水戸市金町=0.6</p> <p>埼玉県 2 草加市高砂 *1.9 宮代町笠原 *1.6 1 蕨市中央 *1.4 久喜市下早見=1.3 春日部市金崎 *1.3 春日部市谷原新田 *1.3 さいたま浦和区高砂=1.3 鳩ヶ谷市三ツ和 *1.2 和光市広沢 *1.2 吉川市吉川 *1.1 さいたま岩槻区本町 *1.1 戸田市上戸田 *1.0 越谷市越ヶ谷 *0.9 熊谷市大里 *0.9 吉見町下細谷 *0.7 三芳町藤久保 *0.7 埼玉美里町木部 *0.6 行田市南河原 *0.5 さいたま浦和区常盤 *0.5</p> <p>千葉県 2 佐倉市海隣寺町 *1.8 成田市花崎町=1.8 千葉中央区中央港=1.6 柏市旭町=1.6 鎌ヶ谷市初富 *1.6 四街道市鹿渡 *1.6 白井市復 *1.6 印旛村瀬戸 *1.5 芝山町小池 *1.5 富津市下飯野 *1.5 いすみ市岬町長者 *1.5 佐原市佐原=1.5 八千代市大和田新田 *1.5 多古町多古=1.5 九十九里町片貝 *1.5</p>	35° 40.1' N	140° 12.2' E	67km	M: 4.4

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度(計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
		<p>1 東金市東岩崎 * =1.4 旭市南堀之内 * =1.4 浦安市猫実 * =1.4 本埜村笠神 * =1.4 木更津市潮見=1.4 木更津市役所 * =1.4 東金市東新宿=1.3 成東町殿台 * =1.3 成田市役所 * =1.3 市原市国分寺台中央 * =1.3 流山市平和台 * =1.3 八街市八街 * =1.3 印西市大森 * =1.3 千葉栄町安食台 * =1.3 船橋市湊町 * =1.2 習志野市鷺沼 * =1.2 佐原市役所 * =1.2 千葉神崎町神崎本宿 * =1.2 富里市七栄 * =1.2 白子町関 * =1.2 大多喜町大多喜 * =1.2 市川市八幡 * =1.2 大網白里町大網 * =1.1 千葉一宮町一宮=1.1 長柄町大津倉=1.1 我孫子市我孫子 * =1.1 栗源町岩部 * =1.0 蓮沼村八 * =1.0 長南町長南 * =1.0 松戸市根本 * =1.0 茂原市道表 * =1.0 千葉山田町仁良 * =1.0 千葉酒々井町中央 * =0.9 千葉大栄町松子 * =0.9 柏市大島田 * =0.8 長生村本郷 * =0.8 鴨川市八色=0.7 君津市久保 * =0.7 勝浦市墨名=0.6 館山市長須賀=0.6</p> <p>2 東京北区赤羽南 * =2.2 東京足立区神明南 * =2.0 東京江戸川区鹿骨 * =1.7 東京板橋区相生町 * =1.6 東京千代田区大手町=1.5 東京荒川区東尾久 * =1.5 東京江戸川区中央=1.5 東京江戸川区船堀 * =1.5</p> <p>1 東京新宿区百人町 * =1.3 東京文京区本郷 * =1.3 東京文京区大塚 * =1.3 東京台東区千束 * =1.3 東京墨田区東向島 * =1.3 東京江東区枝川 * =1.3 東京世田谷区成城 * =1.3 東京足立区伊興 * =1.3 東京台東区東上野 * =1.2 東京杉並区高井戸 * =1.2 東京荒川区荒川 * =1.2 武蔵野市吉祥寺東町 * =1.2 東京世田谷区世田谷 * =1.1 東京中央区勝どき * =1.1 東京墨田区吾妻橋 * =1.1 東京江東区東陽 * =1.1 東京品川区平塚 * =1.1 東京目黒区中央町 * =1.1 東京大田区多摩川 * =1.1 東京中野区江古田 * =1.0 東京練馬区光が丘 * =1.0 東京練馬区東大泉 * =1.0 東京足立区中央本町 * =1.0 三鷹市野崎 * =1.0 町田市役所 * =1.0 東京江東区亀戸 * =1.0 東京品川区北品川 * =1.0 東京大田区本羽田 * =1.0 東京中央区築地 * =0.9 東京中野区中央 * =0.9 町田市市中町 * =0.9 東京中央区日本橋兜町 * =0.7 東京世田谷区中町 * =0.6 国分寺市本多 * =0.6 立川市錦町 * =0.5</p> <p>2 横浜神奈川区神大寺 * =1.8 横浜神奈川区白幡上町 * =1.7 川崎川崎区宮前町 * =1.7 横浜中区山田町 * =1.5 横浜中区山下町 * =1.5 横浜緑区白山町 * =1.5 横浜緑区十日市場 * =1.5 三浦市城山町 * =1.5</p> <p>1 横浜鶴見区下末吉 * =1.4 横浜港北区日吉本町 * =1.4 横浜都筑区茅ヶ崎 * =1.4 横浜西区浜松町 * =1.3 横浜中区山手町=1.3 川崎川崎区中島 * =1.3 川崎中原区小杉町 * =1.3 神奈川愛川町角田 * =1.3 横浜中区山吹町 * =1.2 横浜南区別所 * =1.2 横浜保土ヶ谷区上菅田町 * =1.2 横浜旭区今宿東町 * =1.2 横浜青葉区市が尾町 * =1.2 横浜都筑区池辺町 * =1.2 川崎幸区戸手本町 * =1.2 川崎宮前区野川 * =1.1 横浜瀬谷区中屋敷 * =1.0 横浜青葉区榎が丘 * =1.0 横浜港南区丸山台東部 * =0.9 横浜瀬谷区三ツ境 * =0.9 横浜鶴見区鶴見 * =0.9 川崎多摩区登戸 * =0.9 横須賀市光の丘=0.9 相模原市上溝 * =0.9 横浜金沢区白帆 * =0.9 相模原市相模大野 * =0.8 相模原市田名 * =0.8 神奈川清川村煤ヶ谷 * =0.8 相模原市中央=0.7 横浜旭区大池町 * =0.7 川崎中原区小杉陣屋=0.7 綾瀬市深谷 * =0.6 鎌倉市由比ヶ浜 * =0.6 中井町比奈窪 * =0.5 神奈川大井町金子 * =0.5 横須賀市坂本町 * =0.5 津久井町中野 * =0.5</p> <p>1 市貝町市塙 * =1.4 栃木二宮町石島 * =1.3 益子町益子=1.0 日光市中宮祠=0.8 宇都宮市明保野町=0.8</p> <p>1 群馬千代田町赤岩 * =0.9 邑楽町中野 * =0.8 桐生市新里町 * =0.6</p> <p>1 熱海市網代=1.0 東伊豆町奈良本 * =0.8</p>				
94	29 00 41	根室半島南東沖 北海道	43° 05.6' N	145° 33.0' E	48km	M: 4.5
		2 別海町常盤=2.0 1 根室市弥栄=1.3 中標津町養老牛=0.9 釧路市幸町=0.6				
95	29 20 23	岩手県沿岸北部 岩手県	39° 45.5' N	141° 50.0' E	58km	M: 4.0
		2 普代村銅屋 * =2.0 遠野市松崎町 * =2.0 岩手川井村川井 * =1.8 洋野町大野 * =1.8 田野畑村田野畑=1.8 野田村野田 * =1.6 宮古市茂市 * =1.5 久慈市川崎町=1.5 <p>1 宮古市田老 * =1.4 田野畑村役場 * =1.3 玉山村浜民 * =1.2 大槌町新町 * =1.1 岩泉町岩泉 * =1.1 遠野市宮守町 * =1.1 釜石市只越町=1.0 葛巻町葛巻=1.0 宮古市五月町 * =1.0 八幡平市野駄 * =1.0 洋野町種市=1.0 花巻市東和町 * =1.0 岩手山田町八幡町=0.9 宮古市鎌ヶ崎=0.9 一関市千厩町 * =0.9 花巻市大迫総合支所 * =0.9 大船渡市大船渡町=0.9 大船渡市猪川町=0.8 矢巾町南矢幅 * =0.7 葛巻町役場 * =0.7 一関市室根町 * =0.7 盛岡市山王町=0.6 二戸市福岡=0.6 北上市柳原町=0.6 陸前高田市高田町 * =0.6 八幡平市大更=0.5 花巻市大迫町=0.5</p> <p>1 階上町道仏 * =1.4 青森南部町苔米地 * =0.8 五戸町古館=0.6</p>				
96	30 15 18	鳥根県東部 鳥取県	35° 18.3' N	133° 18.7' E	9km	M: 2.7
		2 鳥取南部町法勝寺 * =1.9 鳥取南部町天萬 * =1.7 1 鳥取日野町根雨 * =0.5				
97	30 17 06	神奈川県西部 静岡県	35° 10.5' N	139° 06.5' E	10km	M: 2.4
		1 熱海市泉 * =1.4				
98	31 22 26	大分県西部 高知県	33° 07.5' N	131° 23.9' E	123km	M: 4.5
		2 宿毛市片島=1.8 1 宿毛市桜町 * =1.4 土佐清水市中浜 * =0.7 大方町入野=0.7 四万十市八反原児童公園 * =0.7 佐賀町佐賀 * =0.5 <p>2 周防大島町森 * =2.1 周防大島町平野 * =1.8</p> <p>1 周防大島町西安下庄 * =1.1 上関町長島 * =1.0 下関市竹崎=1.0 宇部市東須恵 * =1.0 宇部市常盤町 * =1.0 周防大島町久賀 * =0.9 平生町平生 * =0.8 下関市清末陣屋 * =0.8 山陽小野田市日の出 * =0.8 由宇町役場 * =0.7 柳井市南町 * =0.7 柳井市大島 * =0.6 岩国市今津=0.5 田布施町下田布施=0.5 防府市西浦 * =0.5</p> <p>2 竹田市荻町 * =1.9 佐伯市中村南=1.8 佐伯市春日町 * =1.6 佐伯市役所 * =1.5</p> <p>1 佐伯市蒲江=1.3 国東町鶴川=1.1 国東町田深 * =1.1 竹田市竹田小学校 * =1.1 大分市長浜=0.9 中津市植野 * =0.9 中津市上宮永=0.8 津久見市立花町 * =0.7 豊後大野市三重町=0.7 豊後高田市御玉 * =0.5</p>				

地震 番号	震源時 日 時 分	震央地名 各地の震度(計測震度)	緯度	経度	深さ	規模		
99	31 23 32	宮崎県	2	北川町白石中央住宅 * =1.9 高千穂町三田井=1.6 高鍋町上江 * =1.5				
			1	椎葉村下福良 * =1.4 北浦町古江 * =1.3 宮崎北方町卯 * =1.3 宮崎市松橋 * =1.3 延岡市古城町 * =1.2 西都市上の宮 * =1.2 高千穂町寺迫 * =1.2 野尻町東麓 * =1.2 西都市聖陵町 * =1.1 都農町役場 * =1.1 小林市真方=1.1 宮崎市高岡町内山 * =1.0 延岡市東本小路 * =0.9 宮崎市霧島=0.9 国富町本庄 * =0.9 都城市姫城町 * =0.9 北川町川内名 * =0.8 門川町本町 * =0.6 椎葉村総合運動公園 * =0.6 都城市菖蒲原=0.5 延岡市天神小路=0.5 綾町南保健健康センター * =0.5				
		岡山県	1	岡山市灘崎町 * =1.0 岡山佐伯町矢田 * =0.7 矢掛町矢掛 * =0.6 玉野市宇野 * =0.5				
		広島県	1	広島中区羽衣町 * =1.3 広島西区己斐 * =1.2 世羅町西上原 * =1.2 呉市安浦町 * =1.1 大崎上島町中野 * =1.1 三原市久井町 * =1.1 呉市倉橋町支所 * =1.0 三原市大和町 * =0.9 呉市下蒲刈町 * =0.9 大竹市小方 * =0.9 江田島市能美町 * =0.9 東広島市豊栄町 * =0.8 広島安佐北区可部南 * =0.8 大崎上島町東野(旧) * =0.8 三原市本郷町 * =0.8 竹原市中央 * =0.8 安芸高田市向原町 * =0.8 尾道市向島町 * =0.7 瀬戸町瀬戸田 * =0.7 広島安芸区中野 * =0.7 廿日市市大野 * =0.7 呉市宝町=0.7 福山市松永支所 * =0.7 広島中区大手町 * =0.6 呉市音戸町 * =0.6 北広島町有田=0.6 安芸高田市吉田町 * =0.6 安芸高田市甲田町 * =0.6 東広島市黒瀬町=0.6 因島市土生町 * =0.5 福山市松永町=0.5 大崎上島町木江 * =0.5 福山市内海町 * =0.5 広島佐伯区湯来町運動広場 * =0.5				
		愛媛県	1	伊方町湊浦 * =1.3 今治市吉海町 * =1.2 松山市中島大浦 * =1.2 西予市明浜町 * =1.2 宇和島市丸穂 * =1.1 八幡浜市保内町 * =1.1 大洲市肱川町 * =1.1 西予市野村町=1.0 大洲市長浜 * =1.0 大洲市大洲 * =1.0 上島町生名 * =0.9 松山市富久町 * =0.9 宇和島市津島町 * =0.9 今治市菊間町 * =0.8 今治市上浦町 * =0.8 上島町岩城 * =0.8 愛南町柏 * =0.8 宇和島市住吉町=0.8 松山市北持田町=0.7 松山市北条辻 * =0.7 今治市南宝来町一丁目 * =0.7 愛南町一本松 * =0.7 西条市丹原町鞍瀬=0.6 愛南町船越 * =0.6 八幡浜市五反田 * =0.6 久万高原町久万 * =0.5 松野町松丸 * =0.5				
		福岡県	1	筑前町下高場=1.4 筑前町新町 * =1.4 碓井町上臼井 * =1.3 久留米市津福本町=1.3 福岡勝山町上田 * =1.3 苅田町京町 * =1.2 水巻町頃末 * =1.1 直方市新町 * =1.0 添田町添田 * =1.0 久留米市北野町 * =0.9 久留米市城島町 * =0.9 大川市酒見 * =0.9 高田町濃施 * =0.9 宗像市東郷 * =0.9 筑前町篠隈 * =0.9 犀川町本庄 * =0.9 小竹町勝野 * =0.8 杷木町池田 * =0.8 うきは市浮羽町 * =0.8 行橋市中央 * =0.8 上毛町垂水 * =0.8 穂波町忠隈 * =0.7 福岡庄内町綱分 * =0.7 穎田町勢田 * =0.7 金田町金田 * =0.7 糸田町役場 * =0.7 大牟田市有明町 * =0.7 柳川市大和町 * =0.7 大刀洗町富多 * =0.7 遠賀町今古賀 * =0.7 椎田町椎田 * =0.6 築城町築城 * =0.6 飯塚市川島=0.6 稲築町岩崎 * =0.6 東峰村小石原 * =0.6 福岡新宮町緑ヶ浜 * =0.6 豊前市吉木 * =0.6 中間市中間 * =0.6 豊津町豊津 * =0.5 柳川市本町 * =0.5 朝倉町宮野 * =0.5 大木町八町牟田 * =0.5 うきは市吉井町 * =0.5				
		佐賀県	1	佐賀市諸富 * =1.0 久保田町新田 * =1.0				
		熊本県	1	産山村山鹿 * =1.1 熊本市京町=0.6 人吉市城本町=0.6				
				茨城県南部	35° 55.6' N	140° 08.1' E	61km	M: 4.1
				茨城県	2	取手市井野 * =1.6 つくば市小笠 * =1.5 筑西市門井 * =1.5		
			1	石岡市八郷 * =1.3 石岡市柿岡=1.3 かすみがうら市上土田 * =1.2 稲敷市江戸崎 * =1.1 土浦市下高津 * =1.1 笠間市石井 * =1.1 岩間町下郷 * =1.1 玉里村上玉里 * =1.0 茨城新治村藤沢 * =1.0 下妻市本城町 * =1.0 利根町布川=0.9 坂東市山 * =0.9 つくば市谷田部 * =0.9 筑西市海老ヶ島 * =0.9 美浦村受領 * =0.9 友部町中央 * =0.9 茨城小川町小川 * =0.9 茨城伊奈町福田 * =0.9 かすみがうら市大和田 * =0.8 筑西市舟生=0.7 茨城八千代町菅谷 * =0.7 美野里町堅倉 * =0.7 坂東市役所 * =0.7 桜川市真壁 * =0.7 土浦市大岩田=0.7 阿見町中央 * =0.7 坂東市岩井=0.6 桜川市羽田 * =0.6				
		栃木県	1	栃木市旭町=1.4 栃木二宮町石島 * =1.2 宇都宮市明保野町=0.8 上河内町中里 * =0.6 足利市名草上町=0.5 茂木町茂木 * =0.5				
		群馬県	1	邑楽町中野 * =0.9				
		埼玉県	1	吉川市吉川 * =1.0 春日部市谷原新田 * =0.8 久喜市下早見=0.6				
		千葉県	1	成田市花崎町=0.9 佐倉市海隣寺町 * =0.8 柏市大島田 * =0.6				
		東京都	1	東京江戸川区船堀 * =0.9 東京千代田区大手町=0.7 東京荒川区東尾久 * =0.7 東京江戸川区中央=0.7 東京足立区伊興 * =0.6 東京北区赤羽南 * =0.5 東京文京区本郷 * =0.5 東京江東区枝川 * =0.5				

付表 2 . 過去 1 年間に震度 1 以上を観測した地震の最大震度別の月別回数  
 <平成 16 年（2004 年）12 月～平成 17 年（2005 年）12 月>

	1	2	3	4	5弱	5強	6弱	6強	7	計	記事
2005年12月	58	28	10	3						99	
2005年11月	47	23	8	2						80	
2005年10月	57	24	7	2	1					91	19日 茨城県沖（震度 5 弱）
2005年 9 月	59	27	5	1						92	
2005年 8 月	89	29	8	1		1	1			129	16日 宮城県沖（震度 6 弱：1 回、 震度 2：3 回、震度 1：11 回） 21日 新潟県中越地方（震度 5 強）
2005年 7 月	81	31	11	4		1				128	23日 千葉県北西部（震度 5 強）
2005年 6 月	81	44	8	3	2					138	3日 熊本県天草芦北地方（震度 5 弱） 20日 新潟県中越地方（震度 5 弱） 福岡県西方沖の地震の余震 （震度 2：3 回、震度 1：14 回）
2005年 5 月	82	34	13	5						134	福岡県西方沖の地震の余震 （震度 4：1 回、震度 2：7 回、 震度 1：15 回）
2005年 4 月	119	53	13	7		2				194	11日千葉県北東部（震度 5 強） 福岡県西方沖の地震の余震 （震度 5 強：1 回、 震度 4：5 回、震度 3：9 回、 震度 2：26 回、震度 1：45 回）
2005年 3 月	231	129	25	3			1			389	20日 福岡県西方沖（震度 6 弱：1 回、 震度 4：1 回、震度 3：14 回、 震度 2：82 回、震度 1：152 回） 新潟県中越地震の余震 （震度 3：4 回、震度 2：7 回、 震度 1：6 回）
2005年 2 月	65	26	8	2	1					102	16日 茨城県南部（震度 5 弱） 新潟県中越地震の余震 （震度 3：2 回、震度 2：4 回、 震度 1：7 回）
2005年 1 月	86	38	6	5		1				136	18日 釧路沖（震度 5 強：1 回、 震度 2：5 回、震度 1：6 回） 新潟県中越地震の余震 （震度 4：2 回、震度 3：1 回、 震度 2：12 回、震度 1：6 回）
2004年12月	116	54	18	2	1	2				193	6日 釧路沖（震度 5 強：1 回、 震度 3：2 回、震度 2：5 回、 震度 1：13 回） 14日 留萌支庁南部（震度 5 強） 新潟県中越地震（震度 5 弱：1 回、 震度 4：1 回、震度 3：3 回、 震度 2：17 回、震度 1：33 回）
2005年計	1055	486	122	38	4	5	2			1712	（平成 17 年 1 月～平成 17 年 12 月）

注) 「記事」欄の「\*」は関連の地震で震度 1 以上を観測した地震の回数。「記事」欄には主に震度 5 弱以上を観測した地震、または震度 1 以上を 10 回以上観測した地震活動について記載した。  
 地方公共団体等の震度計による震度の発表開始年月日。  
 平成 9 (1997) 年 11 月 10 日 秋田県、埼玉県、横浜市（神奈川県）、新潟県、愛知県、大阪府、奈良県、和歌山県、岡山県、山口県  
 平成 10 (1998) 年 6 月 15 日 群馬県、福井県、静岡県、三重県、島根県、愛媛県  
 10 月 15 日 青森県、山形県、茨城県、石川県、京都府、兵庫県、鳥取県、広島県、徳島県、熊本県、  
 宮崎県、鹿児島県  
 平成 11 (1999) 年 7 月 21 日 東京都、長野県  
 平成 12 (2000) 年 1 月 12 日 栃木県、千葉県、岐阜県、名古屋市（愛知県）  
 3 月 28 日 滋賀県  
 7 月 18 日 富山県、香川県、大分県  
 平成 13 (2001) 年 3 月 22 日 佐賀県 5 月 10 日 山梨県、川崎市（神奈川県）  
 7 月 19 日 高知県 12 月 12 日 福島県  
 平成 14 (2002) 年 3 月 20 日 岩手県、宮城県、神奈川県、福岡県、仙台市（宮城県）  
 7 月 29 日 北海道、長崎県  
 平成 15 (2003) 年 3 月 10 日 沖縄県  
 平成 16 (2004) 年 5 月 26 日 独立行政法人防災科学技術研究所

付表 3 . 日本及びその周辺におけるマグニチュード (M)別の月別地震回数  
 <平成 16 年 (2004 年) 12 月 ~ 平成 17 年 (2005 年) 12 月>

	M3.0 ~ M3.9	M4.0 ~ M4.9	M5.0 ~ M5.9	M6.0 ~ M6.9	M7.0 以上	計 M3.0以上	計 M4.0以上	記事
2005年12月	392	83	12	3		490	98	2日：宮城県沖 (M6.6) 4日：奄美大島近海 (M6.1) 奄美大島近海の地震の余震 (M3.0~3.9:45回、M4.0~4.9:7回、 M5.0~5.9:3回) 17日：宮城県沖 (M6.1) 三陸沖の地震の余震 (M3.0~3.9:64回、M4.0~4.9:4回)
2005年11月	549	98	8	2	1	658	109	15日：三陸沖 (M7.1) 三陸沖の地震の余震 (M3.0~3.9:277回、M4.0~4.9:27回) 22日：種子島近海 (M6.0)
2005年10月	330	72	9	4		415	85	15日：千島列島東方 (M6.4) 16日：与那国島近海 (M6.5) 19日：茨城県沖 (M6.3) 23日：日本海中部 (M6.1)
2005年9月	316	65	6	2		389	73	6日：台湾付近 (M6.0) 21日：国後島付近 (M6.0)
2005年8月	465	99	10	2	1	577	112	16日：宮城県沖 (M7.2) (M3.0~3.9:38回、M4.0~4.9:10回、 M5.0以上は本震の1回) 三陸沖の地震活動 (M3.0~3.9:43回、M4.0~4.9:13回、 M5.0~5.9:2回、M6.0~6.9:2回) 八丈島東方沖の地震活動 (M3.0~3.9:94回、M4.0~4.9:7回、 M5.0~5.9:1回)
2005年7月	396	99	15	1		511	115	23日：千葉県北西部 (M6.0) 八丈島東方沖の地震活動 (M3.0~3.9:124回、M4.0~4.9:40回、 M5.0~5.9:6回)
2005年6月	284	77	10			371	87	
2005年5月	286	64	12			362	76	福岡県西方沖の地震の余震 (M3.0~3.9:10回、M5.0~5.9:1回)
2005年4月	366	66	8	2		442	76	11日：千葉県北東部 (M6.1) 19日：鳥島近海 (M6.0) 福岡県西方沖の地震の余震 (M3.0~3.9:38回、M4.0~4.9:8回、 M5.0~5.9:3回)
2005年3月	617	89	7	1	1	715	98	6日：台湾付近 (M6.2) 20日：福岡県西方沖 (M7.0) 福岡県西方沖の地震の余震 (M3.0~3.9:188回、M4.0~4.9:16回、 M5.0~5.9:1回) 房総半島南東沖の地震活動 (M3.0~3.9:103回、M4.0~4.9:6回)
2005年2月	323	59	11	1		394	71	10日：父島近海 (M6.5) 新潟県中越地震の余震活動 (M3.0~3.9:6回、M4.0~4.9:2回) 房総半島南東沖の地震の余震 (M3.0~3.9:31回、M4.0~4.9:2回、 M5.0~5.9:1回)
2005年1月	468	86	13	2		569	101	18日：釧路沖 (M6.4) (M3.0~3.9:12回、M4.0~4.9:7回、 M5.0~5.9:0回、M6.0~M6.9:1回) 19日：房総半島南東沖 (M6.8) 房総半島南東沖の地震の余震 (M3.0~3.9:120回、M4.0~4.9:18回、 M5.0~5.9:5回) 新潟県中越地震の余震 (M3.0~3.9:12回、M4.0~4.9:2回)
2004年12月	411	91	9	2		513	102	6日：釧路沖 (M6.9) (M3.0~3.9:43回、M4.0~4.9:18回、 M5.0~5.9:1回、M6.0~M6.9:1回) 14日：留萌支庁南部 (M6.1) 新潟県中越地震の余震 (M3.0~3.9:18回、 M4.0~4.9:2回、M5.0~5.9:1回)
2005年計	4792	957	121	20	3	5893	1101	(平成17年1月~平成17年12月)

注)日本及びその周辺：原則、北緯20~49度、東経120~153度の範囲。「記事」欄には主にM6.0以上の地震について記載した。



## 正誤表

平成 16 年（2004 年）新潟県中越地震の余震などの震度データを精査した結果、追加・削除する地震、追加・削除する震度データの正誤表を以下に記載する。震源要素に \* を記した地震は、世界測地系の採用（2005 年 2 月 1 日）により、震源位置を変更した。また、新規に追加する震度データの観測点名は平成 17 年 1 月 5 日現在のものである。

なお、\* のついている地点は、地方公共団体もしくは独立行政法人防災科学技術研究所の震度観測点、（注）を付した地震については、近接した地域でほぼ同時刻に発生した地震であるため震度の分離ができないことを示す。震度 3 以上を観測した地震については、震源要素を太字で表示する。

追加・削除する震度データ及び削除する地震を示す（修正箇所を下線で示す）。

平成 16 年 10 月 地震・火山月報（防災編）									
<b>p108</b>	75	23	17	59	新潟県中越地方 群馬県	37° 18.7' N 2 前橋市昭和町=1.8	138° 51.3' E 16km	M: 5.3	*
<b>p110</b>	77	23	18	03	新潟県中越地方 群馬県	37° 21.2' N 3 前橋市昭和町=2.6	138° 59.0' E 9km	M: 6.3	*
<b>p114</b>	78	23	18	07	新潟県中越地方 山形県 山形県 群馬県	37° 20.8' N 2 酒田市亀ヶ崎=1.7 2 鶴岡市温海川=2.3 1 前橋市昭和町=1.0	138° 51.9' E 15km	M: 5.7	*
<b>p115</b>	80	23	18	11	新潟県中越地方 秋田県 群馬県	37° 15.1' N 1 稲川町大館 *=0.9 2 前橋市昭和町=2.3	138° 49.7' E 12km	M: 6.0	*
<b>p119</b>	81	23	18	13	新潟県中越地方	37° 23.6' N	138° 57.2' E 9km	M: 4.8	*
(注)	23	18	14		新潟県中越地方	37° 16.6' N	138° 50.9' E 14km	M: 4.5	*
<b>p119</b>	83	23	18	19	新潟県中越地方 新潟県	37° 21.7' N 1 広神村米沢=0.9	138° 57.5' E 2km	M: 4.2	*
<b>p120</b>	92	23	18	34	新潟県中越地方 東京都 群馬県	37° 18.3' N 3 西東京市南町 *=2.5 3 前橋市昭和町=3.4	138° 55.8' E 14km	M: 6.5	*
<b>p125</b>	93	23	18	36	新潟県中越地方 新潟県 千葉県 群馬県	37° 15.3' N 1 新潟市幸西=0.8 1 成田市花崎町=0.5 1 前橋市昭和町=1.1	138° 56.4' E 7km	M: 5.1	*
<b>p127</b>	100	23	18	51	新潟県中越地方	37° 18.1' N	138° 52.2' E 9km	M: 4.2	*
(注)	23	18	50		新潟県中越地方 新潟県 新潟県 群馬県	37° 17.9' N 4 川口町川口 *=4.0 3 魚沼市須原 *=2.6 2 南魚沼市浦佐 *=2.3	138° 53.7' E 13km	M: 4.0	*
<b>p128</b>	104	23	18	57	新潟県中越地方 群馬県	37° 12.3' N 1 前橋市昭和町=1.2	138° 51.8' E 8km	M: 5.3	*
<b>p131</b>	120	23	19	36	新潟県中越地方 群馬県	37° 13.0' N 1 前橋市昭和町=0.6	138° 49.4' E 11km	M: 5.3	*
<b>p132</b>	122	23	19	45	新潟県中越地方 群馬県	37° 17.7' N 1 前橋市昭和町=1.4	138° 52.5' E 12km	M: 5.7	*

<b>p142</b>							
216	23	34	新潟県中越地方 群馬県	37° 19.0' N 1	138° 54.3' E	20km	M: 5.3 *
(追加) 前橋市昭和町=1.4							
<b>p149</b>							
305	24	09 28	新潟県中越地方 群馬県	37° 12.9' N 1	138° 53.5' E	12km	M: 4.8 *
(追加) 前橋市昭和町=0.8							
<b>p155</b>							
391	25	00 28	新潟県中越地方 群馬県	37° 12.1' N 1	138° 52.2' E	10km	M: 5.3 *
(追加) 前橋市昭和町=1.2							
<b>p160</b>							
427	25	06 04	新潟県中越地方 群馬県	37° 19.8' N 2	138° 56.8' E	15km	M: 5.8 *
(追加) 前橋市昭和町=2.3							
<b>p170</b>							
542	27	10 40	新潟県中越地方 群馬県	37° 17.5' N 3	139° 02.0' E	12km	M: 6.1 *
(追加) 前橋市昭和町=2.9							
<b>p175</b>							
(削除)							
545	27	10 50	新潟県中越地方 新潟県	37° 18.1' N 1	138° 58.9' E	8km	M: 2.2
1 広神村今泉 *=0.8							
<b>p177</b>							
(削除)							
570	27	15 26	新潟県中越地方 新潟県	37° 23.9' N 1	138° 54.2' E	2km	M: 2.2
1 長岡市幸町=1.1							
平成 16 年 11 月 地震・火山月報（防災編）							
<b>p64</b>							
5	1	04 35	新潟県中越地方 群馬県	37° 12.7' N 1	138° 54.0' E	8km	M: 5.0 *
(追加) 前橋市昭和町=0.5							
<b>p76</b>							
119	8	11 15	新潟県中越地方 群馬県	37° 23.7' N 1	139° 01.9' E	0km	M: 5.9 *
(追加) 前橋市昭和町=1.3							
平成 17 年 6 月 地震・火山月報（防災編）							
<b>p56</b>							
83	20	14 04	岐阜県美濃中西部 岐阜県	35° 45.4' N 2	136° 51.3' E	9km	M: 4.6
(追加) 岐阜大野町大野 *=2.4 郡上市明宝 *=1.8							
1 中津川市福岡 *=0.9							
石川県 1 白山市白峰 *=0.6							
<b>p58</b>							
88	20	21 38	岐阜県美濃中西部 石川県	35° 45.5' N 1	136° 51.4' E	9km	M: 4.3
(追加) 白山市白峰 *=0.8							
岐阜県 1 郡上市明宝 *=0.5							

震度 1 以上を観測した地震として、以下の地震を追加する。

平成 16 年 10 月 地震・火山月報（防災編）

地震番号	震源時 日時分	震源地名 各地の震度(計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
	23 18 00	<b>新潟県中越地方</b> 新潟県 4 小千谷市城内=3.8 2 長岡市小国町法坂 *=2.3 上越三和区井ノ口 *=2.2 長岡市中之島 *=2.1 南魚沼市六日町=2.0 新潟市月潟 *=2.0 燕市秋葉町 *=2.0 魚沼市穴沢 *=1.9 新潟市味方 *=1.8 長岡市浦 *=1.8 長岡市小島谷 *=1.8 出雲崎町米田=1.7 新潟市中之口 *=1.7 上越頸城区百間町 *=1.7 柏崎西山町池浦 *=1.6 新潟市三方 *=1.6 長岡市与板町与板 *=1.6 長岡市幸町=1.6 新潟市能登 *=1.6 1 柏崎市中央町 *=1.4 出雲崎町川西 *=1.4 新潟市旗屋 *=1.4 魚沼市米沢=1.3 魚沼市大沢 *=1.3 上越安塚区安塚 *=1.3 上越市大手町=1.2 柏崎高柳町岡野町 *=1.2 上越浦川原区釜淵 *=1.2 南魚沼市塩沢 *=1.1 魚沼市小出島 *=1.1 新潟市巻=1.1 南魚沼市浦佐 *=0.9 津南町下船渡 *=0.8 三条市荻堀 *=0.7 上越清里区荒牧 *=0.6 佐渡市畑野 *=0.6 群馬県 1 片品村東小川=0.9	37° 15.7' N	138° 54.1' E	1km	M: 4.4
	23 18 06	<b>新潟県中越地方</b> 新潟県 4 小千谷市城内=3.8 2 長岡市小国町法坂 *=2.2 魚沼市穴沢 *=1.9 長岡市浦 *=1.8 長岡市中之島 *=1.7 長岡市幸町=1.7 新潟市三方 *=1.7 燕市秋葉町 *=1.7 新潟市味方 *=1.6 長岡市与板町与板 *=1.5 1 新潟市一番堀通町 *=1.4 出雲崎町米田=1.3 長岡市小島谷 *=1.3 新潟市能登 *=1.3 新潟市幸西=1.2 上越安塚区安塚 *=1.2 魚沼市米沢=1.2 弥彦村矢作 *=1.1 新潟市巻=1.1 魚沼市大沢 *=1.0 上越市大手町=1.0 十日町市松代 *=0.9 魚沼市小出島 *=0.8 南魚沼市浦佐 *=0.7 新潟市船戸山 *=0.6 三条市荻堀 *=0.6 新潟市程島=0.6 阿賀町津川 *=0.6 福島県 1 西会津町野沢=0.8	37° 17.4' N	138° 55.3' E	10km	M: 3.8
	23 18 08	<b>新潟県中越地方</b> 新潟県 4 小千谷市城内=3.8 3 長岡市小国町法坂 *=3.3 出雲崎町米田=3.1 長岡市小島谷 *=2.6 加茂市幸町 *=2.6 新潟市能登 *=2.5 2 長岡市幸町=2.4 燕市秋葉町 *=2.4 新潟市巻=2.4 長岡市中之島 *=2.3 南魚沼市六日町=2.3 上越市大手町=2.2 新潟市月潟 *=2.2 新潟市中之口 *=2.1 長岡市浦 *=2.1 魚沼市米沢=2.1 上越安塚区安塚 *=2.0 新潟市旗屋 *=2.0 弥彦村矢作 *=2.0 上越三和区井ノ口 *=2.0 新潟市味方 *=1.9 長岡市与板町与板 *=1.9 柏崎市中央町 *=1.9 新潟市一番堀通町 *=1.8 新潟市大野町 *=1.8 上越吉川区原之町 *=1.8 新潟市船戸山 *=1.7 上越頸城区百間町 *=1.6 新潟市程島=1.6 新潟市三方 *=1.5 出雲崎町川西 *=1.5 1 南魚沼市浦佐 *=1.4 阿賀町津川 *=1.4 佐渡市相川三丁目=1.4 上越市中ノ俣=1.3 魚沼市小出島 *=1.2 三条市荻堀 *=1.2 阿賀野市岡山町 *=1.2 十日町市松代 *=1.1 五泉市村松=1.1 村上市塩町=0.9 糸魚川市一の宮=0.8 阿賀野市畑江=0.8 石川県 1 珠洲市正院町 *=1.4 長野県 1 飯綱町芋川 *=0.8 長野市箱清水=0.7	37° 13.2' N	138° 52.6' E	11km	M: 4.7
	23 18 09	<b>新潟県中越地方</b> 新潟県 2 新潟市能登 *=1.6 1 新潟市一番堀通町 *=1.2 新潟市巻=1.1 出雲崎町米田=1.0 長岡市幸町=1.0 魚沼市米沢=0.5	37° 17.4' N	138° 53.1' E	9km	M: 3.6
(注)	23 18 16	<b>新潟県中越地方</b> 新潟県 3 小千谷市城内=3.3 2 魚沼市今泉 *=2.4 長岡市小国町法坂 *=2.2 出雲崎町米田=1.9 魚沼市穴沢 *=1.9 魚沼市小出島 *=1.5 1 上越安塚区安塚 *=1.4 長岡市浦 *=1.3 柏崎高柳町岡野町 *=1.3 魚沼市大沢 *=1.3 十日町市水口沢 *=1.2 魚沼市米沢=1.2 長岡市幸町=1.2 南魚沼市浦佐 *=1.2 十日町市松代 *=1.1 上越市大手町=1.0 十日町市上山 *=1.0 長岡市与板町与板 *=0.9 上越浦川原区釜淵 *=0.9 新潟市幸西=0.7	37° 14.6' N	138° 52.4' E	11km	M: 3.9
	23 18 15	<b>新潟県中越地方</b> 新潟県 3 小千谷市城内=3.3 2 魚沼市今泉 *=2.4 長岡市小国町法坂 *=2.2 出雲崎町米田=1.9 魚沼市穴沢 *=1.9 魚沼市小出島 *=1.5 1 上越安塚区安塚 *=1.4 長岡市浦 *=1.3 柏崎高柳町岡野町 *=1.3 魚沼市大沢 *=1.3 十日町市水口沢 *=1.2 魚沼市米沢=1.2 長岡市幸町=1.2 南魚沼市浦佐 *=1.2 十日町市松代 *=1.1 上越市大手町=1.0 十日町市上山 *=1.0 長岡市与板町与板 *=0.9 上越浦川原区釜淵 *=0.9 新潟市幸西=0.7	37° 12.6' N	138° 52.6' E	10km	M: 3.7
	23 18 17	<b>新潟県中越地方</b> 新潟県 2 魚沼市今泉 *=1.8	37° 22.9' N	138° 57.2' E	15km	M: 3.5
	23 18 30	<b>新潟県中越地方</b> 新潟県 4 川口町川口 *=4.0 2 魚沼市須原 *=2.0 1 十日町市千歳町 *=1.4 南魚沼市浦佐 *=1.2 南魚沼市六日町=1.0	37° 16.3' N	138° 53.8' E	10km	M: 3.8
	23 18 31	<b>新潟県中越地方</b> 群馬県 3 前橋市昭和町=3.4 1 片品村東小川=0.7 新潟県 3 魚沼市須原 *=2.8 魚沼市穴沢 *=2.5 長岡市小国町法坂 *=2.5 2 長岡市栢尾大町 *=2.4 長岡市中之島 *=2.4 見附市昭和町 *=2.3 長岡市幸町=2.3 長岡市浦 *=2.3 魚沼市堀之内 *=2.0 魚沼市今泉 *=2.0 上越安塚区安塚 *=2.0 長岡市与板町与板 *=1.9 十日町市松代 *=1.8 長岡市上岩井 *=1.8 出雲崎町米田=1.8 長岡市小島谷 *=1.7 川口町川口 *=1.7 魚沼市米沢=1.7 1 燕市秋葉町 *=1.3 魚沼市大沢 *=1.3 津南町下船渡 *=1.2 十日町市上山 *=1.2 出雲崎町川西 *=1.2	37° 22.3' N	138° 59.4' E	6km	M: 4.3

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度(計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
		魚沼市小出島 * =1.1 長岡市寺泊上田町 * =1.1 弥彦村矢作 * =1.1 阿賀町白崎 * =1.1 上越市大手町 =1.0 南魚沼市浦佐 * =1.0 新潟市巻 =0.9 上越清里区荒牧 * =0.9 阿賀野市畑江 =0.8 十日町市千歳町 * =0.8 柏崎市中央町 * =0.7 阿賀町津川 * =0.7 三条市荻堀 * =0.7 福島県 1 只見町只見 * =1.2 西会津町野沢 =1.1 田島町田島 =1.1 福島昭和村下中津川 * =1.0 舘岩村松戸原 * =0.9 福島金山町川口 * =0.7 長野県 1 飯綱町芋川 * =0.9 中条村中条 * =0.6				
	23 18 39	<b>新潟県中越地方</b> 新潟県 4 川口町川口 * =3.9 3 長岡市小国町法坂 * =2.6 2 魚沼市穴沢 * =2.3 魚沼市米沢 =2.1 魚沼市須原 * =2.1 出雲崎町米田 =2.1 長岡市幸町 =1.9 魚沼市小出島 * =1.9 長岡市与板町与板 * =1.9 上越蒲川原区釜淵 * =1.9 長岡市浦 * =1.8 魚沼市大沢 * =1.8 南魚沼市浦佐 * =1.8 長岡市小島谷 * =1.7 柏崎西山町池浦 * =1.5 上越安塚区安塚 * =1.5 1 出雲崎町川西 * =1.4 長岡市中之島 * =1.2 十日町市松代 * =1.2 上越市大手町 =1.2 長岡市栃尾大町 * =0.9 上越清里区荒牧 * =0.9 新潟市味方 * =0.9 南魚沼市塩沢 * =0.7 柏崎市中央町 * =0.7 阿賀町白崎 * =0.7 南魚沼市六日町 =0.6 津南町下船渡 * =0.5 群馬県 2 片品村東小川 =1.7 1 沼田市利根町 * =0.9 福島県 1 田島町田島 =0.9	37° 16.4' N	138° 53.8' E	13km	M: 3.8
	23 18 41	<b>新潟県中越地方</b> 37° 14.3' N 138° 54.4' E 9km M: 4.2				
(注)	23 18 41	<b>新潟県中越地方</b> 37° 22.5' N 139° 00.2' E 1km M: 3.7				
(注)	23 18 41	<b>新潟県中越地方</b> 37° 15.7' N 138° 56.5' E 9km M: 4.0				
		新潟県 5 弱 川口町川口 * =4.5 3 魚沼市堀之内 * =3.3 魚沼市米沢 =2.5 長岡市小国町法坂 * =2.5 2 魚沼市穴沢 * =2.4 魚沼市須原 * =2.3 魚沼市小出島 * =2.2 魚沼市大沢 * =2.2 南魚沼市浦佐 * =2.1 見附市昭和町 * =2.0 長岡市栃尾大町 * =1.9 出雲崎町米田 =1.8 十日町市松代 * =1.7 上越市大手町 =1.6 長岡市浦 * =1.6 柏崎西山町池浦 * =1.6 長岡市中之島 * =1.5 上越安塚区安塚 * =1.5 長岡市幸町 =1.5 1 長岡市与板町与板 * =1.4 長岡市小島谷 * =1.3 南魚沼市六日町 =1.3 長岡市上岩井 * =1.2 阿賀町白崎 * =1.2 南魚沼市塩沢 * =1.1 長岡市寺泊上田町 * =0.9 阿賀町津川 * =0.9 上越頸城区百間町 * =0.8 柏崎市中央町 * =0.8 新潟市巻 =0.7 三条市荻堀 * =0.7 津南町下船渡 * =0.6 上越清里区荒牧 * =0.6 湯沢町神立 * =0.5 群馬県 2 片品村東小川 =1.6 1 北橋村真壁 * =1.3 沼田市利根町 * =0.7 富士見村田島 * =0.7 子持村吹屋 * =0.5 桐生市黒保根町 * =0.5 長野県 1 飯綱町芋川 * =1.1				
	23 18 47	<b>新潟県中越地方</b> 新潟県 4 川口町川口 * =3.7 3 魚沼市須原 * =2.8 長岡市浦 * =2.6 2 長岡市小国町法坂 * =2.3 魚沼市堀之内 * =2.3 魚沼市穴沢 * =2.3 出雲崎町米田 =2.0 魚沼市今泉 * =1.9 魚沼市米沢 =1.6 南魚沼市塩沢 * =1.6 十日町市上山 * =1.5 長岡市与板町与板 * =1.5 1 上越安塚区安塚 * =1.4 上越柿崎区柿崎 * =1.4 長岡市幸町 =1.4 長岡市小島谷 * =1.4 上越蒲川原区釜淵 * =1.3 十日町市千歳町 * =1.3 長岡市栃尾大町 * =1.3 上越市大手町 =1.3 魚沼市小出島 * =1.3 阿賀町白崎 * =1.3 柏崎西山町池浦 * =1.2 出雲崎町川西 * =1.2 上越牧区柳島 * =1.2 南魚沼市六日町 =1.2 長岡市上岩井 * =1.2 弥彦村矢作 * =1.0 柏崎高柳町岡野町 * =1.0 南魚沼市浦佐 * =0.8 柏崎市中央町 * =0.7 新潟市一番堀通町 * =0.7 新潟市幸西 =0.6 阿賀町津川 * =0.5 福島県 1 西会津町野沢 =0.5 群馬県 1 片品村東小川 =0.8 沼田市利根町 * =0.5 長野県 1 飯綱町芋川 * =0.6	37° 18.2' N	138° 53.9' E	7km	M: 4.3
	23 18 48	<b>新潟県中越地方</b> 新潟県 2 川口町川口 * =2.1 魚沼市堀之内 * =1.9 魚沼市米沢 =1.8 魚沼市小出島 * =1.7 魚沼市須原 * =1.6 1 南魚沼市浦佐 * =1.4 南魚沼市六日町 =0.9 上越安塚区安塚 * =0.7	37° 15.9' N	138° 54.0' E	12km	M: 3.5
	23 18 49	<b>新潟県中越地方</b> 新潟県 3 長岡市小国町法坂 * =3.0 魚沼市堀之内 * =2.8 川口町川口 * =2.7 魚沼市今泉 * =2.6 魚沼市米沢 =2.5 2 魚沼市須原 * =2.2 出雲崎町米田 =2.1 南魚沼市浦佐 * =1.9 柏崎高柳町岡野町 * =1.6 長岡市浦 * =1.6 長岡市幸町 =1.5 1 十日町市水口沢 * =1.4 十日町市上山 * =1.4 魚沼市大沢 * =1.4 十日町市千歳町 * =1.3 長岡市栃尾大町 * =1.3 長岡市与板町与板 * =1.3 上越安塚区安塚 * =1.3 出雲崎町川西 * =1.2 上越市大手町 =1.1 南魚沼市六日町 =1.1 十日町市松代 * =1.0 上越蒲川原区釜淵 * =1.0 阿賀町白崎 * =1.0 佐渡市相川三丁目 =0.8 上越清里区荒牧 * =0.7 南魚沼市塩沢 * =0.7 阿賀町津川 * =0.6 柏崎市中央町 * =0.6 福島県 1 只見町只見 * =1.1 西会津町野沢 =0.6 群馬県 1 沼田市利根町 * =0.6 片品村東小川 =0.5	37° 13.8' N	138° 50.7' E	10km	M: 4.2
	23 18 51	<b>新潟県中越地方</b> 新潟県 4 川口町川口 * =3.8 3 魚沼市堀之内 * =3.3 2 魚沼市今泉 * =2.0 長岡市小国町法坂 * =1.6 魚沼市小出島 * =1.5 1 長岡市浦 * =1.3 魚沼市大沢 * =1.1 十日町市水口沢 * =1.0 長岡市幸町 =0.9 上越市大手町 =0.9	37° 14.2' N	138° 53.8' E	7km	M: 3.9

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度(計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
		十日町市千歳町 * = 0.8 十日町市松代 * = 0.5				
23	18 53	新潟県中越地方 新潟県	37° 18.5' N	138° 54.4' E	8km	M: 4.5
		3 魚沼市今泉 * = 3.2 魚沼市須原 * = 3.2 川口町川口 * = 3.0 魚沼市堀之内 * = 3.0 長岡市中之島 * = 2.8 長岡市浦 * = 2.8 魚沼市穴沢 * = 2.7 長岡市小国町法坂 * = 2.5 2 長岡市幸町 = 2.3 長岡市上岩井 * = 2.2 長岡市与板町与板 * = 2.2 出雲崎町米田 = 2.2 魚沼市米沢 = 2.2 燕市秋葉町 * = 2.2 魚沼市大沢 * = 2.1 新潟市一番堀通町 * = 2.1 長岡市小島谷 * = 2.1 魚沼市小出島 * = 1.8 上越安塚区安塚 * = 1.8 上越牧区柳島 * = 1.8 上越柿崎区柿崎 * = 1.8 長岡市寺泊上田町 * = 1.7 新潟市巻 = 1.7 阿賀町白崎 * = 1.7 三条市荻堀 * = 1.6 柏崎西山町池浦 * = 1.6 南魚沼市浦佐 * = 1.6 新潟市程島 = 1.6 出雲崎町川西 * = 1.6 長岡市栢尾大町 * = 1.6 弥彦村矢作 * = 1.6 南魚沼市塩沢 * = 1.6 1 十日町市上山 * = 1.4 南魚沼市六日町 = 1.4 新潟市幸西 = 1.4 新潟市能登 * = 1.4 新発田市中央町 * = 1.4 関川村下関 * = 1.4 十日町市松代 * = 1.3 新潟市三方 * = 1.3 十日町市水口沢 * = 1.3 柏崎市中央町 * = 1.3 上越吉川区原之町 * = 1.1 十日町市千歳町 * = 1.1 上越市大手町 = 1.1 阿賀野市保田 * = 1.1 柏崎高柳町岡野町 * = 1.0 阿賀野市畑江 = 0.9 阿賀町津川 * = 0.8 上越清里区荒牧 * = 0.8 佐渡市相川三丁目 = 0.7 津南町下船渡 * = 0.5 福島県 2 西会津町野沢 = 1.7 福島昭和村下中津川 * = 1.6 1 只見町只見 * = 1.1 田島町田島 = 0.6 福島金山町川口 * = 0.5 群馬県 1 片品村東小川 = 1.0 沼田市利根町 * = 0.6 長野県 1 飯綱町芋川 * = 1.1				
23	19 02	新潟県中越地方 新潟県	37° 17.4' N	138° 52.8' E	12km	M: 3.2
		2 川口町川口 * = 2.0 魚沼市堀之内 * = 2.0 魚沼市今泉 * = 1.6				
23	19 04	新潟県中越地方 新潟県	37° 14.2' N	138° 51.6' E	14km	M: 3.7
		2 川口町川口 * = 1.7 魚沼市堀之内 * = 1.6 魚沼市今泉 * = 1.5 1 長岡市上岩井 * = 1.2 出雲崎町米田 = 1.0 十日町市千歳町 * = 0.9 南魚沼市浦佐 * = 0.9 長岡市幸町 = 0.6 魚沼市米沢 = 0.5				
23	19 08	新潟県中越地方 新潟県	37° 17.7' N	138° 55.9' E	12km	M: 3.6
		2 長岡市幸町 = 2.2 魚沼市今泉 * = 1.5 1 魚沼市堀之内 * = 1.4 魚沼市米沢 = 0.8 出雲崎町米田 = 0.8				
23	19 10	新潟県中越地方 新潟県	37° 17.8' N	138° 54.7' E	11km	M: 3.2
		2 魚沼市今泉 * = 1.7 魚沼市須原 * = 1.5 1 魚沼市堀之内 * = 1.2 魚沼市米沢 = 0.9				
23	19 46	新潟県中越地方 新潟県	37° 21.2' N	138° 54.7' E	15km	M: 4.7
		4 小千谷市城内 = 4.1 長岡市小国町法坂 * = 4.0 十日町市千歳町 * = 3.5 3 上越安塚区安塚 * = 3.3 長岡市浦 * = 3.3 魚沼市須原 * = 3.1 魚沼市穴沢 * = 3.1 長岡市上岩井 * = 3.0 十日町市上山 * = 3.0 長岡市幸町 = 3.0 上越三和区井ノ口 * = 3.0 長岡市与板町与板 * = 2.8 南魚沼市六日町 = 2.8 上越頸城区百間町 * = 2.7 長岡市中之島 * = 2.7 長岡市小島谷 * = 2.7 三条市新堀 * = 2.6 見附市昭和町 * = 2.6 魚沼市小出島 * = 2.6 上越柿崎区柿崎 * = 2.5 上越牧区柳島 * = 2.5 新潟市味方 * = 2.5 新潟市中之口 * = 2.5 燕市秋葉町 * = 2.5 2 上越市木田 * = 2.4 三条市西裏館 * = 2.4 出雲崎町米田 = 2.4 新潟市能登 * = 2.4 新潟市三方 * = 2.4 柏崎市中央町 * = 2.3 新潟市月潟 * = 2.3 弥彦村矢作 * = 2.3 分水町地藏堂 * = 2.3 加茂市幸町 * = 2.2 新潟市旗屋 * = 2.2 新潟市巻 = 2.2 南魚沼市塩沢 * = 2.1 柏崎高柳町岡野町 * = 2.1 上越吉川区原之町 * = 2.1 新潟市西中 * = 2.0 長岡市栢尾大町 * = 2.0 田上町原ヶ崎新田 * = 2.0 出雲崎町川西 * = 2.0 上越市大手町 = 2.0 新潟市一番堀通町 * = 2.0 十日町市松之山 * = 2.0 新潟市大野町 * = 1.9 魚沼市米沢 = 1.9 上越大潟区土底浜 * = 1.9 上越大島区上達 * = 1.8 津南町下船渡 * = 1.8 魚沼市大沢 * = 1.8 阿賀町白崎 * = 1.7 新潟市船戸山 * = 1.6 新潟市横越中央 * = 1.5 阿賀町津川 * = 1.5 新潟市程島 = 1.5 三条市荻堀 * = 1.5 1 上越市中ノ俣 = 1.4 上越清里区荒牧 * = 1.4 阿賀野市岡山町 * = 1.4 阿賀野市姥ヶ橋 * = 1.4 糸魚川市青海 * = 1.3 長岡市寺泊上田町 * = 1.3 上越名立区名立大町 * = 1.2 関川村下関 * = 1.2 阿賀野市保田 * = 1.2 妙高市関川 * = 1.1 新潟山北町府屋 * = 1.1 糸魚川市一の宮 = 1.1 阿賀町豊川 * = 1.1 佐渡市相川三丁目 = 1.0 新発田市中央町 * = 1.0 五泉市村松 = 0.9 佐渡市畑野 * = 0.7 佐渡市新穂瓜生屋 * = 0.7 福島県 2 福島昭和村下中津川 * = 2.2 田島町田島 = 1.7 西会津町野沢 = 1.7 福島三島町宮下 * = 1.6 喜多方市塩川町 * = 1.6 館岩村松戸原 * = 1.5 1 福島柳津町大成沢 = 1.2 福島柳津町柳津 * = 1.2 伊南村古町 * = 1.1 福島南郷村山口 * = 1.0 北塩原村北山 * = 1.0 下郷町塩生 * = 0.8 会津美里町本郷庁舎 * = 0.7 棚倉町棚倉 = 0.6 猪苗代町城南 = 0.6 いわき市小名浜 = 0.5 群馬県 2 沼田市白沢町 * = 2.2 北橋村真壁 * = 2.1 沼田市利根町 * = 2.0 前橋市鼻毛石町 * = 1.9 沼田市西倉内町 = 1.9 桐生市黒保根町 * = 1.8 桐生市新里町 * = 1.8 伊勢崎市西久保町 * = 1.6 前橋市粕川町 * = 1.6 群馬明和町新里(旧) * = 1.6 高崎市高松町 * = 1.6 群馬昭和村糸井 * = 1.5 笠懸町鹿 * = 1.5 1 勢多郡東村花輪 * = 1.4 伊勢崎市東町 * = 1.3 伊勢崎市境 * = 1.3 富士見村田島 * = 1.3 子持村吹屋 * = 1.3 大間々町大間々 * = 1.3 群馬千代田町赤岩 * = 1.3 邑楽町中野 * = 1.3 太田市浜町 * = 1.2 館林市城町 * = 1.2 赤城村敷島 * = 1.2 群馬町足門 * = 1.2 伊香保町伊香保 * = 1.2 六合村小雨 * = 1.1 群馬吾妻町原町 = 1.1 安中市安中 * = 1.0 前橋市堀越町 * = 1.0 桐生市織姫町 = 1.0 太田市大原町 * = 0.9 吾妻郡東村奥田 * = 0.9 群馬高山村中山 * = 0.9 玉村町下新田 * = 0.9 群馬板倉町板倉 = 0.9 片品村東小川 = 0.8 榛東村山子田 * = 0.8 吉岡町下野田 * = 0.8 倉淵村三ノ倉 * = 0.8 太田市新田金井町 * = 0.8 伊勢崎市今泉町 * = 0.7 みなかみ町布施 * = 0.6 妙義町上高田 * = 0.5				

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度(計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
		埼玉県 2 白岡町千駄野*≒1.9 久喜市下早見=1.8 幸手市東*≒1.8 春日部市谷原新田*≒1.6 吉川市吉川*≒1.5 1 加須市下三俣*≒1.4 熊谷市妻沼*≒1.4 行田市本丸*≒1.3 熊谷市桜町=1.2 熊谷市大里*≒1.0 さいたま浦和区高砂=1.0 吉見町下細谷*≒0.7 埼玉美里町木部*≒0.7 児玉町八幡山=0.7				
		石川県 2 輪島市鳳至町=2.0 珠洲市正院町*≒2.0 1 能登町宇出津=1.3 穴水町大町*≒0.9				
		長野県 2 中条村中条*≒2.1 飯綱町芋川*≒1.9 諏訪市湖岸通り=1.5 1 飯山市飯山福寿町*≒1.4 野沢温泉村豊郷*≒1.4 信濃町柏原東裏*≒1.4 諏訪市高島*≒1.4 長野市戸隠*≒1.3 飯綱町牟礼*≒1.3 長野市箱清水=1.2 中野市豊津*≒1.2 木島平村住郷*≒1.2 信州新町新町*≒1.1 千曲市杭瀬下*≒1.0 軽井沢町追分=0.8 御代田町御代田*≒0.8 松本市丸の内*≒0.7 上田市大手=0.6 須坂市須坂*≒0.5 中野市三好町*≒0.5 長野南牧村海ノ口*≒0.5 小布施町小布施*≒0.5 生坂村役場*≒0.5				
		山形県 1 山辺町緑ヶ丘*≒1.1 酒田市亀ヶ崎=1.0 山形河北町谷地=0.6 遊佐町遊佐町=0.5 山形小国町岩井沢=0.5 鶴岡市温海川=0.5				
		茨城県 1 筑西市舟生=1.3 五霞町小福田*≒1.2 石岡市柿岡=1.1 土浦市大岩田=1.1 坂東市岩井=0.9 水戸市金町=0.5				
		栃木県 1 足利市名草上町=1.3 足利市大正町*≒1.2 上河内町中里*≒1.0 那須塩原市塩原*≒0.9 栗山村日蔭*≒0.8 那須塩原市暮沼=0.7 足尾町松原*≒0.7 今市市瀬川=0.6 栃木市旭町=0.6 宇都宮市明保野町=0.5				
		千葉県 1 柏市旭町=0.5				
		東京都 1 東京江戸川区中央=1.0 東京千代田区大手町=0.9				
		富山県 1 滑川市寺家町*≒0.9 射水市加茂中部*≒0.9				
23	19 49	<b>新潟県中越地方</b> 新潟県 4 小千谷市城内=3.7 3 魚沼市須原*≒2.8 2 分水町地藏堂*≒2.0 1 十日町市上山*≒1.3 新潟市能登*≒1.1 新潟山北町府屋*≒1.1 関川村下関*≒0.9	37° 17.5' N	138° 53.6' E	18km	M: 4.8
		石川県 1 珠洲市正院町*≒0.5				
23	20 56	<b>新潟県中越地方</b> 新潟県 1 出雲崎町米田=1.0 長岡市幸町=0.7	37° 14.6' N	138° 47.5' E	19km	M: 3.5
23	21 45	<b>新潟県中越地方</b> 新潟県 3 十日町市千歳町*≒3.2 十日町市上山*≒3.0 小千谷市城内=2.6 2 南魚沼市六日町=2.2 十日町市松之山*≒2.1 南魚沼市塩沢*≒2.0 長岡市小島谷*≒1.7 津南町下船渡*≒1.6 上越三和区井ノ口*≒1.5 上越塚原区塚原*≒1.5 燕市秋葉町*≒1.5 1 新潟市三方*≒1.4 柏崎市中央町*≒1.2 新潟市味方*≒1.1 上越頸城区百間町*≒1.1 上越市大手町=1.0 魚沼市米沢=0.8 出雲崎町米田=0.8 上越清里区荒牧*≒0.7 新潟市巻=0.7 上越大島区上達*≒0.6 長岡市幸町=0.5	37° 13.6' N	138° 48.4' E	0km	M: 3.9
		長野県 1 飯綱町芋川*≒1.1 中条村中条*≒0.8 長野市戸隠*≒0.7 飯山市飯山福寿町*≒0.6 飯綱町牟礼*≒0.6 中野市豊津*≒0.6 須坂市須坂*≒0.5				
27	10 42	<b>新潟県中越地方</b> 新潟県 4 魚沼市須原*≒4.1 魚沼市堀之内*≒3.9 南魚沼市浦佐*≒3.8 魚沼市大沢*≒3.7 魚沼市今泉*≒3.7 南魚沼市六日町=3.6 魚沼市穴沢*≒3.5 魚沼市小出島*≒3.5 刈羽村割町新田*≒3.5 3 魚沼市米沢=3.3 新潟市中之口*≒3.3 見附市昭和町*≒3.2 燕市秋葉町*≒3.2 長岡市小島谷*≒3.1 上越頸城区百間町*≒3.1 分水町地藏堂*≒3.1 南魚沼市塩沢*≒3.0 三条市西裏館*≒3.0 新潟市旗屋*≒3.0 新潟市味方*≒3.0 新潟市三方*≒3.0 新潟市月潟*≒3.0 加茂市幸町*≒3.0 上越市木田*≒3.0 長岡市上岩井*≒3.0 長岡市中之島*≒2.9 三条市新堀*≒2.9 小千谷市城内=2.9 上越三和区井ノ口*≒2.9 新潟市小須戸*≒2.9 十日町市水口沢*≒2.9 十日町市千歳町*≒2.8 上越柿崎区柿崎*≒2.8 長岡市小国町法坂*≒2.8 新潟市能登*≒2.8 阿賀町白崎*≒2.8 弥彦村矢作*≒2.7 柏崎市中央町*≒2.7 新潟市大野町*≒2.7 十日町市松之山*≒2.6 長岡市浦*≒2.6 新潟吉田町日之出町*≒2.6 田上町原ヶ崎新田*≒2.6 湯沢町神立*≒2.5 柏崎高柳町岡野町*≒2.5 十日町市松代*≒2.5 新潟市巻=2.5 上越市大手町=2.5 2 上越大潟区土底浜*≒2.4 長岡市与板町与板*≒2.4 出雲崎町川西*≒2.4 新潟市幸西=2.4 新潟市一番堀通町*≒2.4 阿賀町津川*≒2.4 出雲崎町米田=2.3 上越吉川区原之町*≒2.3 柏崎西山町池浦*≒2.3 長岡市栞尾大町*≒2.3 阿賀野市姥ヶ橋*≒2.3 上越塚原区塚原*≒2.3 新潟市西中*≒2.2 上越板倉区針*≒2.2 新潟市横越中央*≒2.2 新潟市船戸山*≒2.1 新潟市葛塚*≒2.1 新潟市程島=2.0 上越牧区柳島*≒2.0 長岡市幸町=2.0 三条市荻堀*≒2.0 五泉市太田*≒1.9 阿賀野市岡山町*≒1.9 妙高市関山*≒1.8 佐渡市千種*≒1.8 上越大島区上達*≒1.7 糸川市一の宮=1.7 阿賀野市山崎*≒1.7 上越中郷区藤沢*≒1.7 津南町下船渡*≒1.7 阿賀野市保田*≒1.6 上越清里区荒牧*≒1.6 上越名立区名立大町*≒1.6 五泉市村松=1.6 妙高市関川*≒1.6 佐渡市相川三丁目=1.5 新発田市中央町*≒1.5 1 佐渡市新穂瓜生屋*≒1.3 佐渡市畑野*≒1.3 阿賀野市畑江=1.2 新潟山北町府屋*≒1.1 上越市中ノ俣=1.1 胎内市新和町=0.8	37° 15.8' N	138° 58.9' E	12km	M: 5.1
27	10 47	<b>新潟県中越地方</b> 新潟県 3 魚沼市須原*≒2.7 魚沼市今泉*≒2.6 2 魚沼市穴沢*≒2.0 魚沼市小出島*≒1.7 長岡市栞尾大町*≒1.7 小千谷市城内=1.6 1 長岡市与板町与板*≒1.4 魚沼市堀之内*≒1.4 長岡市小島谷*≒1.2 長岡市中之島*≒1.2 長岡市上岩井*≒1.1 南魚沼市浦佐*≒1.1 長岡市幸町=1.0 上越塚原区塚原*≒0.9 出雲崎町米田=0.9 上越市大手町=0.6	37° 16.2' N	139° 01.5' E	11km	M: 4.0
		群馬県 1 北橋村真壁*≒1.3 片品村東小川=0.6				

## 目次 2005 年の地震・火山活動

2005 年の日本の地震活動	70
東海地震の想定震源域及びその周辺における 2005 年の地震活動	87
2005 年の日本及びその周辺で発生した主な地震	89
2005 年の都道府県別の震度観測回数表	92
2005 年の観測点別の震度観測回数表	93
2005 年に主な観測点で震度 1 以上を観測した回数分布	100
1996 年～2005 年に震度 1 以上を観測した地震の 最大震度別の月別回数	101
2005 年の日本の主な火山活動	102
2005 年の世界の主な地震	122
2005 年の世界の主な火山活動	124

## 2005 年の日本の地震活動

### 【概況】

2005 年に国内で被害を伴った地震は 22 回（2004 年は 10 回）で、死者・行方不明者を伴う地震は 3 月 20 日に発生した福岡県西方沖の地震（M7.0）の 1 回だった（2004 年も 1 回）。

震度 1 以上を観測した地震は 1,712 回（2004 年は 2,257 回）で、1995 年以降、順次震度観測点が増えたため、単純に過去と比較できない（図 4）。震度 4 以上を観測した地震は 49 回（2004 年は 105 回）で、震度 5 弱以上を観測する地震は 11 回だった（2004 年は 28 回）。2005 年中で観測した最大の震度は、3 月 20 日に福岡県西方沖で発生した地震（M7.0）と 8 月 16 日に宮城県沖で発生した地震（M7.2）で観測された震度 6 弱であった（図 1）。

M6.0 以上の地震は 23 回（2004 年は 21 回）で、過去 80 年間の平均が 17.3 回、標準偏差が 8.1 であることから、ほぼ平均的な発生回数であったといえる（図 4）。2005 年中で最大の地震は、8 月 16 日に発生した宮城県沖の地震（M7.2）であった（図 2）。

日本で津波を観測した地震（外国の地震を含む）は 3 回（2004 年は 4 回）で、過去 80 年間の平均が 2.3 回であることから、ほぼ平均的な発生回数であったといえる。

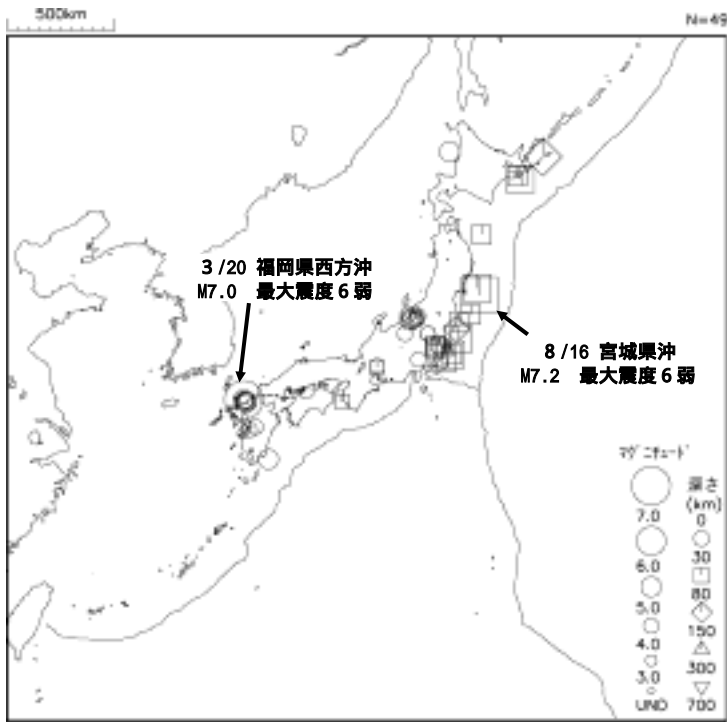


図 1 2005 年に震度 4 以上を観測した地震の震央分布

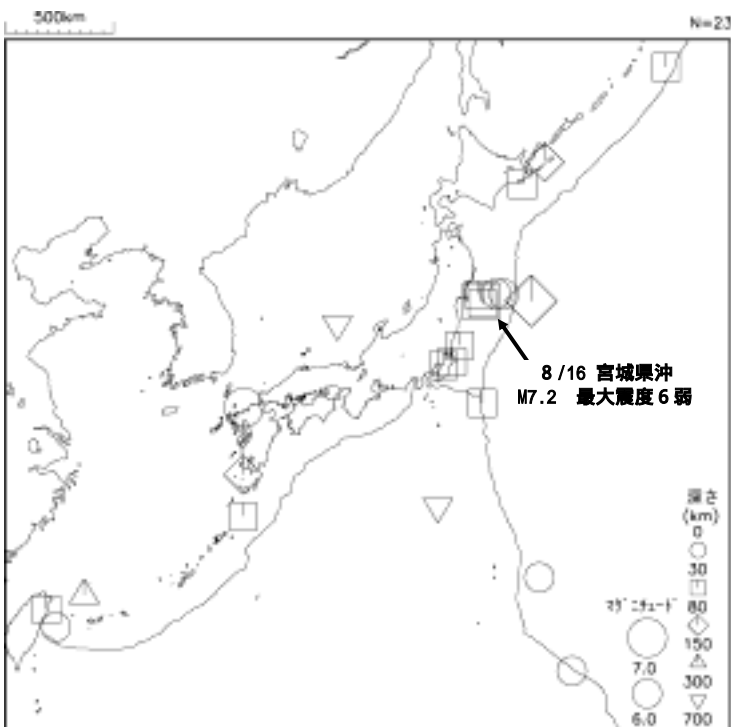
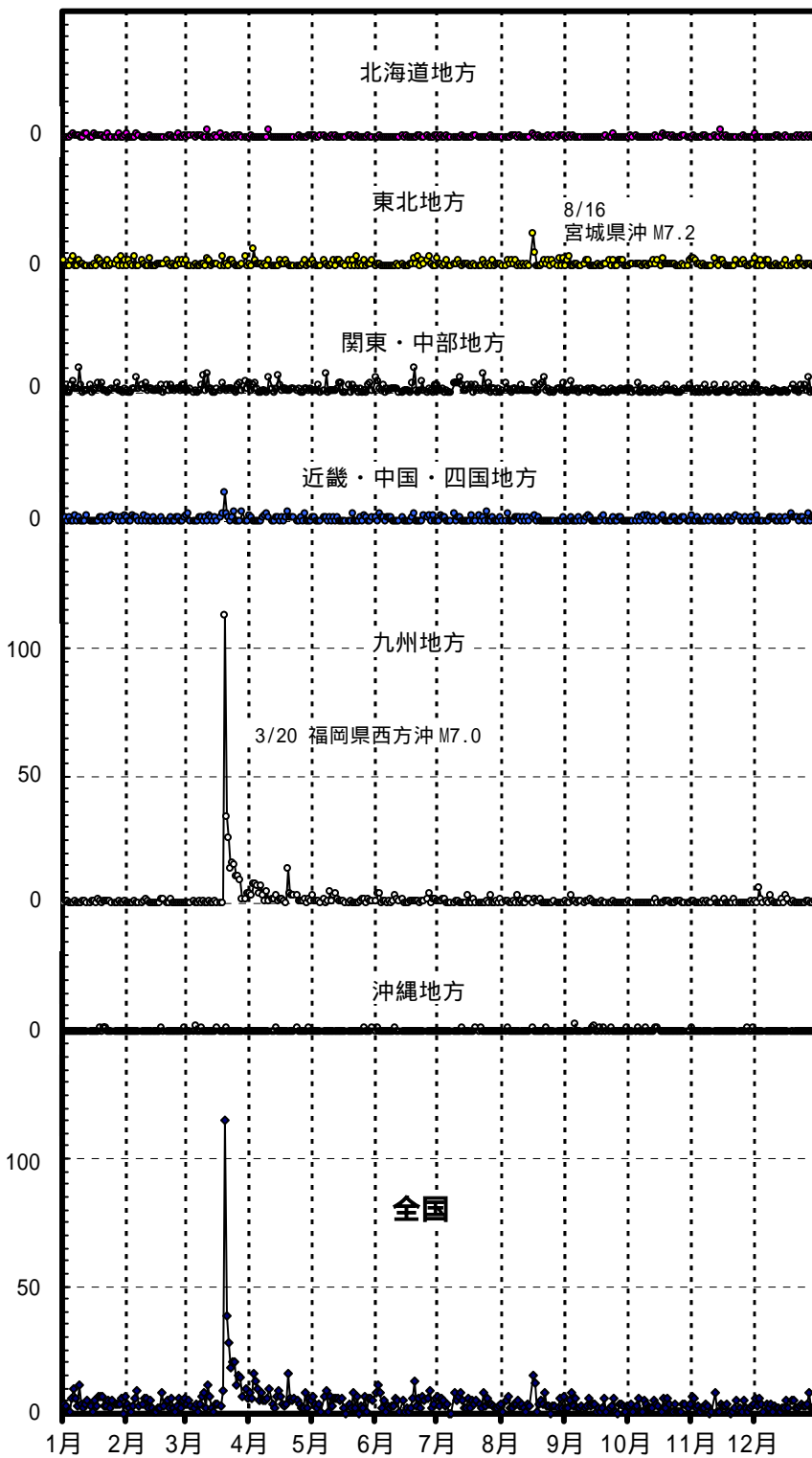


図 2 2005 年に発生した M6.0 以上の地震の震央分布





2005 年の 1 年間に震度 4 以上を観測した地震回数（最大震度別）

震度	回数
4	38
5 弱	4
5 強	5
6 弱	2
合計	49

図 3 2005 年に全国及び各地方別の震度 1 以上を観測した日別回数

6 つの地方（北海道地方、東北地方、関東・中部地方、近畿・中国・四国地方、九州地方及び沖縄地方）に分割した。なお、三重県及び福井県は関東・中部地方に、滋賀県及び山口県は近畿・中国・四国地方に含めた。

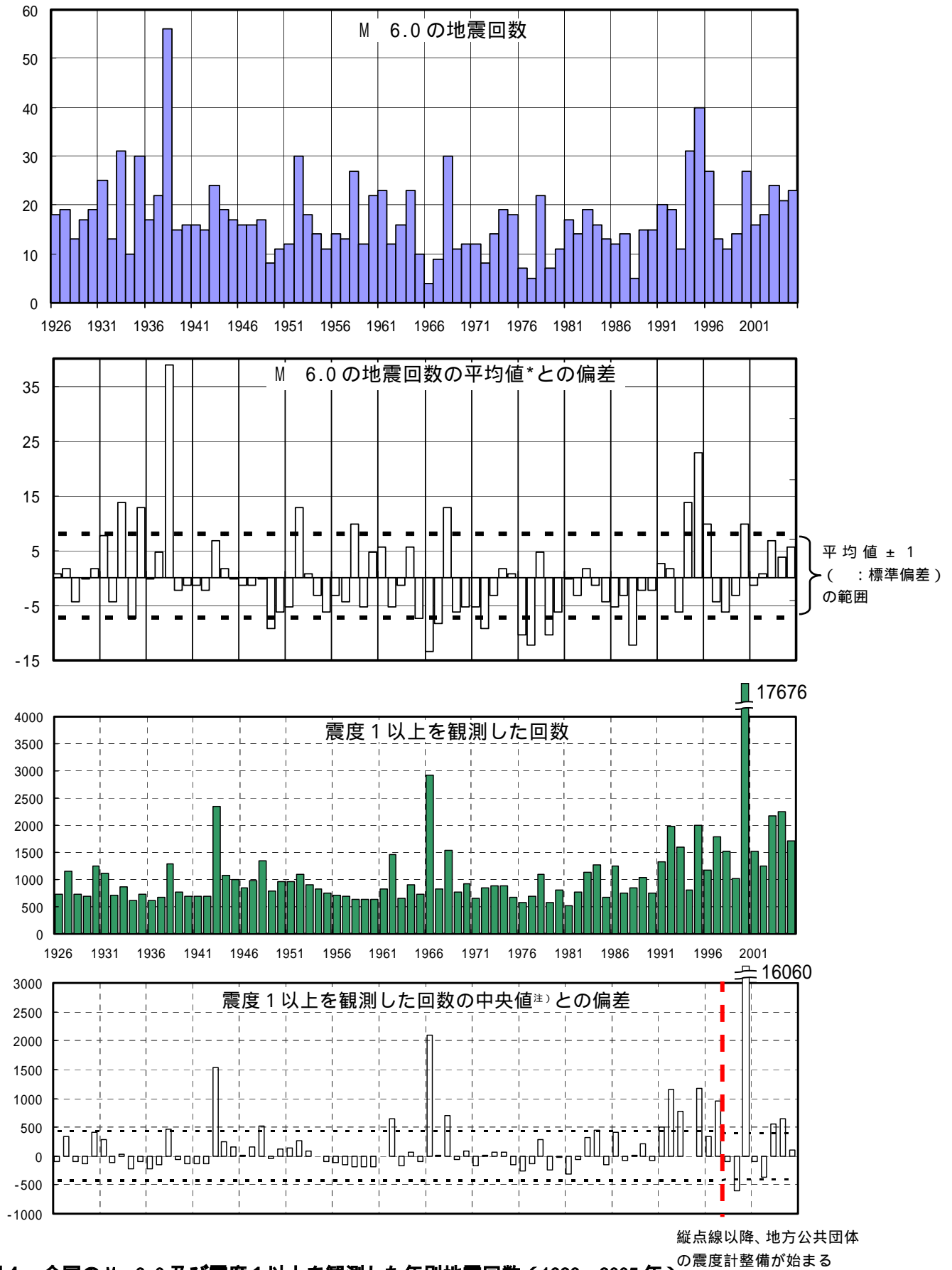


図 4 全国の M 6.0 及び震度 1 以上を観測した年別地震回数（1926 - 2005 年）

\* M 6.0 の過去 80 年間の平均は、17.3 回 / 年、標準偏差は 8.07 回であった。

注) 震度 1 以上を観測した地震の年回数を比較するにあたっては、近年、震度観測点が増えたことを考慮する必要がある。ここでは、地方公共団体の震度計が運用された年（1998 年）を区切りとして、その前後で各々中央値を求めて比較した。

## 北海道地方の地震活動

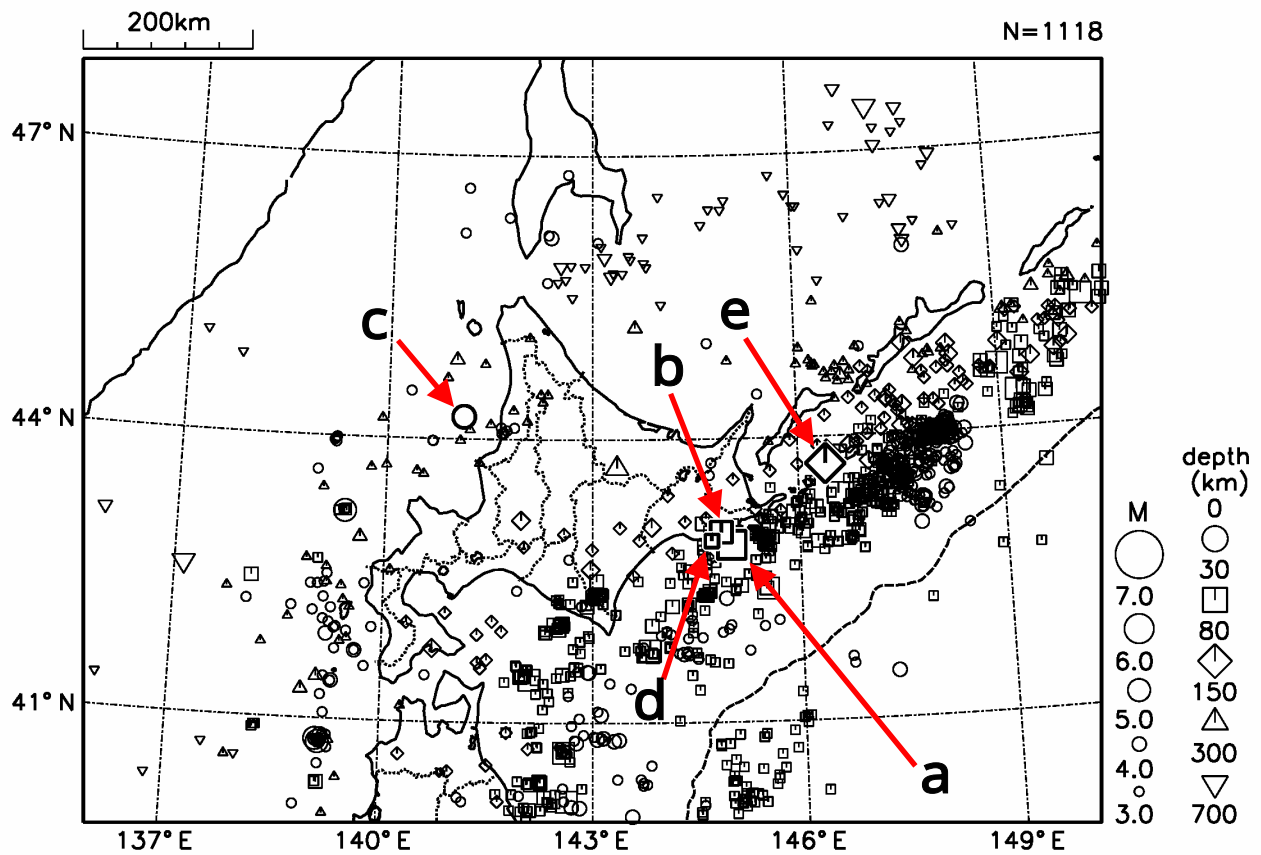


図5 北海道地方の震央分布図（2005年1月1日～2005年12月31日、M 3.0）

### [概況]

2005年に北海道地方で震度4以上を観測した地震は5回（2004年は9回）であった。2005年中の主な活動は次の通りである。

1月18日23時09分、釧路沖の深さ50kmでM6.4の地震（図5中のa）があり、釧路支庁で震度5強を観測した。この地震は太平洋プレートと陸のプレートの境界で発生した。また、この地震により負傷者1名、建物の一部破損などの被害を生じた（総務省消防庁による）。

3月12日03時47分、釧路支庁中南部の深さ61kmでM5.1の地震（図5中のb）があり、釧路支庁で震度4を観測した。この地震は太平洋プレートと陸のプレートの境界で発生した。

3月18日09時38分、北海道北西沖のごく浅い深さでM5.0の地震（図5中のc）があり、留萌支庁で震度4を観測した。

5月19日01時33分、釧路沖の深さ58kmでM4.8の地震（図5中のd）があり、釧路支庁で震度4を観測した。この地震は太平洋プレートと陸のプレートの境界で発生した。

9月21日11時25分、国後島付近の深さ103kmでM6.0の地震（図5中のe）があり、釧路支庁と根室支庁で震度4を観測した。この地震は太平洋プレート内部（二重地震面の下面）で発生した。

## 東北地方の地震活動

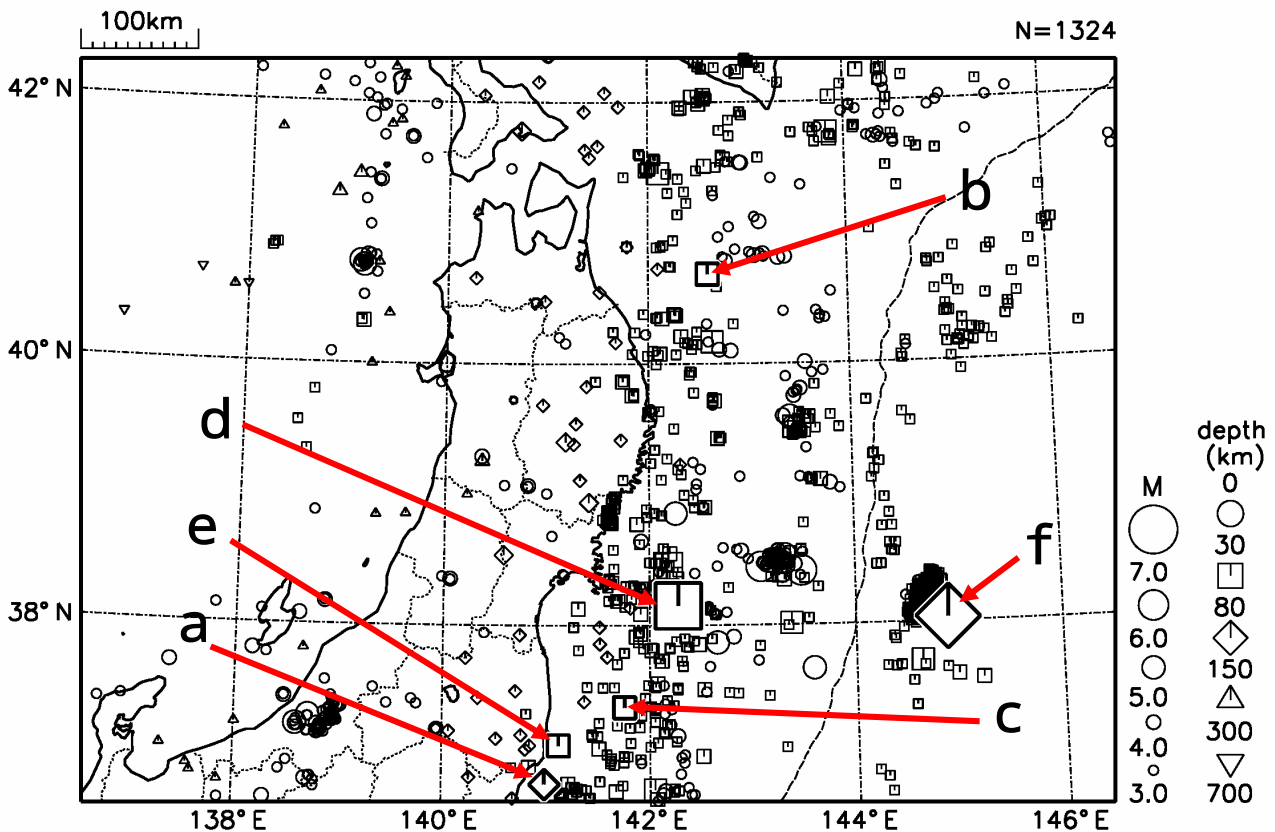


図6 東北地方の震央分布図（2005年1月1日～12月31日、M 3.0）

### [ 概況 ]

2005年に東北地方で震度4以上を観測した地震は8回（2004年は17回）であった。  
2005年中の主な地震は次の通りである。

1月1日05時13分、茨城県沖の深さ89kmでM5.0の地震（図6中のa）があり、福島県で震度4を観測した。この地震は太平洋プレート内部（二重地震面の下面）で発生した。

2月26日21時37分、青森県東方沖の深さ45kmで、M5.7の地震（図6中のb）があり、青森県と岩手県で震度4を観測した。この地震は太平洋プレート内で発生したと考えられる。

4月4日02時57分、福島県沖の深さ44kmでM5.3の地震（図6中のc）があり、福島県で震度4を観測した。この地震は陸のプレートと太平洋プレートの境界で発生した。

8月16日11時46分、宮城県沖の深さ42kmでM7.2の地震（図6中のd）があり、宮城県で震度6弱を観測した。この地震に伴い、石巻市鮎川（宮城県）で高さ13cmの津波を観測するなど、東北地方の太平洋沿岸で津波を観測した。この地震は太平洋プレートと陸のプレートの境界で発生した地震と考えられる（p75～76参照）。また、この地震により、負傷者91名、住家全壊1棟などの被害を生じた（8月22日現在 総務省消防庁による）。

10月22日22時12分、福島県沖の深さ52kmでM5.6の地震（図6中のe）があり、福島県で震度4を観測した。この地震は陸のプレートと太平洋プレートの境界で発生した。

11月15日06時38分、三陸沖でM7.1の地震（図6中のf）があり、北海道地方から関東地方にかけて震度3を観測した。この地震に伴い、岩手県大船渡で高さ42cmの津波を観測するなど、東北地方の太平洋沿岸で津波を観測した。この地震は太平洋プレート内部で発生した地震と考えられる（p77参照）。

## 8 月 16 日 宮城県沖の地震

8 月 16 日 11 時 46 分に宮城県沖の深さ 42km で M7.2（最大震度 6 弱）の地震が発生した。この地震により負傷者 91 名、住家被害 857 棟の被害を生じた（平成 17 年 8 月 22 日現在、総務省消防庁による）。本震の発震機構は西北西 - 東南東方向に圧力軸を持つ逆断層型で、太平洋プレートと陸のプレートの境界で発生した地震と考えられる。

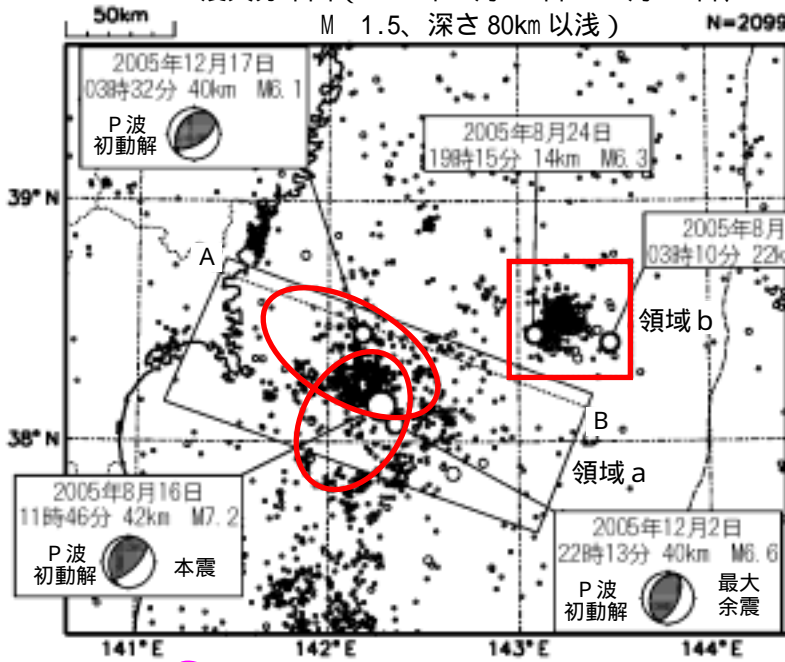
地震活動は本震 - 余震型で推移しており、本震は余震域の南東端付近で発生している。12 月 2 日に本震の南東約 10km で M6.6 の最大余震（最大震度 3）が発生し、宮城県沖の地震の余震発生数は、一時的に増加したが、余震活動状況に顕著な変化はみられない。

地震調査研究推進本部地震調査委員会は、「今回の地震は、地震調査委員会が想定している宮城県沖地震の震源域の一部が破壊したものと考えられる。しかし、地震の規模が小さいこと、及び余震分布や

地震波から推定された破壊領域が想定震源域全体に及んでいないことから、引き続き地震調査委員会が想定している宮城県沖地震の発生の可能性がある。」と評価した。

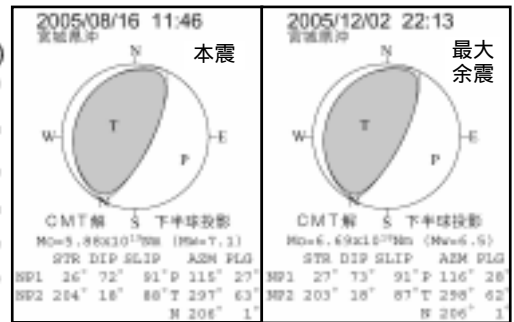
また、8 月 24 日以降、本震の震源の東北東約 100km 付近で地震活動が発生し、24 日と 31 日には、共に M6.3 の地震が発生したが、その後減衰している。

震央分布図（2005 年 8 月 16 日～12 月 31 日、  
M 1.5、深さ 80km 以浅）

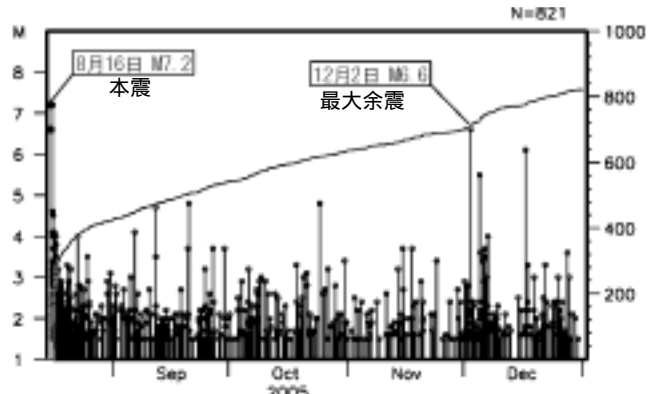


震央分布図中 は、地震調査委員会による想定震源域

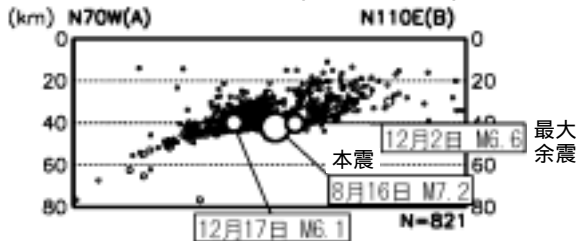
発震機構（CMT 解）



領域 a 内の M - T 図（左軸）、地震回数積算図（右軸）



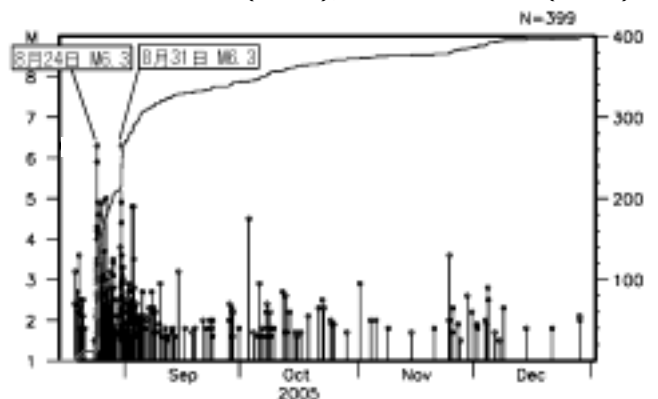
領域 a 内の断面図 (A B 投影)



想定震源域 内で震度 1 以上を  
観測した地震の震度別回数表

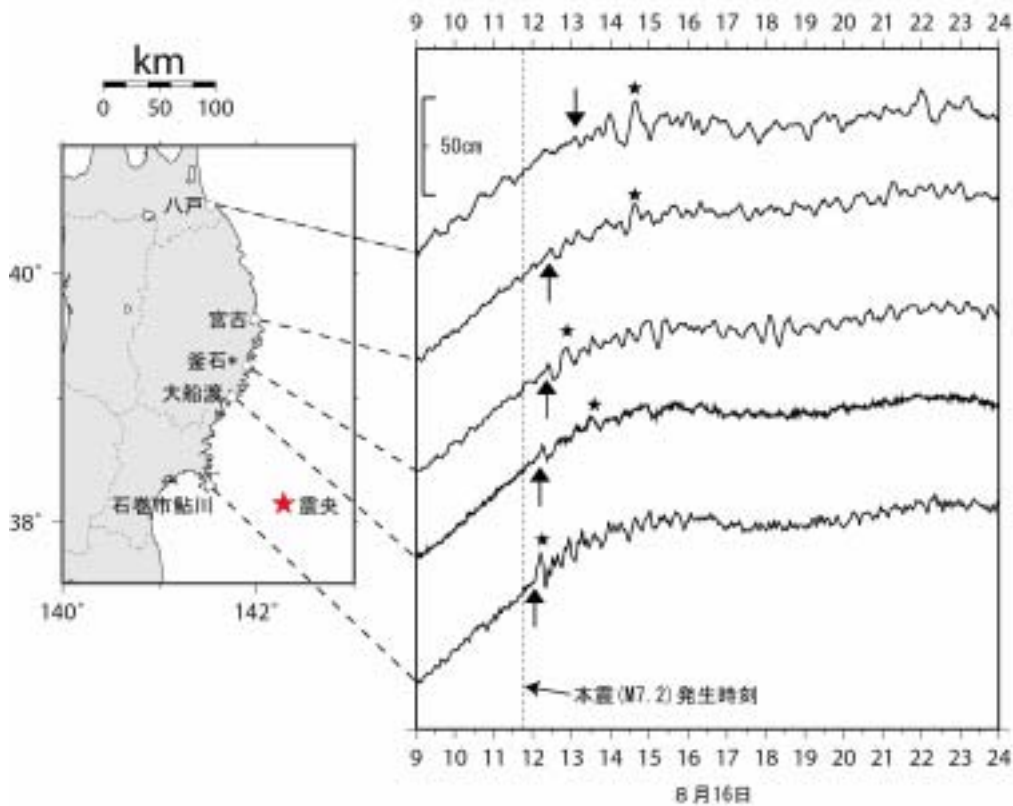
期間	最大震度別回数						合計
	1	2	3	4	5 弱	5 強 6 弱	
8 月 16 日～31 日	9	2				1	12
9 月	1	2					3
10 月		2	1				3
11 月	2						2
12 月	2		1	1			4
合計	14	6	2	1	0	0	24

領域 b 内の M - T 図（左軸）、地震回数積算図（右軸）



本震(M7.2)により、石巻市鮎川（宮城県）で高さ 13cm の津波を観測するなど、東北地方の太平洋沿岸で津波を観測した。

推定した今回の波源域は、本震の北西方向に広がっており、1978 年宮城県沖地震の波源域の中に位置している。また、波源域の大きさは 1978 年宮城県沖地震のものより小さく、観測した津波の高さも小さい。



検潮所の位置（左図）と検潮儀で観測した津波の波形（右図）

左図： 印、 印はそれぞれ検潮所、本震の位置を示す。

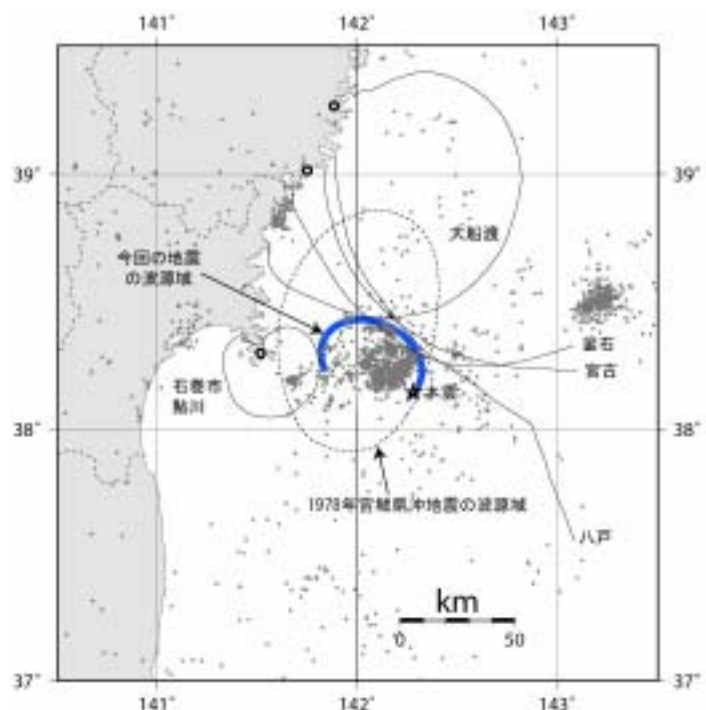
右図：点線、矢印、 印は、それぞれ本震の発生時刻、第一波の到達時刻、最大の高さの発現時刻を示す。釜石観測点は海上保安庁所属であり、宮古観測点は音波式水位計である。

### 本震の波源

観測した津波の第一波到達時刻を基に推定した今回の本震の波源域（太実線の楕円）と 1978 年宮城県沖地震の波源域（細点線の楕円、羽鳥 [1978] による）を示す。実線は各検潮所の逆伝搬波面を示す。 印は今回の本震の位置を示す。

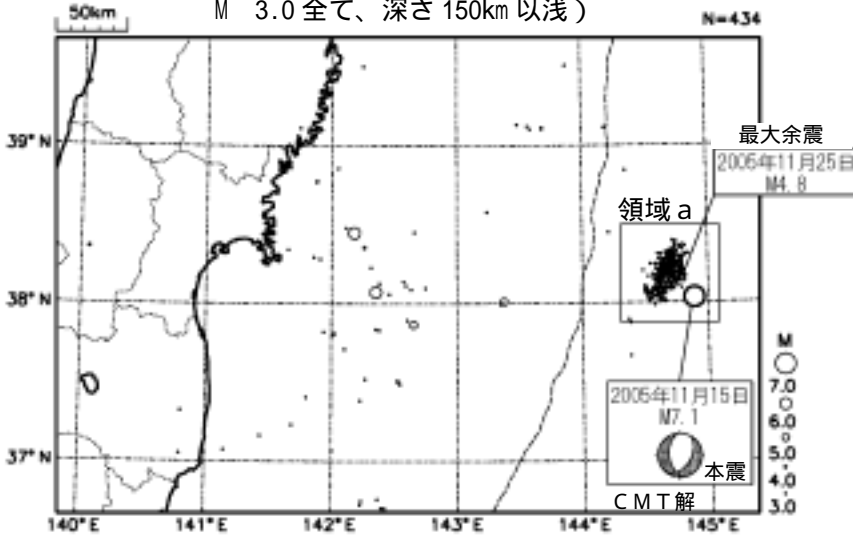
は 8 月 16 日～31 日までの震央を示す。

参考文献：羽鳥徳太郎(1978)、1978 年宮城県沖津波とその近海の津波活動、地震研究所彙報, 53, 1177-1189.



# 11 月 15 日 三陸沖の地震

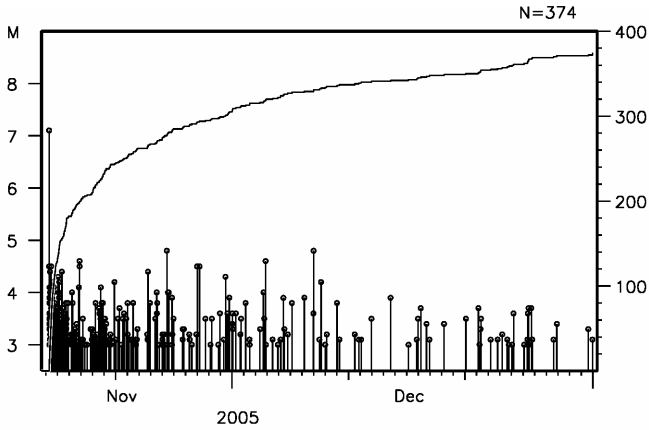
震央分布図（2005 年 11 月 15 日～12 月 31 日、  
M 3.0 全て、深さ 150km 以浅）



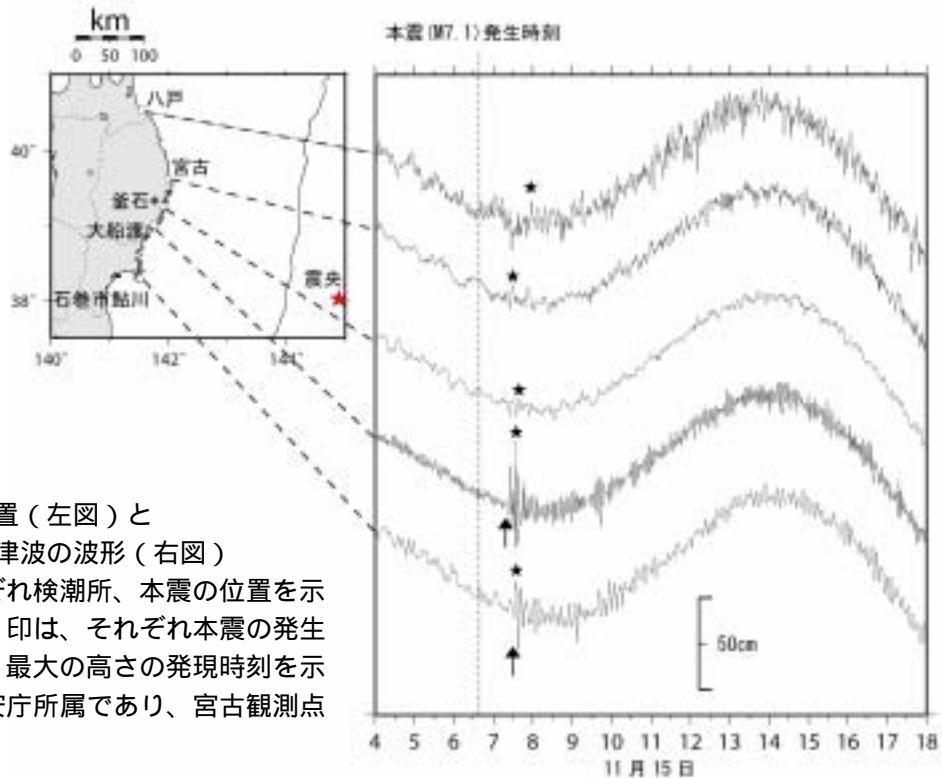
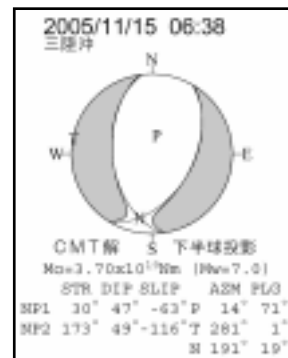
11 月 15 日 06 時 38 分、三陸沖の日本海溝の東側で M7.1 の地震 (深さは浅いと考えられる) が発生した。地震活動は本震 余震型で推移し、余震回数は順調に減少している。規模の大きな余震は少なく、最大余震は、25 日 09 時 28 分の M4.8 の地震である。本震の発震機構は、東西方向に張力軸を持つ正断層型で、太平洋プレート内で発生した地震と考えられる。

本震 (M7.1) により、岩手県大船渡で高さ 42cm の津波を観測するなど、東北地方の太平洋沿岸で津波を観測した。

領域 a 内の M - T 図 (左軸) および地震回数積算図 (右軸)



本震の発震機構 (CMT 解)



検潮所の位置 (左図) と  
検潮所で観測した津波の波形 (右図)  
左図：印、印はそれぞれ検潮所、本震の位置を示す。右図：点線、矢印、印は、それぞれ本震の発生時刻、第一波の到達時刻、最大の高さの発現時刻を示す。釜石観測点は海上保安庁所属であり、宮古観測点は音波式水位計である。

## 関東・中部地方の地震活動

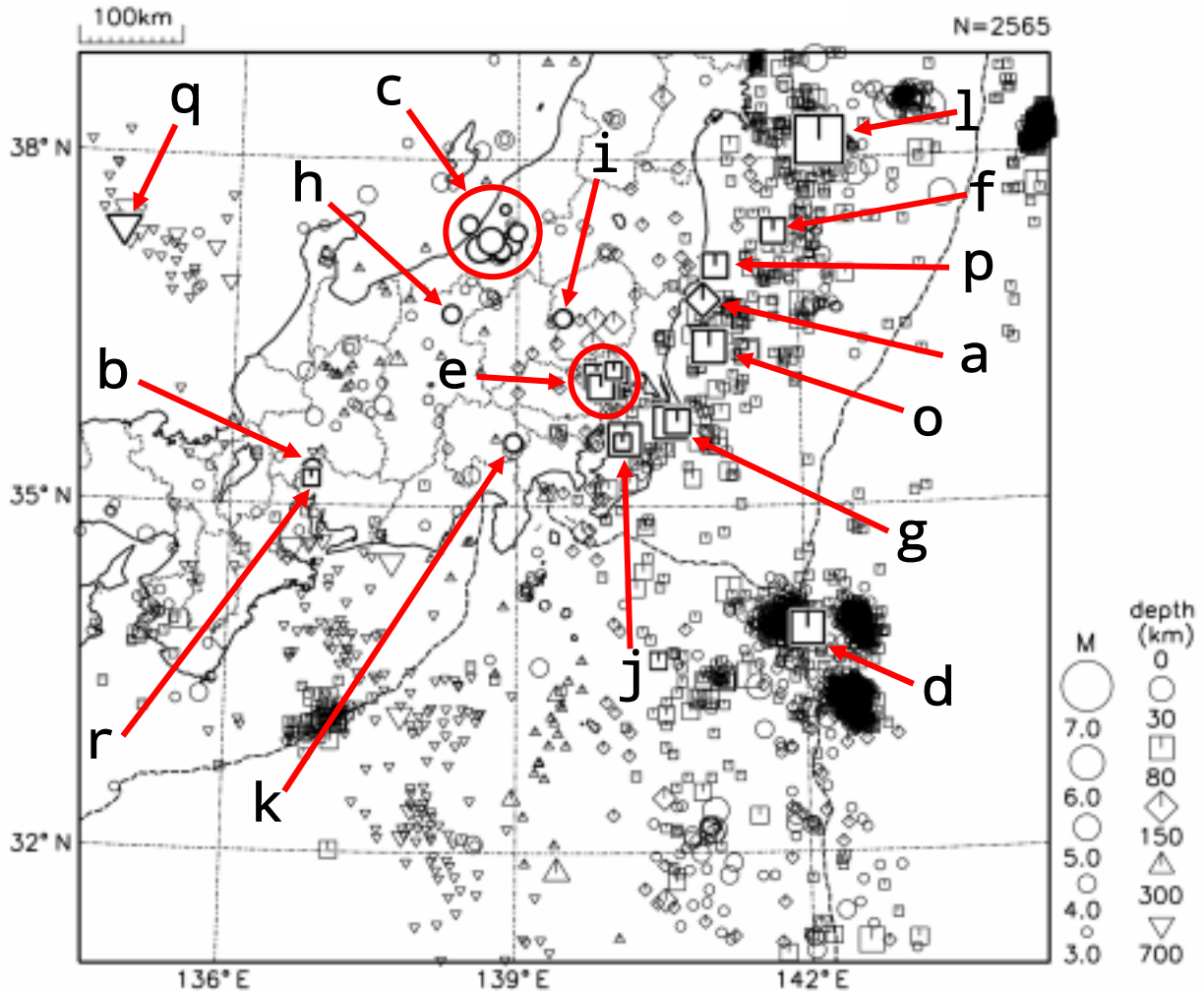


図7 関東・中部地方の震央分布図（2005年1月1日～12月31日、M 3.0）

### [ 概況 ]

2005年に関東・中部地方で震度4以上を観測した地震は29回（2004年は74回）であった。2005年中の主な活動は次の通りである（被害状況は総務省消防庁による）。

1月1日05時13分、茨城県沖の深さ89kmでM5.0の地震（図7中のa）があり、茨城県で震度4を観測した。この地震は太平洋プレート内部（二重地震面の下面）で発生した。

1月9日18時59分、愛知県西部の深さ13kmでM4.7の地震（図7中のb）があり、愛知県と岐阜県で震度4を観測した。

1月9日20時15分と18日21時50分、新潟県中越地方でそれぞれM4.2（深さ10km）とM4.7（深さ8km）の地震（図7中のc）があった。9日の地震では新潟県魚沼市で震度4を観測した。18日の地震では新潟県で震度4を観測し、負傷者1名の被害を生じた。これらの地震は平成16年（2004年）新潟県中越地震（以下、新潟県中越地震）の余震である。

1月19日15時11分、房総半島南東沖でM6.8の地震（図7中のd）があり、東北地方南部から八丈島にかけて震度1を観測した。この地震に伴い、伊豆諸島などで高さ0.3～0.1mの津波を観測した。

2月8日11時29分、茨城県南部の深さ67kmでM4.8の地震（図7中のe）があり、栃木県二宮町石島と埼玉県騎西町騎西で震度4を観測した。この地震は太平洋プレートとフィリピン海プレートの境界で発生した。

2月16日04時46分、茨城県南部の深さ45kmでM5.4の地震（図7中のe）があり、茨城県で震度5弱を観測した。この地震はフィリピン海プレートと陸のプレートの境界で発生した。また、この地震により、負傷者26名などの被害を生じた（2月16日17時15分現在）。



4月4日02時57分、福島県沖の深さ44kmでM5.3の地震（図7中のf）があり、茨城県で震度4を観測した。この地震は陸のプレートと太平洋プレートの境界で発生した。

4月11日07時22分、千葉県北東部の深さ52kmでM6.1の地震（図7中のg）があり、千葉県と茨城県で震度5強を観測した。この地震は太平洋プレートとフィリピン海プレートの境界で発生した。また、この地震により、負傷者1名などの被害を生じた。

4月23日00時23分、長野県北部でM4.1の浅い地震（図7中のh）があり、長野県須坂市で震度4を観測した。この地震により、負傷者1名などの被害を生じた（4月23日14時00分現在）。

5月8日15時04分と15日15時55分、栃木県南部でそれぞれM4.5（深さ10km）とM4.8（深さ9km）の地震（図7中のi）があった。8日の地震では栃木県足尾町で震度4を、15日の地震では栃木県で震度4を観測した。

6月5日12時17分、新潟県中越地方の深さ17kmでM3.3の地震（図7中のc）があり、新潟県三条市で震度4を観測した。この地震は新潟県中越地震の余震域から北へ約20km離れた場所で発生した。

6月20日01時15分、千葉県北東部の深さ51kmでM5.6の地震（図7中のg）があり、千葉県で震度4を観測した。この地震は太平洋プレートとフィリピン海プレートの境界で発生した。また、この地震により、負傷者1名の被害を生じた。

6月20日13時03分と13時15分、新潟県中越地方でそれぞれM5.0（深さ15km）とM4.4（深さ13km）の地震（図7中のc）があった。13時03分の地震では、新潟県で震度5弱を観測し、13時15分の地震では、新潟県柏崎市で震度4を観測した。これらの地震は新潟県中越地震の余震域から西へ約20km離れた場所で発生した。また、これらの地震により負傷者1名、住家の一部損壊などの被害を生じた。

7月9日19時22分、新潟県中越地方の深さ11kmでM4.3の地震（図7中のc）があり、新潟県小千谷市で震度4を観測した。この地震は新潟県中越地震の余震である。

7月12日07時34分、新島・神津島近海の深さ6kmでM2.6の地震があり、東京都新島村で震度4を観測した。

7月23日16時34分、千葉県北西部の深さ73kmでM6.0の地震（図7中のj）があり、東京都足立区で震度5強を観測した。この地震は太平洋プレートとフィリピン海プレートの境界で発生した地震と考えられる。また、この地震により負傷者38名、住家の一部破損12棟などの被害を生じた（p81参照）。

7月28日19時15分、茨城県南部の深さ51kmでM5.0の地震（図7中のe）があり、茨城県、栃木県、群馬県、埼玉県で震度4を観測した。この地震はフィリピン海プレートと陸のプレートの境界で発生した。また、この地震により、負傷者1名などの被害を生じた。

7月31日14時53分、山梨県東部の深さ25kmでM4.4の地震（図7中のk）があり、山梨県富士河口湖町と笛吹市で震度4を観測した。この地震はフィリピン海プレートと陸のプレートが衝突していると考えられる場所で発生した。

8月7日01時05分、千葉県北西部の深さ73kmでM4.7の地震（図7中のj）があり、神奈川県横浜市神奈川区で震度4を観測した。この地震は太平洋プレートとフィリピン海プレートの境界付近で発生した。また、この地震により負傷者1名の被害が生じた。

8月16日11時46分、宮城県沖でM7.2の地震（図7中のl）があり、茨城県日立市で震度5弱を観測した。この地震は太平洋プレートと陸のプレートの境界で発生した地震と考えられる。この地震により、負傷者91名、住家破損等の被害を生じた（8月22日現在）ほか、石巻市鮎川で高さ13cmの津波を観測するなど、東北地方の太平洋沿岸で津波を観測した（p75～76参照）。

8月21日11時29分、新潟県中越地方の深さ17kmでM5.0の地震（図7中のc）があり、新潟県長岡市で震度5強を観測した。この地震は新潟県中越地震の余震域から西へ約10km離れた場所で発生した。また、この地震により負傷者2名の被害を生じた。

10月16日16時05分、茨城県南部の深さ47kmでM5.1の地震（図7中のe）があり、茨城県、栃木県、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県で震度4を観測した。この地震はフィリピン海プレートと陸のプレートの境界で発生した。また、この地震により負傷者2名の被害を生じた。

10 月 19 日 20 時 44 分、茨城県沖の深さ 48km で M6.3 の地震（図 7 中の o）があり、茨城県鉾田市で震度 5 弱を観測した。この地震は太平洋プレートと陸のプレートの境界で発生した。また、この地震により負傷者 2 名の被害を生じた。

10 月 22 日 22 時 12 分、福島県沖の深さ 52km で M5.6 の地震（図 7 中の p）があり、茨城県で震度 4 を観測した。この地震は陸のプレートと太平洋プレートの境界で発生した。

10 月 23 日 19 時 08 分、日本海中部の深さ 411km で M6.1 の地震（図 7 中の q）があり、北海道帯広市、別海町で震度 2 を観測した。この地震は太平洋プレート内部で発生した。

11 月 4 日 01 時 01 分、新潟県沖の深さ 28km で M4.8 の地震（図 7 中の c）があり、新潟県刈羽村で震度 4 を観測した。

12 月 24 日 11 時 01 分、愛知県西部の深さ 43km で M4.8 の地震（図 7 中の r）があり、愛知県と三重県で震度 4 を観測した。この地震はフィリピン海プレート内部で発生した。また、この地震により負傷者 1 名の被害を生じた。

12 月 28 日 18 時 46 分、茨城県南部の深さ 53km で M4.8 の地震（図 7 中の e）があり、茨城県、福島県、栃木県で震度 4 を観測した。この地震はフィリピン海プレートと陸のプレートの境界で発生した。

## 7 月 23 日 千葉県北西部の地震

2005 年 7 月 23 日 16 時 34 分に千葉県北西部の深さ 73km で M6.0（最大震度 5 強）の地震が発生した。この地震により負傷者 38 名、住家一部破損 12 棟などの被害を生じた。この地震の発震機構は東西方向に圧力軸を持つ逆断層型であり、太平洋プレートとフィリピン海プレートの境界付近で発生した地震である。地震活動は本震 - 余震型で推移し、8 月 7 日には M4.7 の最大余震（最大震度 4、負傷者 1 名）が発生した。活動は全体として減衰しつつあるものの、本震発生以前と比べ、地震活動の活発な状態が依然継続している。

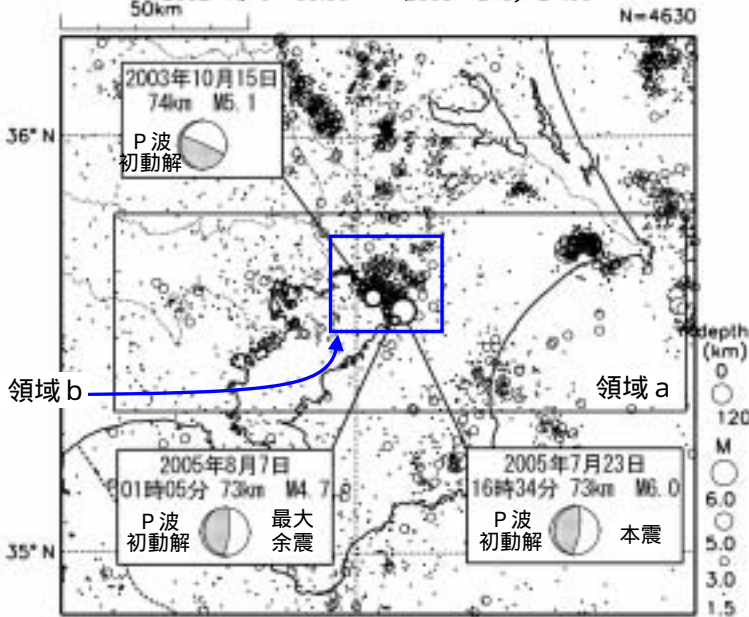
今回の地震の震源付近にはクラスタ状の活発な地震活動域があり、同じクラスタ内では、2003 年 10 月 15 日に M5.1（最大震度 4、負傷者 4 名）の地震が発生している。また、過去同地域で発生した M6 クラスの地震の震度分布と地震波形の比較により、1980 年 9 月 25 日（M6.0）、1956 年 9 月 30 日（M6.3）、1928 年 5 月 21 日（M6.2）に発生した 3 つの地震が類似しており、24～28 年のほぼ等間隔の発生間隔で地震の規模も同程度であることから、いわゆる固有地震的な地震活動が起きていることが示唆される。

この地震では、最大震度 5 強を観測した観測点の震度データが地震発生後 22 分に気象庁に届いたため、最大震度 5 強の地震情報の発表が遅れることとなり、首相官邸をはじめ関係機関の防災初動対応が遅れた。このため、気象庁では消防庁や都道府県等と協力し、より迅速かつ正確な震度データの収集と情報発表体制の強化を図っている。

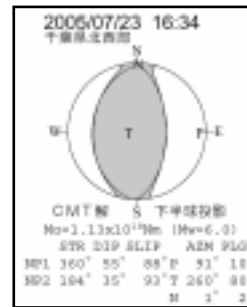
被害の報告は総務省消防庁による。

震央分布図

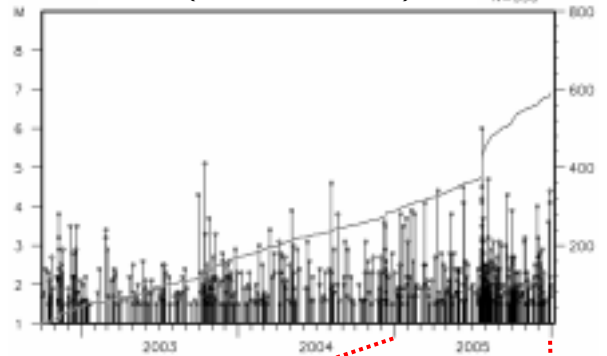
（2002 年 10 月 1 日～2005 年 12 月 31 日  
深さ 0～120km、M 1.5）



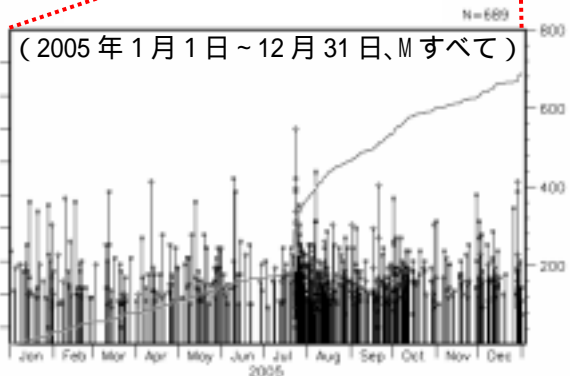
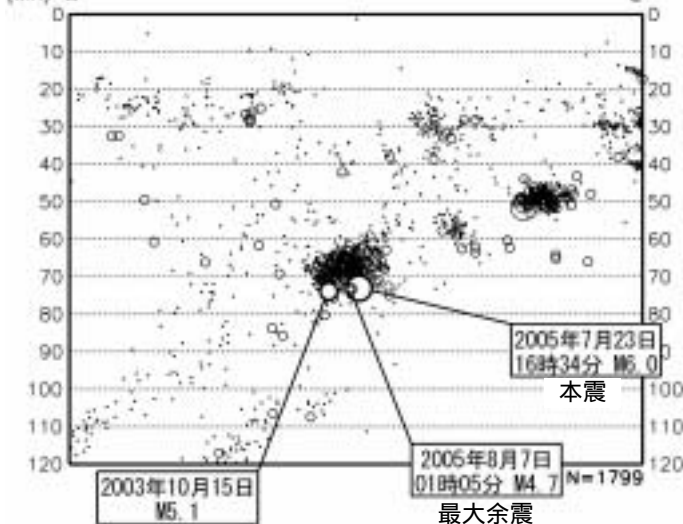
本震の発震機構 (CMT 解)



領域 b 内の M - T 図および回数積算図  
(深さ 55km～85km)



領域 a 内の東西断面図



## 近畿・中国・四国地方の地震活動

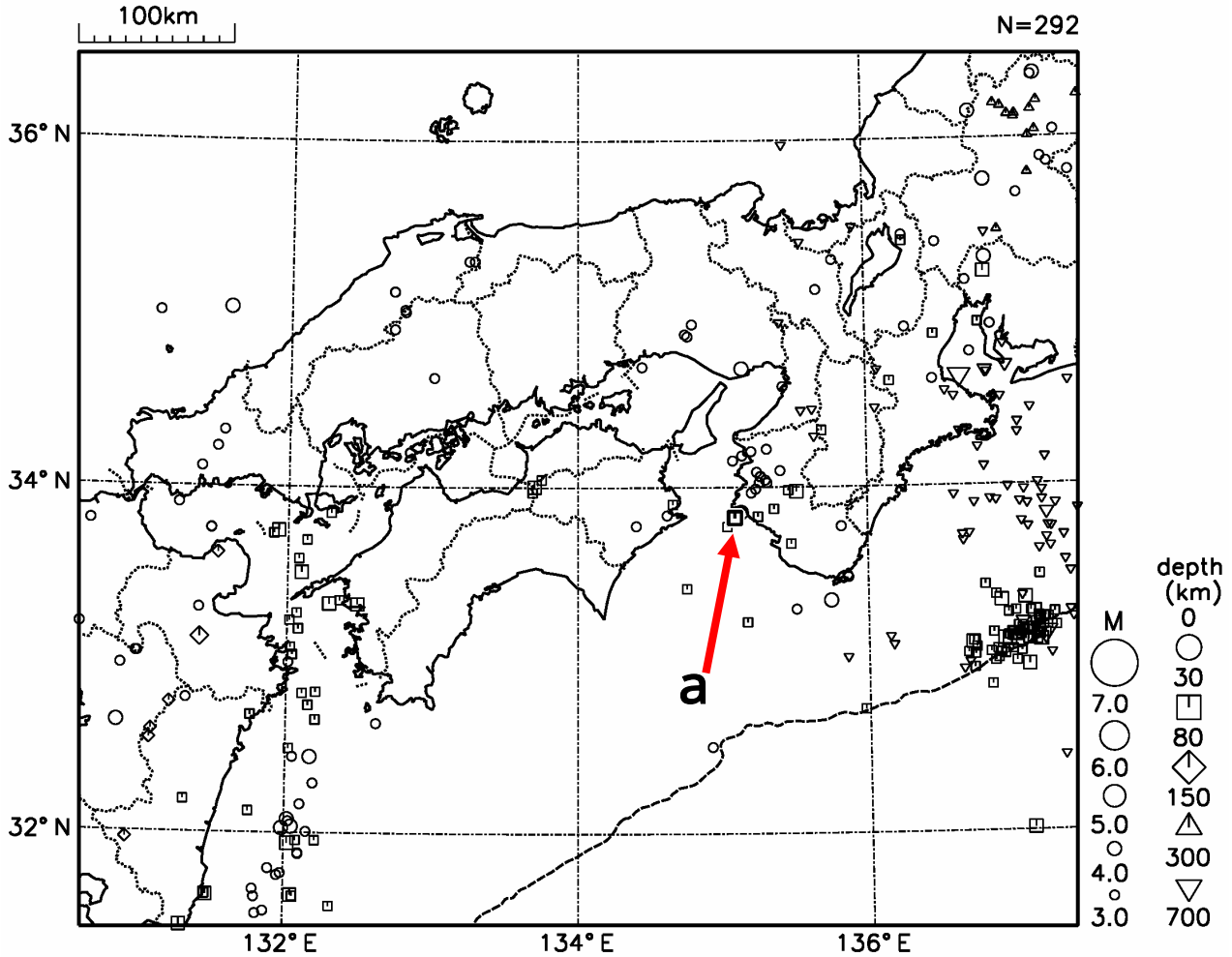


図 8 近畿・中国・四国地方の震央分布図（2005 年 1 月 1 日～12 月 31 日、M 3.0）

### [ 概況 ]

2005 年に近畿・中国・四国地方で震度 4 以上を観測した地震は 3 回（2004 年は 4 回）であった。2005 年中の主な地震活動は次の通りである。

3 月 20 日 10 時 53 分、福岡県西方沖の深さ 9 km で M7.0 の地震（地図範囲外）があり、島根県、山口県で震度 4 を観測した（p 85 参照）。

4 月 20 日 6 時 11 分、福岡県西方沖の深さ 14 km で M5.8 の地震（地図範囲外）があり、山口県で震度 4 を観測した。

11 月 1 日 12 時 47 分、紀伊水道の深さ 45 km で M4.3 の地震（図 8 中の a）があり、和歌山県で震度 4 を観測した。この地震はフィリピン海プレート内部で発生した。

## 九州地方の地震活動

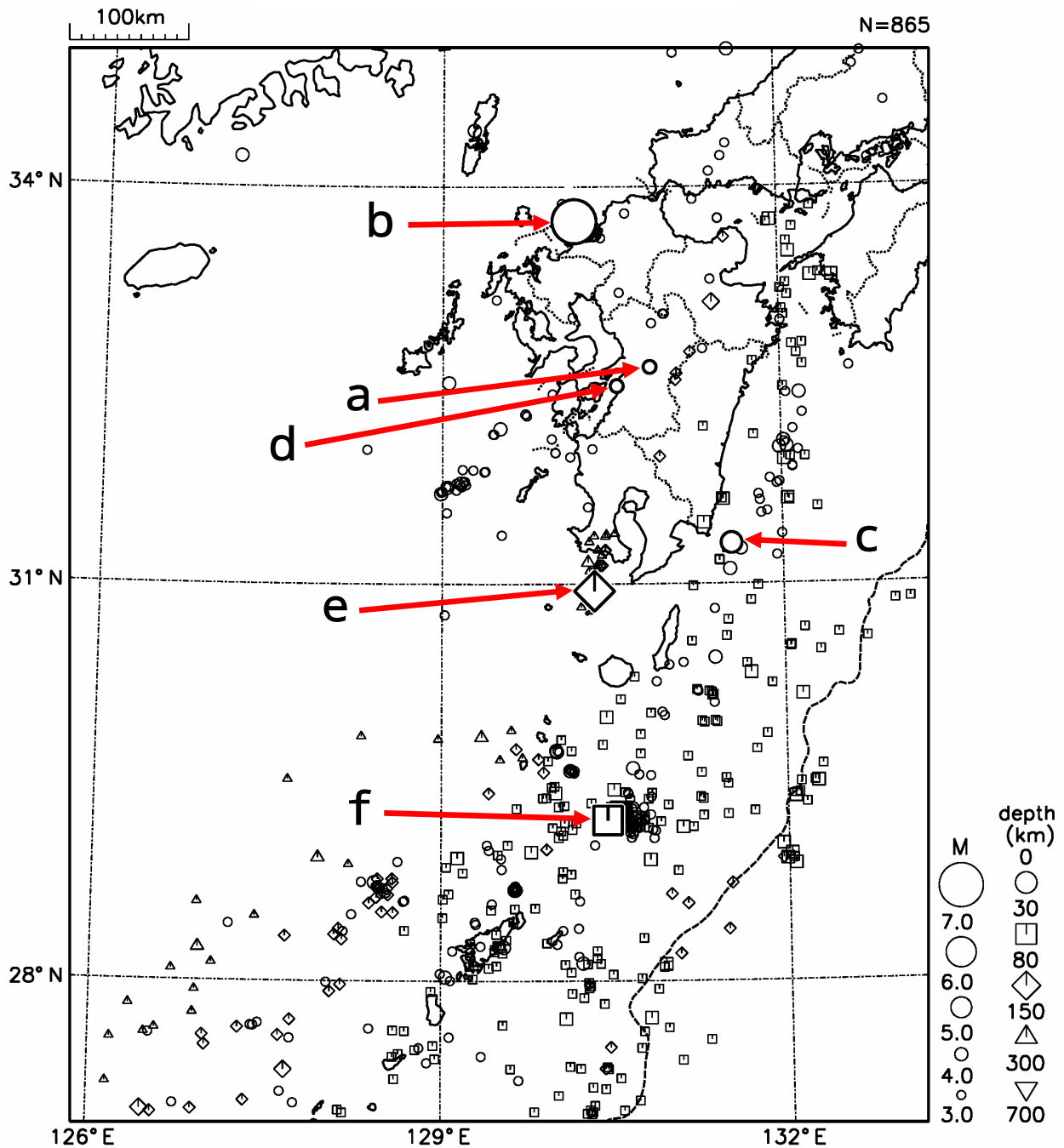


図9 九州地方の震央分布図（2005年1月1日～12月31日、M 3.0）

### [概況]

2005年に九州地方で震度4以上を観測した地震は12回（2004年は2回）、そのうち福岡県西方沖の地震の活動によるものは9回であった。

2005年中の主な活動（震度4以上を観測した地震、M6.0以上の地震）は次の通りである。

1月15日15時42分、熊本県熊本地方の深さ8kmでM4.1の地震（図9中のa）があり、熊本県甲佐町で震度4を観測した

3 月 20 日 10 時 53 分、福岡県西方沖の深さ 9 km で M7.0 の地震（図 9 中の b）があり、九州北部地方の 4 地点で震度 6 弱を観測した。震度 4 以上を観測した余震は、8 回（震度 5 強：1 回、震度 4：7 回）発生した（p 85 参照）。なお、この地震により、死者 1 名、負傷者 1,087 名、住家全壊 133 棟、住家半壊 244 棟、一部破損 8,620 棟などの被害を生じた（平成 17 年 5 月 12 日現在、総務省消防庁による）。

5 月 31 日 11 時 04 分、日向灘の深さ 29 km で M5.8 の地震（図 9 中の c）があり、宮崎県の 7 地点で震度 4 を観測した。フィリピン海プレートと陸のプレートの境界で発生した。

6 月 3 日 04 時 16 分、熊本県天草芦北地方の深さ 11km で M4.8 の地震（図 9 中の d）があり、熊本県上天草市で震度 5 弱を観測した。この地震により負傷者 2 名の被害を生じた（総務省消防庁による）。

11 月 22 日 00 時 36 分、種子島近海の深さ 146km で M6.0 の地震（図 9 中の e）があり、鹿児島県の 13 地点、宮崎県の 19 地点、大分県の 5 地点、高知県の 1 地点で震度 3 を観測した。この地震はフィリピン海プレート内部で発生した。

12 月 4 日 01 時 10 分、奄美大島近海で M6.1 の地震（図 9 中の f）があり、鹿児島県の 5 地点で震度 3 を観測した。

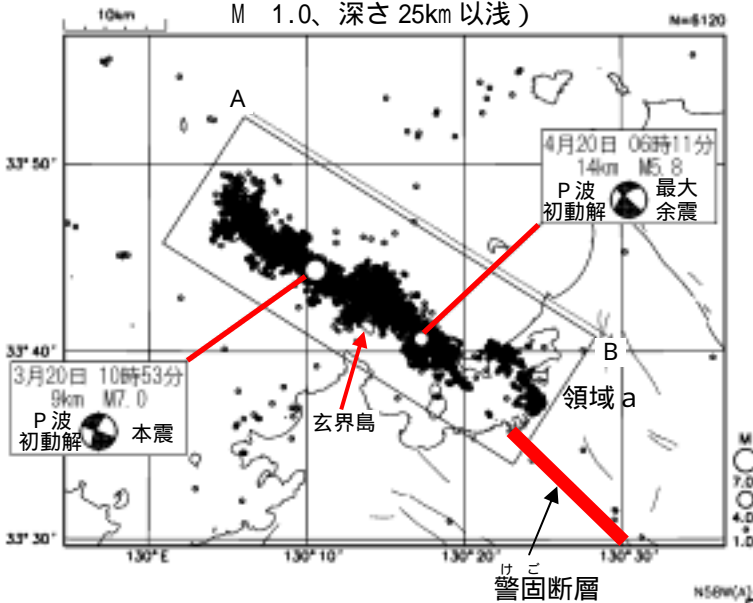
## 3 月 20 日 福岡県西方沖の地震

3 月 20 日 10 時 53 分、福岡県西方沖（福岡県福岡市西区玄界島付近）の深さ 9 km で M7.0 の地震（最大震度 6 弱）が発生した。この地震により、死者 1 名、負傷者 1,087 名、住家全壊 133 棟などの被害を生じた（平成 17 年 5 月 12 日現在）。余震活動は本震 余震型で推移し、4 月 20 日 06 時 11 分に M5.8 の最大余震（最大震度 5 強、負傷者 58 名などの被害[平成 17 年 4 月 20 日現在]）が発生したが、余震回数は順調に減少している。本震及び余震は北西 南東方向に約 30km の範囲内に分布している。この震源分布と決定された発震機構から、北西 南東方向の断層がほぼ水平方向にずれたこと（左横ずれ断層）が推測される。福岡県北部には、北西 - 南東方向に延びる活断層が複数存在し、これらの活断層のうち、福岡市から筑紫野市にかけて延びる警固（けご）断層が余震域の南東延長付近に位置している。

また、余震域南東側の博多湾で 3 月 21 日からまとまった地震活動が発生したが、この活動はほぼ収まった。

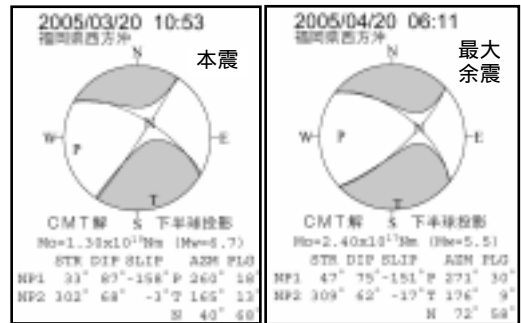
震央分布図

（2005 年 3 月 20 日～12 月 31 日、  
M 1.0、深さ 25km 以浅）

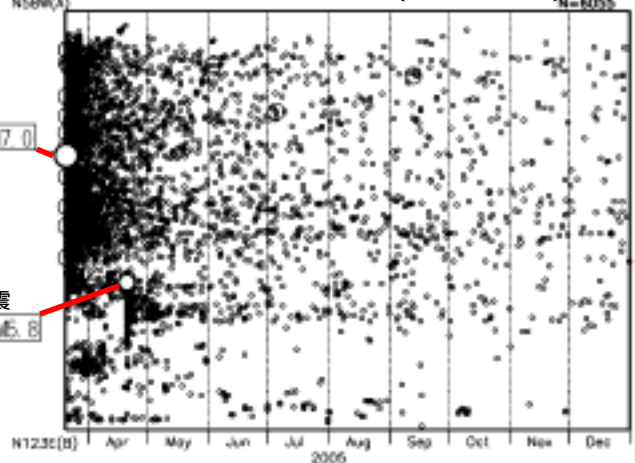


被害の報告は総務省消防庁による。

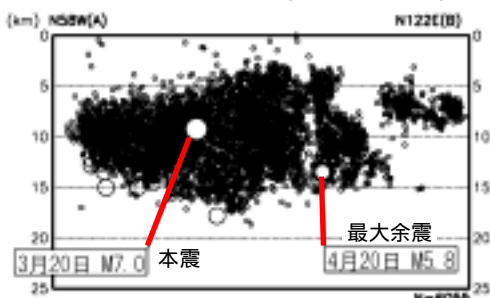
発震機構 (CMT 解)



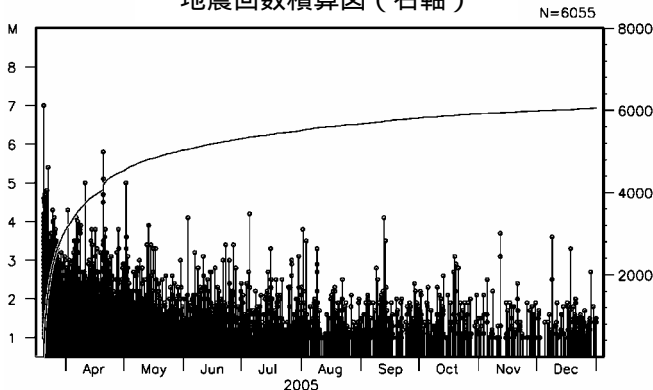
領域 a 内の時空間分布図 (A B 投影)



領域 a 内の断面図 (A B 投影)



領域 a 内の M - T 図 (左軸)  
地震回数積算図 (右軸)



領域 a 内で震度 1 以上を観測  
した地震の震度別回数表

期間	最大震度別回数							
	1	2	3	4	5 弱	5 強	6 弱	合計
3 月 20 日～31 日	152	82	14	1			1	250
4 月	45	26	9	5		1		86
5 月	15	7		1				23
6 月	14	3						17
7 月	7	3	1					11
8 月	2	2	1					5
9 月	3	4						7
10 月	2	1						3
11 月	1	1						2
12 月	1	1						2
合計	242	130	25	7	0	1	1	406

## 沖縄地方の地震活動

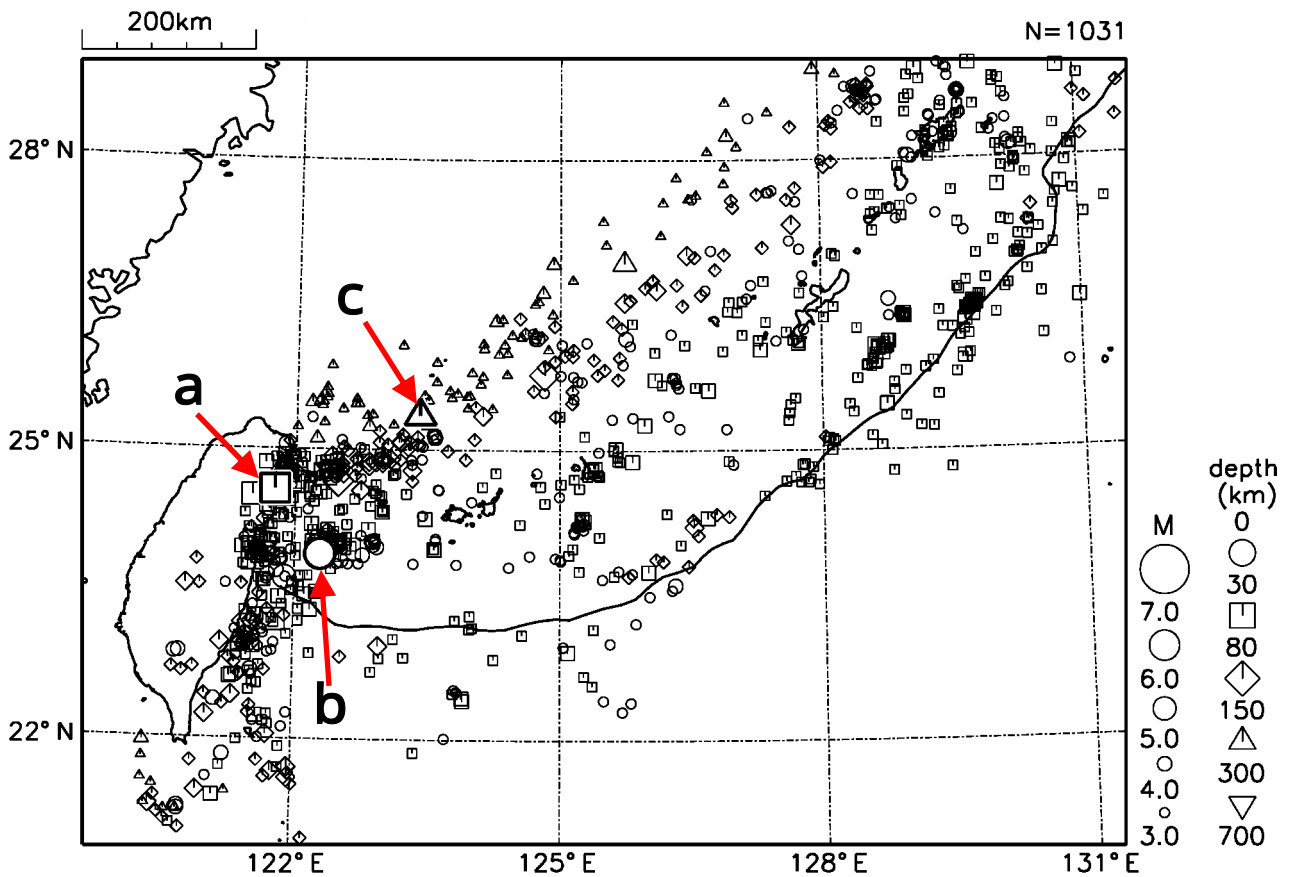


図 10 沖縄地方の震央分布図（2005 年 1 月 1 日～12 月 31 日、M 3.0）

### [ 概況 ]

2005 年に沖縄地方で震度 4 以上を観測した地震はなかった（2004 年は 1 回）。  
2005 年中の主な活動は次の通りである。

3 月 6 日 04 時 06 分、台湾付近で M6.2 の地震（図 10 中の a）があり、与那国島で震度 2 を観測した。

9 月 6 日 10 時 16 分、台湾付近で M6.0 の地震（図 10 中の b）があり、与那国島で震度 1 を観測した。

10 月 16 日 00 時 51 分、与那国島近海の深さ 175km で M6.5 の地震（図 10 中の c）があり、石垣島や宮古島で震度 3 を観測した。この地震はフィリピン海プレート内部で発生したと考えられる。



## 東海地震の想定震源域及びその周辺における 2005 年の地震活動

### [概況]

2005 年は特に目立った地震活動はなく、最大は 12 月 24 日に愛知県西部のフィリピン海プレート内で発生した M4.8（最大震度 4）の地震であった。

陸域では、1 月に愛知県西部の地殻内、5 月に山梨県中西部のプレート境界付近、7 月に山梨県東部、12 月に愛知県西部のフィリピン海プレート内などで M4.0 以上の地震が発生した。新島・神津島近海では、1 月および 3 月に地震活動がやや活発であった。2004 年 9 月 5 日に発生した紀伊半島南東沖[東海道沖]の地震の余震は、順調に減衰している。

また、7 月 20 日から 22 日にかけて、蒲郡、佐久間、浜北の地殻岩石歪計に若干の変動が観測され、同じ時期に愛知県東部で低周波地震活動が活発化した。

国土地理院の G P S 観測によると、東海地域及びその周辺においてはプレート境界のゆっくり滑りに起因すると思われる長期的な地殻変動が 2001 年初め頃から継続しているが、2005 年後半はやや緩和する傾向が認められる。

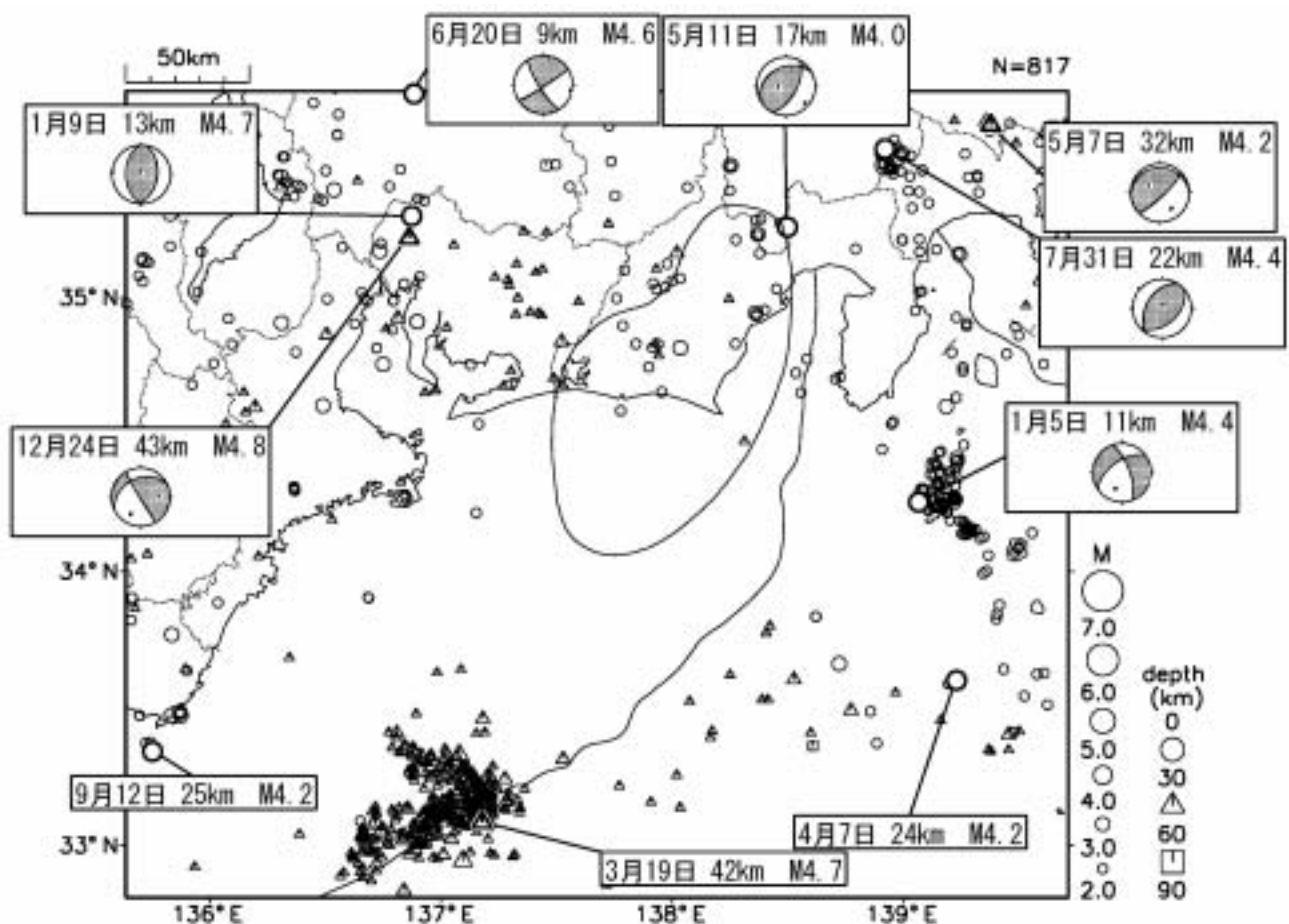


図1 震央分布図（2005年1月1日～2005年12月31日：深さ90km以浅、M2.0以上。主な地震に「日、深さ、M」を付けた。すぐ下の図はP波初動による発震機構（下半球投影）。図中のなすび型の領域は東海地震の想定震源域。）

新島・神津島近海では、1月および3月に地震活動がやや活発であった。最大は1月5日、深さ11kmで発生したM4.4の地震であり、最大震度3を観測した。

1月9日、愛知県西部の深さ13kmでM4.7の地震があり、最大震度4を観測した。発震機構は東西方向に圧力軸を持つ逆断層型で、陸域の地殻内で発生した地震である。

2004 年 9 月 5 日に紀伊半島南東沖[東海道沖]で発生した M7.4 の地震の余震は順調に減衰している。2005 年中に発生した最大の余震は、3 月 19 日に深さ 42km で発生した M4.7 の地震であった。

4 月 7 日、八丈島近海の深さ 24km で M4.2 の地震が発生した。

5 月 7 日、東京都多摩東部の深さ 32km で M4.2 の地震があり、最大震度 3 を観測した。発震機構は北西 - 南東方向に圧力軸を持つ逆断層型であった。フィリピン海プレートの沈み込みに伴う地震と考えられる。

5 月 11 日、山梨県中西部の深さ 17km で M4.0 の地震があり、最大震度 3 を観測した。発震機構は北西 - 南東方向に圧力軸を持つ逆断層型であった。陸のプレートとフィリピン海プレートの境界付近の地震と考えられる。

6 月 20 日、岐阜県美濃中西部の深さ 9 km で M4.6 の地震があり、最大震度 3 を観測した。発震機構は西北西 - 東南東方向に圧力軸を持つ横ずれ断層型で、陸域の地殻内で発生した地震である。また同日、この地震の 7 時間半後にも M4.3 の地震があり、最大震度 2 を観測した。

7 月 20 日から 22 日にかけて、蒲郡、佐久間、浜北の地殻岩石歪計に若干の変動が観測され、同じ時期に愛知県東部で低周波地震活動が活発化した（平成 17 年 7 月地震・火山月報（防災編）特集 2 参照）。

7 月 31 日、山梨県東部の深さ 22km で M4.4 の地震があり、最大震度 4 を観測した。発震機構は北西 - 南東方向に圧力軸を持つ逆断層型であった。フィリピン海プレートと陸のプレートが衝突していると考えられる場所で発生した地震である。ほぼ同じ場所の深さ 25km で、4 月 12 日にも M4.1 の地震があり、最大震度 2 を観測している。

9 月 12 日、紀伊半島沖の深さ 25km で M4.2 の地震があり、最大震度 2 を観測した。

12 月 24 日、愛知県西部の深さ 43km で M4.8 の地震があり、最大震度 4 を観測した。発震機構は東西方向に張力軸を持つ横ずれ断層型で、フィリピン海プレート内部で発生した地震である。

注:本文中の番号は、図 1 中の数字に対応する。

## 2005 年の日本及びその周辺で発生した主な地震

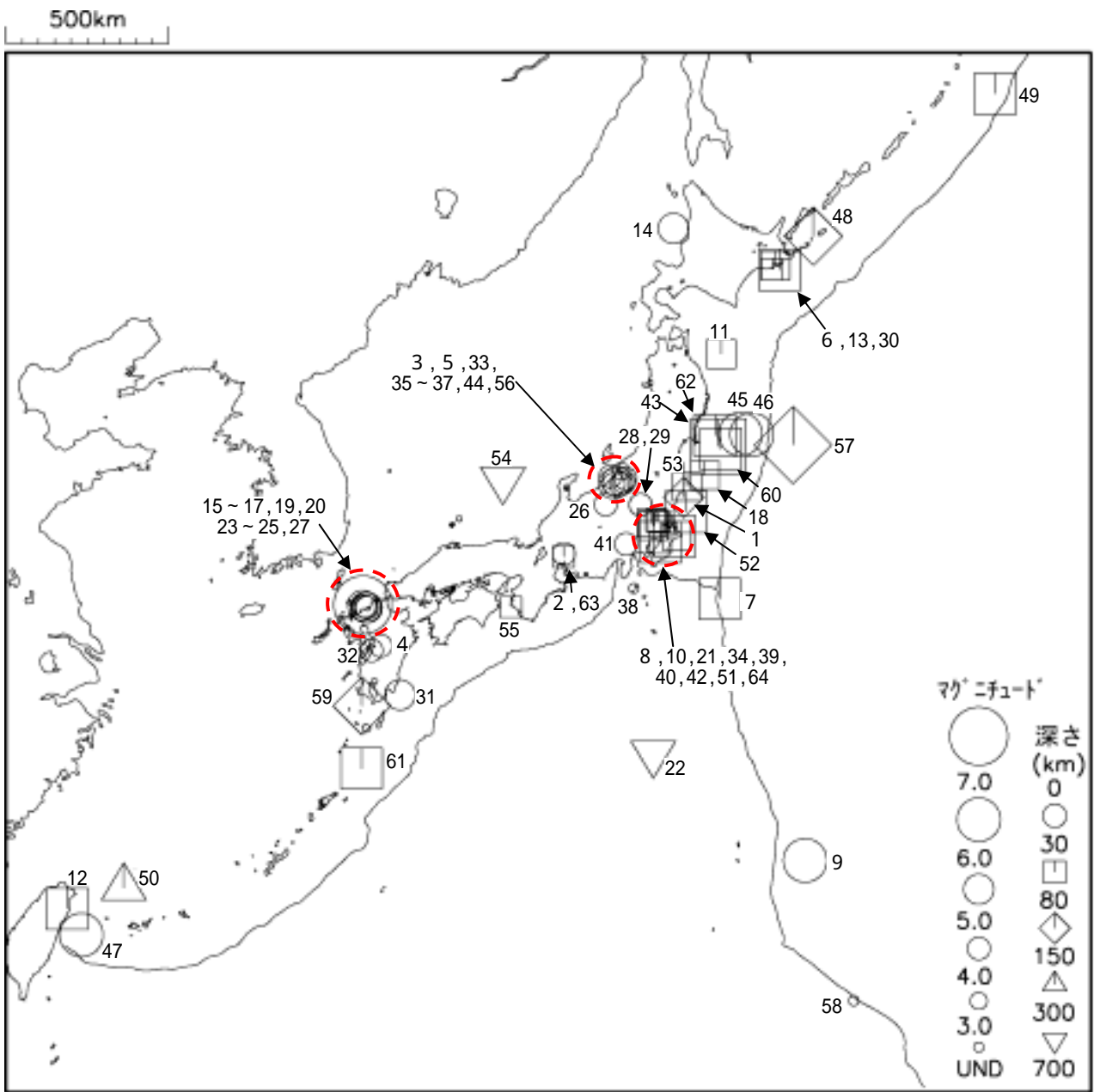


図 1 2005 年の日本及びその周辺で発生した主な地震の震央分布図

数字は表 1 の番号に対応する。

- 掲載基準
- ・「マグニチュード 6.0 以上」
  - ・「被害を伴った」
  - ・「震度 4 以上を観測した」
  - ・「津波を観測した」

表 1 「マグニチュード 6.0 以上」、「被害を伴った」、「震度 4 以上を観測した」、「津波を観測した」のいずれかに該当する地震の表

番号	震源時				震央地名	震源要素 (注 1)					M H S T (注 2)	最大震度・被害状況など (注 3)	
	月	日	時	分		緯度		経度		深さ (km)			マグニチュード
						度	分	度	分				
1	1	1	5	13	茨城県沖	36	47.0	140	59.0	89	5.0	・ ・ S ・	4：福島県 浪江町幾世橋 ほか 1 県 12 地点
2	1	9	18	59	愛知県西部	35	18.7	136	51.0	13	4.7	・ H S ・	4：岐阜県 可児市広見* ほか 1 県 12 地点 ●被害：負傷者 1 名、校舎窓ガラス破損 6 校
3	1	9	20	15	新潟県中越地方	37	15.9	138	56.6	10	4.2	・ ・ S ・	4：新潟県 魚沼市堀之内*
4	1	15	15	42	熊本県熊本地方	32	38.2	130	50.5	8	4.1	・ ・ S ・	4：熊本県 甲佐町岩下*
5	1	18	21	50	新潟県中越地方	37	22.2	138	59.8	8	4.7	・ H S ・	4：新潟県 見附市昭和町* ほか 3 地点 ●被害：負傷者 1 名
6	1	18	23	9	釧路沖	42	52.5	145	0.4	50	6.4	M H S ・	5 強：北海道 厚岸町尾幌 ●被害：負傷者 1 名、校舎等一部破損 3 校など
7	1	19	15	11	房総半島南東沖	33	56.2	142	1.1	31	6.8	M ・ ・ T	1：宮城県 栗原市金成* ほか 9 県 27 地点 ●津波予報：気象庁は 15 時 20 分に伊豆諸島に「津波注意」の津波注意報を発表し、16 時 55 分に津波注意報を解除した。 ●津波観測結果：三宅島坪田で 0.3m の津波を観測するなど、伊豆諸島で津波を観測した。
8	2	8	11	29	茨城県南部	36	8.4	140	5.1	67	4.8	・ ・ S ・	4：栃木県 栃木二宮町石島*、埼玉県 騎西町騎西*
9	2	10	3	46	父島近海	26	33.0	144	13.5	0	6.5	M ・ ・ ・	2：東京都 小笠原村父島、小笠原村三日月山
10	2	16	4	46	茨城県南部	36	2.3	139	53.3	46	5.3	・ H S ・	5 弱：茨城県 土浦市下高津* ほか 3 地点 ●被害：負傷者 26 名、ブロック塀倒壊 1 件 (2 月 16 日 17 時 15 分現在)
11	2	26	21	37	青森県東方沖	40	41.1	142	35.7	45	5.7	・ ・ S ・	4：青森県 五戸町古館 ほか 1 県 6 地点
12	3	6	4	6	台湾付近	24	34.9	121	46.1	41	6.2	M ・ ・ ・	2：沖縄県 与那国町祖納
13	3	12	3	47	釧路支庁中南部	43	0.7	144	51.6	61	5.1	・ ・ S ・	4：北海道 厚岸町尾幌
14	3	18	9	38	北海道北西沖	44	14.0	141	6.5	0	5.0	・ ・ S ・	4：北海道 羽幌町焼尻
15	3	20	10	53	福岡県西方沖	33	44.3	130	10.5	9	7.0	M H S ・	6 弱：福岡県 福岡東区東浜* ほか 1 県 3 地点 ●被害：死者 1 名、負傷者 1087 名 住家全壊 133 棟、住家半壊 244 棟など (5 月 12 日 11 時 00 分現在) ●津波予報：気象庁は 10 時 57 分、福岡県日本海沿岸と壱岐・対馬に「津波注意」の津波注意報を発表し、12 時 00 分に津波注意報を解除した。
16	3	22	15	55	福岡県西方沖	33	43.5	130	10.6	11	5.4	・ H S ・	4：福岡県 福岡西区玄界島 ほか 3 地点 ●被害：負傷者 1 名 (3 月 22 日 18 時 30 分現在)
17	4	1	21	52	福岡県西方沖	33	40.3	130	19.1	12	4.3	・ ・ S ・	4：福岡県 春日市原町*
18	4	4	2	57	福島県沖	37	22.3	141	45.2	44	5.3	・ ・ S ・	4：福島県 福島双葉町新山*、茨城県 大子町池田*
19	4	7	0	17	福岡県西方沖	33	42.4	130	14.1	5	4.0	・ ・ S ・	4：福岡県 福岡西区玄界島
20	4	10	20	34	福岡県西方沖	33	40.1	130	16.9	5	5.0	・ ・ S ・	4：福岡県 福岡西区玄界島 ほか 4 地点
21	4	11	7	22	千葉県北東部	35	43.6	140	37.2	52	6.1	M H S ・	5 強：茨城県 神栖市溝口* ほか 1 県 4 地点 ●被害：負傷者 1 名、窓ガラス破損 1 件
22	4	19	10	46	鳥島近海	29	43.9	139	39.2	441	6.0	M ・ ・ ・	2：茨城県 茨城町小堤* ほか 3 県 4 地点
23	4	20	6	11	福岡県西方沖	33	40.6	130	17.2	14	5.8	・ H S ・	5 強：福岡県 福岡博多区博多駅前* ほか 6 地点 ●被害：負傷者 58 名、住家一部破損 279 棟、建物火災 1 件 (4 月 20 日 18 時 00 分現在)
24	4	20	6	22	福岡県西方沖	33	40.7	130	17.3	13	4.7	・ ・ S ・	4：福岡県 福岡西区玄界島 ほか 2 地点
25	4	20	9	9	福岡県西方沖	33	40.7	130	17.0	13	5.1	・ ・ S ・	4：福岡県 福岡西区玄界島 ほか 1 県 16 地点
26	4	23	0	23	長野県北部	36	39.7	138	17.7	4	4.1	・ H S ・	4：長野県 須坂市須坂* ●被害：負傷者 1 名、窓ガラスひび割れ 3 件など (4 月 23 日 14 時 00 分現在)
27	5	2	1	23	福岡県西方沖	33	40.2	130	19.2	11	5.0	・ H S ・	4：福岡県 福岡東区東浜* ほか 11 地点 ●被害：負傷者 1 名 (5 月 2 日 3 時 35 分現在)
28	5	8	15	4	栃木県南部	36	37.8	139	29.5	10	4.5	・ ・ S ・	4：栃木県 足尾町松原*
29	5	15	15	55	栃木県南部	36	37.7	139	29.0	9	4.8	・ ・ S ・	4：栃木県 日光市中鉢石町* ほか 2 地点
30	5	19	1	33	釧路沖	42	55.2	144	43.2	58	4.8	・ ・ S ・	4：北海道 厚岸町尾幌
31	5	31	11	4	日向灘	31	18.3	131	32.7	29	5.8	・ ・ S ・	4：宮崎県 宮崎南郷町南町* ほか 6 地点
32	6	3	4	16	熊本県天草芦北地方	32	29.7	130	32.8	11	4.8	・ H S ・	5 弱：熊本県 上天草市大矢野町 ●被害：負傷者 2 名
33	6	5	12	17	新潟県中越地方	37	34.2	138	51.9	17	3.3	・ ・ S ・	4：新潟県 三条市新堀*
34	6	20	1	15	千葉県北東部	35	44.0	140	41.6	51	5.6	・ H S ・	4：千葉県 光町宮川* ほか 16 地点 ●被害：負傷者 1 名
35	6	20	13	3	新潟県中越地方	37	13.7	138	35.4	15	5.0	・ H S ・	5 弱：新潟県 長岡市小国町法坂*、柏崎高柳町岡野町* ●被害：負傷者 1 名、住家一部破損 5 棟など
36	6	20	13	15	新潟県中越地方	37	13.3	138	35.6	13	4.4	・ ・ S ・	4：新潟県 柏崎高柳町岡野町*

番号	震源時				震央地名	震源要素（注1）					M H S T (注2)	最大震度・被害状況など (注3)	
	月	日	時	分		緯度		経度		深さ (km)			マグニ チュード
						度	分	度	分				
37	7	9	19	22	新潟県中越地方	37	12.8	138	49.9	11	4.3	・・S・	4：新潟県 小千谷市城内
38	7	12	7	34	新島・神津島近海	34	19.3	139	10.8	6	2.6	・・S・	4：東京都 新島村式根島
39	7	23	16	34	千葉県西北部	35	34.9	140	8.3	73	6.0	M H S・	5強：東京都 東京足立区伊興* ●被害：負傷者38名，住家一部破損12棟など
40	7	28	19	15	茨城県南部	36	7.5	139	50.7	51	5.0	・H S・	4：茨城県 筑西市舟生 ほか4県12地点 ●被害：負傷者1名，ガラス破損1件
41	7	31	14	53	山梨県東部	35	33.1	138	57.6	22	4.4	・・S・	4：山梨県 富士河口湖町長浜* ほか2地点
42	8	7	1	5	千葉県西北部	35	33.5	140	6.8	73	4.7	・H S・	4：神奈川県 横浜神奈川区白幡上町* ●被害：負傷者1名
43	8	16	11	46	宮城県沖	38	8.9	142	16.6	42	7.2	M H S T	6弱：宮城県 宮城川崎町前川* ●被害：負傷者91名，住家全壊1棟，住家一部破損856棟など (8月22日17時現在) ●津波予報：気象庁は11時50分に宮城県沿岸に「津波注意」の津波注意報を発表し，13時15分に津波注意報を解除した。 ●津波観測結果：石巻市鮎川で高さ13cmの津波を観測するなど、東北地方の太平洋側で津波を観測した。
44	8	21	11	29	新潟県中越地方	37	17.9	138	42.7	17	5.0	・H S・	5強：新潟県 長岡市小国町法坂* ●被害：負傷者2名
45	8	24	19	15	宮城県沖	38	26.6	143	5.1	14	6.3	M・・・	3：岩手県 矢巾町南矢幅* ほか2県19地点
46	8	31	3	10	三陸沖	38	24.6	143	28.8	22	6.3	M・・・	3：岩手県 野田村野田* ほか1県6地点
47	9	6	10	16	台湾付近	23	54.8	122	17.2	14	6.0	M・・・	1：沖縄県 与那国町祖納
48	9	21	11	25	国後島付近	43	42.5	146	23.8	103	6.0	M・S・	4：北海道 別海町常盤 ほか2地点
49	10	15	19	6	千島列島東方	46	49.3	154	17.3	30	6.4	M・・・	1：北海道 釧路町別保* ほか3県20地点
50	10	16	0	51	与那国島近海	25	21.1	123	24.2	175	6.5	M・・・	3：沖縄県 竹富町大原 ほか6地点
51	10	16	16	5	茨城県南部	36	2.3	139	56.2	47	5.1	・H S・	4：埼玉県 宮代町笠原* ほか1都4県29地点 ●被害：負傷者2名など
52	10	19	20	44	茨城県沖	36	22.9	141	2.5	48	6.3	M H S・	5弱：茨城県 鉾田市鉾田* ●被害：負傷者2名
53	10	22	22	12	福島県沖	37	4.7	141	7.2	52	5.6	・・S・	4：福島県 楢葉町北田* ほか1県13地点
54	10	23	19	8	日本海中部	37	21.1	134	45.3	411	6.1	M・・・	2：北海道 別海町常盤、帯広市東4条
55	11	1	12	47	紀伊水道	33	49.4	135	5.0	45	4.3	・・S・	4：和歌山県 日高川町土生*
56	11	4	1	1	新潟県沖	37	26.2	138	28.6	28	4.8	・・S・	4：新潟県 刈羽村割町新田*
57	11	15	6	38	三陸沖	38	1.6	144	56.6	45	7.2	M・・・T	3：宮城県 南三陸町志津川 ほか1道7県148地点 ●津波予報：気象庁は06時46分に北海道太平洋沿岸中部、東北地方太平洋沿岸（岩手県、宮城県、福島県）に、「津波注意」の津波注意報を発表した。さらに、07時42分に青森県太平洋沿岸及び茨城県に、「津波注意」の津波注意報を発表した。その後、08時38分に津波注意報を解除した。 ●津波観測結果：岩手県大船渡で07時35分に高さ42cmの津波を観測するなど、東方地方の太平洋側で津波を観測した。
58	11	16	8	1	父島近海	22	33.9	145	23.5	0	6.0	・・・・	震度1以上を観測した地点なし
59	11	22	0	36	種子島近海	30	56.8	130	20.2	146	6.0	M・・・	3：鹿児島県 南種子町中之上* ほか3県37地点
60	12	2	22	13	宮城県沖	38	4.3	142	21.2	40	6.6	M・・・	3：宮城県 石巻市桃生町* ほか6県105地点
61	12	4	1	10	奄美大島近海	29	12.8	130	26.3	69	6.1	M・・・	3：鹿児島県 名瀬市港町 ほか4地点
62	12	17	3	32	宮城県沖	38	26.9	142	10.8	40	6.1	M H S・	4：宮城県 南三陸町歌津* ほか1県7地点 ●被害：負傷者1名
63	12	24	11	1	愛知県西部	35	13.8	136	50.4	43	4.8	・H S・	4：愛知県 名古屋港区金城ふ頭* ほか1県7地点 ●被害：負傷者1名
64	12	28	18	46	茨城県南部	36	10.9	140	1.6	53	4.8	・・S・	4：茨城県 城里町阿波山* ほか2県7地点

注1)震源要素は再調査された後、修正されることがある。

注2)M H S Tの各項目について、M:M6.0以上の地震、H:被害を伴った地震、S:震度4以上を観測した地震、T:津波を観測した地震、として該当項目にそれぞれの記号を記した。

注3)最大震度の観測点名にある\*印は地方公共団体もしくは独立行政法人防災科学技術研究所の震度観測点の情報である。被害の報告は総務省消防庁による。

## 2005 年の都道府県別の震度観測回数表

都道府県名	震度1	震度2	震度3	震度4	震度5弱	震度5強	震度6弱	震度6強	震度7	合計
北海道	74	41	7	4		1				127
青森県	50	21	8	2						81
岩手県	109	42	15	2		1				169
宮城県	134	36	20	1			1			192
秋田県	17	17	3	1						38
山形県	8	13	8	1						30
福島県	71	32	17	5		1				126
茨城県	77	32	17	7	3	1				137
栃木県	64	28	13	10						115
群馬県	56	27	12	2						97
埼玉県	47	23	10	6	1					87
千葉県	57	40	12	5	1	1				116
東京都	116	51	13	4		1				185
神奈川県	50	30	9	4	1					94
新潟県	84	63	16	7	1	1				172
富山県	4	3								7
石川県	12	8								20
福井県	10	5	1							16
山梨県	30	20	4	2						56
長野県	65	28	4	3						100
岐阜県	33	9	4	1						47
静岡県	56	23	2	2						83
愛知県	25	6	1	2						34
三重県	18	5	3	1						27
滋賀県	15	6	2							23
京都府	14	5	1							20
大阪府	15	6								21
兵庫県	17	5	2							24
奈良県	29	10	1							40
和歌山県	70	18	2	1						91
鳥取県	18	3	1							22
島根県	19	9	2	1						31
岡山県	14	1	2							17
広島県	17	12	3							32
徳島県	8	5	1							14
香川県	7	2	2							11
愛媛県	5	7	5							17
高知県	14	5	3							22
山口県	27	15	3	2						47
福岡県	252	135	26	7		1	1			422
佐賀県	85	28	10	1	1		1			126
長崎県	56	19	5	2		1				83
熊本県	42	13	2	3	1					61
大分県	26	18	5	1	1					51
宮崎県	22	12	5	1						40
鹿児島県	53	23	8							84
沖縄県	33	5	2							40
全国	1055	486	122	38	4	5	2	0	0	1712

## 2005 年の観測点別の震度観測回数表

- ： 気象庁の震度観測点について記載した。
- ： 表の「観測点」欄の「注）」は、計数期間注意（欄外記載）。

### 北海道地方

支庁	観測点	震度							合計		
		1	2	3	4	5弱	5強	6弱		6強	7
石狩	石狩市花川	1	4	0	0	0	0	0	0	0	5
	札幌中央区北 2 条	4	1	0	0	0	0	0	0	0	5
	江別市高砂町	6	2	0	0	0	0	0	0	0	8
	千歳市北栄	7	5	0	0	0	0	0	0	0	12
	恵庭市漁平	2	2	0	0	0	0	0	0	0	4
	八雲町上の湯	3	0	0	0	0	0	0	0	0	3
	函館市美原	2	4	0	0	0	0	0	0	0	6
	函館市尾札部町	6	1	0	0	0	0	0	0	0	7
	七飯町桜町	5	1	0	0	0	0	0	0	0	6
	渡島	渡島森町御幸町	4	3	0	0	0	0	0	0	7
	渡島松前町福山	3	1	0	0	0	0	0	0	4	
	知内町小谷石	3	0	0	0	0	0	0	0	3	
檜山	檜山江差町姥神	4	1	0	0	0	0	0	0	0	5
	小樽市勝納町	5	3	0	0	0	0	0	0	0	8
	積丹町日司町	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2
	余市町朝日町	3	1	0	0	0	0	0	0	0	4
	倶知安町南 1 条	0	4	0	0	0	0	0	0	0	4
	島牧村江ノ島	1	1	0	0	0	0	0	0	0	2
	寿都町新栄	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1
	岩内町清住	3	2	0	0	0	0	0	0	0	5
	奥尻町松江	1	1	0	0	0	0	0	0	0	2
	空知	北竜町竜西	3	1	0	0	0	0	0	0	0
芦別市旭町		2	0	0	0	0	0	0	0	0	2
滝川市大町		2	2	0	0	0	0	0	0	0	4
夕張市若菜		3	0	0	0	0	0	0	0	0	3
岩見沢市 5 条		4	3	0	0	0	0	0	0	0	7
美唄市西 5 条		1	3	0	0	0	0	0	0	0	4
士別市東 6 条		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
士別市朝日町		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
名寄市大通り		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
旭川市宮前通東		1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
川	上川町越路	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	富良野市若松町	1	2	0	0	0	0	0	0	0	3
	上富良野町大町	3	0	0	0	0	0	0	0	0	3
	南富良野町幾寅	3	1	0	0	0	0	0	0	0	4
留萌	羽幌町南 3 条	5	0	1	0	0	0	0	0	0	6
	羽幌町焼尻	1	1	0	1	0	0	0	0	0	3
	初山別村有明	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1
	留萌市大町	3	0	0	0	0	0	0	0	0	3
	稚内市開運	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	稚内市恵北	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
宗谷	宗谷枝幸町岬町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	宗谷枝幸町本町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	利尻富士町鬼脇	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

支庁	観測点	震度							合計			
		1	2	3	4	5弱	5強	6弱		6強	7	
網走	網走市台町	3	1	0	0	0	0	0	0	0	4	
	美幌町東 3 条	3	3	0	0	0	0	0	0	0	6	
	斜里町本町	4	2	1	0	0	0	0	0	0	7	
	北見市公園町	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	
	留辺蘂町上町	2	1	0	0	0	0	0	0	0	3	
	紋別市南が丘町	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2	
	遠軽町丸瀬布金湧山	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2	
	雄武町雄武	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	伊達市梅本	3	4	0	0	0	0	0	0	0	7	
	室蘭市山手町	4	0	0	0	0	0	0	0	0	4	
胆振	苫小牧市未広町	7	4	0	0	0	0	0	0	0	11	
	登別市鉾山	8	0	0	0	0	0	0	0	0	8	
	白老町大町	5	2	1	0	0	0	0	0	0	8	
	平取町仁世宇	3	0	0	0	0	0	0	0	0	3	
	静内町ときわ	20	11	2	0	0	0	0	0	0	33	
	浦河町潮見	27	13	3	0	0	0	0	0	0	43	
	えりも町本町	2	2	0	0	0	0	0	0	0	4	
	足寄町上螺湾	10	4	1	0	0	0	0	0	0	15	
	帯広市東 4 条	15	6	2	0	0	0	0	0	0	23	
	十勝清水町南 4 条	10	7	1	0	0	0	0	0	0	18	
日高	本別町北 2 丁目	14	7	1	0	0	0	0	0	0	22	
	忠類村明和	10	1	1	0	0	0	0	0	0	12	
	広尾町並木通	23	3	1	1	0	0	0	0	0	28	
	十勝	弟子屈町美里	19	6	3	1	0	0	0	0	0	29
		釧路市幸町	22	5	3	1	0	0	0	0	0	31
		釧路市音別町	10	6	1	0	0	0	0	0	0	17
		厚岸町尾幌	24	6	1	2	0	1	0	0	0	34
		中標津町養老牛	22	8	1	1	0	0	0	0	0	32
		羅臼町春日	8	2	1	0	0	0	0	0	0	11
		別海町常盤	33	18	3	1	1	0	0	0	0	56
根室市弥栄		21	3	1	1	0	0	0	0	0	26	





関東地方

都道府県	観測点	震度									
		1	2	3	4	5弱	5強	6弱	6強	7	合計
茨城県	水戸市金町	46	19	10	2	0	0	0	0	0	77
	常陸太田市町屋町	23	15	4	0	0	0	0	0	0	42
	常陸大宮市中富町	18	14	3	1	0	0	0	0	0	36
	土浦市大岩田	35	20	7	2	0	0	0	0	0	64
	石岡市柿岡	54	17	12	2	0	0	0	0	0	85
	茨城鹿嶋市鉢形	33	24	4	3	0	0	0	0	0	64
	利根町布川	32	8	5	1	0	0	0	0	0	46
	坂東市岩井	44	15	6	3	0	0	0	0	0	68
	筑西市舟生	44	17	8	5	0	0	0	0	0	74
	鉾田市鉾田	30	17	4	1	1	0	0	0	0	53
栃木県	日光市中宮祠	37	12	10	0	0	0	0	0	0	59
	今市市瀬川	16	10	4	0	0	0	0	0	0	30
	大田原市黒羽田町	11	14	2	0	0	0	0	0	0	27
	那須塩原市暮沼	15	5	1	0	0	0	0	0	0	21
	宇都宮市明保野町	59	20	10	1	0	0	0	0	0	90
	足利市名草上町	28	12	4	0	0	0	0	0	0	44
	栃木市旭町	36	11	5	3	0	0	0	0	0	55
	益子町益子	31	13	11	1	0	0	0	0	0	56
	那須烏山市中央	23	17	5	1	0	0	0	0	0	46
	沼田市西倉内町	12	14	4	0	0	0	0	0	0	30
群馬県	六合村日影	16	7	0	0	0	0	0	0	0	23
	片品村東小川	37	15	2	0	0	0	0	0	0	54
	前橋市昭和町	12	3	1	0	0	0	0	0	0	16
	桐生市織姫町	19	10	3	0	0	0	0	0	0	32
	富岡市七日市	14	6	0	0	0	0	0	0	0	20
	群馬吾妻町原町	15	9	0	0	0	0	0	0	0	24
	群馬板倉町板倉	21	8	5	1	0	0	0	0	0	35
	熊谷市桜町	15	9	4	0	0	0	0	0	0	28
	久喜市下早見	46	16	7	5	0	0	0	0	0	74
	鳩山町大豆戸	13	7	1	0	0	0	0	0	0	21
埼玉県	児玉町八幡山	16	12	2	0	0	0	0	0	0	30
	川越市旭町	15	6	2	0	0	0	0	0	0	23
	飯能市効生	5	2	0	0	0	0	0	0	0	7
	さいたま浦和区高砂	22	10	3	3	0	0	0	0	0	38
	秩父市上町	17	6	1	0	0	0	0	0	0	24
	小鹿野町両神薄	5	1	0	0	0	0	0	0	0	6
	銚子市川口町	18	5	5	0	0	0	0	0	0	28
	佐原市佐原	16	21	4	6	0	0	0	0	0	47
	東金市東新宿	35	12	4	2	0	0	0	0	0	53
	多古町多古	39	12	6	1	1	0	0	0	0	59
千葉県	千葉一宮町一宮	31	7	4	0	0	0	0	0	0	42
	長柄町大津倉	23	9	2	1	0	0	0	0	0	35
	千葉中央区中央港	28	16	5	1	0	0	0	0	0	50
	成田市花崎町	22	29	4	5	0	0	0	0	0	60
	柏市旭町	26	11	5	2	0	0	0	0	0	44
	館山市長須賀	23	13	2	1	0	0	0	0	0	39
	木更津市潮見	33	13	5	0	1	0	0	0	0	52
	勝浦市墨名	24	8	1	0	0	0	0	0	0	33
	鴨川市八色	24	7	0	1	0	0	0	0	0	32

都道府県	観測点	震度									
		1	2	3	4	5弱	5強	6弱	6強	7	合計
東京都	東京千代田区大手町	53	23	8	1	0	0	0	0	0	85
	東京杉並区阿佐谷	12	4	2	0	0	0	0	0	0	18
	東京江戸川区中央	35	17	5	2	0	0	0	0	0	59
	八王子市大横町	17	6	2	0	0	0	0	0	0	25
	国分寺市戸倉	15	10	5	0	0	0	0	0	0	30
	青梅市東青梅	17	4	0	0	0	0	0	0	0	21
	神津島村金長	13	3	1	0	0	0	0	0	0	17
	伊豆大島町元町	11	4	1	0	0	0	0	0	0	16
	伊豆大島町差木地	11	1	1	0	0	0	0	0	0	13
	利島村	16	1	1	0	0	0	0	0	0	18
東京都	新島村川原 <sup>注)</sup>	4	1	0	0	0	0	0	0	0	5
	新島村式根島	35	17	4	1	0	0	0	0	0	57
	三宅村神着	34	5	0	0	0	0	0	0	0	39
	三宅村阿古	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	三宅村坪田	16	1	0	0	0	0	0	0	0	17
	三宅村阿古2 <sup>注)</sup>	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	御蔵島村	5	2	0	0	0	0	0	0	0	7
	八丈町三根	19	5	1	0	0	0	0	0	0	25
	八丈町大賀郷	7	0	1	0	0	0	0	0	0	8
	青ヶ島村	5	1	0	0	0	0	0	0	0	6
神奈川県	小笠原村父島	5	2	0	0	0	0	0	0	0	7
	小笠原村三日月山	6	2	0	0	0	0	0	0	0	8
	横浜中区山手町	43	11	9	0	1	0	0	0	0	64
	川崎中原区小杉陣屋	30	8	3	1	0	0	0	0	0	42
	横須賀市光の丘	17	10	1	1	0	0	0	0	0	29
	茅ヶ崎市茅ヶ崎	19	11	1	1	0	0	0	0	0	32
	小田原市久野	16	1	1	0	0	0	0	0	0	18
	相模原市中央	18	10	4	0	0	0	0	0	0	32
	秦野市曾屋	19	10	2	0	0	0	0	0	0	31
	湯河原町宮上	2	1	0	0	0	0	0	0	0	3

注)  
「新島村川原」  
「三宅村阿古2」

~ 2005 年 3 月 1 日 12 時  
~ 2005 年 3 月 1 日 12 時



近畿地方

都道府県	観測点	震度									
		1	2	3	4	5弱	5強	6弱	6強	7	合計
滋賀県	彦根市城町	5	3	1	0	0	0	0	0	0	9
	滋賀県志賀町木戸	5	1	0	0	0	0	0	0	0	6
	大津市御陵町	3	0	0	0	0	0	0	0	0	3
	近江八幡市桜宮町	3	2	1	0	0	0	0	0	0	6
	甲賀市水口町	4	1	0	0	0	0	0	0	0	5
	東近江市君ヶ畑町	4	1	0	0	0	0	0	0	0	5
京都府	福知山市内記	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	舞鶴市下福井	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2
	京丹後市弥栄町吉沢	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	京都中京区西ノ京	6	0	0	0	0	0	0	0	0	6
	宇治市宇治琵琶	7	1	0	0	0	0	0	0	0	8
	亀岡市安町	7	1	0	0	0	0	0	0	0	8
	京丹波町坂原	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
大阪府	大阪東淀川区下新庄	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2
	大阪中央区大手前	3	0	0	0	0	0	0	0	0	3
	高槻市桃園町	5	1	0	0	0	0	0	0	0	6
	箕面市箕面	4	1	0	0	0	0	0	0	0	5
	堺市深井清水町	4	0	0	0	0	0	0	0	0	4
	岸和田市岸城町	4	0	0	0	0	0	0	0	0	4
	富田林市本町	3	0	0	0	0	0	0	0	0	3
兵庫県	豊岡市桜町	8	2	1	0	0	0	0	0	0	11
	香美町香住区三川	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	香美町村岡区川会	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	朝来市和田山町枚田	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2
	神戸東灘区魚崎北町	3	0	0	0	0	0	0	0	0	3
	神戸灘区神ノ木	2	2	0	0	0	0	0	0	0	4
	神戸兵庫区荒田町	2	1	0	0	0	0	0	0	0	3
	神戸長田区神楽町	1	2	0	0	0	0	0	0	0	3
	神戸須磨区緑ヶ丘	2	0	1	0	0	0	0	0	0	3
	神戸垂水区日向	1	1	0	0	0	0	0	0	0	2
	神戸北区南五葉町	1	0	1	0	0	0	0	0	0	2
	神戸中央区脇浜	1	1	0	0	0	0	0	0	0	2
	神戸西区神出町	2	1	1	0	0	0	0	0	0	4
	明石市中崎	1	2	0	0	0	0	0	0	0	3
	西宮市宮前町	3	1	0	0	0	0	0	0	0	4
	加古川市加古川町	6	2	0	0	0	0	0	0	0	8
	三木市細川町	3	1	0	0	0	0	0	0	0	4
	三田市下深田	4	0	0	0	0	0	0	0	0	4
	加西市下万願寺町	3	0	0	0	0	0	0	0	0	3
	社町社	2	1	0	0	0	0	0	0	0	3
篠山市北新町	3	0	0	0	0	0	0	0	0	3	
姫路市今宿	3	0	0	0	0	0	0	0	0	3	
相生市旭	4	1	0	0	0	0	0	0	0	5	
宍粟市山崎町鹿沢	3	0	0	0	0	0	0	0	0	3	
洲本市小路谷	4	0	0	0	0	0	0	0	0	4	
南あわじ市	福良	6	0	0	0	0	0	0	0	0	6
	淡路市中田	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
淡路市富島	2	1	0	0	0	0	0	0	0	3	

都道府県	観測点	震度									
		1	2	3	4	5弱	5強	6弱	6強	7	合計
奈良県	奈良市半田開町	6	1	0	0	0	0	0	0	0	7
	桜井市池之内	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	平群町鳴川	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	大淀町桧垣本	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2
和歌山県	和歌山市男野芝	6	3	1	0	0	0	0	0	0	10
	有田市箕島	14	1	0	0	0	0	0	0	0	15
	御坊市園	18	1	2	0	0	0	0	0	0	21
	和歌山高野町高野山中学校	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2
	みなべ町土井	4	1	1	0	0	0	0	0	0	6
	紀の川市粉河	9	1	0	0	0	0	0	0	0	10
	新宮市新宮	15	4	0	0	0	0	0	0	0	19
	和歌山白浜町湯崎	4	1	0	0	0	0	0	0	0	5
	串本町潮岬	4	0	0	0	0	0	0	0	0	4
古座川町峯	2	1	0	0	0	0	0	0	0	3	

中国地方

都道府県	観測点	震度									
		1	2	3	4	5弱	5強	6弱	6強	7	合計
鳥取県	鳥取市吉方	3	1	0	0	0	0	0	0	0	4
	鳥取岩美町浦富	4	0	1	0	0	0	0	0	0	5
	智頭町智頭	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2
	倉吉市岩倉長峯	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	米子市博労町	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1
	境港市東本町	5	1	1	0	0	0	0	0	0	7
	島根県	松江市西津田	0	1	0	0	0	0	0	0	1
松江市西生馬町	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	
出雲市今市町	0	1	1	0	0	0	0	0	0	2	
雲南市大東町大東	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	
浜田市大辻町	1	1	0	0	0	0	0	0	0	2	
益田市匹見町石谷	1	0	1	0	0	0	0	0	0	2	
江津市波積町	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	
隠岐の島町西町	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	
岡山県	津山市林田	0	1	0	0	0	0	0	0	1	
	新見市新見	1	0	0	0	0	0	0	0	1	
	真庭市西河内	3	1	0	0	0	0	0	0	4	
	美作市尾谷	1	0	0	0	0	0	0	0	1	
	岡山市桑田町	2	2	0	0	0	0	0	0	4	
	倉敷市新田	0	2	0	0	0	0	0	0	2	
	備前市伊部	2	0	0	0	0	0	0	0	2	
	鴨方町鴨方	2	2	0	0	0	0	0	0	4	
	赤磐市上市	3	1	0	0	0	0	0	0	4	
	三次市十日市中	1	3	0	0	0	0	0	0	4	
広島県	庄原市西城町熊野	0	1	0	0	0	0	0	0	1	
	北広島町有田	11	1	0	0	0	0	0	0	12	
	北広島町都志見	5	1	0	0	0	0	0	0	6	
	三原市円一町	0	2	1	0	0	0	0	0	3	
	福山市松永町	4	1	1	0	0	0	0	0	6	
	広島府中市上下町矢多	2	1	1	0	0	0	0	0	4	
	広島中区上八丁堀	7	1	1	0	0	0	0	0	9	
	呉市宝町	10	3	1	0	0	0	0	0	14	
	呉市倉橋町鷹ヶ巣	4	2	0	0	0	0	0	0	6	
	東広島市黒瀬町	9	3	1	0	0	0	0	0	13	
山口県	萩市堀内	12	3	1	1	0	0	0	0	17	
	山口市周布	10	4	0	1	0	0	0	0	15	
	防府市寿	8	2	1	0	0	0	0	0	11	
	下松市瀬戸	1	1	0	0	0	0	0	0	2	
	岩国市今津	8	2	1	0	0	0	0	0	11	
	田布施町下田布施	6	2	1	0	0	0	0	0	9	
	下関市竹崎	14	4	1	2	0	0	0	0	21	
	下関市豊田町一ノ俣	7	2	2	0	0	0	0	0	11	
	下関市豊浦町川棚	18	3	2	1	0	0	0	0	24	
	宇部市野中	3	1	1	0	0	0	0	0	5	

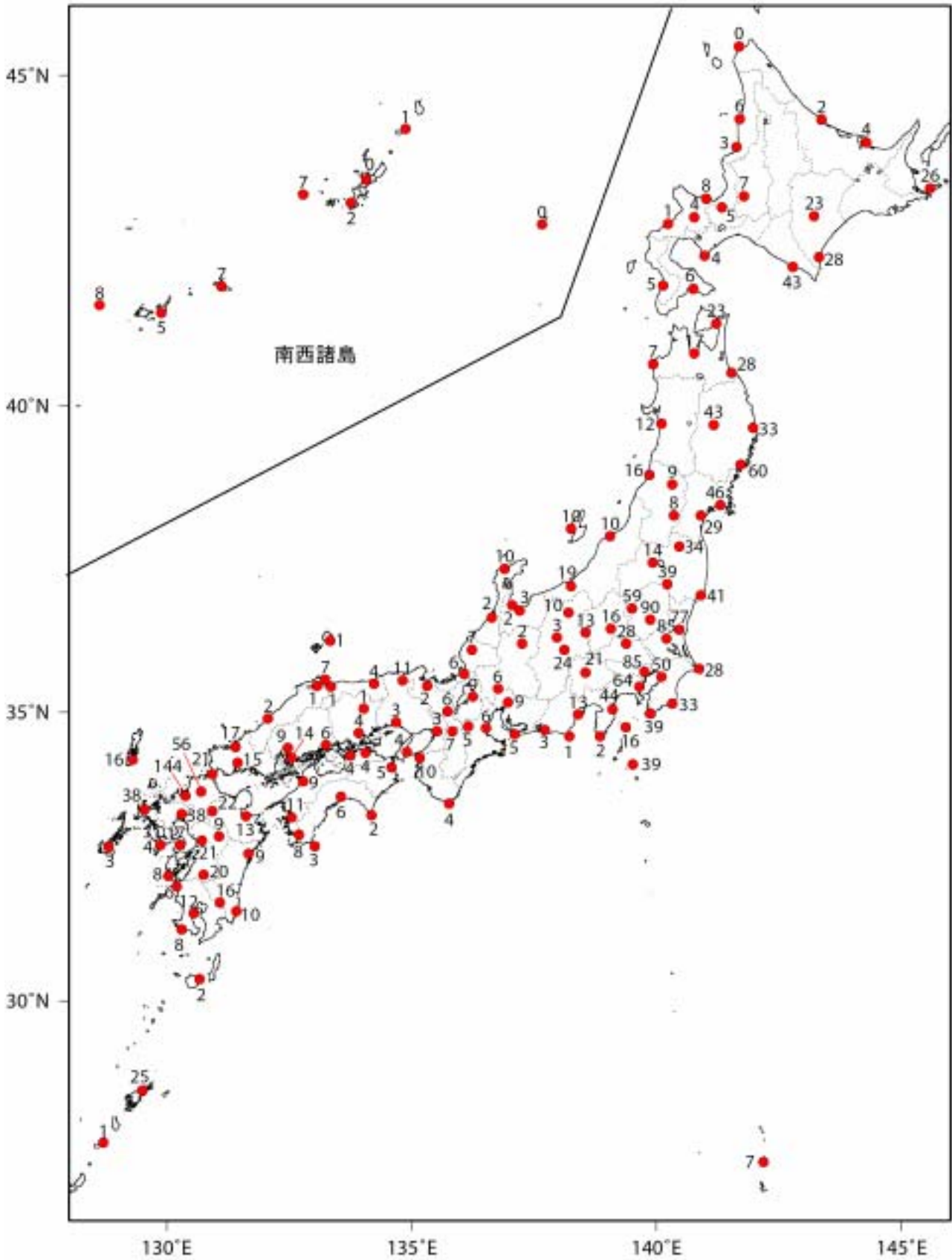
四国地方

都道府県	観測点	震度									
		1	2	3	4	5弱	5強	6弱	6強	7	合計
徳島県	徳島市大和町	2	3	0	0	0	0	0	0	0	5
	鳴門市撫養町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	徳島池田町ウエノ	0	1	1	0	0	0	0	0	0	2
	吉野川市鴨島町	2	3	0	0	0	0	0	0	0	5
	美馬市脇町	2	1	1	0	0	0	0	0	0	4
	阿南市富岡町	5	2	0	0	0	0	0	0	0	7
	那賀町横石	3	0	0	0	0	0	0	0	0	3
香川県	高松市伏石町	2	2	0	0	0	0	0	0	4	
	東かがわ市三本松	5	0	0	0	0	0	0	0	5	
	土庄町甲	2	2	1	0	0	0	0	0	5	
	坂出市王越町	1	1	0	0	0	0	0	0	2	
	観音寺市坂本町	7	2	0	0	0	0	0	0	9	
	多度津町家中	2	2	0	0	0	0	0	0	4	
	愛媛県	今治市南宝来町二丁目	0	3	0	0	0	0	0	0	3
新居浜市一宮町		3	1	1	0	0	0	0	0	5	
西条市丹原町鞍瀬		7	0	1	0	0	0	0	0	8	
松山市北持田町		8	1	0	0	0	0	0	0	9	
宇和島市住吉町		6	4	1	0	0	0	0	0	11	
八幡浜市広瀬		4	3	0	0	0	0	0	0	7	
大洲市豊茂		4	0	0	0	0	0	0	0	4	
高知県	西予市野村町	5	3	1	0	0	0	0	0	9	
	室戸市室戸岬町	2	0	0	0	0	0	0	0	2	
	安芸市西浜	2	1	2	0	0	0	0	0	5	
	高知市本町	3	2	1	0	0	0	0	0	6	
	須崎市山手町	1	1	0	0	0	0	0	0	2	
	土佐山田町宝町	0	2	0	0	0	0	0	0	2	
	物部村神池	2	1	0	0	0	0	0	0	3	
知県	宿毛市片島	4	4	0	0	0	0	0	0	8	
	土佐清水市足摺岬	2	1	0	0	0	0	0	0	3	
	土佐清水市有永	3	0	0	0	0	0	0	0	3	
	窪川町中津川	0	1	0	0	0	0	0	0	1	
	大方町入野	6	3	0	0	0	0	0	0	9	



## 2005 年に主な観測点で震度 1 以上を観測した回数分布

（主な観測点：過去 20 年以上にわたり震度観測を行っている地点）





## 2005 年の日本の主な火山活動

2005 年の日本の火山活動では、三宅島、福岡ノ場、阿蘇山、桜島及び諏訪之瀬島において噴火があった。

三宅島では 4～5 月に山麓にごく微量の降灰をもたらす程度のごく小規模な噴火が発生した。また、火山ガスの放出量は引き続き多い状態が続いた。福岡ノ場では 7 月に小規模な海底噴火があった。福岡ノ場で噴火が確認されたのは 1992 年以来であった。阿蘇山では 4 月にごく小規模な噴火があり、中岳第一火口周辺で降灰があった。また、中岳第一火口浅部の熱活動はやや活発な状態が続いた。桜島及び諏訪之瀬島の噴火は従来の山頂噴火が継続しているものであり、諏訪之瀬島では 5 月末～6 月初旬及び 10 月上旬に一時的な爆発的噴火の頻発があった。

その他、十勝岳及び樽前山では火口の高温状態が続いた。雌阿寒岳でも火口の高温状態が続いていたが、昨年から低下傾向がみられ、6 月頃からは比較的静穏な状態となった。浅間山では噴火は観測されなかったが山頂火口の高温状態及び火山性地震及び火山性微動のやや多い状態が続いた。霧島山では御鉢の噴気活動のやや活発な状態が続いたが、3 月以降は次第に収まる傾向がみられた。薩摩硫黄島では噴煙活動のやや活発な状態が続き、口永良部島では火山性地震のやや多い状態が続いた。

なお、2 月 1 日から吾妻山、草津白根山、九重山、霧島山（新燃岳・御鉢）、薩摩硫黄島、口永良部島及び諏訪之瀬島を対象として火山活動度レベルの提供を開始した。

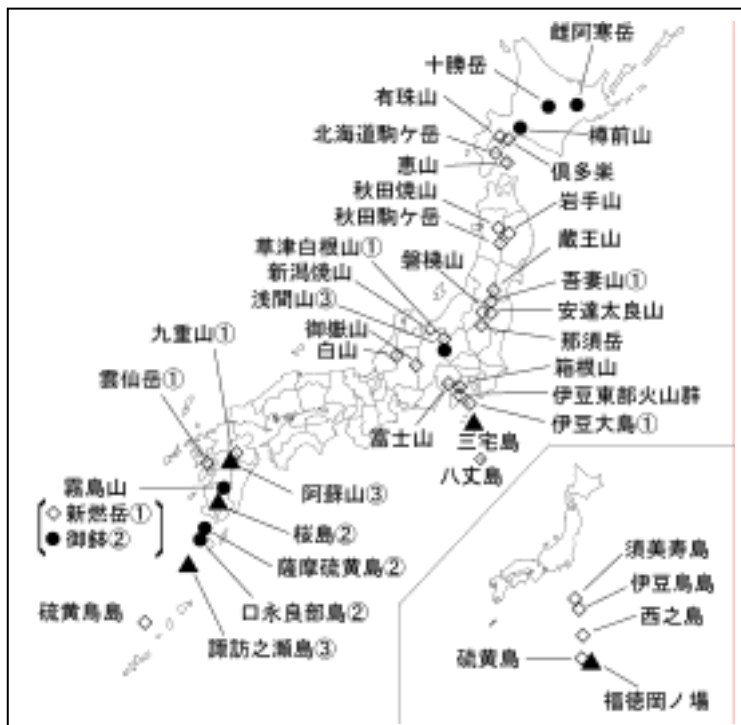


図 1 記事を掲載した火山

注 1 本資料において、レベルは火山活動度レベルを示す。

### 注 2 記号の意味

- ：噴火した火山
  - ：活動が活発もしくはやや活発な状態であった火山
  - △：その他記事を掲載した火山
- 等丸付き数字：期間中の火山活動度レベルの最大値



## 各火山の活動概況

### 【噴火した火山】

#### 三宅島 【やや活発な状況】

4 月及び 5 月にごく小規模な噴火が発生し、山麓でごく微量の降灰があった。

山頂火口からの火山ガス（二酸化硫黄）の放出量は、1 日あたり 2 千～5 千トン程度と依然として多い状態で推移した。

#### 福徳岡ノ場 【7 月は活発な状況、その他の期間はやや活発な状況】

7 月 2～3 日に小規模な海底噴火が発生した。また、火山活動によるとみられる変色水が期間を通して確認された。噴火が観測されたのは 1992 年 11 月に軽石の浮遊が確認されて以来であった。

海上保安庁、海上自衛隊、東京工業大学及び気象庁の観測による（東京工業大学及び気象庁は海上保安庁と共同で実施）。

#### 阿蘇山 【4～5 月は活発な状況（レベル 3）その他の期間はやや活発な状況（レベル 2）】

中岳第一火口の火山活動はやや活発で、4 月 14 日にごく小規模な噴火があり、火口周辺や火口から北東約 2 km 付近までごく少量の降灰があった。

火口底の湯だまり内では 1 月末～9 月初旬まで小規模な土砂噴出が継続して観測された。湯だまり量は増減を繰り返し、6 月に約 1 割まで減少したが、9 月中旬以降は約 6～8 割で推移した。5 月末～9 月初旬には火口底に赤熱現象が観測された。湯だまりの表面温度は、期間の初めから高い状態が続いていたが、11 月中旬以降は低下しやや低い状態で推移した。

火山性連続微動は、噴火直後の 4 月中旬～6 月初旬等、振幅のやや大きくなる状態が繰り返された。孤立型微動は 4 月にやや多く発生した。火山性地震は 4 月までやや多い状態であったが、その後は減少した。

#### 桜島 【比較的静穏な噴火活動（レベル 2）】

年間の噴火回数は 17 回、そのうち爆発は 12 回で、桜島としては比較的静穏な活動で推移した。年間の爆発回数は最近 10 年では昨年に次いで少なく、山頂噴火を始めた 1955 年（昭和 30 年）以降でも、1955 年（6 回）、1971 年（昭和 46 年、10 回）昨年（平成 16 年、11 回）に次ぐ少なさであった。

桜島では噴火活動が活発なため、噴火のうち、爆発的噴火もしくは一定の規模以上の噴火を桜島の噴火の回数として計数している。

#### 諏訪之瀬島 【活発な状況（火山活動度レベル 3）】

小規模な噴火を繰り返し、年間を通して活発な状態で推移した。噴火は毎月発生した。特に、5 月 30 日～6 月 3 日に 20 回、10 月 7～8 日には 17 回の爆発的噴火が発生するなど、活動は一時活発になった。火山性微動は、噴火活動の活発化に伴い、しばしば連続的に発生した。

### 【活動が活発もしくはやや活発な状態であった火山】

#### 雌阿寒岳 【1～5 月はやや活発な状況、その後は比較的静穏な状況】

ポンマチネシリ 96-1 火口の温度は高い状態が続いていたが、昨年より低下傾向が認められ、火山活動は 6 月以降比較的静穏な状態で推移した。

#### 十勝岳 【やや活発な状況】

62-2 火口は噴煙活動が活発で、高温状態が続く、火山活動はやや活発な状態で推移した。6 月、7 月及び 9 月に振幅の小さな火山性微動が発生した。

#### 樽前山 【やや活発な状況】

A 火口及び B 噴気孔群の高温状態が続く、火山活動はやや活発な状態で推移した。11 月に火山性地震が一時的に増加した。

#### 浅間山 【1～6 月は活発な状況（レベル 3）その後はやや活発な状況（レベル 2）】

火山活動は、2004 年 9 月以降活発な状態で推移していたが、4 月以降、火山性地震の発生回数や火山ガス放出量に低下傾向が認められ、期間の後半はやや活発な状態で推移した。

2 月に山頂部がわずかに膨らむ傾斜変化が観測されたが噴火は発生しなかった。

やや活発な噴煙活動、山頂火口内の高温状態、火山性微動のやや多い状態は期間を通して続いた。

2004 年 9～11 月に発生した中規模の爆発的噴火では、噴火の前に山頂部がわずかに膨らむ傾斜変化が観測された。

**霧島山（御鉢）【やや活発な状況（レベル 2）】**

御鉢火口の噴気活動はやや活発な状態が続いたが、消長を繰り返しながら 3 月以降次第に収まる傾向がみられた。

**薩摩硫黄島【やや活発な状況（レベル 2）】**

噴煙活動のやや活発な状態が続き、7 月、9 月及び 10 月には火山性地震及び火山性微動が一時的にやや多く発生した。

**口永良部島【やや活発な状況（レベル 2）】**

火山性地震は消長を繰り返しながらやや多い状態が続いた。火山性微動もやや多い状態が続いていたが、9 月以降は少なくなった。2～4 月に新岳北側の噴気が時々観測されるなど、新岳火口付近で熱的な高まりがみられた。

**【静穏な状態であったが、観測データに変化がみられた火山】**

**草津白根山【静穏な状況（レベル 1）】**

5 月に火山性地震の一時的な増加があったが、火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過した。

**白山【静穏な状況】**

一時的な地震の増加が繰り返し発生したが、山頂部に噴気は認められず、火山活動は静穏に経過した。

**箱根山【静穏な状況】**

8 月に一時的な地震の増加があったが、火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過した。

**伊豆大島【静穏な状況（レベル 1）】**

7 月、11 月及び 12 月に一時的な地震の増加があったが、火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過した。

**【その他の静穏な状態であった火山】**

**（北海道地方）**

倶多楽、有珠山、北海道駒ヶ岳、恵山

**（東北地方）**

秋田焼山、岩手山、秋田駒ヶ岳、蔵王山、吾妻山（レベル 1）、安達太良山、磐梯山

**（関東・中部地方及び伊豆・小笠原諸島）**

那須岳、新潟焼山、御嶽山、富士山、伊豆東部火山群、八丈島、須美寿島、伊豆鳥島、西之島、硫黄島

**（九州地方）**

九重山（レベル 1）、雲仙岳（レベル 1）、霧島山（新燃岳）（レベル 1）

**（沖縄地方）**

硫黄島

表 1 2005 年の火山情報発表状況（月別発表数）

火山名	情報種別	平成17年(2005年)												年計
		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	
吾妻山	観測		1											1
草津白根山	観測		1											1
浅間山	観測	31	31	31	30	31	22	5	4	5	4	4	5	203
三宅島	観測	59	57	62	60	62	60	62	62	34	31	30	31	610
福德岡ノ場	観測							1						1
九重山	観測		1											1
阿蘇山	臨時観測				1									1
阿蘇山	観測	4	4	4	9	6	5	5	4	5	4	4	5	59
霧島山	観測		1											1
薩摩硫黄島	観測		1											1
口永良部島	観測	5	5	4	4	1		3	5					27
諏訪之瀬島	観測		1			1	2							4

（注）・2月1日には、吾妻山、草津白根山、九重山、霧島山、薩摩硫黄島、口永良部島及び諏訪之瀬島について、火山活動度レベルの提供を開始する火山観測情報を発表した。

- ・浅間山、三宅島、阿蘇山及び口永良部島の火山観測情報については、以下のような定期的な発表を含む。  
浅間山：1月～6月中旬は1日1回、6月下旬以降は1週間に1回。  
三宅島：1月～9月初旬は1日2回（年始は1日1回）、その後は1日1回。  
阿蘇山：1週間に1回。  
口永良部島：1～4月、7月下旬～8月に1週間に1回。

各火山の活動解説

**雌阿寒岳** [ 1 ~ 5 月はやや活発な状況、その後は比較的静穏な状況 ]

**ポンマチネシリ 96-1 火口の温度は高い状態が続いていたが、昨年から低下傾向が認められ、6 月以降火山活動は比較的静穏な状態となった。**

ポンマチネシリ 96-1 火口の温度は 1996 年から高い状態が続いていたが、昨年から低下傾向が認められていた。6 月に実施した調査観測では、同火口の温度は約 300<sup>1)</sup> で、前回（2004 年 10 月約 340<sup>1)</sup>）よりさらに約 40 低下しており、その後 9 月に行った調査観測でも、同火口の温度は引き続き低下傾向が認められた。（図 1）

噴煙活動は、2000 年以降低下傾向が続いており、噴煙高度は概ね 100m で推移した。上空からの観測<sup>2)</sup>でもポンマチネシリ 96-1 火口及び中マチネシリ火口の噴煙状況に特段の変化はみられ

なかった。

地震活動は静穏に経過し、火山性微動は観測されなかった。GPS による地殻変動観測でも火山活動に起因するとみられる変化はなかった。

気象庁地磁気観測所が 8 月 19 日及び 9 月 13 日に行った地磁気全磁力観測によると、96-1 火口付近直下で温度の低下を示す全磁力値の変化が続いている。

- 1) 赤外放射温度計及び赤外熱映像装置は物体が放射する赤外線を感じて温度を測定する測器であり、一方、熱電対温度計はセンサーを直接熱源に当てて温度を測定する測器である。前者は熱源から離れた場所から測定することができる利点があるが、大気その他の影響で実際の熱源の温度よりも低く測定される場合がある。
- 2) 北海道開発局の協力により 2 月 16 日、9 月 12 日及び 10 月 26 日に実施。

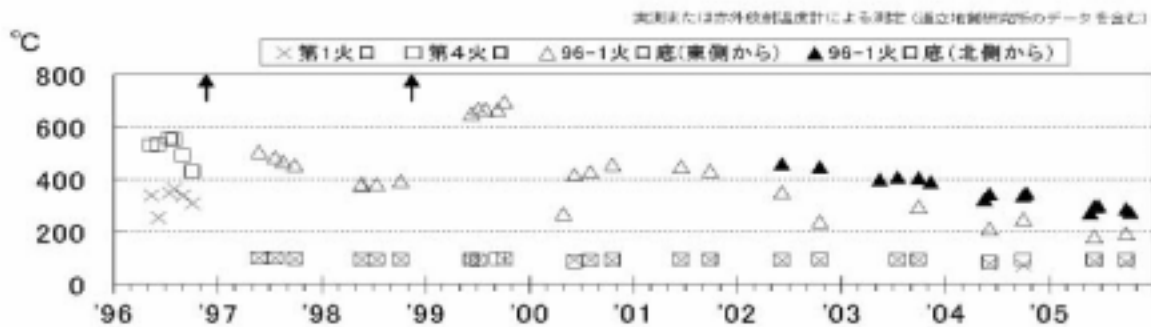


図 1 雌阿寒岳 ポンマチネシリ火口温度 (1996 年～2005 年) は噴火

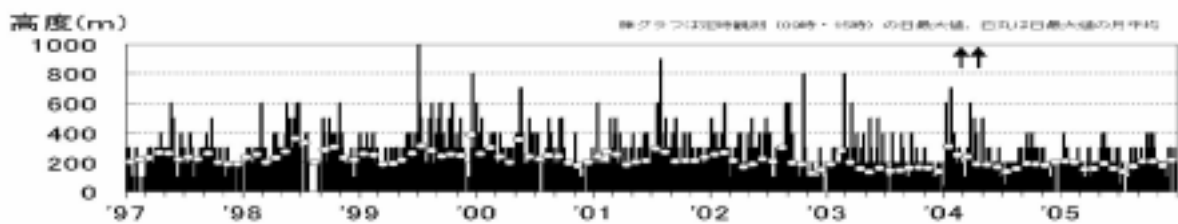


図 2 十勝岳 62-2 火口日別噴煙高度 (1997 年～2005 年) はごく小規模な噴火

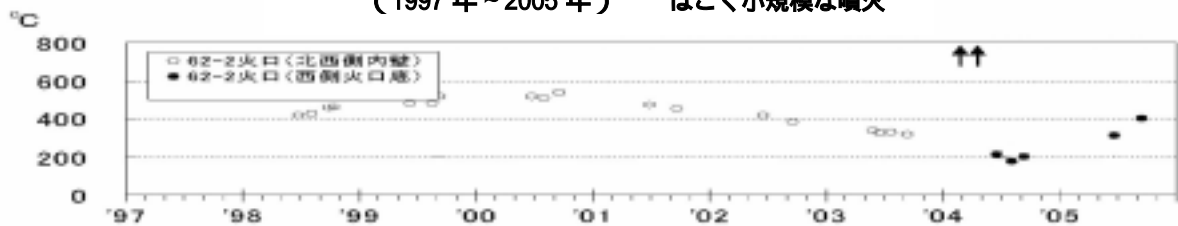


図 3 十勝岳 62-2 火口温度 (1997 年～2005 年)

2003 年まで赤外放射温度計（測定距離 40m、放射率 0.9 2003 年 1.0。道立地質研データを含む）、2004 年から赤外熱映像装置による（測定距離 160m、放射率 1.0）

はごく小規模な噴火

**十勝岳 [ やや活発な状況 ]**

**62-2 火口は噴煙活動が活発で、高温状態が続いた。6、7 及び 9 月に振幅の小さな火山性微動が発生した。**

62-2 火口では活発な噴煙活動が続き、噴煙高度は火口縁上概ね 200m で推移した（図 2）。6 月及び 9 月に行った調査観測では、62-2 火口の最高温度はそれぞれ約 300 及び約 400 度で引き続き高温であった（赤外熱映像装置<sup>1)</sup>による、図 3）。上空からの観測<sup>3)</sup>でも、62-2 火口、大正火口、旧噴火口の状況に変化はなく、赤外熱映像装置<sup>1)</sup>による観測でも各火口及びその周辺の温度分布に変化はみられなかった。

6 月 28 日、7 月 7 日及び 9 月 21 日に振幅の小さな火山性微動が観測された。微動の発生源は 62-2 火口周辺の浅部と推定され、同火口周辺浅部における地下水や火山ガスが関係した小規模な現象と考えられる。なお、これらの微動発生前後で他の観測データに特段の変化はみられなかった。

地震活動は静穏に経過し、GPS による地殻変動観測では火山活動に起因するとみられる変化はなかった。

3) 北海道開発局の協力により 8 月 24 日、9 月 12 日及び 10 月 26 日に実施。

**樽前山 [ やや活発な状況 ]**

**A 火口及び B 噴気孔群の高温の状態が続いた。噴煙活動に特段の変化はなく、A 火口、B 噴気孔群及び E 火口の噴煙は概ね火口縁上 100m 以**

下で推移した。5 月及び 10 月に行った調査観測では、A 火口で 500 以上（赤外放射温度計<sup>1)</sup>による）、B 噴気孔群で 400 以上（熱電対温度計<sup>1)</sup>による）と高温状態が継続した（図 4）。上空からの観測<sup>4)</sup>でも、ドーム及びドーム周辺の火口や地熱域の状況に変化はなかった。

11 月 15 日に火山性地震が一時的に増加し（日回数 179 回）その後も 11 月 23 日まで 1 日あたり 20 回程度で経過した。震源のほとんどは山頂火口原の浅部（海面付近）で、震源域に特段の変化はなかった。その他の期間は平常レベルで推移した。火山性微動は観測されなかった。

地殻変動観測及び地磁気全磁力観測では、火山活動の高まりを示す変化はみられなかった。

4) 北海道開発局の協力により、6 月 1 日、10 月 12 日及び 11 月 2 日に実施。

**倶多楽 [ 静穏な状況 ]**

地震活動は静穏に経過し、火山性微動は観測されなかった。

11 月に行った調査観測及び上空からの観測<sup>5)</sup>では、日和山、地獄谷、大湯沼及び奥湯沼の噴気活動、熱活動及び火口の状況に特段の変化はなかった。

5) 北海道開発局の協力により 6 月 1 日、9 月 28 日、10 月 12 日及び 11 月 2 日に実施。

**有珠山 [ 静穏な状況 ]**

地震活動、噴気活動、地殻変動等の観測データには特段の変化はなく、火山活動は静穏に経過した。

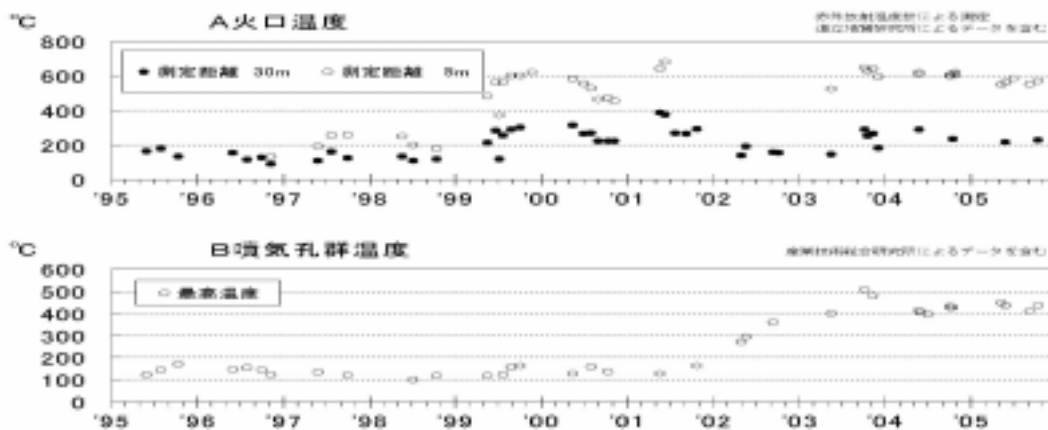


図 4 樽前山 A 火口及び B 噴気孔群の火口温度（1995～2005 年）

5 月及び 11 月に行った調査観測、上空からの観測<sup>6)</sup>では、各火口の状況に特段の変化はなかった。

6) 北海道開発局の協力により 3 月 23 日、6 月 1 日、9 月 28 日、10 月 12 日及び 11 月 2 日に実施。

### 北海道駒ヶ岳 [静穏な状況]

GPS による地殻変動観測では、わずかな山体膨張が引き続き観測されているが、地震活動、噴気活動等の観測データには特段の変化はなく、火山活動は静穏に経過した。

5 月、8 月及び 11 月に行った調査観測、上空からの観測<sup>7)</sup>では、昭和 4 年火口の状況に特段の変化はなかった。

7) 北海道開発局の協力により 3 月 23 日、6 月 1 日、9 月 28 日、10 月 12 日及び 11 月 2 日に実施。

### 恵山 [静穏な状況]

地震活動には特段の変化はなく、火山活動は静穏な状態に経過した。

8 月及び 11 月に行った調査観測、上空からの観測<sup>8)</sup>では、噴気の状態や火口の状況に特段の変化はなかった。

8) 北海道開発局の協力より 6 月 1 日、9 月 28 日、10 月 12 日及び 11 月 2 日に実施。

### 秋田焼山 [静穏な状況]

**6 月に新たな噴気活動の目撃情報があったが、調査の結果、火山活動に特段の変化があったことを示すものではないと考えられる。**

6 月 22 日夕方に、西側山腹の叫沢さけびざわで新たな噴気が見つかったとの通報があった。翌 23 日朝に秋田県が実施した上空からの調査によると、これまで噴気が出ていなかった場所に高さ数十 m の白煙が確認された。このため、24 日に上空からの観測<sup>9)</sup>と現地調査を行った結果、20～30cm 程度の大きさの割れ目の中で硫黄が燃焼して、そこから高さ 5～6 m の白煙が上がり、その出口付近では 277 の高温部が確認された。

その後、25 日及び 30 日に実施した現地調査では白煙及び硫黄の燃焼は認められず、高温が確認された部分の温度も、30 日には通常の地表面温度まで低下していた。

今回の現象は極めて局所的なものであり、短時間で終息していることから、秋田焼山の火山活動に特段の変化があったことを示すものではないと考えられる。

9) 上空からの観測は、国土交通省東北地方整備局と気象庁が共同で実施。

### 岩手山 [静穏な状況]

地震活動、噴気活動等の観測データには特段の変化はなく、火山活動は静穏に経過した。

6 月に行った調査観測及び 12 月に行った上空からの観測でも、噴気地熱地帯に特段の変化はなかった<sup>10)</sup>。

10) 6 月 9 日及び 15 日の調査観測は岩手県、12 月 6 日の上空からの観測は陸上自衛隊の協力による。

### 秋田駒ヶ岳 [静穏な状況]

地震活動に特段の変化はなく、火山活動は静穏に経過した。

7 月及び 8 月に行った調査観測でも、噴気地熱地帯に特段の変化はなかった。

### 蔵王山 [静穏な状況]

9 月に行った調査観測では、噴気地熱地帯に特段の変化はなく、火山活動は静穏な状態が続いている。

### 吾妻山 [静穏な状況（レベル 1）]

地震活動、噴気活動、地殻変動等の観測データには特段の変化はなく、火山活動は静穏に経過した。

5 月及び 10 月に行った調査観測では、大穴火口付近の噴気、地熱の状況に特段の変化はなかった。

10 月に行った GPS 繰り返し観測の結果、2004 年秋～2005 年秋間は大穴、旧火口付近の地下で収縮を示すとみられる変化が観測された（2003 年～2004 年秋には、大穴、旧火口付近の地下での膨張を示すとみられる変化が観測された）。

2 月 1 日より、火山活動度レベルの提供を開始した。

### 安達太良山 [静穏な状況]

地震活動、噴気活動、地殻変動等の観測データには特段の変化はなく、火山活動は静穏に経過した。

5 月及び 10 月に行った調査観測でも、沼ノ平付近の噴気、地熱の状況に特段の変化はなかった。

### 磐梯山 [静穏な状況]

地震活動、噴気活動、地殻変動等の観測データには特段の変化はなく、火山活動は静穏に経過した。

5～6 月及び 10 月に行った調査観測でも、噴気、地熱の状況に特段の変化はなかった。

### 那須岳 [静穏な状況]

地震活動は静穏に経過し、火山性微動は観測されなかった。

噴煙活動に特段の変化はなく、噴煙高度は概ね火口縁上 100m で経過した。7 月に行った調査観測では、噴気地帯の状況に特段の変化はなく、地磁気全磁力繰り返し観測や GPS による地殻変動観測でも、火山活動に起因するとみられる変化はなかった。

### 草津白根山 [静穏な状況（レベル 1）]

5 月に一時的な地震増加があったが、火山活動に変化はなく、静穏に経過した。

5 月 11 日～12 日に白根山山体の浅いところを震源とする規模の小さな地震が一時的にやや増加したが、その他の観測データに特段の変化はみられなかった。その他の期間、地震活動は静穏に経過した。火山性微動は観測されなかった。

期間中、噴煙は観測されなかった。6 月に行った調査観測でも、湯釜火口及び周辺の状況に特段の変化はなかった。気象庁地磁気観測所が 10 月 4 日～6 日に実施した地磁気全磁力繰り返し観測では、引き続き湯釜火口付近の直下で温度低下を示す全磁力値の変化が認められた。

GPS 連続観測では火山活動に起因するとみられる変化はなかったが、6 月に行った GPS 繰り返し観測では、湯釜火口をはさむ基線でごくわずかな収縮傾向が認められている。

2 月 1 日より、火山活動度レベルの提供を開始した。

### 浅間山 [1～6 月は活発な状況（レベル 3） その後はやや活発な状況（レベル 2）]

期間中、噴火の発生はなく、火山活動も期間の前半は活発な状態で推移したが、4 月以降は火山性地震の発生回数や火山ガス放出量に低下傾向が認められ、期間の後半はやや活発な状態で推移した。

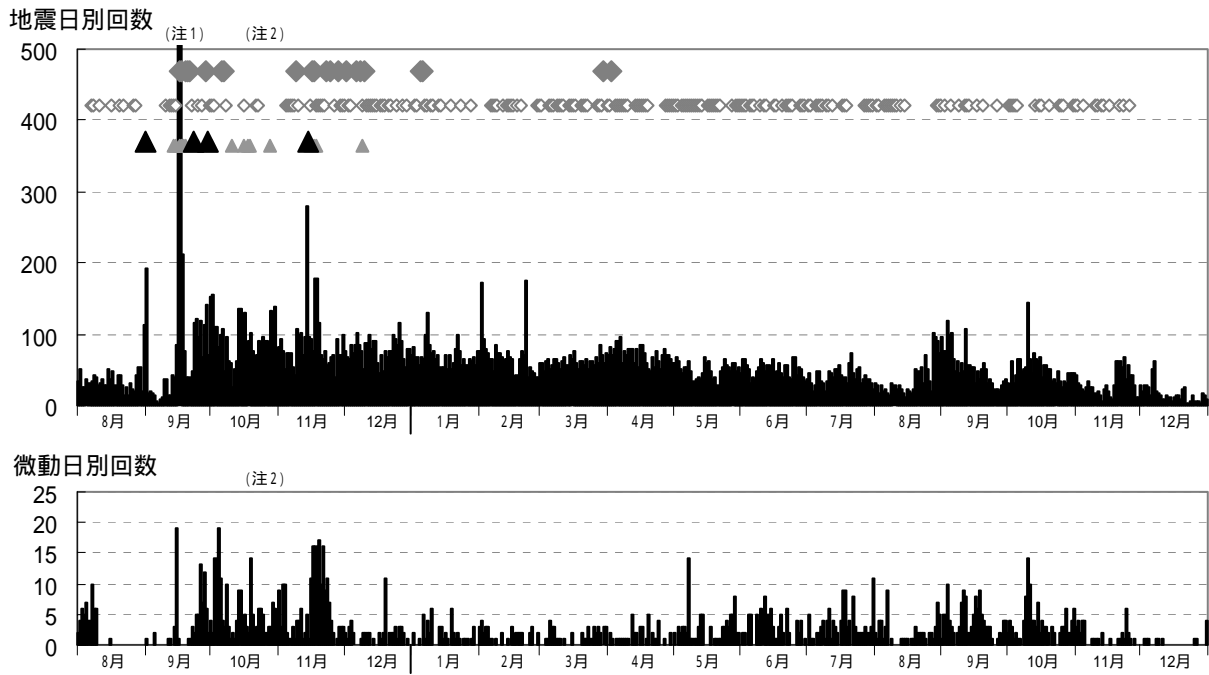
期間中、噴火の発生はなかった。期間の前半は、2004 年 9 月 1 日中爆発以降の噴火活動に引き続き、火山活動は活発な状態で推移した。4 月以降は火山性地震の発生回数や火山ガス放出量に低下傾向が認められ、期間の後半はやや活発な状態で推移した。レベルを 6 月 21 日に 3（山頂火口で小～中噴火の可能性）から 2（やや活発な火山活動）に引き下げた。

噴煙活動は、期間を通じてやや活発な状態が続き、山頂火口からは白色噴煙が連続的に噴出しており、噴煙高度は火口縁上おおむね 200～400m で推移した（最高は 5 月 4 日の火口縁上 1000m）。

1 月 3 日、浅間山の北北東 4 km 地点で鳴動<sup>11)</sup>が確認された。1 月 5 日、6 日及び 4 月 2 日には軽井沢測候所（山頂火口の南約 8 km）から肉眼で弱い火映が観測されたが、それ以降は肉眼で観測される火映はなかった。山麓の高感度カメラ<sup>12)</sup>で捉えられる程度の微弱な火映はしばしば観測されたが、11 月以降は天候不良などのため観測できない日が多くなることもあり、次第に観測される頻度が少なくなり、12 月は観測されなかった。（図 5）

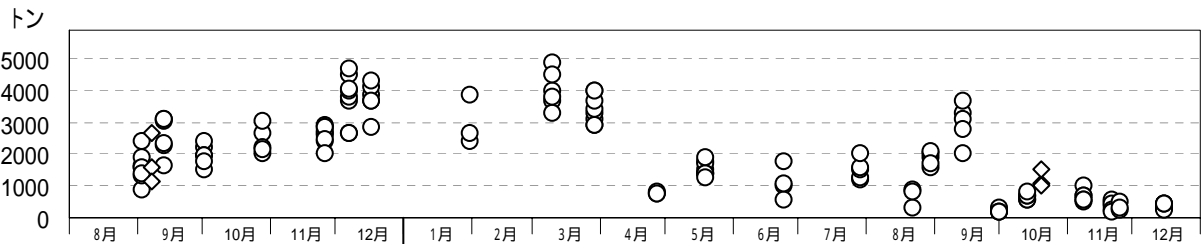
火山ガス（二酸化硫黄）の放出量は、1～3 月には 1 日あたり 2 千トン以上と多量の火山ガス放出が続いたが、4 月以降はやや減少して 1 日あたり千トン以下で推移した（図 6）。

繰り返し行った上空からの火口観測<sup>13)</sup>や火口縁から行った調査観測により、山頂火口底には 2004 年 9 月の噴火活動で噴出したと推定される溶岩が確認され、高温状態が続いていたことが確認された。特に 9 月の調査観測では、火口縁からの測定で最高温度約 710 という非常に高い温度が観測された（赤外熱映像装置<sup>1)</sup>による）。



(注1) 2004年9月16日の地震回数は1406回、17日は624回。  
 (注2) 2004年10月23日は新潟県中越地方の地震により18～23時の計数不能。

**図5 浅間山 2004年8月～2005年12月の噴火、火映、火山性地震及び微動の日別発生状況**  
 : 中爆発、 : 小噴火以下、 : 火映（肉眼）、 : 火映（高感度カメラ）



**図6 浅間山 二酸化硫黄の1日あたりの放出量（2004年8月～2005年12月）**  
 : 車載トバース、 : ヘリ搭載トバース

火山性地震は、1～3月はやや多い状態が続いたが、4月頃からやや少なくなる傾向が認められ、8月以降は一時的な増加を繰り返しながらも、やや少ない状態になった（図5）。6月15日に微弱な空振を伴う振幅のやや大きな低周波地震が発生したが、天候不良のため噴煙の状況は不明で、その他の観測データには特段の変化はみられなかった。火山性地震の震源は山頂火口直下の深さ1～3kmに集中しており、これまでの分布と比べて特段の変化はみられなかった。火山性微動はやや多い状態が続いていたが、11月以降やや少なくなる傾向が認められている（図5）。

山頂の北北東約2.5kmに設置してある傾斜計で、2月21日17時頃から山頂直下がわずかに膨らむ傾斜変化が観測された<sup>14)</sup>。その直後の同日

22時頃から、微小な地震が1時間あたり10回前後と増加した。その後、翌22日22時頃からは山頂直下が縮むような傾斜変化に転じ、23日01時以降は傾斜変化及び地震の発生状況はほぼ21日以前の状態に戻った。

GPSによる連続観測では、一部の基線で2004年5月頃から見られていた浅間山山体の膨張を示すゆっくりとした水平距離の伸び（浅間山の深部へのマグマの注入・蓄積を示すと思われる）は、2005年6月頃には停滞した状態となった。また、国土地理院のGPSによる広域の地殻変動観測でも、浅間山周辺の基線で2004年10月後半以降観測されていた浅間山山体の膨張を示すゆっくりした伸びが、今年の6月頃から次第に鈍化し、最近はややゆるやかな縮みに転じている。気象研究所と

共同で行っている光波測距観測では、火山活動の高まりを示すような変化はなかった。

- 11) 火山活動に伴って聞こえる音のことで、「ゴー」という低い音で聞こえることが多く、噴火や活発な噴煙活動などが原因と考えられている。地震動に伴う音響は一般に地鳴りと呼ばれているが、火山周辺ではこれも鳴動と呼ばれることがある。爆発的噴火に伴って聞こえる爆発音は鳴動と区別される。
- 12) 気象庁及び国土交通省関東地方整備局利根川水系砂防事務所が山麓に設置。
- 13) 群馬県、長野県及び陸上自衛隊の協力により実施。
- 14) 2004 年 9～11 月に発生した中規模の爆発的噴火では、噴火の前に山頂部がわずかに膨らむ傾斜変化が観測された。

### 新潟焼山 [静穏な状況]

新潟焼山付近を震源とする地震は少なく、火山活動は静穏に経過した。

### 御嶽山 [静穏な状況]

御嶽山山体付近を震源とする地震の発生回数は少なく、静穏に経過した。火山性微動は観測されなかった。

期間中、噴煙は観測されなかった。8 月に行った調査観測では、山頂部の噴気地帯の状況に特段の変化はなかった。

GPS による地殻変動観測でも火山活動に起因するとみられる変化はなかった。

### 白山 [静穏な状況]

一時的な地震増加が繰り返されましたが、山頂部に噴気は認められず火山活動は静穏に経過した。

10 月 3 日 13 時 59 分、白山山頂の西側約 2km 付近の浅いところを震源とする M(マグニチュード)4.5 の地震が発生し、白山市白峰で震度 2 を観測した。その後、この地震の余震とみられる M2 未満の規模の小さな地震が 14 時台に 14 回発生したが、それ以降、地震活動はおさまった。白山付近では、2005 年に入ってから 2 月、4 月及び 8 月にも一時的な地震増加があったが、M4 を超える規模の地震が発生したのは 1993 年 5 月 8 日の M4.3 以来である。

国土交通省金沢河川国道事務所によると、10

月 3 日の一時的な地震増加の際には、山頂部に噴気は認められず、山麓の地熱地帯でも特に異常は認められなかった。

### 富士山 [静穏な状況]

山体北東側の深さ 15km 付近を震源とする深部低周波地震及び山体直下を震源とする高周波地震はいずれも期間を通して少なく、地震活動は静穏に経過した。火山性微動は観測されなかった。

### 箱根山 [静穏な状況]

8 月に一時的な地震増加があったが、火山活動に変化はなく、静穏に経過した。

8 月 14 日 17 時～21 時にかけて、駒ヶ岳の浅い所を震源とする地震が一時的にやや増加した。14 日の地震回数は 12 回で、このうち最大地震は M2.2 であった。神奈川県温泉地学研究所によると、震源に近い箱根町強羅や二ノ平では揺れや地鳴りもあった模様である。その後、地震活動は落ち着いた状態に戻った。

箱根山周辺ではこれまでもしばしば地震活動が活発になったことがあり、最近では 2004 年 2 月に大涌谷周辺を震源とする地震の一時的な増加があった。8 月の活動は、2004 年 2 月に比べると最大地震の規模、総回数ともに小さいものであった。その他の期間、地震活動は静穏に経過しました。

2 月に行った調査観測では、大涌谷の噴気の状態に特段の変化はなかった。

### 伊豆東部火山群 [静穏な状況]

3 月及び 8 月に一時的に地震活動が活発になったが、火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しました。

3 月 12 日および 8 月 29 日に地震がやや増加した。3 月の活動域には網代と初島の間で、最大地震は M1.7 であった。8 月の活動域は伊東市街の南西約 1 km で、最大地震は M2.9、伊東市大原などで震度 1 を観測した。その他の期間は地震の発生回数は少なく、静穏に経過した。火山性微動は観測されなかった。

期間中、噴煙は観測されなかった。また、GPS 連続観測および体積歪計では、火山活動に起因す



るとみられる変化はなかった。

### 伊豆大島 [静穏な状況（レベル1）]

7月、11月及び12月に一時的な地震の増加があったが、火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しました。

山頂カルデラ内の浅いところを震源とする地震が引き続き定常的に観測された。島の周辺部では、7月1日03～04時頃に北西沖の深さ5～7km付近、11月7日02～07時頃に西方沖の深さ4～6km付近、12月29日22時～30日06時頃に西方沖の深さ3～6km付近と、西～北西沖で一時的な地震増加が繰り返された。最大地震はM2.3で、島内の震度計で震度1以上を観測した地震はなかった。これらの一時的な地震増加の際には、他の観測データには特段の変化はみられなかった。島の西～北西沖ではこれまでもしばしば一時的な地震増加がみられている。火山性微動は観測されなかった。

GPSおよび光波距離計による連続観測では、山頂カルデラを挟む基線で山体の膨張を示すわずかな伸びの傾向が続いている。一方、島の北西側の基線では、2000年頃から長期的な伸びの傾向が停滞している。2月及び5月に行った光波距離計による繰り返し観測では、三原山火口を挟む基線で収縮傾向を示す変化が継続している。

1月に気温の低くなる冬期に時々見られるごく弱い噴気が観測されたほかは、噴煙は観測されなかった。

6月に行った調査観測では、三原山火口底及び

火口周辺の熱的な状況に特段の変化はなく、地磁気全磁力繰り返し観測では、三原山直下の山体内部で温度低下を示唆する変化がみられた。

### 三宅島 [やや活発な状況]

ごく小規模な噴火が4月と5月に発生した。期間を通して多量の火山ガス放出が続いた。

4月12日及び5月18日にごく小規模な噴火が発生した。

4月12日04時45分に空振を伴う振幅のやや大きな低周波地震が発生し、三宅村神着、三宅村坪田で震度1を観測した。同日午前には三宅島測候所が行った現地調査によると、火口の南西約4km付近の狭い範囲でごく微量の降灰が確認された。地震発生時は、天候が悪く噴煙の状況は確認できなかった。

5月18日02時41分、空振を伴う振幅のやや大きな低周波地震が発生した。同日午前には三宅島測候所が行った現地調査によると、山頂火口の北～北北東側約4km(神着地区)付近の狭い範囲でごく微量の火山灰が確認された。地震発生時の噴煙は白色で高さは火口縁上200mで、有色噴煙や噴煙量の増加は認められなかった。

山頂火口からは白色噴煙がほぼ連続して噴出し、噴煙高度は火口縁上おおむね200～300mで推移した。また、山頂火口からは依然として多量の火山ガス放出が続き、二酸化硫黄の放出量<sup>15)</sup>は、2004年秋以降、1日あたり2千～5千トン程度で推移している(図7)。火口内温度<sup>15)</sup>は依然として高温状態が続き(赤外熱映像装置<sup>1)</sup>に

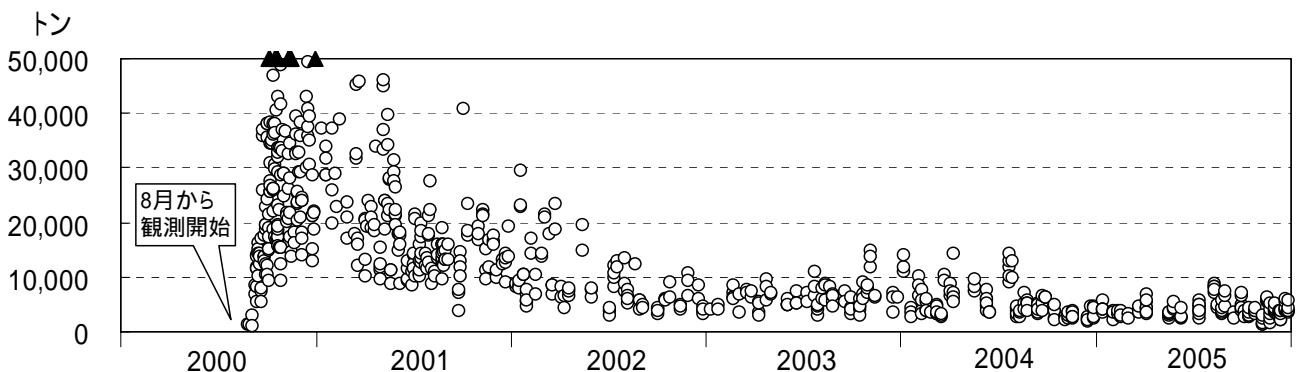


図7 三宅島 二酸化硫黄の1日あたりの放出量(2000年8月～2005年12月)  
2004年秋以降は1日あたり2千～5千トン程度で、依然として多い状態が続いている。

(注) は50,000トン/日以上を表す。

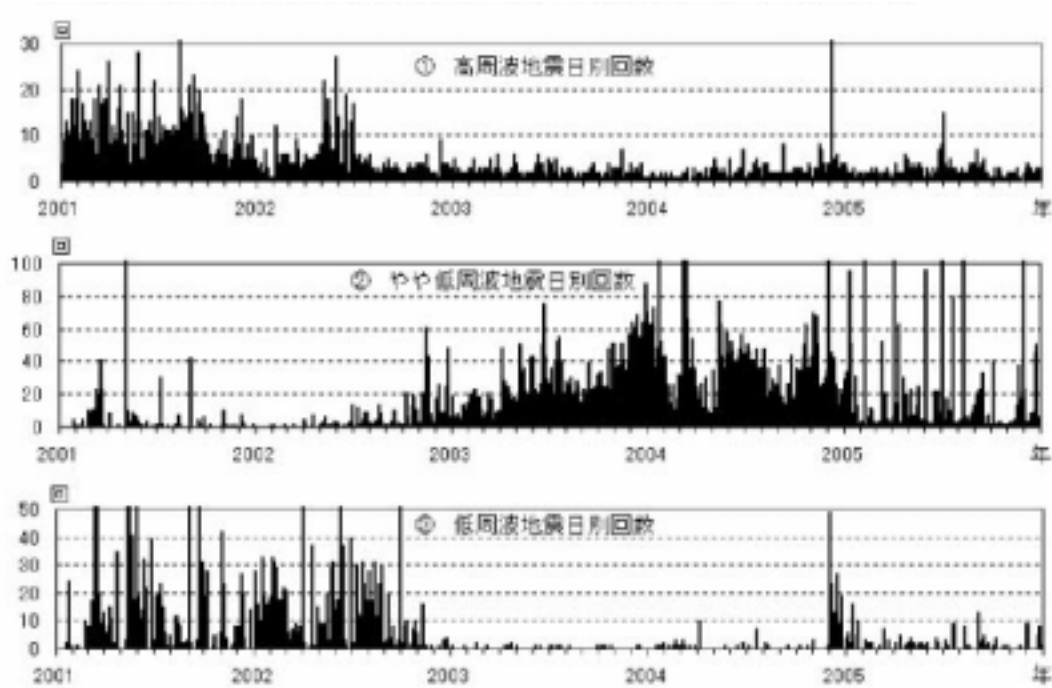


図 8 三宅島 火山性地震日別回数（2001 年 1 月～2005 年 12 月）  
上：高周波地震、中：やや低周波地震、下：低周波地震

よる）火口内の南東側に位置する主火孔付近に高温部分が確認された。地磁気全磁力連続観測では特段の変化はみられていないことから、地下の熱的な状態に大きな変化はないものと考えられる。

火山性地震の活動は引き続き活発で、合計回数は3,700回であった（2004年13,842回）。高周波地震及び低周波地震の回数は比較的少ない状態が続いているが、やや低周波地震は日回数が50回を超えた日が14日あるなど、一時的に増加することがしばしばあった（図8）。地震増加時には空振を伴った低周波地震が発生することがあり<sup>16)</sup>、振幅がやや大きいものでは島内の震度計で震度1以上を観測することもあった。火山性地震の震源は山頂火口直下の海面下3km付近まで分布しており、震源分布に特段の変化はなかった。また、連続的に発生していた火山性微動は次第に低い活動状態となり、2月以降の振幅はノイズレベル以下になった。

GPSによる地殻変動観測では、山体浅部の収縮を示す地殻変動は徐々に小さくなりながら、現在も継続している。

15) 海上保安庁、警視庁、東京消防庁、陸上、海上及び

航空自衛隊の協力により観測を実施。

16) 三宅島では、空振を伴う低周波地震が発生した時に山頂火口から火山灰噴出を伴うことがある。

#### 八丈島 【静穏な状況】

八丈島付近に発生する火山性地震は少なく、火山活動は静穏に経過した。

#### 須美寿島 【静穏な状況】

3月8日に海上保安庁が上空から行った観測によると、島の南端から東へ延びる幅約150m、長さ約600mの黄緑色変色水が確認されたが、火山活動の高まりを示すものではないと考えられる。噴気等は確認されなかった。

#### 伊豆鳥島 【静穏な状況】

硫黄山火口で弱い噴気、海岸付近で変色水が確認されたが、火山活動の活発化を示す様子はみられなかった。

3月9日及び11月14日に海上保安庁が上空から行った観測によると、硫黄山火口の南側火口壁から弱い噴気を確認された。噴気は火口付近の2ヶ所からごく薄く立ち上っていた。伊豆鳥島で噴気を確認されたのは2004年8月25日以来である

（2004 年 10 月 12 日の観測では確認されなかった）。

また、前述の観測で、海岸付近に変色水が確認された。3 月の観測では、島の北岸船見岬付近で薄い緑色変色水が、南岸三ツ石付近で黄緑色変色水が確認された。11 月の観測では、島の南岸の燕崎から三ツ石にかけて黄緑色の変色水が確認された。これらの変色水は火山活動の高まりを示すものではないと考えられる。

#### 西之島 [静穏な状況]

3 月 9 日及び 11 月 14 日に海上保安庁が上空から行った観測によると、海岸付近に変色水が確認された。3 月の観測では、島の西岸一帯および北東岸の海岸線に沿って、黄緑色の変色水が確認された。11 月の観測では、島の周囲に黄緑色の変色水が確認された。これらの変色水はいずれも火山活動の高まりを示すものではないと考えられる。島内では噴気等、火山活動の活発化を示す変化は認められなかった。

#### 硫黄島 [静穏な状況]

ごく弱い噴気や島の周囲に変色水が確認されたが、火山活動に変化はなく、静穏に経過した。

11 月 28 日に海上保安庁が上空から行った観測によると、島の北東部、日の出浜の離岩温泉跡付近から少量の噴気が確認された。硫黄島は島内に多くの噴気地帯、硫気孔がある火山島で（日本活火山総覧（第 3 版）による）、このような噴気活動は火山活動の活発化を示すものではないと考えられる。

3 月 9 日及び 11 月 28 日に海上保安庁が上空か

ら行った観測によると、島の周囲全域で黄緑色の変色水が確認された。3 月の観測では北岸の北ノ鼻付近で茶褐色の変色水も確認された。硫黄島ではたびたび変色水が確認されており、2004 年 10 月 13 日の同庁の観測でも確認されている。

#### 福德岡ノ場 [7 月は活発な状況、その他の期間はやや活発な状況]

7 月 2 ~ 3 日に小規模な海底噴火があった。また、期間を通して変色水が確認された。

海上自衛隊によると、7 月 2 日 17 時 45 分頃から福德岡ノ場で白色噴煙が目撃され、同日 19 時過ぎに行った調査で、海面から高さ約 1,000m に達する白色噴煙と、海面上の幅 100m、長さ 300m 程度の範囲に噴火によると思われる浮遊物が確認された（図 9）。

7 月 3 日に海上自衛隊及び海上保安庁が上空から行った調査では、白色噴煙の高さが低くなるなど噴火活動は次第に低下した（図 9）。7 月 4 日及び 5 日の上空からの調査<sup>17)</sup>では噴煙は見られず、7 月 3 日までの噴火の浮遊物と変色水が確認される程度に収まっていた。その後、7 月 15 日に海上自衛隊、17、20 及び 21 日に海上保安庁が上空から行った調査では、変色水は観測されたが、浮遊物等は認められなかった。

7 月 20 ~ 22 日に海上保安庁が行った海底地形調査によると、今回の噴火で生じたとみられる 2 つの火口と、これらの火口のすぐ南側の地形の高まりが新たに発見された。

また、海上保安庁及び海上自衛隊が行った上空からの観測によると、福德岡ノ場付近で火山活動



7 月 2 日 海上自衛隊提供



7 月 3 日 海上保安庁提供

図 9 福德岡ノ場 噴火及び変色水の状況

左：7 月 2 日 福德岡ノ場付近から噴煙が上がる（北約 50km の硫黄島から撮影。右側の島は南硫黄島）  
右：7 月 3 日 矢印地点から浮遊物・変色水がのびる（北東側上空から撮影。後方の島は南硫黄島）

によると考えられる変色水が、4月及び6月を除き毎月確認された（表2）。

福徳岡ノ場は、東京の南約1,200km、南硫黄島の北東約5kmにある海底火山で、1904～1905年、1914年に火山島「新硫黄島」を出没させる活動があった。1986年の噴火では長径600m、高さ15mの新島を生じたが、噴火後の海食によって消滅した。前回の噴火は1992年11月で、軽石の浮遊等が確認された。なお、この海域では変色水がしばしば確認されている。

17) 7月4日は海上保安庁と東京工業大学、5日は海上保安庁と気象庁が共同で実施。

### 九重山 [静穏な状況(レベル1)]

地震活動、噴煙活動、地殻変動等の観測データには特段の変化はなく、静穏に経過した。

3月及び10月に行った調査観測では、噴気の状態、熱活動に特段の変化はなかった。

2月1日より、火山活動度レベルの提供を開始した。

### 阿蘇山 [4～5月は活発な状況(レベル3) その他の期間はやや活発な状況(レベル2)]

4月にごく小規模な噴火があり、火口周辺や北東山腹でごく少量の降灰があった。中岳第一火口の熱活動はやや活発な状態が続いた。

4月14日09時頃に、阿蘇市山上事務所から、山上広場でごく少量の降灰があったとの通報があった。その直後及び同日午後に阿蘇山測候所（以下、測候所）が行った現地観測によると、降灰が主に中岳第一火口（以下、火口）の南側と北東側の火口中心から約700m付近まで分布しているのが確認された（図10(a)）。また11時頃には火口北側でごく少量の火山灰が降っているのが確認された。福岡管区気象台は、火山活動が活発化し火口周辺では注意が必要と判断し、レベルを2（やや活発な火山活動）から3（小規模噴火の可能性）に引き上げた。噴火が観測されたのは、2004年1月14日に大規模な土砂噴出が発生し、山腹で降灰が確認されて以来であった。

4月14日20時41分に規模の大きな土砂噴出を伴うと推定される火山性微動が観測された。測候所が翌15日に行った現地観測によると、火口

表2 福徳岡ノ場 観測された変色水等（平成17年）（上空からの観測による）

日付	観測機関	観測された現象
1月21日	海上自衛隊	変色水
2月1日	海上保安庁	変色水
3月9日	海上保安庁	変色水
5月18日	海上自衛隊	変色水
7月2日	海上自衛隊	白色噴煙（高さ約1,000m）浮遊物
7月3日	海上自衛隊 海上保安庁	白色噴煙、浮遊物、変色水
7月4日	海上保安庁・東京工業大学（共同）	浮遊物、変色水
7月5日	海上保安庁・気象庁（共同）	浮遊物、変色水
7月15日	海上自衛隊	変色水
7月17日	海上保安庁	変色水
7月20日	海上保安庁	変色水
7月21日	海上保安庁	変色水
9月11日	海上保安庁	変色水
9月15日	海上自衛隊	変色水
10月3日	海上保安庁	変色水
11月28日	海上保安庁	変色水
12月12日	海上保安庁	変色水
12月22日	海上自衛隊	変色水

内の湯だまり周辺及び火口壁北側から東側の一部に黒っぽい土砂が付着しているのが確認され、14日20時41分頃にごく小規模な噴火が発生したと推定された。同15日に行った上空からの観測<sup>18)</sup>では、火口内や火口周辺で新たな熱異常は確認されず、また火口外に新たな火山灰は確認されなかったが、4月19日に測候所が行った現地観測では火口から北東側約2kmの仙酔峡付近まで火山灰が付着しているのが確認され（図10(b)）、14日夜のごく小規模な噴火によるものと推定された。

火口では、湯だまり<sup>19)</sup>の量は、1月に約8割から約5割まで減少した。その後も減少傾向が続き、6月には約1割まで減少したが、9月上旬に台風による降水の影響で約7割に増加し、その後は約6～8割で推移した（図11）。湯だまり内では、土砂噴出が1月28日から観測されたが、9月8日以降噴湯現象は観測されたものの土砂噴出は観測されなかった。土砂噴出の高さは、4月14日の規模の大きなものを除くと、最高約10mであった。湯だまりの表面温度は70前後と高い状態が続いたが（4月18日には78を観測）、11月8日以降低下し60前後で推移した（赤外

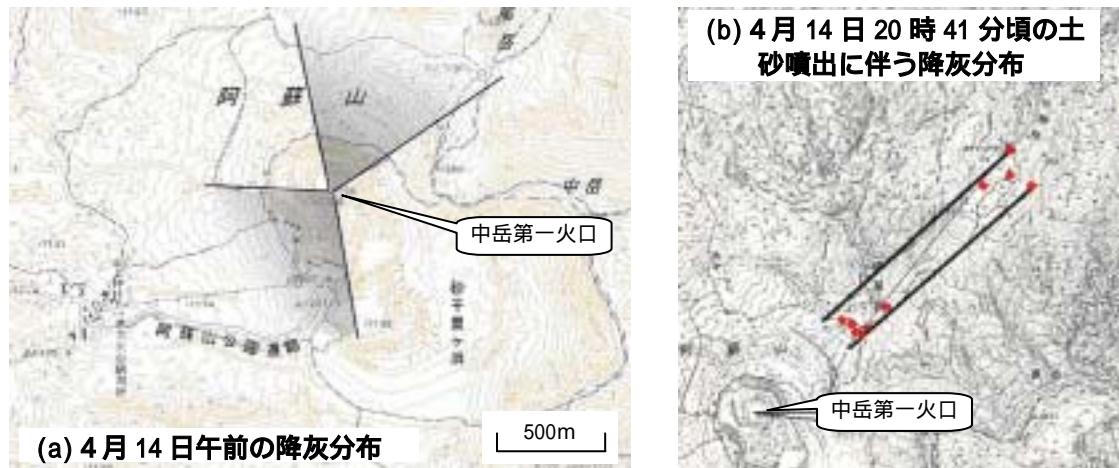


図 10 阿蘇山 4 月 14 日に発生したごく小規模な噴火に伴う降灰分布

(a) 4 月 14 日午前の降灰分布

(b) 4 月 14 日 20 時 41 分頃の土砂噴出に伴う降灰分布  
 ( : 降灰確認場所。実線：降灰分布域の境界線。)

地図は国土地理院発行 2 万 5 千分の 1 地形図「阿蘇山」を引用

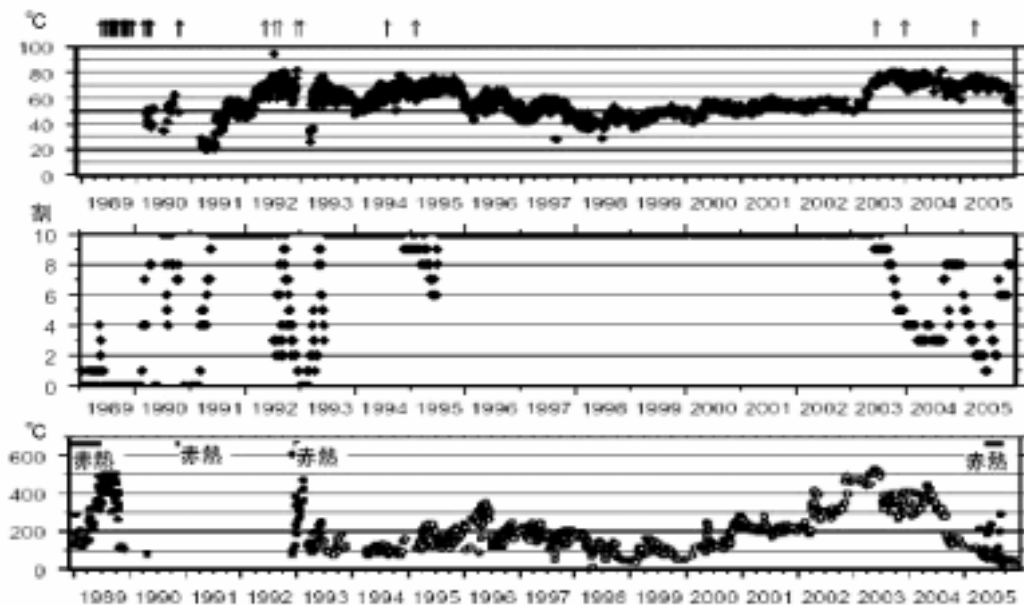


図 11 阿蘇山 中岳第一火口の状況（1989～2005 年）

上：湯だまりの表面温度、中：湯だまり量、下：南側火口壁下（又は火口底）温度は噴火

放射温度計による<sup>1)</sup>。

5 月 31 日から火口底の一部で赤熱現象<sup>20)</sup>が観測されるようになり 9 月初旬まで続いたが、9 月 8 日以降は観測されなくなった（図 12）。火口底で赤熱現象が観測されたのは 1992 年 12 月 30 日以来である。この間、火口底の温度も上昇し、8 月下旬には約 290 が観測された。

観測された噴煙は期間を通じて白色で、最高は

6 月に観測された火口縁上 700m であった。

火山性連続微動は振幅がやや大きくなる状態が繰り返し観測され、4 月 16 日～6 月 5 日、6 月 10～14 日、7 月 5～26 日、10 月 5 日～11 月 8 日及び 11 月 24 日～12 月 4 日に振幅がやや大きくなった。孤立型微動は、4 月に月回数が 4,743 回とやや多く発生したが、その他の期間は月回数 1,740～3,269 回で推移した。

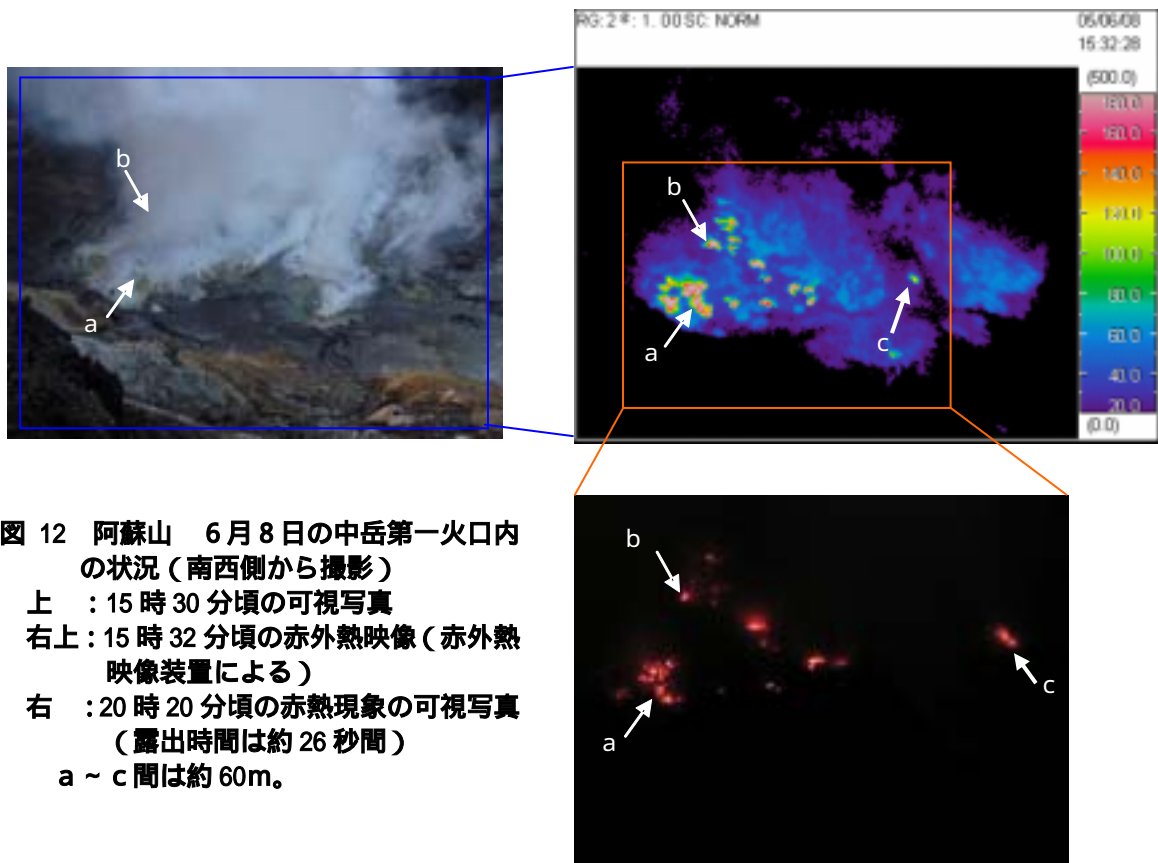


図 12 阿蘇山 6月8日の中岳第一火口内の状況（南西側から撮影）  
 上 : 15時30分頃の可視写真  
 右上 : 15時32分頃の赤外熱映像（赤外熱映像装置による）  
 右 : 20時20分頃の赤熱現象の可視写真（露出時間は約26秒間）  
 a ~ c 間は約60m。

火山性地震は、A型地震が1～3月及び7月に月回数83～145回と多く発生し、B型地震は1～4月は月回数が約800回以上と多く発生したが、その後は減少した。地震の震源は、主に中岳第一火口付近と推定される。

GPSによる地殻変動観測では、連続観測及び、3、5、7月及び12月に行った繰り返し観測においても火山活動に起因するとみられる変化はなかった。なお、国土地理院のGPSによる広域の地殻変動観測によれば、阿蘇山を取り囲む基線では、2004年後半頃から山体の膨張を示すわずかな伸びが観測されていたが、9月頃から伸びの傾向が鈍化したようにみられる。

気象庁地磁気観測所が行った地磁気全磁力連続観測によると、火山活動に伴う変化は認められなかった。また、福岡管区气象台が5、6、7月及び11月に行った地磁気全磁力繰り返し観測においても火山活動に起因する変化はみられなかった。

火山活動度レベルは、4月14日にレベル2（やや活発な火山活動）からレベル3（小規模噴火の可能性）に引き上げ、5月13日にレベル2に引き下げた。その後は12月までレベル2で経過した。

- 18) 国土交通省九州地方整備局の協力により、気象庁が実施。
- 19) 湯だまり：活動静穏期中岳第一火口内には、地下水などを起源とする約50～60の緑色のお湯がたまっており、これを湯だまりと呼んでいる。火山活動が活発化するにつれ、湯だまり温度が上昇・噴湯して湯量の減少がみられ、その過程で土砂を噴き上げる土砂噴出現象等が起こり始めることが知られている。
- 20) 赤熱現象は、地下から高温の火山ガスなどが噴出する際に、周辺の地表面が熱せられて赤く見える現象。阿蘇山では、赤熱域が拡大すると、火孔が開孔し、噴火活動が活発化したことがある。

### 雲仙岳 [静穏な状況(レベル1)]

地震活動、噴煙活動ともに静穏で、地殻変動等その他の観測データにも異常な変化はなく、火山活動は落ち着いた状態が続いた。5月に行った調査観測でも火山活動に特段の変化はみられなかった。

### 霧島山(新燃岳) [静穏な状況(レベル1)]

地震活動は低調で、傾斜計及びGPSによる地殻

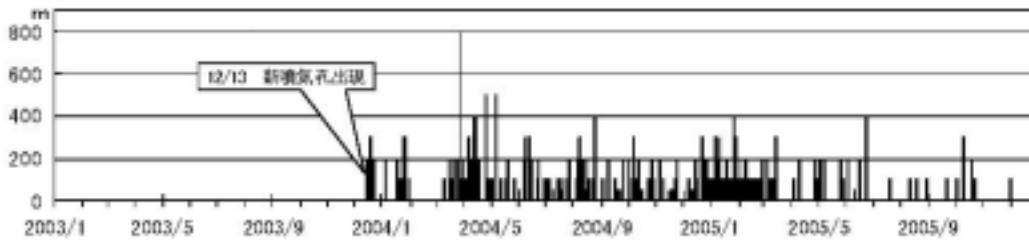


図 13 霧島山 御鉢の噴気高度（2003 年 1 月～2005 年 12 月）  
火口縁上の高さ。御鉢火口の南西約 5 km に設置した監視カメラからの観測。

変動観測でも火山活動に起因するとみられる変化はなく、火山活動は静穏に経過した。

2 月 1 日より火山活動度レベルの提供を開始した。

**霧島山(御鉢) [やや活発な状況(レベル 1)]**  
御鉢火口の噴気活動はやや活発な状態が続いているが、消長を繰り返しながら次第に収まる傾向がみられている。

御鉢火口内で 2003 年 12 月に確認された噴気孔からの噴気活動は依然としてやや活発な状態が続いているが、3 月中旬以降は観測される回数も少なくなり、消長を繰り返しながら次第に収まる傾向がみられる。噴気の最高は 1 月及び 6 月に観測された火口縁上 400m であった。(図 13)

火山性地震及び火山性微動は少ない状態で経過した。GPS 及び気象研究所の傾斜計による地殻変動観測では火山活動に起因するとみられる変化はなかった。

**桜 島 [比較的静穏な噴火活動(レベル 2)]**

噴火活動は比較的静穏な状態であった。

年間の噴火<sup>21)</sup>回数は 17 回で、昨年(23 回)より減少した。そのうち爆発的噴火(以下、爆発)は 12 回で、最近 10 年では 2004 年に次いで少なく、山頂噴火を始めた 1955 年(昭和 30 年)以降でも、1955 年(6 回)、1971 年(10 回)、2004 年(11 回)に次ぐ少ない 1 年であった(図 14)。爆発 12 回のうち 8 回は 7 月に発生した。

12 月 9 日 22 時 46 分に発生した爆発では、鹿児島地方気象台(南岳の西南西約 11km)で弱い体感空振(注意深くしていると感じる程度)及び少量の噴石の飛散(7 合目まで)が

観測されたが、噴石が観測されたのはこの噴火のみで、爆発音が観測された噴火はなかった。

噴火に伴う噴煙の最高は 7 月 20 日 14 時 29 分の爆発の火口縁上 1,800m(灰白色)であった。鹿児島地方気象台における降灰日数は 10 日(2004 年は 16 日)、年間の降灰量は 15g/m<sup>2</sup>で、長期的に少ない状態が続いている。

火山性地震の発生状況では、A 型地震は 2004 年 11 月(前期間)～2 月まで月回数 30 回以上と多い状態であったが、その後は少ない状態で経過した。B 型地震は 11 月中旬～12 月上旬及び下旬にやや増加したが、長期的には少ない状態が続いている。火山性微動は 7 月及び 12 月にやや多く発生したが、長期的には少ない状態であった。

GPS による地殻変動観測では、2004 年 11 月(前期間)から 2 月にかけて島内の観測点間の距離の伸びに加速する傾向がみられたが、その後は鈍化している。長期的には始良カルデラの膨張によるとみられる東西方向のわずかな伸びの傾向が続いている。

21) 桜島では噴火活動が活発なため、噴火のうち、爆発的噴火もしくは一定の規模以上の噴火を桜島の噴火の回数として計数している。

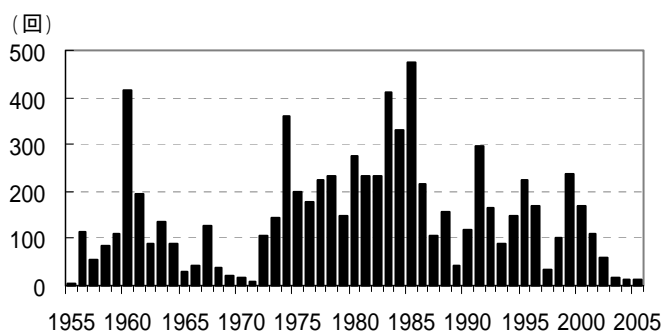


図 14 桜島 南岳山頂火口における年別の爆発回数(1955～2005 年)

**薩摩硫黄島 [ やや活発な状況（レベル2） ]**  
**噴煙活動のやや活発な状態が続いており、火山性地震及び火山性微動の一時的な増加もみられた。**

噴火は発生しなかったが、噴煙活動はやや活発で、噴煙の最高は9月及び11月に観測された火口縁上800mであった。

3月2日に海上自衛隊の協力により行った上空からの観測では、前回（2004年2月）と同じく硫黄岳火口内に引き続き高温部が観測され、熱異常の領域にも変化はみられなかった。

火山性地震及び火山性微動が7月、9月及び10月に一時的にやや多くなり、火山性連続微動が7月18日に観測された。

6月に行った地磁気全磁力繰返し観測では、火山活動に起因する変化はみられなかった。

**口永良部島 [ やや活発な状況（レベル2） ]**  
**火山性地震は消長を繰り返しながらやや多い状態が続いている。2～4月に噴気が観測されるなど、新岳火口付近で熱的な高まりがみられた。**

火山性地震は、4～6月には月回数が100回以下と比較的少ない状態であったが、その他の期間はやや多い状態で経過した（図15）。特に1月は346回と気象庁が観測を開始して以来<sup>22)</sup>最多であった（これまでの最多は2004年1月の315回）。年回数は2,070回と2004年（1,322回）より増加した。火山性地震の震源は主に新岳火口直下の

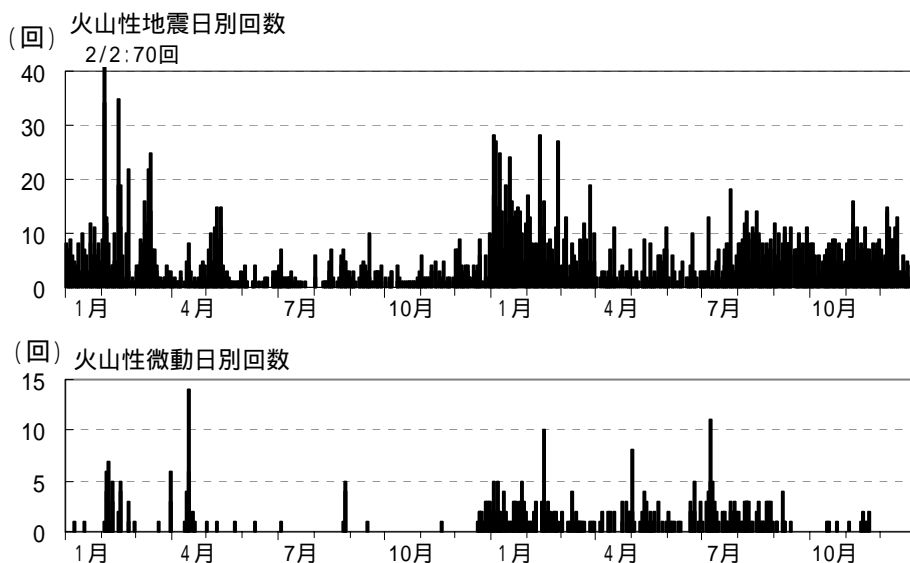
ごく浅いところと推定される。火山性微動は、8月まで月回数が21～59回とやや多く発生したが、9月以降は減少した（図15）。

2月8日に、京都大学防災研究所附属火山活動研究センター及び上屋久町役場口永良部島出張所から、新岳火口底及び火口外の噴気地帯の噴気量が増加しているとの情報があった。監視カメラ（新岳の北西約4kmに設置）による観測では、8日には噴気は確認されなかったが、2月11～14日に新岳火口の北側の噴気地帯から、白色でごく少量の噴気が高さ約10～40mに上がっているのが確認された。噴気はその後4月まで時折確認された。

3月2日に行った上空からの観測では、前回（2004年2月）と比べ、新岳火口やその周辺で高温の領域がやや広がり、温度の上昇も認められた。

4月及び9月に行った調査観測では、新岳の噴気活動や火口の状況及び熱の状態に大きな変化はなかったが、地磁気全磁力観測では新岳火口直下で温度上昇の可能性を示す変化がみられた。GPSによる地殻変動繰返し観測では、観測を開始した2003年5月以降、新岳火口付近が膨張する傾向がみられている。

22) 1999年9月13日から観測を開始。



**図15 口永良部島 火山性地震及び微動の日別回数（2004年1～2005年12月）**  
 2005年12月15～28日は京都大学のデータによる。



**諏訪之瀬島 [活発な状況（レベル3）]**

**噴火や爆発的噴火を繰り返し、年間を通して火山活動はやや活発な状態が続いた。**

噴火や爆発的噴火（以下、爆発）を繰り返し、火山活動はやや活発な状態が続いた。爆発は、1月、5～7月、10月及び12月に発生した（図16）。年間の爆発回数は46回（昨年は156回）であった。特に5月末～6月初旬及び10月上旬には頻発した。また、7月上旬にも爆発を伴うやや活発な活動があった。十島村役場諏訪之瀬島出張所（以下、出張所）によると、時折、噴火活動に伴う降灰が集落（御岳の南南西約4km）で確認され、鳴動が確認されることもあった。

5月30日～6月3日に爆発や振幅のやや大きい火山性微動が観測され、火山活動が一時活発になった。この間、爆発を20回観測した。噴煙の最高は6月1日に観測された火口縁上1,500mで<sup>23)</sup>、出張所によると5月30日に集落で降灰があった。

10月6～9日に火山活動が活発になり、爆発が7日に9回、8日に8回観測された。出張所によると、7～8日に集落で鳴動が聞こえ、6日及び9日には集落で降灰があった。噴煙の最高は6～8日に観測された火口縁上800mであった<sup>23)</sup>。

6月30日～7月7日に振幅のやや大きな火山性微動が観測されるなど、7月上旬に活動が活発になり、7月6日に爆発的噴火が4回観測された。噴煙の状況は悪天のため不明であった。

火山灰を含んだ噴煙は期間を通じて時々観測され<sup>23)</sup>、集落にも降灰があった。噴煙の最高高度は、6月1日、6月10日及び11月2日の火口縁上1,500mであった。その他は100～1,200mで推移した。

火山性微動は、9月を除いて毎月発生し、継続時間の長いものは数日間継続した。特に、4月23～27日、5月26日～6月3日、6月30日～7月7日、7月28日、8月10～12日、11月4～7日には微動の振幅がやや大きくなった。火山性地震は、7月、8月及び11月に一時的な増加があったが、その他の期間はやや少ない状態で経過した。

海上自衛隊の協力で、3月2日に上空からの観測を行った。御岳火口付近は前回の観測（10月16日）に比べ特段の変化はなく、火口底及び火口壁南西側に高温部が確認された。

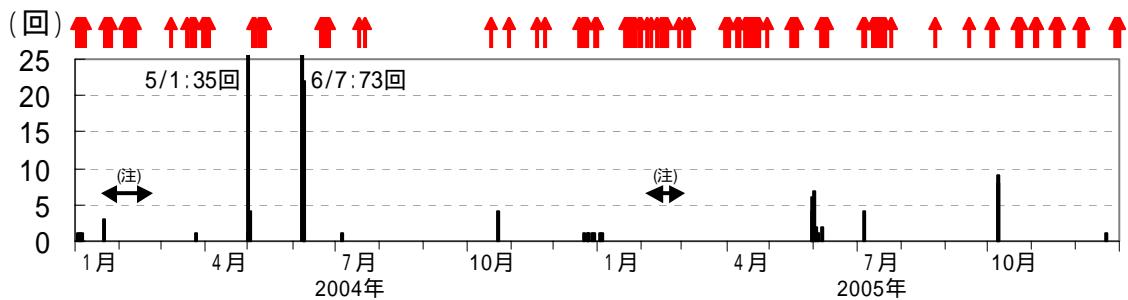
23) 出張所及び監視カメラ（御岳の北北東約25kmの中之島に設置）の観測による

**硫黄島 [静穏な状況]**

硫黄岳火口及びグスク火山火口で弱い噴気が確認されたが、火山活動の活発化を示す様子はみられなかった。

硫黄岳火口およびグスク火山火口で、弱い白色の噴気が期間を通して観測された。噴気の最高は4月26日及び8月10日に観測された火口縁上約500mであった。4月25日には沖永良部島（硫黄島の南東約65km）の住民から硫黄島島の方に噴煙が見えたとの目撃情報があり、翌26日の海上保安庁の観測で硫黄山火口から火口縁上約500mに上がっている白色の噴気が確認された。

気象研究所と東京大学地震研究所が共同で実施している地震観測によると、地震活動には特段の変化はなかった。



**図 16 諏訪之瀬島 爆発的噴火の日別発生回数及び噴火の発生状況（2004年1月～2005年12月）** は噴火発生日

(注) 2004年1月22日～2月26日、2005年2月6日～3月3日は観測機器故障のため爆発的噴火の発生状況不明。

## 2005 年に火山噴火予知連絡 会が発表した統一見解及び幹事 会見解

平成 17 年 2 月 23 日

浅間山の火山活動に関する火山噴火予知連絡会  
統一見解

浅間山は、火山活動には低下傾向が認められず、引き続き火山活動の状態を注意深く監視していく必要があります。

昨年 9 月 1 日に爆発的噴火が発生した浅間山では、9 月中旬に山頂火口内に溶岩が出現し、山頂噴火を繰り返しました。11 月 14 日にも、噴石を中腹まで飛散させる爆発的噴火が発生しました。

噴火は 12 月 9 日以来観測されていません。10 月以降火口底の深さはわずかに深くなっている傾向も見られますが、大きな変化はありません。また、火口周辺の地殻変動データには大きな変化は認められません。

しかし、火山性地震や微動の活動は継続しており、火山ガスの放出量も多く、火口底の温度が高い状態が続いています。また、周辺部の GPS による地殻変動観測によれば、10 月以降に再び始まった山体のゆっくりとした膨張が現在も続いています。

以上のように、大規模な噴火が切迫していることを示す観測データはありませんが、活発な噴煙活動や地震活動が続き、深部での膨張を示す地殻変動も観測されており、火山活動に低下傾向は認められず、今後これまでのような噴火を繰り返す可能性は否定できません。引き続き、噴煙活動、地震活動、地殻変動等を注意深く監視していく必要があります。

これまで同様爆発に伴う噴石には注意が必要です。また、風下での火山レキ・火山灰等にも注意が必要です。また、爆発時の空振にも注意が必要です。

平成 17 年 6 月 21 日

浅間山の火山活動に関する火山噴火予知連絡会  
統一見解

浅間山では、火山活動が次第に低下する傾向が認められ、山頂火口付近に影響する程度の小規模な噴火は引き続き発生する可能性があります。現状では、当面、昨年 9 月以降 11 月まで見られたような爆発的噴火が発生する可能性は低いと考えられます。

しかし、火山ガス放出や火山性地震及び火山性微動の活動は依然としてやや活発であり、深部へのマグマ注入によると考えられる地殻変動も観測されていることから、再び火山活動が活発化する可能性があります。引き続き火山活動の推移を注意深く監視していく必要があります。

(1) 浅間山は昨年 9 月 1 日から爆発的噴火を繰り返しましたが、12 月 9 日を最後に噴火は観測されていません。

山頂火口内には、昨年 10 月以降、新たな溶岩の出現はありません。火口周辺の地殻変動データにも大きな変化はありません。

爆発的噴火直前に山腹の傾斜計で幾度か見られたわずかな傾斜変化は 2 月 22 日を最後に観測されていません。

火山性地震の回数や火山ガスの放出量は今年 4 月以降減少する傾向が認められます。

以上のように、現在の火山活動は昨年の噴火活動期に比べると低下が認められます。山頂火口付近に影響する程度の小規模な噴火は引き続き発生する可能性があります。現状では、当面、昨年 9 月以降 11 月まで見られたような爆発的噴火が発生する可能性は低いと考えられます。

(2) しかし、高感度カメラで微弱な火映現象がしばしば観測されるなど火口内は高温状態が続いています。火山ガス放出量や火山性地震の回数も減少したものの、依然やや多い状態です。また、火山性微動の活動も依然やや活発です。

周辺部のGPSによる地殻変動観測データに見られている、噴火数ヶ月前から始まっ

たゆっくりとした膨張は現在も続いています。これは、深部へのマグマの注入が続いていることによると考えられます。

以上のことから今後再び火山活動が活発化する可能性があります。引き続き火山活動の推移を注意深く監視していく必要があります。今後も気象庁の火山活動度レベルの変化に注意する必要があります。

## 2005 年の日本の主な火山災害

2000 年に活発な噴火活動があった三宅島では、同年 9 月より住民の避難が続いていたが、2 月 1 日で避難指示が解除された。その他の火山では、特に顕著な被害を生じるような噴火はなかった。被害状況は以下のとおりである。

火山名	発生日	概要及び避難状況	物的被害状況
三宅島	2000.7.8 ~ 2005.2.1 (避難指示解除)	2000 年 7 月 8 日に山頂火口から噴火が始まり、同年 9 月以降は多量の火山ガス（二酸化硫黄）の噴出が続いている。また、雨による泥流の発生も続いている。 2000 年 9 月 4 日から全島民（3,895 人（当時））が避難していたが（内閣府調べ）、2 月 1 日に避難指示が解除され、一部島民は帰島した。 なお、多量の火山ガスの放出が続いているため、島内では立入り規制区域及び高濃度時の行動基準が設けられている他、二酸化硫黄に対する感受性の高い人の入島及び島内における行動基準も設けられている。	2005 年中には、新たな被害は報告されていない。

## 2005 年の世界の主な地震

2005 年に人的被害<sup>注</sup>を伴った地震は 59 回であり、Ms (USGS の表面波マグニチュード) もしくは Mw (USGS のモーメントマグニチュード) 7.0 以上の地震は 13 回 (2004 年 13 回) であった。また、Ms もしくは Mw 8.0 以上の地震は 1 回 (2004 年 2 回) であった (図 1 及び表 1 参照)。2005 年に世界で発生した地震のうち、最も規模の大きかった地震は、3 月 29 日にインドネシア スマトラ北部西方沖で発生した Ms 8.4 (ハーバード大学のモーメントマグニチュードは Mw 8.7) の地震であった。

USGS の統計と比較すると、2005 年の M 8.0 以上の地震の数は平均的な回数 (1 回) と同じ、M 7.0 ~ M 7.9 の地震の数は平均的な回数 (18 回) と比べ比較的少なめだったといえる。

以下、死者 10 名以上または Ms 8.0 以上の地震について記述する (以下、日本時間を基準とする)。

2 月 22 日、イラン中部で Ms 6.5 (深さ 14km) の地震が発生し、イランのケルマーン州で死者 612 名以上、負傷者 1,411 名以上、住家被害約 8,000 棟の被害を生じた。

3 月 29 日、インドネシアのスマトラ島付近で Ms 8.4 (深さ 30km) の地震が発生し、インドネシアのニアス島を中心に死者 1,300 名以上など甚大の被害を生じた。この地震により、インド洋沿岸諸国で数 10cm の津波が観測された。この地震は、2004 年 12 月 26 日に発生した Mw 9.0 (ハ

ーバード大学によるモーメントマグニチュード) の地震の余震域の南東端に隣接した場所で発生した。なお、気象庁は、インド洋沿岸諸国に対する暫定的な津波監視情報の正式運用開始前ではあったが、インドネシアを含む関係国に F A X による情報提供を行った。

6 月 14 日、チリ北部で Mw 7.8 (深さ 116km) の地震が発生し、震央に近いイキケ市周辺で死者 11 名、負傷者 200 名以上の被害を生じた。

10 月 8 日、パキスタン北部で Ms 7.7 (ハーバード大学のモーメントマグニチュードは Mw 7.6 ; 深さ 26km) の地震が発生し、パキスタン北部のカシミール地方を中心にパキスタン、インド、アフガニスタン、中国で死者 8 万名以上、負傷者 7 万名以上、住家倒壊多数等の甚大な被害を生じた。

11 月 26 日、中国南東部で Ms 4.9 (深さ 10km) の地震が発生し、死者 16 名以上、負傷者 8,000 名以上、住家被害 15 万棟以上等の被害を生じた。

11 月 27 日、イラン南部で Ms 5.8 (深さ 10km) の地震があり、死者 13 名、負傷者約 100 名等の被害を生じた。

注：被害については、USGS の地震リスト (表 1 脚注参照) に記載があるものを対象とした (ただし、日本付近の地震については総務省消防庁による)。

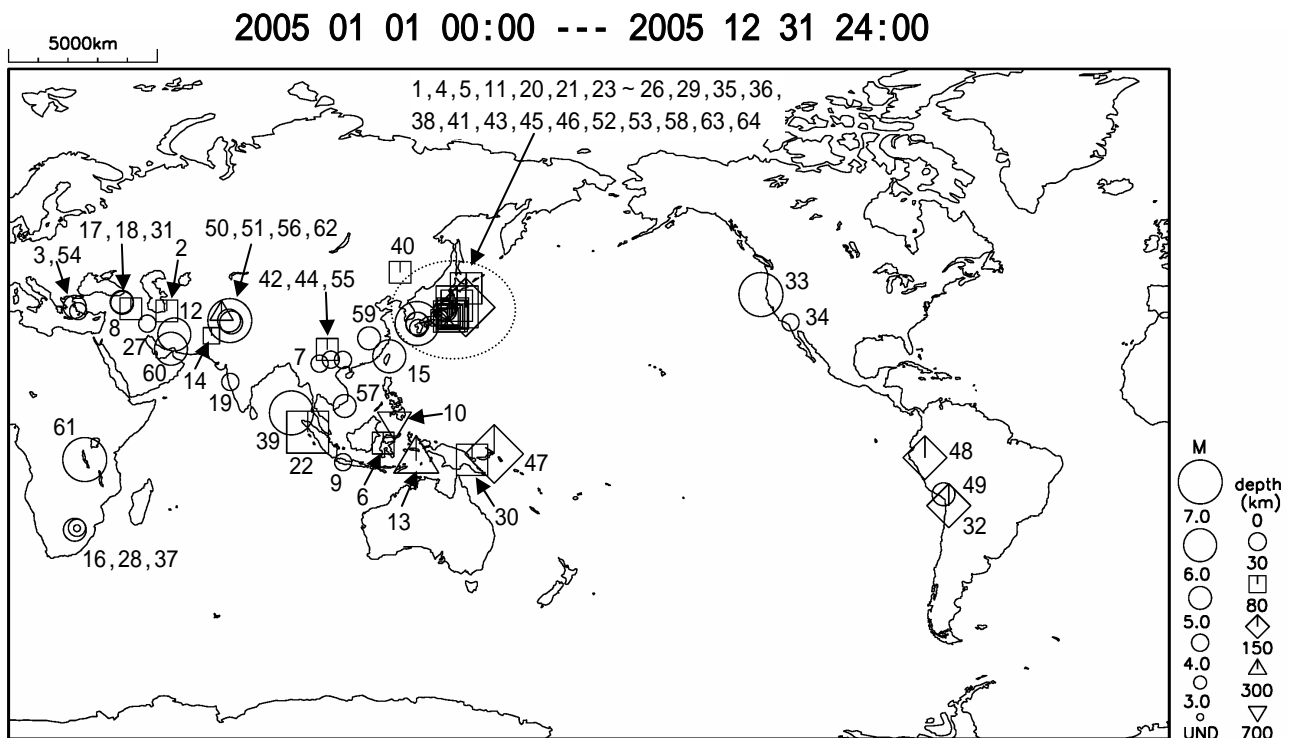


図 1 2005 年に世界で発生した M 7.0 以上または人的被害を伴った地震の震央分布

・震源要素は、1 月 1 日 ~ 11 月 26 日は米国地質調査所 (USGS) 発表の PRELIMINARY DETERMINATION OF EPICENTERS (PDE) に、11 月 27 日 ~ 12 月 31 日は同所発行の QUICK EPICENTER DETERMINATIONS (QED) による (2006 年 1 月 5 日現在)。ただし、日本付近で発生した地震については気象庁による。

\* : 数字は、表 1 の番号に対応する。

\*\* : マグニチュードは mb (実体波マグニチュード)、Ms (表面波マグニチュード) のいずれか大きい値を表示している。

表 1 2005 年に世界で発生したマグニチュード 7.0 以上または人的被害を伴った地震の震源要素等

番号	震源時 月日時分	緯度	経度	深さ (km)	mb	Ms	Mw	震央地名	被害状況等	北 西	印 洋	遠 地
1	01月09日18時59分	N35° 18.7'E136° 51.0'	51.0'	13	4.3	(4.7)		愛知県西部	負傷者1名			
2	01月11日03時47分	N37° 06.1'E 54° 34.4'	34.4'	32	5.3	5.1	5.3	トルクメニスタン-イラン国境付近	負傷者110名以上			
3	01月11日08時48分	N37° 01.0'E 27° 48.2'	48.2'	16	4.9	4.8	5.3	ギリシャ、ドルカネーゼ諸島	負傷者1名			
4	01月18日21時50分	N37° 22.2'E138° 59.8'	59.8'	8	4.8	(4.7)		新潟県中越地方	負傷者1名			
5	01月18日23時09分	N42° 52.5'E145° 00.4'	00.4'	50	6.3	(6.4)	6.3	釧路沖	負傷者1名			
6	01月24日05時10分	S 1° 11.8'E119° 55.9'	55.9'	11	5.9	5.9	6.1	インドネシア、スラウェシ島	死者1名、負傷者4名、建物被害136棟			
7	01月26日01時30分	N22° 31.5'E100° 42.5'	42.5'	12	4.8			ミャンマー-中国国境付近	負傷者3名以上、建物被害有			
8	01月26日01時44分	N37° 37.3'E 43° 42.1'	42.1'	41	5.3	5.6	5.8	トルコ	死者2名以上、負傷者22名			
9	02月02日14時55分	S 7° 02.2'E107° 49.1'	49.1'	15	4.8			インドネシア、ジャワ島	死者1名、負傷者数名、建物被害有			
10	02月05日21時23分	N 5° 17.5'E123° 20.2'	20.2'	525	6.4		7.1	フィリピン諸島、ミンダナオ島付近	死者2名			
11	02月16日04時46分	N36° 02.3'E139° 53.3'	53.3'	46	5.2	(5.3)	5.5	茨城県南部	負傷者26名			
12	02月22日11時25分	N30° 44.5'E 56° 49.9'	49.9'	14*	6.0	6.5	6.3	イラン北部	死者612名以上、負傷者1,411名以上 住家被害約8,000棟			
13	03月02日19時42分	S 6° 31.6'E129° 55.9'	55.9'	202	7.0		7.1	バングラ				
14	03月02日20時12分	N30° 22.6'E 68° 02.2'	02.2'	52	4.9			パキスタン	負傷者1名、建物被害有			
15	03月06日04時06分	N24° 34.9'E121° 46.1'	46.1'	41	5.7	(6.2)	5.7	台湾付近	負傷者2名以上等			
16	03月09日19時15分	S26° 54.7'E 26° 47.3'	47.3'	5*	5.0	4.3		南アフリカ共和国	死者2名、負傷者58名、建物被害多数			
17	03月12日16時36分	N39° 26.4'E 40° 58.6'	58.6'	11	5.4	5.0	5.7	トルコ	負傷者16名以上、建物被害214棟			
18	03月14日10時55分	N39° 21.2'E 40° 53.4'	53.4'	5	5.5	5.7	5.7	トルコ	負傷者18名以上、建物被害数棟			
19	03月14日18時43分	N17° 08.7'E 73° 43.8'	43.8'	10*	4.9	4.1		インド南部	負傷者45名以上			
20	03月20日10時53分	N33° 44.3'E130° 10.5'	10.5'	9	5.9	(7.0)	6.5	福岡県西方沖	死者1名、負傷者1,087名 住家被害(全壊133棟、半壊244棟、一部破損8,620棟)			
21	03月22日15時55分	N33° 43.5'E130° 10.6'	10.6'	11	4.8	(5.4)		福岡県西方沖	負傷者1名			
22	03月29日01時09分	N 2° 05.1'E 97° 06.4'	06.4'	30*	7.2	8.4	8.1	インドネシア、スマトラ島北部	死者1,300名以上、負傷者多数、建物被害多数 津波を観測 ハーバード大学によるMwは8.7			
23	04月11日07時22分	N35° 43.6'E140° 37.2'	37.2'	52	5.4	(6.1)	6.0	千葉県北東部	負傷者1名			
24	04月20日06時11分	N33° 40.6'E130° 17.2'	17.2'	14	5.3	(5.8)	5.5	福岡県西方沖	負傷者58名、住家一部破損279棟			
25	04月23日00時23分	N36° 39.7'E138° 17.7'	17.7'	4	4.1	(4.1)		長野県北部	負傷者1名			
26	05月02日01時23分	N33° 40.2'E130° 19.2'	19.2'	11	4.5	(5.0)		福岡県西方沖	負傷者1名			
27	05月03日16時21分	N33° 42.6'E 48° 41.1'	41.1'	12	4.9			イラン西部	死者4名以上、負傷者26名以上			
28	05月23日15時09分	S26° 20.8'E 27° 26.1'	26.1'	5*	4.3			南アフリカ共和国	負傷者15名			
29	06月03日04時16分	N32° 29.7'E130° 32.8'	32.8'	11	4.6	(4.8)		熊本県天草芦北地方	負傷者2名			
30	06月04日23時50分	S 6° 20.4'E146° 48.7'	48.7'	43	6.0	6.0	6.1	ニューギニア東部	死者1名、負傷者数名、住家被害9,000棟以上			
31	06月06日16時41分	N39° 13.2'E 41° 04.8'	04.8'	10	5.0	5.4	5.6	トルコ	負傷者54名以上、建物被害60棟以上			
32	06月14日07時44分	S19° 59.2'W 69° 11.8'	11.8'	116	6.8		7.8	チリ北部	死者11名、負傷者200名以上、建物被害有			
33	06月15日11時50分	N41° 18.0'W125° 58.2'	58.2'	10*	6.2	7.1	7.1	カリフォルニア州北部沖	津波を観測			
34	06月17日05時53分	N34° 03.4'W117° 00.6'	00.6'	12	4.8	4.7		カリフォルニア南部	負傷者3名			
35	06月20日01時15分	N35° 44.0'E140° 41.6'	41.6'	51	5.4	(5.6)	5.7	千葉県北東部	負傷者1名			
36	06月20日13時03分	N37° 13.7'E138° 35.4'	35.4'	15	5.2	(5.0)		新潟県中越地方	負傷者1名、住家一部破損5棟			
37	07月06日01時53分	S26° 28.0'E 27° 26.1'	26.1'	5*				南アフリカ共和国	死者1名、負傷者1名(参考:M2.7)			
38	07月23日16時34分	N35° 34.9'E140° 08.3'	08.3'	73	6.1	(6.0)	6.0	千葉県北西部	負傷者39名、住家一部破損1棟			
39	07月25日00時42分	N 7° 55.2'E 92° 11.4'	11.4'	16*	6.6	7.5	7.2	ニコバル諸島	建物被害数棟			
40	07月26日00時43分	N46° 49.6'E125° 03.4'	03.4'	48	5.0	4.7		中国北東部	死者1名以上、負傷者12名			
41	07月28日19時15分	N36° 07.5'E139° 50.7'	50.7'	51	4.7	(5.0)		茨城県南部	負傷者1名			
42	08月05日23時14分	N26° 34.1'E103° 02.1'	02.1'	42	5.2	4.8		中国、雲南省	負傷者9名以上、建物被害約3,700棟			
43	08月07日01時05分	N35° 33.5'E140° 06.8'	06.8'	73	4.9	(4.7)		千葉県北西部	負傷者1名			
44	08月13日13時58分	N23° 37.6'E104° 06.1'	06.1'	10*	4.8	4.5		中国、雲南省	負傷者26名以上、住家全壊数棟			
45	08月16日11時46分	N38° 08.9'E142° 16.6'	16.6'	42	6.5	(7.2)	7.1	宮城県沖	負傷者91名、住家被害(全壊1棟、一部破損856棟)			
46	08月21日11時29分	N37° 17.9'E138° 42.7'	42.7'	17	5.1	(5.0)		新潟県中越地方	負傷者2名			
47	09月09日16時26分	S 4° 32.3'E153° 28.4'	28.4'	90*	6.3		7.5	バプアニューギニア、ニューアイランド島				
48	09月26日10時55分	S 5° 40.6'W 76° 23.8'	23.8'	115*	6.7		7.5	ペルー北部	死者5名、負傷者60名以上、建物被害約200棟			
49	10月02日07時19分	S16° 38.1'W 70° 47.6'	47.6'	20	5.3			ペルー南部	負傷者10名以上、住家被害300棟			
50	10月08日12時50分	N34° 32.3'E 73° 35.2'	35.2'	26*	6.9	7.7	7.3	パキスタン	死者8万名以上、負傷者7万名以上 建物被害多数 ハーバード大学によるMwは7.6			
51	10月15日13時24分	N34° 00.8'E 74° 00.1'	00.1'	10*	5.2			パキスタン	死者2名			
52	10月16日16時05分	N36° 02.3'E139° 56.2'	56.2'	47	5.1	(5.1)		茨城県南部	負傷者2名			
53	10月19日20時44分	N36° 22.9'E141° 02.5'	02.5'	48	6.2	(6.3)	6.3	茨城県沖	負傷者2名			
54	10月21日06時40分	N38° 09.1'E 26° 45.0'	45.0'	10*	5.5	5.7	5.9	エーゲ海	死者1名、負傷者15名			
55	10月27日20時18分	N23° 36.2'E107° 47.8'	47.8'	10*	4.2			中国南東部	死者1名、負傷者1名			
56	11月06日11時11分	N34° 31.2'E 73° 23.1'	23.1'	10*	5.2	4.5		パキスタン	負傷者7名			
57	11月08日16時54分	N 9° 58.3'E108° 17.2'	17.2'	10*	5.1	4.9		南シナ海	死者1名			
58	11月15日06時38分	N38° 01.8'E144° 53.3'	53.3'	83	6.7	(7.1)	6.9	三陸沖				
59	11月26日09時49分	N29° 41.4'E115° 41.1'	41.1'	10*	5.4	4.9	5.2	中国南東部	死者16名以上、負傷者8,000名以上 住家被害15万棟以上			
60	11月27日19時22分	N26° 46.0'E 55° 49.8'	49.8'	10*	6.1	5.8	5.9	イラン南部	死者13名、負傷者約100名、建物被害有			
61	12月05日21時19分	S 6° 13.5'E 29° 46.6'	46.6'	22*	6.3	7.2	6.7	タンガニカ湖付近	死者6名以上、住家被害300棟以上			
62	12月13日06時47分	N36° 20.8'E 71° 06.9'	06.9'	224	5.9		6.6	アフガニスタン-タジキスタン国境付近	死者5名以上、負傷者1名以上 住家被害100棟以上			
63	12月17日03時32分	N38° 26.9'E142° 10.8'	10.8'	40	5.7	(6.1)	6.0	宮城県沖	負傷者1名			
64	12月24日11時01分	N35° 13.8'E136° 50.4'	50.4'	43	4.5	(4.8)		愛知県西部	負傷者1名			

- 震源要素、被害状況等は、1月1日～11月26日は米国地質調査所(USGS)発表の PRELIMINARY DETERMINATION OF EPICENTERS (PDE) に、11月27日～12月31日は同所発行の QUICK EPICENTER DETERMINATIONS(QED)による(2006年1月5日現在)。ただし、日本付近で発生した地震については震源及びマグニチュード(Ms)の欄に括弧を付けて記載(気象庁、被害状況は総務省消防庁(2006年1月5日現在)による)による。震源時は、日本時間[日本時間=協定世界時+9時間]である。
- Mw は USGS の M-メント「マグニチュード」である。また、震源の深さに「\*」が付いているのは、USGS が推定した深さである。
- 「北西」、「印洋」、「遠地」は、それぞれ気象庁が発表する北西太平洋津波情報とインド洋津波監視情報(暫定提供) 遠地地震の地震情報を示し、発表した地震は「」印を付けた。22番の地震のインド洋津波監視情報(暫定提供) は本格的な提供開始前に行った緊急的な提供であるため「」印を付けた。

## 2005 年の世界の主な火山活動

2005 年に噴火の報告された主な火山（日本を除く）は下図のとおりである。

このうち顕著な活動がみられた火山は以下のとおりである。

### 噴煙が海拔 10km に達する噴火があった火山

- ・ カルタラ（コモロ諸島：インド洋）
- ・ アナタハン（マリアナ諸島）
- ・ マナム（パプアニューギニア）
- ・ セントヘレンズ（アメリカ合衆国）
- ・ ポポカテペトル（メキシコ）
- ・ コリマ（メキシコ）
- ・ サンタアナ（エルサルバドル）
- ・ シエラネグラ（ガラパゴス諸島：エクアドル）

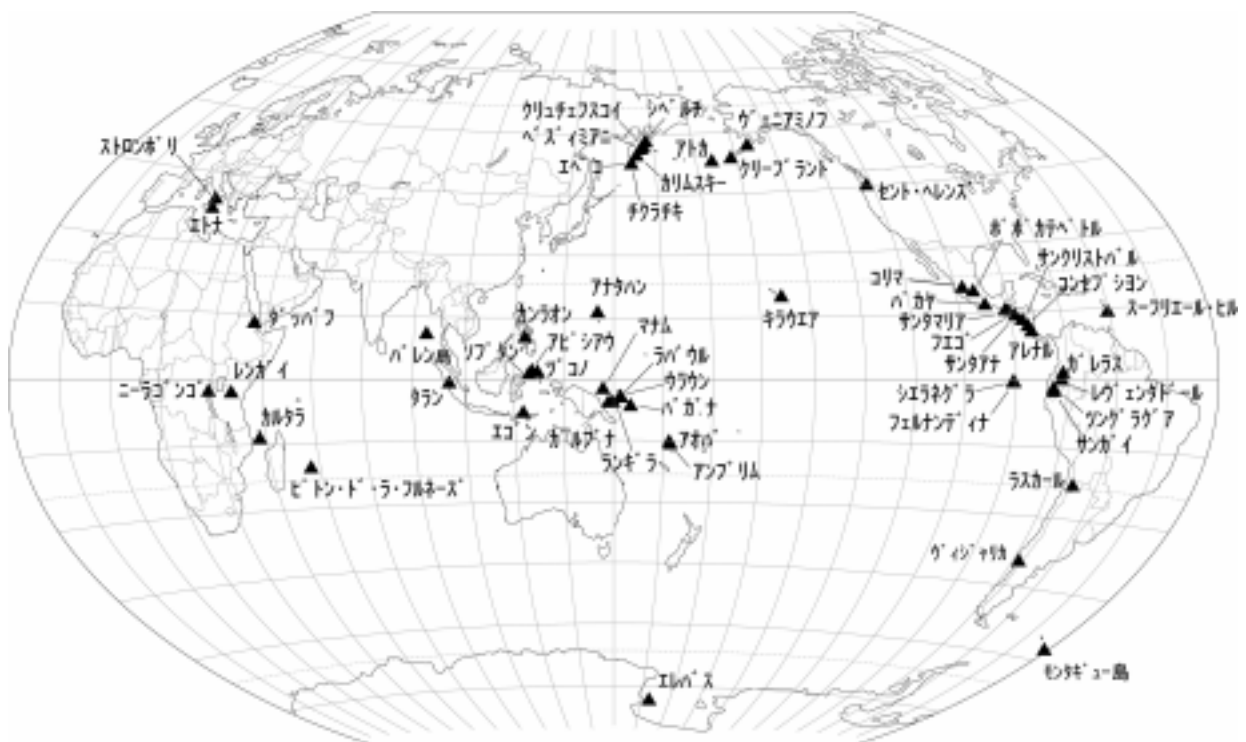
### 数 km 流下する溶岩流が発生した火山

- ・ ピトン・ド・ラ・フルネーズ（インド洋）
- ・ パレン島（インド洋）
- ・ クリュチェフスコイ（カムチャッカ半島）
- ・ キラウエア（ハワイ）
- ・ フェゴ（グアテマラ）
- ・ フェルナンディナ（ガラパゴス諸島：エクアドル）
- ・ シエラネグラ（ガラパゴス諸島：エクアドル）
- ・ レヴェンタドール（エクアドル）
- ・ モンタギュー島（大西洋）

### 数 km 流下する火砕流が発生した火山

- ・ ソプタン（インドネシア）
- ・ アピシアウ（インドネシア）
- ・ シベルチ（カムチャッカ半島）
- ・ アナタハン（マリアナ諸島）
- ・ マナム（パプアニューギニア）
- ・ コリマ（メキシコ）
- ・ サンタマリア（グアテマラ）
- ・ フェゴ（グアテマラ）
- ・ アレナル（コスタリカ）
- ・ スーフリエールヒル（西インド諸島）

（以上、米国スミソニアン自然史博物館の G V P（Global Volcanism Program）による。日付は全て現地時間。火山名の読み方は、原則として気象庁：「火山観測指針（参考編）」による。）



2005 年に噴火の報告された主な火山（日本を除く）

# 付録 1 . 気象庁震度階級関連解説表

平成 8 年 2 月

震度は、地震動の強さの程度を表すもので、震度計を用いて観測します。この「気象庁震度階級関連解説表」は、ある震度が観測された場合、その周辺で実際にどのような現象や被害が発生するかを示すものです。この表を使用される際は、以下の点にご注意下さい。

(1) 気象庁が発表する震度は、震度計による観測値であり、この表に記述される現象から決定するものではありません。

(2) 震度が同じであっても、対象となる建物、構造物の状態や地震動の性質によって、被害が異なる場合があります。この表では、ある震度が観測された際に通常発生する現象や被害を記述していますので、これより大きな被害が発生したり、逆に小さな被害にとどまる場合もあります。

(3) 地震動は、地盤や地形に大きく影響されます。震度は、震度計が置かれている地点での観測値ですが、同じ市町村であっても場所によっては震度が異なることがあります。また、震度は通常地表で観測していますが、中高層建物の上層階では一般にこれより揺れが大きくなります。

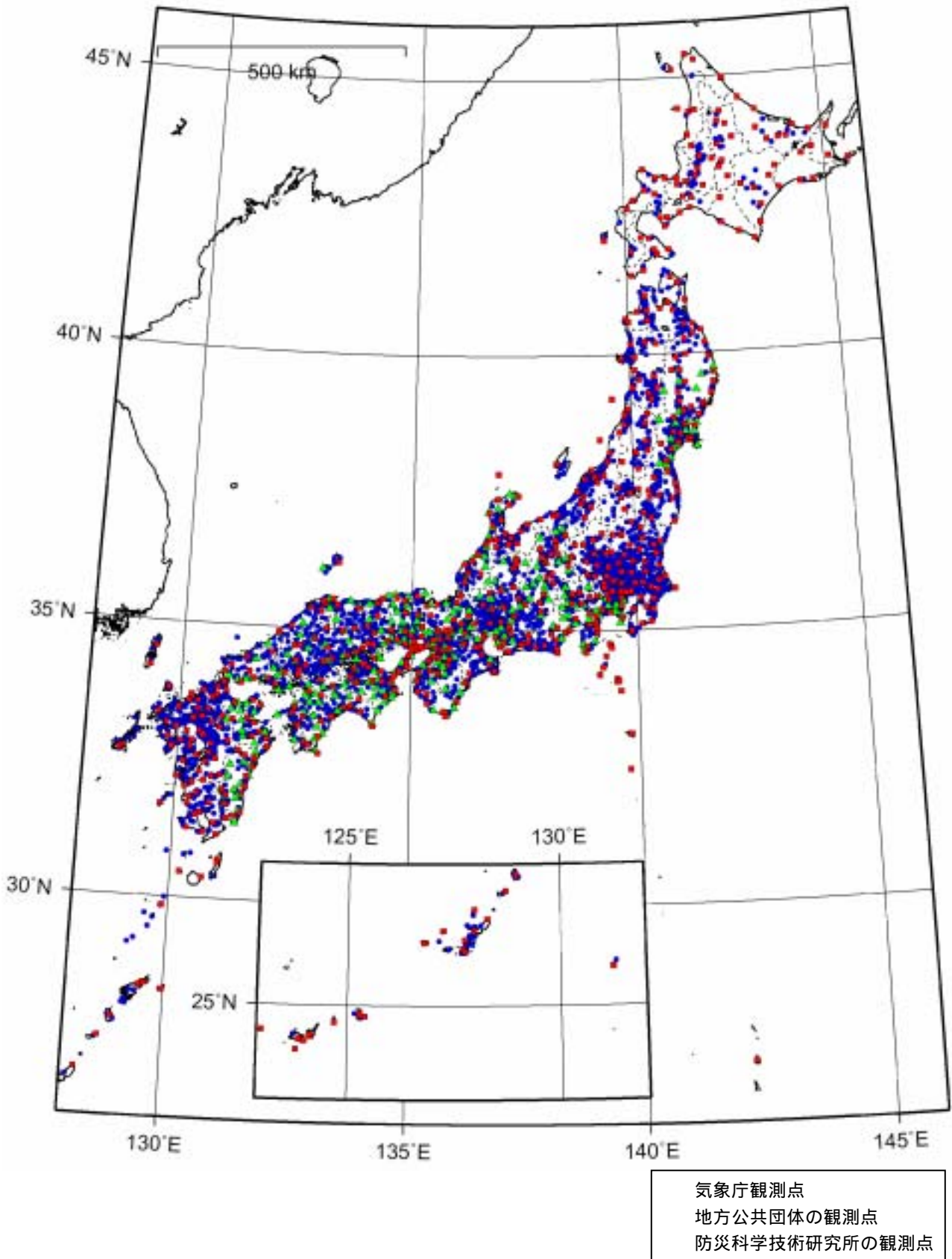
(4) 大規模な地震では長周期の地震波が発生するため、遠方において比較的低い震度であっても、エレベーターの障害、石油タンクのスロッシングなどの長周期の揺れに特有な現象が発生することがあります。

(5) この表は、主に近年発生した被害地震の事例から作成したものです。今後、新しい事例が得られたり、建物、構造物の耐震性の向上などで実状と合わなくなった場合には、内容を変更することがあります。

計測震度	震度階級	人 間	屋内の状況	屋外の状況	木 造 建 物	鉄筋コンクリート造建物	ライフライン	地盤・斜面
	0	人は揺れを感じない。						
-0.5	1	屋内にいる人の一部が、わずかな揺れを感じる。						
-1.5	2	屋内にいる人の多くが、揺れを感じる。眠っている人の一部が、目を覚ます。	電灯などのつり下げ物が、わずかに揺れる。					
-2.5	3	屋内にいる人のほとんどが、揺れを感じる。恐怖感を覚える人もいる。	棚にある食器類が、音を立てることがある。	電線が少し揺れる。				
-3.5	4	かなりの恐怖感があり、一部の人は、身の安全を図ろうとする。眠っている人のほとんどが、目を覚ます。	つり下げ物は大きく揺れ、棚にある食器類は音を立てる。座りの悪い置物が、倒れることがある。	電線が大きく揺れる。歩いている人も揺れを感じる。自動車を運転していて、揺れに気付く人がいる。				
-4.5	5弱	多くの人が、身の安全を図ろうとする。一部の人は、行動に支障を感じる。	つり下げ物は激しく揺れ、棚にある食器類、書棚の本が落ちることがある。座りの悪い置物の多くが倒れ、家具が移動することがある。	窓ガラスが割れて落ちることがある。電柱が揺れるのがわかる。補強されていないブロック塀が崩れることがある。道路に被害が生じることがある。	耐震性の低い住宅では、壁や柱が破壊するものがある。	耐震性の低い建物では、壁などに亀裂が生じるものがある。	安全装置が作動し、ガスが遮断される家庭がある。まれに水道管の被害が発生し、断水することがある。[停電する家庭もある。]	軟弱な地盤で、亀裂が生じることがある。山地で落石、小さな崩壊が生じることがある。
-5.0	5強	非常な恐怖を感じる。多くの人が、行動に支障を感じる。	棚にある食器類、書棚の本の多くが落ちることがある。テレビが台から落ちることがある。タンスなど重い家具が倒れることがある。変形によりドアが開かなくなることがある。一部の戸が外れる。	補強されていないブロック塀の多くが崩れる。据付けが不十分な自動販売機が倒れることがある。多くの墓石が倒れる。自動車の運転が困難となり、停止する車が多い。	耐震性の低い住宅では、壁や柱がかなり破損したり、傾くものがある。	耐震性の低い建物では、壁、梁、柱などに大きな亀裂が生じるものがある。耐震性の高い建物でも、壁などに亀裂が生じるものがある。	家庭などにガスを供給するための導管、主要な水道管に被害が発生することがある。[一部の地域でガス、水道の供給が停止することがある。]	
-5.5	6弱	立っていることが困難になる。	固定していない重い家具の多くが移動、転倒する。開かなくなるドアが多い。	かなりの建物で、壁のタイルや窓ガラスが破損、落下する。	耐震性の低い住宅では、倒壊するものがある。耐震性の高い住宅でも、壁や柱が破損するものがある。	耐震性の低い建物では、壁や柱が破壊するものがある。耐震性の高い建物でも壁、梁、柱などに大きな亀裂が生じるものがある。	家庭などにガスを供給するための導管、主要な水道管に被害が発生する。[一部の地域でガス、水道の供給が停止し、停電することもある。]	地割れや山崩れなどが発生することがある。
-6.0	6強	立っていることができず、はわないと動くことができない。	固定していない重い家具のほとんどが移動、転倒する。戸が外れて飛ぶことがある。	多くの建物で、壁のタイルや窓ガラスが破損、落下する。補強されていないブロック塀のほとんどが崩れる。	耐震性の低い住宅では、倒壊するものが多い。耐震性の高い住宅でも、壁や柱がかなり破損するものがある。	耐震性の低い建物では、倒壊するものがある。耐震性の高い建物でも、壁や柱が破壊するものがある。	ガスを地域に送るための導管、水道の配水施設に被害が発生することがある。[一部の地域で停電する。広い地域でガス、水道の供給が停止することがある。]	
-6.5	7	揺れにほんろうされ、自分の意志で行動できない。	ほとんどの家具が大きく移動し、飛ぶものもある。	ほとんどの建物で、壁のタイルや窓ガラスが破損、落下する。補強されているブロック塀も破損するものがある。	耐震性の高い住宅でも、傾いたり、大きく破壊するものがある。	耐震性の高い建物でも、傾いたり、大きく破壊するものがある。	[広い地域で電気、ガス、水道の供給が停止する。]	大きな地割れ、地すべりや山崩れが発生し、地形が変わることもある。

\* ライフラインの [ ] 内の事項は、電気、ガス、水道の供給状況を参考として記載したものである。

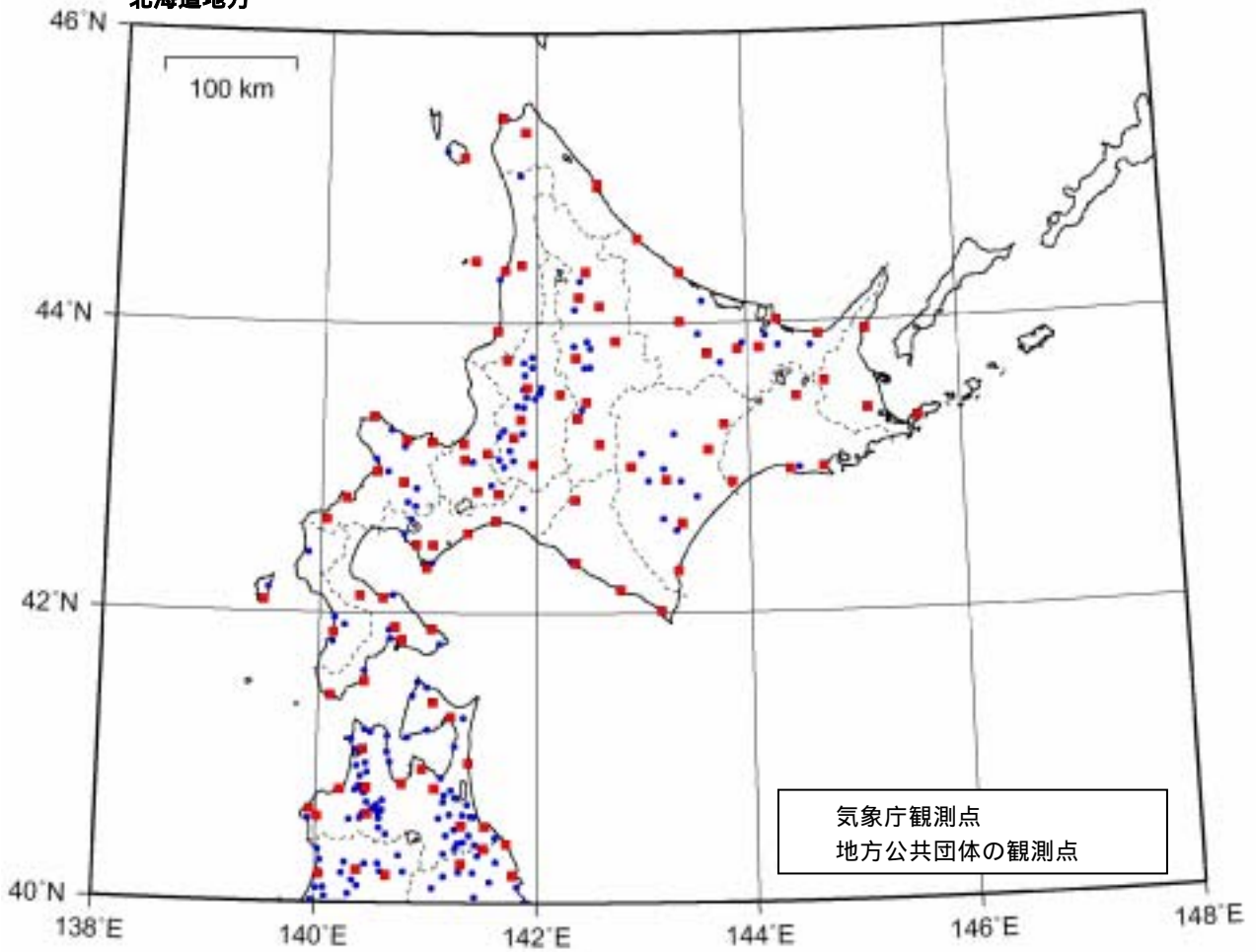
## 付録 2 震度観測点（2006 年 01 月 05 日現在）



2006 年 01 月 05 日現在、気象庁の観測点（印）は約 600 点、地方公共団体の観測点（印）は約 2,840 点、独立行政法人防災科学技術研究所（印）は約 320 点である。

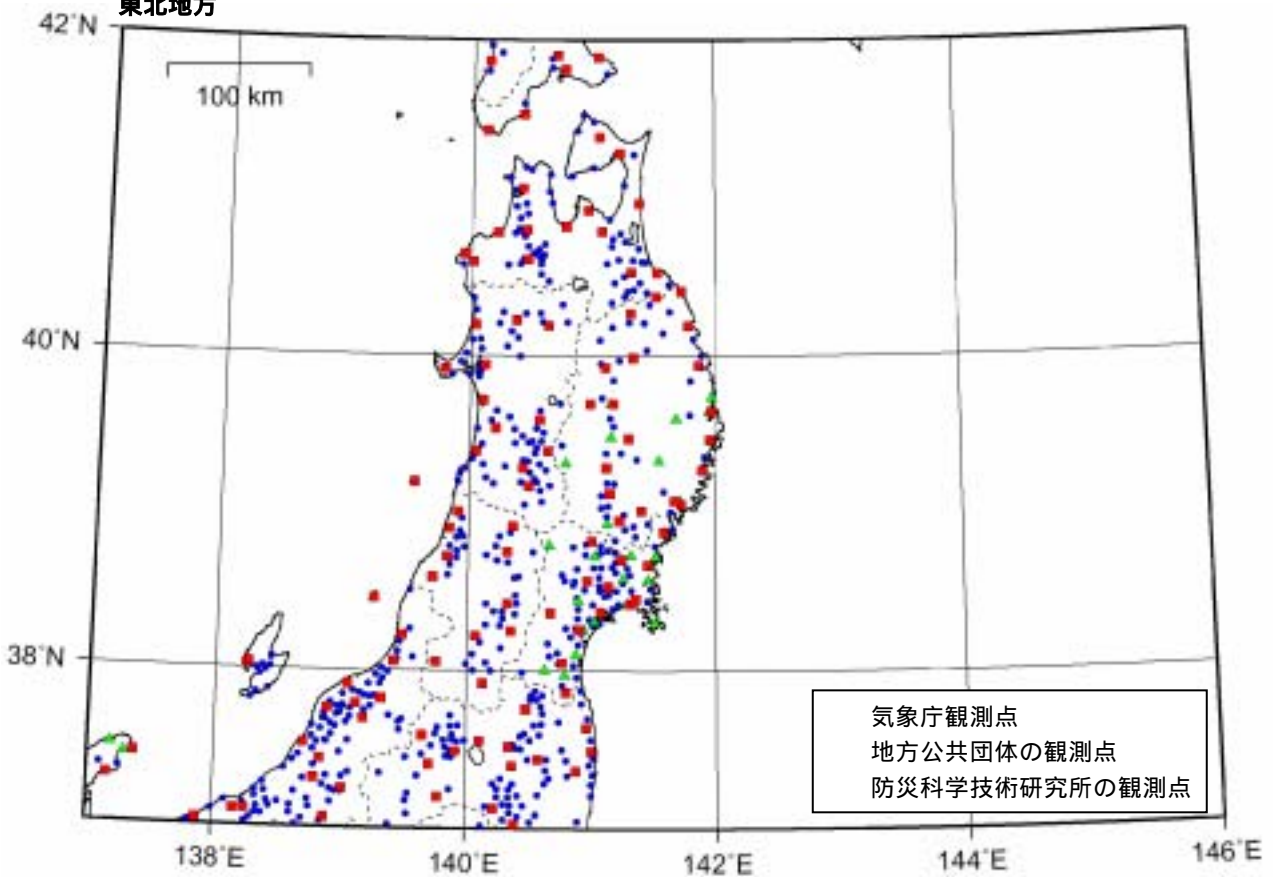


北海道地方



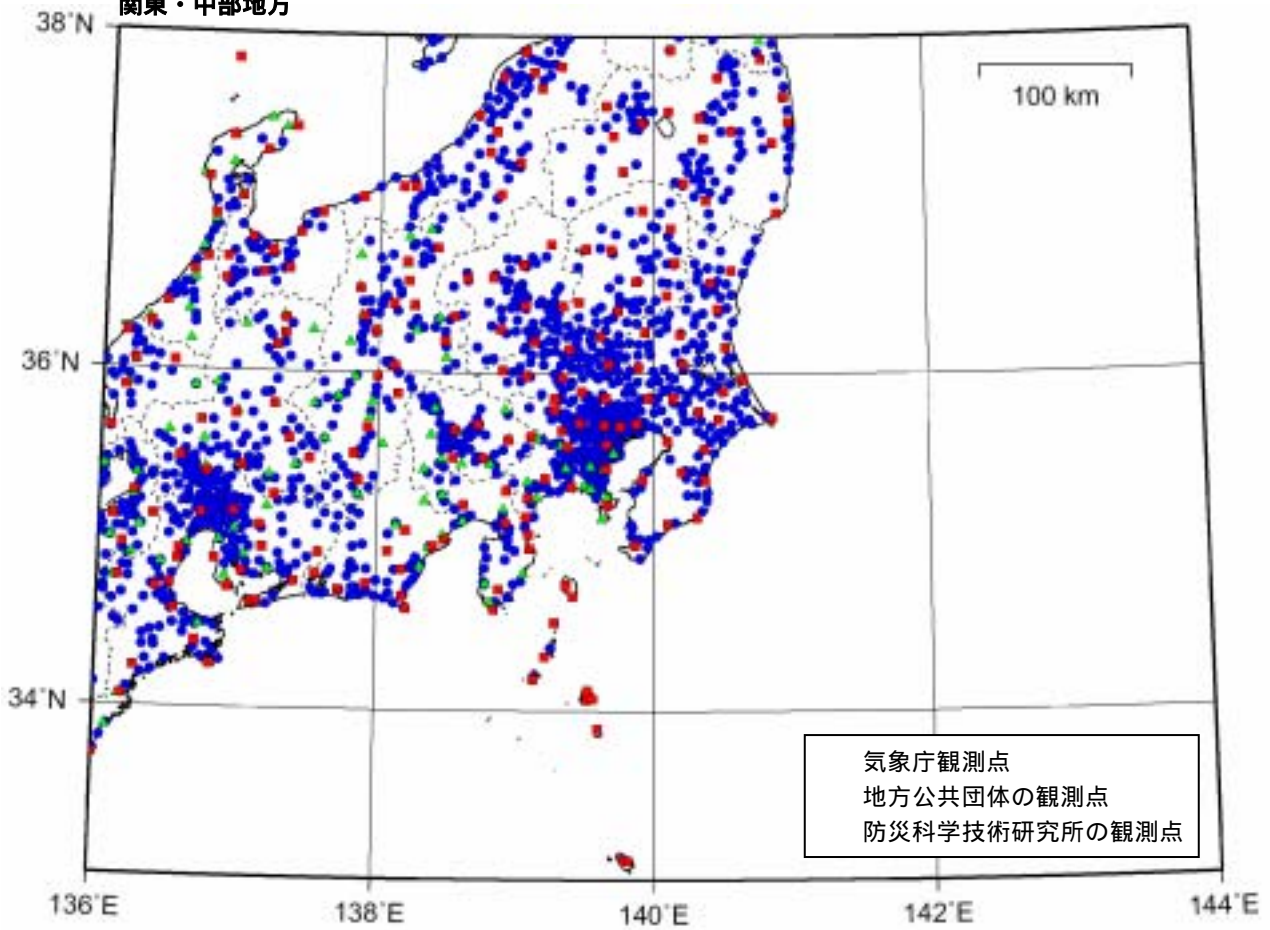
気象庁観測点  
地方公共団体の観測点

東北地方

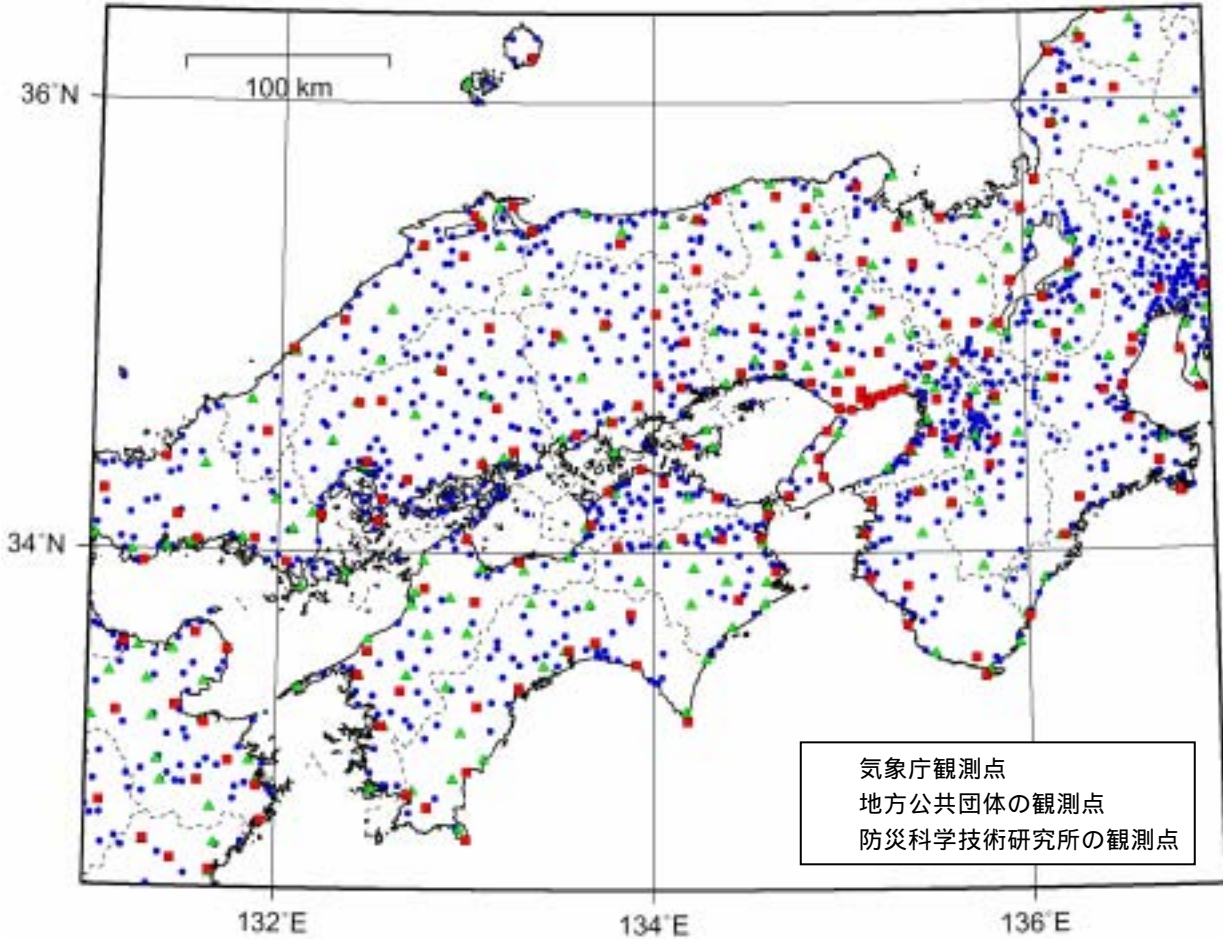


気象庁観測点  
地方公共団体の観測点  
防災科学技術研究所の観測点

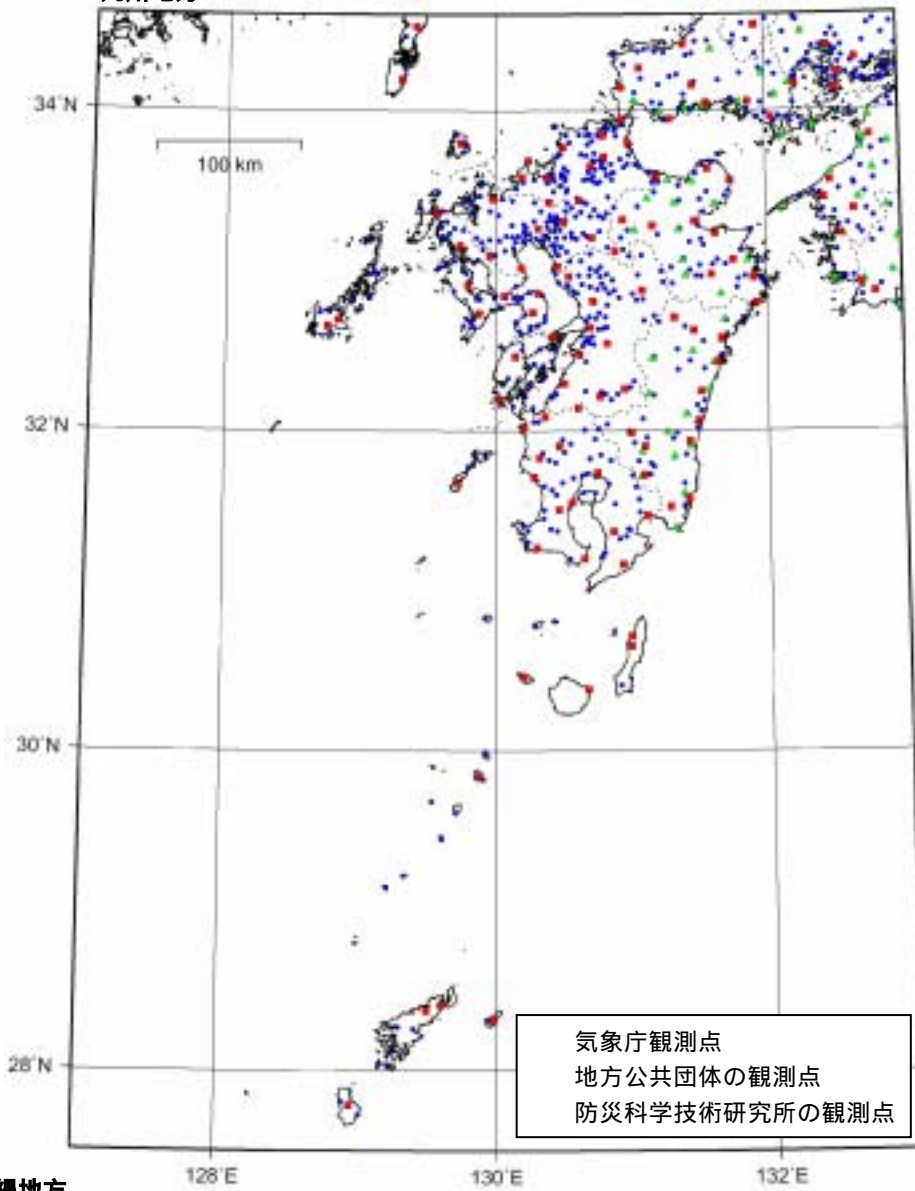
関東・中部地方



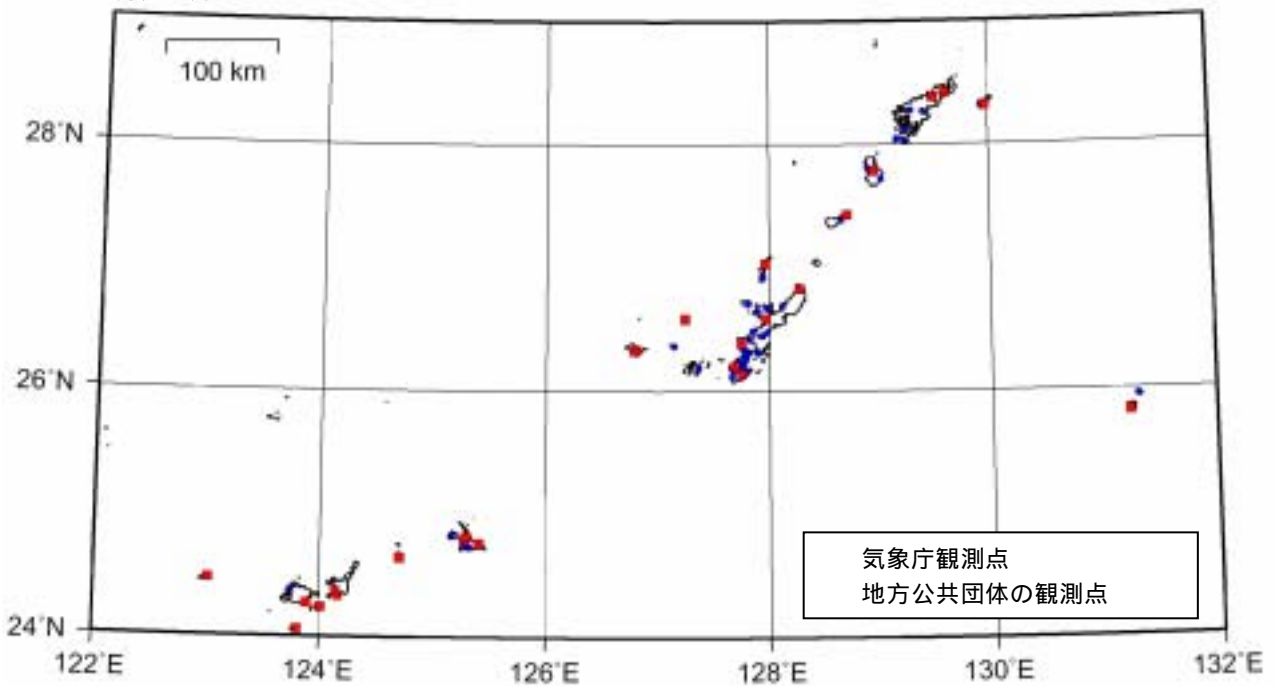
中国・四国・近畿地方



九州地方



沖縄地方



### 付録 3

## 震度 6 または震度 6 弱以上を観測した地震の表（1926年 1 月～2005年12月）

\*のついている地点は、地方公共団体もしくは独立行政法人防災科学技術研究所の震度観測点を示す。  
 最大震度 6 または 6 弱以上を観測した地震とその地震において震度 5 または震度 5 弱以上を観測した観測点について掲載した。  
 各観測点の末尾に計測震度を記す（ただし、計測震度計で観測した期間のみ）  
 観測点名称は2006年 1 月現在、情報発表に用いているものである。なお、地震番号 1～13 に記載してある観測点名称は、原則気象官署名とし、括弧内にその情報発表名称を記載した。また、移転により当時の官署の場所と現在の場所が異なっている場合は、当時の官署の場所と現在の情報発表に用いている観測点名称を併記した。

地震番号	震源時 年 月 日 時 分	震央地名 各地の震度	緯度	経度	深さ	規模	地震名（地震の通称） 備考
1	1927 3 7 18 27 兵庫	京都府北部 6 豊岡測候所（当時：豊岡市山王町、現在：豊岡市桜町） 5 洲本測候所（洲本市小路谷） 京都府 6 宮津市字鶴賀 5 京都地方気象台（当時：京都上京区京都御苑、現在：京都中京区西ノ京） 福井県 5 福井地方気象台（当時：福井市日之出、現在：福井市豊島） 敦賀測候所（当時：敦賀市川崎町、現在：敦賀市松栄町） 奈良県 5 奈良地方気象台（当時：橿原市八木町紺屋の坪、現在：奈良市半田開町） 広島県 5 福山特別地域観測所（福山市松永町）	35°37.9' N	134°55.8' E	18km	M: 7.3	（北丹後地震） 死者 2,925名 津波あり
2	1930 11 26 04 02 静岡	静岡県伊豆地方 6 三島測候所（三島市東本町（旧）） 5 沼津測候所（沼津市末広町） 神奈川県 5 横浜地方気象台（横浜中区山手町） 横須賀観測所（横須賀市夏島町）	35°02.5' N	138°58.4' E	1km	M: 7.3	（北伊豆地震） 死者 272名
3	1935 7 11 17 24 静岡	静岡県中部 6 静岡地方気象台（静岡駿河区曲金）	35°01.4' N	138°23.6' E	10km	M: 6.4	（静岡地震） 死者 9名
4	1941 7 15 23 45 長野	長野県北部 6 長野地方気象台（長野市箱清水）	36°39.4' N	138°11.6' E	5km	M: 6.1	死者 5名
5	1943 9 10 17 36 鳥取 岡山 山口	鳥取県東部 6 鳥取地方気象台（当時：鳥取市湖山町南、現在：鳥取市吉方） 5 岡山地方気象台（当時：岡山市内山下、現在：岡山市桑田町） 5 萩市江向	35°28.3' N	134°11.0' E	0km	M: 7.2	（鳥取地震） 死者 1,083名
6	1944 12 7 13 35 静岡 三重 福井 山梨 岐阜 愛知 滋賀 奈良	紀伊半島沖 6 御前崎測候所（御前崎市御前崎） 5 浜松測候所（当時：浜松市鴨江町、現在：浜松市三組町） 6 津地方気象台（当時：津市下弁財町、現在：津市島崎町） 5 龜山測候所（龜山市北町） 尾鷲測候所（尾鷲市南陽町） 福井県 5 福井地方気象台（当時：福井市日之出、現在：福井市豊島） 敦賀測候所（敦賀市松栄町） 5 甲府地方気象台（当時：甲府市伊勢、現在：甲府市飯田） 5 岐阜地方気象台（岐阜市加納二之丸） 5 名古屋地方気象台（名古屋千種区日和町） 5 彦根地方気象台（彦根市城町） 5 奈良地方気象台（当時：橿原市八木町紺屋の坪、現在：奈良市半田開町）	33°34.4' N	136°10.5' E	40km	M: 7.9	（東南海地震） 死者 998名 津波あり
7	1948 6 28 16 13 福井	福井県嶺北地方 6 福井地方気象台（福井市豊島）	36°10.2' N	136°17.6' E	0km	M: 7.1	（福井地震） 死者 3,769名
8	1972 12 4 19 16 東京	八丈島東方沖 6 八丈島測候所（八丈町大賀郷（旧））	33°12' N	141°05' E	50km	M: 7.2	1972年12月4日 八丈島東方沖地震 津波あり
9	1982 3 21 11 32 北海道	浦河沖 6 浦河測候所（浦河町潮見）	42°04' N	142°36' E	40km	M: 7.1	昭和57年（1982年） 浦河沖地震
10	1993 1 15 20 06 北海道 青森	釧路沖 6 釧路地方気象台（釧路市幣舞町（旧）） 5 浦河測候所（浦河町潮見） 帯広測候所（帯広市東4条） 広尾特別地域気象観測所（広尾町並木通） 5 八戸測候所（八戸市湊町）	42°55.2' N	144°21.2' E	101km	M: 7.5	平成 5 年（1993年） 釧路沖地震 死者 2名
11	1994 10 4 22 22 北海道	北海道東方沖 6 釧路地方気象台（釧路市幣舞町（旧）） 厚岸町尾幌 5 浦河測候所（浦河町潮見） 足寄町上螺湾 広尾特別地域気象観測所（広尾町並木通） 中標津町養老牛 羅臼町春日 根室測候所（根室市弥栄）	43°22.5' N	147°40.4' E	28km	M: 8.2	平成 6 年（1994年） 北海道東方沖地震 択捉島で死者10名以上 津波あり
12	1994 12 28 21 19 青森 岩手	三陸沖 6 八戸測候所（八戸市湊町） 5 青森地方気象台（青森市花園） むつ測候所（むつ市金曲） 5 盛岡地方気象台（盛岡市山王町）	40°25.8' N	143°44.7' E	0km	M: 7.6	平成 6 年（1994年） 三陸はるか沖地震 死者 3名 津波あり

地震番号	震源時 年 月 日 時 分	震央地名 各地の震度	緯度	経度	深さ	規模	地震名(地震の通称) 備考
13	1995 1 17 05 46 兵庫県	淡路島付近 7 (現地調査により、神戸市、芦屋市、西宮市、宝塚市及び淡路島北部の一部で震度7を観測) 6 神戸海洋気象台(当時:神戸中央区中山手、現在:神戸中央区脇浜) 洲本測候所(洲本市小路谷) 5 豊岡測候所(豊岡市桜町) 滋賀県 5 彦根地方気象台(彦根市城町) 京都府 5 京都地方気象台(京都中京区西ノ京)	34°35.9' N	135°02.1' E	16km	M: 7.3	平成7年(1995年) 兵庫県南部地震 死者 6,434名 行方不明3名 (総務省消防庁第108号) 津波あり
14	1997 5 13 14 38 鹿児島県	鹿児島県薩摩地方 6 弱 薩摩川内市中郷=5.6 5 強 さつま町宮之城屋地=5.4 5 弱 阿久根市赤瀬川=4.8	31°56.9' N	130°18.1' E	9km	M: 6.4	
15	1998 9 3 16 58 岩手県	岩手県内陸北部 6 弱 雫石町長山=5.9	39°48.3' N	140°54.0' E	8km	M: 6.2	
16	2000 7 1 16 01 東京都	新島・神津島近海 6 弱 神津島村金長=5.9 神津島村役場*=5.6 5 弱 新島村本村*=4.8	34°11.4' N	139°11.6' E	16km	M: 6.5	死者 1名
17	2000 7 9 03 57 東京都	新島・神津島近海 6 弱 神津島村役場*=5.5 5 強 神津島村金長=5.1	34°12.7' N	139°13.8' E	15km	M: 6.1	
18	2000 7 15 10 30 東京都	新島・神津島近海 6 弱 新島村本村*=5.6 5 弱 伊豆大島町差木地(旧)=4.9	34°25.4' N	139°14.5' E	10km	M: 6.3	
19	2000 7 30 21 25 東京都	三宅島近海 6 弱 三宅村阿古2=5.6 5 弱 三宅村神着=4.9 神津島村金長=4.5	33°58.2' N	139°24.6' E	17km	M: 6.5	
20	2000 8 18 10 52 東京都	新島・神津島近海 6 弱 新島村式根島=5.5 5 強 神津島村役場*=5.0 5 弱 神津島村金長=4.9	34°11.8' N	139°14.6' E	12km	M: 6.1	
21	2000 8 18 12 49 東京都	新島・神津島近海 6 弱 新島村式根島=5.7	34°17.6' N	139°10.4' E	7km	M: 5.1	
22	2000 10 6 13 30 鳥取県	鳥根県東部 6 強 鳥取日野町根雨*=6.3 境港市東本町=6.0 6 弱 鳥取南部阿法勝寺*=5.9 鳥取南部町天萬*=5.9 伯耆町溝口*=5.7 境港市上道町*=5.6 伯耆町吉長*=5.6 米子市淀江町*=5.6 日吉津村日吉津*=5.5 米子市博労町=5.1 5 強 鳥取大山町国信*=4.7 北栄町由良宿*=4.7 倉吉市関金町大鳥居*=4.6 湯梨浜町龍島*=4.6 北栄町土下*=4.6 鳥取大山町御米屋*=4.5 鳥取大山町赤坂*=4.5 琴浦町徳万*=4.5 鳥根県 5 強 奥出雲町三成*=5.4 安来市安来町*=5.3 松江市宍道町昭和*=5.0 松江市八束町波入*=4.9 東出雲町揖屋*=4.9 松江市玉湯町湯町*=4.8 松江市西津田=4.8 松江市鹿島町佐陀本郷*=4.8 仁摩町仁万(旧)*=4.8 雲南市大東町大東=4.7 雲南市加茂町加茂*=4.7 八雲村西岩坂(旧)*=4.6 出雲市湖陵町二部*=4.5 雲南市三刀屋町三刀屋*=4.5 江津市桜江町川戸(旧)*=4.5 斐川町莊原町*=4.5 岡山県 5 強 新見市哲多町*=5.2 真庭市西河内=5.2 新見市大佐小阪部*=5.0 新見市新見=5.0 真庭市美甘*=5.0 5 弱 新庄村役場*=4.9 真庭市久世*=4.9 玉野市宇野*=4.9 真庭市下皆部*=4.8 真庭市蒜山上福田*=4.8 真庭市蒜山上長田*=4.7 真庭市蒜山下和*=4.7 神郷町下神代(旧)*=4.7 倉敷市真備町*=4.6 早島町前潟*=4.6 岡山市大供*=4.6 岡山市御津金川*=4.6 真庭市勝山*=4.5 笠岡市笠岡*=4.5 高梁市有漢町(旧)*=4.5 岡山瀬戸町瀬戸*=4.5 賀陽町豊野(旧)*=4.5 岡山市灘崎町*=4.5 倉敷市船穂町*=4.5 香川県 5 強 土庄町甲=5.0 5 弱 東かがわ市湊*=4.7 香川池田町池田*=4.7 庵治町役場*=4.6 観音寺市坂本町=4.5 香川国分寺町新居*=4.5 三豊市三野町*=4.5 豊中町本山(旧)*=4.5 兵庫県 5 弱 淡路市志筑*=4.7 広島県 5 弱 庄原市高野町*=4.9 福山市駅家町*=4.8 大崎上島町中野*=4.8 呉市川尻町*=4.6 府中町大通り*=4.6 福山市新市町*=4.5 徳島県 5 弱 徳島市大和町=4.5 徳島市新蔵町*=4.5	35°16.4' N	133°20.9' E	9km	M: 7.3	平成12年(2000年) 鳥取県西部地震
23	2001 3 24 15 27 広島県	安芸灘 6 弱 東広島市河内町*=5.9 大崎上島町中野*=5.5 熊野町役場(旧)*=5.5 5 強 呉市川尻町*=5.4 呉市倉橋町支所*=5.4 広島安佐南区緑井*=5.3 呉市下蒲刈町*=5.3 府中町大通り*=5.3 江田島市能美町*=5.3 三原市円一町=5.2 廿日市市下平良*=5.2 呉市広*=5.2 海田町上市*=5.2 音戸町鯉浜(旧)*=5.2 三原市久井町*=5.2 広島西区己斐*=5.2 東広島市安芸津町*=5.1 尾道市向島町*=5.1 江田島市沖美町*=5.1 江田島市大柿町*=5.1 広島豊浜町豊島(旧)*=5.1 呉市豊町*=5.1 呉市宝町=5.0 呉市安浦町*=5.0 三原市本郷町*=5.0 東広島市黒瀬町=5.0 東広島市豊栄町*=5.0 北広島町有田=5.0 広島安佐北区可部南*=5.0	34°07.9' N	132°41.6' E	46km	M: 6.7	平成13年(2001年) 芸予地震 死者 2名

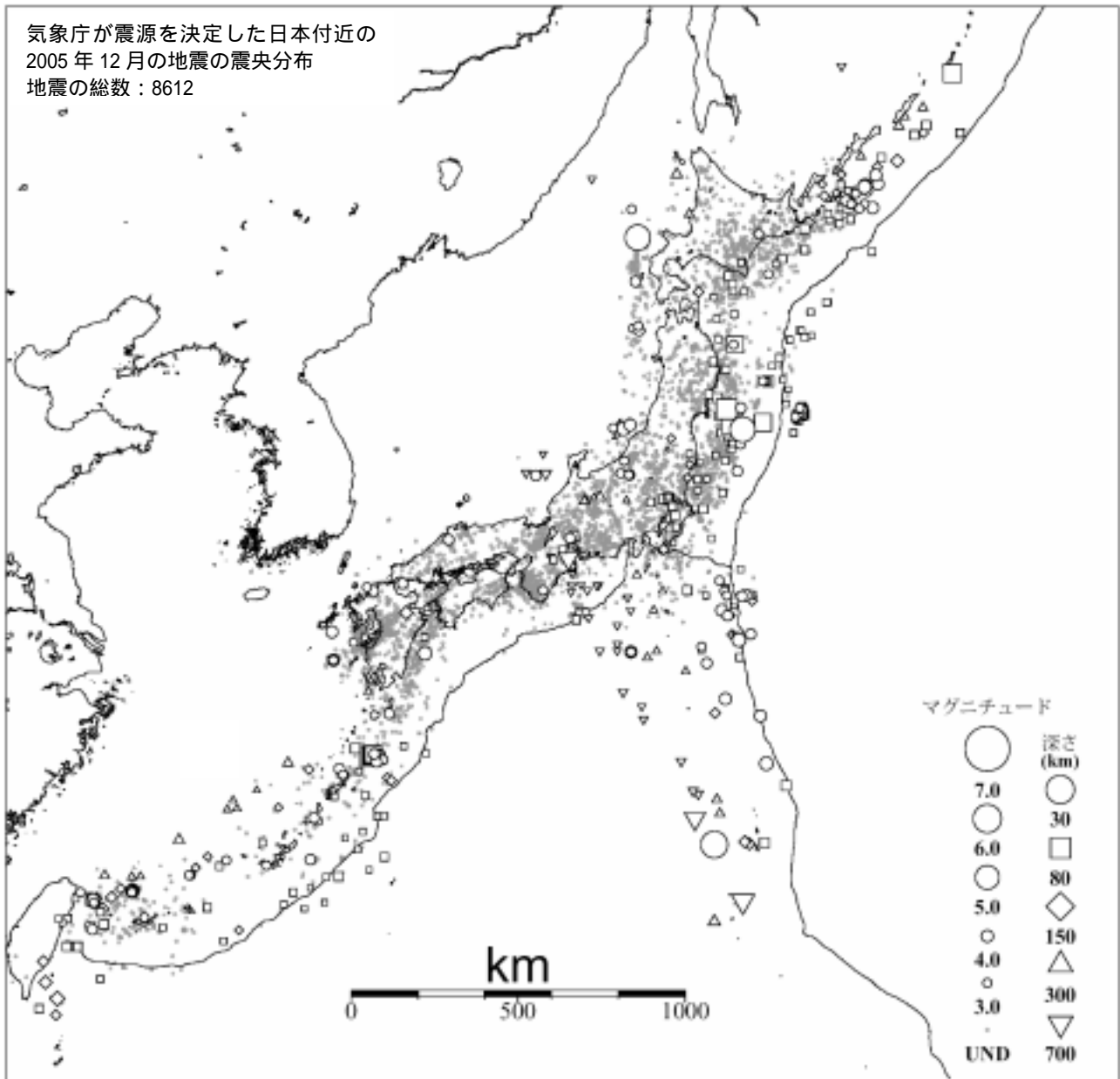
地震番号	震源時 年 月 日 時 分	震央地名 各地の震度	緯度	経度	深さ	規模	地震名(地震の通称) 備考					
		5 弱 三原市大和町 * =4.9 大崎上島町東野(旧) * =4.9 瀬戸田町瀬戸田 * =4.9 呉市倉橋町鷹ヶ巣=4.9 呉市焼山 * =4.9 呉市蒲刈町 * =4.9 廿日市市津田 * =4.9 広島中区大手町 * =4.8 広島安芸区中野 * =4.8 大崎上島町木江 * =4.8 世羅町西上原 * =4.8 広島福富町久芳(旧) * =4.7 廿日市市宮島町 * =4.7 江田島市江田島町 * =4.7 広島南区宇品海岸 * =4.7 安芸高田市吉田町 * =4.7 三次市吉舎町 * =4.7 福山市松永町=4.7 福山市内海町 * =4.7 坂町役場 * =4.6 三次市三良坂町 * =4.6 安芸高田市八千代町 * =4.6 世羅西町小国(旧) * =4.6 広島中區上八丁堀=4.6 福山市新市町 * =4.5 北広島町都志見=4.5 尾道市久保 * =4.5 尾道市御調町 * =4.5										
		愛媛県 5 強 今治市南宝来町二丁目=5.4 今治市上浦町 * =5.4 今治市大三島町 * =5.4 西条市丹原町鞍瀬=5.3 松山市北持田町=5.3 今治市波方町 * =5.2 今治市菊間町 * =5.2 今治市吉海町 * =5.2 愛媛松前町筒井 * =5.2 久万高原町久万 * =5.2 西予市三瓶町 * =5.2 今治市大西町 * =5.1 砥部町宮内 * =5.1 愛媛吉田町東小路(旧) * =5.1 西予市宇和町 * =5.1 上島町弓削 * =5.1 西条市丹原町池田 * =5.0 上島町生名 * =5.0 上島町岩城(旧) * =5.0										
		山口県 5 弱 今治市朝倉北 * =4.9 今治市玉川町 * =4.9 西条市新田 * =4.9 西条市小松町 * =4.9 内子町平岡 * =4.9 西予市明浜町 * =4.9 今治市宮窪町 * =4.8 松山市中島大浦 * =4.8 伊予市中山町 * =4.8 八幡浜市保内町 * =4.8 大洲市大洲 * =4.8 宇和島市住吉町=4.7 西予市野村町=4.7 今治市関前岡村 * =4.7 東温市見奈良 * =4.6 伊方町湊浦(旧) * =4.6 宇和島市三間町 * =4.5 新居浜市一宮町=4.5										
		島根県 5 弱 邑南町下口羽 * =4.5 浜田市三隅町三隅 * =4.5 江津市桜江町川戸(旧) * =4.5										
		高知県 5 弱 高知市本町=4.6										
		大分県 5 弱 佐伯市上浦 * =4.5										
24	2003 5 26 18 24	宮城県沖	38° 49.2' N	141° 39.0' E	72km	M: 7.1	6 弱 大船渡市大船渡町=5.8 一関市室根町 * =5.7 衣川村古戸 * =5.6 平泉町平泉 * =5.6 江刺市大通り * =5.5 5 強 洋野町大野 * =5.4 大船渡市猪川町=5.4 矢巾町南矢幅 * =5.4 金ヶ崎町西根 * =5.4 藤沢町藤沢 * =5.3 一関市舞川=5.3 花巻市東和町 * =5.2 遠野市宮守町 * =5.2 陸前高田市高田町 * =5.2 釜石市只越町=5.2 花巻市大迫町=5.2 岩手胆沢町南都田 * =5.1 住田町世田米 * =5.1 一関市川崎町 * =5.1 花巻市材木町 * =5.0 二戸市福岡=5.0 玉山村洪民 * =5.0					
		宮城県 6 弱 大槌町新町 * =4.9 岩手山田町八幡町=4.9 普代村銅屋 * =4.9 水沢市大鐘町=4.9 一関市大東町=4.9 前沢町七日町 * =4.9 北上市柳原町=4.8 盛岡市山王町=4.8 紫波町日詰 * =4.8 宮古市茂市 * =4.7 一関市東山町 * =4.7 八幡平市大更=4.7 野田村野田 * =4.7 久慈市川崎町=4.6 滝沢村鶴飼 * =4.6 岩泉町岩泉 * =4.6 西和賀町沢内太田 * =4.5 大迫町役場 * =4.5										
		青森県 5 強 石巻市桃生町 * =5.6 栗原市高清水 * =5.6 涌谷町新町=5.5 栗原市栗駒=5.5 石巻市泉町=5.5 栗原市金成 * =5.5										
		秋田県 5 強 気仙沼市赤岩=5.4 宮城美里町木間塚 * =5.4 栗原市志波姫 * =5.4 登米市米山町 * =5.4 栗原市一迫 * =5.3 登米市中田町=5.3 登米市登米町 * =5.3 鹿島台町平渡(旧) * =5.3 宮城田尻町沼部 * =5.2 鳴瀬町小野(旧) * =5.2 唐桑町馬場 * =5.2 栗原市若柳 * =5.2 栗原市瀬峰 * =5.2 石巻市前谷地 * =5.2 登米市迫町 * =5.2 東松島市矢本 * =5.2 栗原市花山 * =5.1 宮城加美町小野田 * =5.1 色麻町四籠(旧) * =5.1 宮城松山町千石 * =5.1 南三陸町志津川=5.1 栗原市鷺沢 * =5.0 古川市三日町=5.0 岩出山町船場 * =5.0										
		山形県 5 弱 宮城川崎町前川 * =4.9 宮城美里町北浦 * =4.8 南方町八の森 * =4.8 仙台泉区将監 * =4.8 亘理町下小路 * =4.8 本吉町津谷 * =4.7 仙台青葉区大倉=4.7 名取市増田 * =4.7 大河原町新南 * =4.7 石巻市相野谷 * =4.7 宮城加美町宮崎 * =4.7 石巻市雄勝町 * =4.6 大郷町柏川 * =4.6 大衡村大衡 * =4.6 蔵王町円田 * =4.6 石巻市大瓜=4.5										
		福島県 5 強 階上町道仏 * =5.1										
		5 弱 八戸市南郷区 * =4.7 青森南部町苦米地 * =4.5 五戸町古館=4.5										
		5 強 大仙市刈和野 * =5.0										
		5 弱 横手市大雄 * =4.9 大仙市大曲花園町 * =4.7 大仙市高梨 * =4.7 秋田市雄和妙法 * =4.6 羽後町西馬音内 * =4.6 湯沢市川連町 * =4.5										
		5 強 山形中山町長崎(旧) * =5.1										
		5 弱 村山市中央 * =4.8 最上町向町 * =4.5										
		5 弱 南相馬市鹿島区 * =4.8 相馬市中村 * =4.6 田村市都路町 * =4.5 南相馬市原町区三島町=4.5 富岡町本岡 * =4.5 南相馬市小高区 * =4.5										
25	2003 7 26 00 13	宮城県北部	38° 26.0' N	141° 09.8' E	12km	M: 5.6	6 弱 鳴瀬町小野(旧) * =5.9 東松島市矢本 * =5.5 5 強 鹿島台町平渡(旧) * =5.4 宮城美里町木間塚 * =5.1 5 弱 石巻市泉町=4.8 宮城松山町千石 * =4.8 宮城田尻町沼部 * =4.7 涌谷町新町=4.6 大郷町柏川 * =4.5 石巻市前谷地 * =4.5					
26	2003 7 26 07 13	宮城県北部	38° 24.3' N	141° 10.2' E	12km	M: 6.4	6 強 東松島市矢本 * =6.2 鳴瀬町小野(旧) * =6.0 宮城美里町木間塚 * =6.0 6 弱 鹿島台町平渡(旧) * =5.9 涌谷町新町=5.8 石巻市前谷地 * =5.7 石巻市桃生町 * =5.5 宮城美里町北浦 * =5.5 5 強 宮城松山町千石 * =5.4 石巻市泉町=5.2 宮城田尻町沼部 * =5.1 古川市三日町=5.0 登米市米山町 * =5.0 5 弱 石巻市相野谷 * =4.9 栗原市志波姫 * =4.9 栗原市一迫 * =4.8 栗原市瀬峰 * =4.8 大郷町柏川 * =4.8 栗原市高清水 * =4.7 登米市迫町 * =4.7 仙台泉区将監 * =4.7 登米市中田町=4.6 三本木町三本木 * =4.5 栗原市金成 * =4.5					
27	2003 7 26 16 56	宮城県北部	38° 30.0' N	141° 11.3' E	12km	M: 5.5	6 弱 石巻市前谷地 * =5.7					

地震番号	震源時 年 月 日 時 分	震央地名 各地の震度	緯度	経度	深さ	規模	地震名(地震の通称) 備考	
28	2003 9 26 04 50 北海道	5 強 宮城美里町木間塚 * =5.4 涌谷町新町 =5.2 5 弱 石巻市桃生町 * =4.7 釧路沖 41° 46.7' N 144° 04.7' E 45km M: 8.0 6 弱 幕別町本町 * =5.8 釧路町別保 * =5.8 新冠町北星町 * =5.7 浦河町潮見 =5.6 静内町ときわ =5.5 豊頃町茂岩本町 * =5.5 忠類村忠類 * =5.5 鹿追町東町 * =5.5 厚岸町尾幌 =5.5 5 強 釧路市幸町 =5.4 別海町常盤 =5.4 更別村更別 * =5.3 広尾町並木通 =5.2 本別町北 2 丁目 =5.2 厚真町京町 * =5.2 釧路市音別町 =5.1 足寄町上螺湾 =5.1 弟子屈町美里 =5.0 帯広市東 4 条 =5.0 5 弱 南幌町栄町 * =4.9 音更町元町 * =4.9 十勝清水町南 4 条 =4.9 忠類村明和 =4.9 北見市公園町 =4.8 芽室町東 2 条 * =4.8 空知長沼町中央 * =4.8 苫小牧市しらかば =4.7 上士幌町上士幌 * =4.7 清里町羽衣町 * =4.7 新篠津村第 4 7 線 * =4.6 栗山町松風 * =4.5 訓子府町東町 * =4.5 中富良野町市街地 * =4.5 栗沢町東本町 * =4.5						平成 15 年 (2003 年) 十勝沖地震 死者 1 名 行方不明 1 名 津波あり
29	2003 9 26 06 08 北海道 青森県	十勝沖 41° 42.5' N 143° 41.4' E 21km M: 7.1 6 弱 浦河町潮見 =5.8 5 強 新冠町北星町 * =5.2 5 弱 静内町ときわ =4.8 厚真町京町 * =4.6 5 弱 むつ市金曲 =4.7 東通村砂子又 (旧) * =4.6 野辺地町野辺地 * =4.5						
30	2004 10 23 17 56 新潟県	新潟県中越地方 37° 17.5' N 138° 52.0' E 13km M: 6.8 7 川口町川口 * =6.5 6 強 長岡市古志竹沢 * =6.3 小千谷市城内 =6.3 長岡市小国町法坂 * =6.0 6 弱 十日町市千歳町 * =5.9 十日町市上山 * =5.9 魚沼市堀之内 * =5.9 十日町市水口沢 * =5.7 魚沼市須原 * =5.7 長岡市浦 * =5.6 刈羽村割町新田 * =5.6 長岡市上岩井 * =5.5 長岡市幸町 =5.5 魚沼市今泉 * =5.5 長岡市栢尾大町 * =5.5 魚沼市穴沢 * =5.5 5 強 長岡市中之島 * =5.4 上越安塚区安塚 * =5.3 見附市昭和町 * =5.3 長岡市与板町与板 * =5.3 長岡市小島谷 * =5.2 出雲崎町米田 =5.2 南魚沼市塩沢 * =5.2 魚沼市小出島 * =5.2 南魚沼市六日町 =5.2 南魚沼市浦佐 * =5.2 津南町下船渡 * =5.1 十日町市松之山 * =5.0 十日町市松代 * =5.0 5 弱 三条市西裏館 * =4.9 三条市新堀 * =4.9 柏崎市中央町 * =4.9 柏崎西山町池浦 * =4.9 弥彦村矢作 * =4.8 柏崎高柳町岡野町 * =4.7 上越吉川区原之町 * =4.7 出雲崎町川西 * =4.7 魚沼市米沢 =4.7 新潟市中之口 * =4.7 燕市秋葉町 * =4.7 分水町地蔵堂 * =4.7 新潟市月潟 * =4.6 加茂市幸町 * =4.6 上越三和区井ノ口 * =4.6 魚沼市大沢 * =4.6 上越頸城区百間町 * =4.5 上越市大手町 =4.5 上越市木田 * =4.5 上越蒲川原区釜淵 * =4.5 上越牧区柳島 * =4.5 新潟吉田町日之出町 * =4.5 新潟市巻 =4.5 上越柿崎区柿崎 * =4.5 福島県 5 弱 只見町只見 * =4.7 西会津町野沢 =4.5 福島柳津町柳津 * =4.5 群馬県 5 弱 北橋村真壁 * =4.7 高崎市高松町 * =4.6 片品村東小川 =4.5 埼玉県 5 弱 久喜市下早見 =4.7 長野県 5 弱 飯綱町芋川 * =4.6						平成 16 年 (2004 年) 新潟県中越地震 死者 51 名 (総務省消防庁第 69 報)
31	2004 10 23 18 11 新潟県	新潟県中越地方 37° 15.1' N 138° 49.7' E 12km M: 6.0 6 強 小千谷市城内 =6.0 6 弱 長岡市浦 * =5.7 長岡市小国町法坂 * =5.7 5 弱 出雲崎町米田 =4.9 魚沼市堀之内 * =4.9 長岡市小島谷 * =4.8 柏崎西山町池浦 * =4.8 長岡市与板町与板 * =4.8 長岡市幸町 =4.7 長岡市栢尾大町 * =4.7 十日町市水口沢 * =4.6 長岡市中之島 * =4.6 魚沼市今泉 * =4.5						
32	2004 10 23 18 34 新潟県	新潟県中越地方 37° 18.3' N 138° 55.8' E 14km M: 6.5 6 強 川口町川口 * =6.2 十日町市千歳町 * =6.1 長岡市小国町法坂 * =6.1 6 弱 十日町市水口沢 * =5.9 小千谷市城内 =5.7 南魚沼市六日町 =5.7 魚沼市堀之内 * =5.6 魚沼市今泉 * =5.6 十日町市松代 * =5.6 南魚沼市浦佐 * =5.6 魚沼市穴沢 * =5.5 十日町市上山 * =5.5 上越安塚区安塚 * =5.5 5 強 魚沼市須原 * =5.4 長岡市上岩井 * =5.3 出雲崎町米田 =5.3 南魚沼市塩沢 * =5.3 上越蒲川原区釜淵 * =5.3 柏崎高柳町岡野町 * =5.2 魚沼市小出島 * =5.2 長岡市浦 * =5.2 柏崎西山町池浦 * =5.1 長岡市小島谷 * =5.1 長岡市幸町 =5.1 上越市大手町 =5.0 上越牧区柳島 * =5.0 長岡市与板町与板 * =5.0 魚沼市大沢 * =5.0 上越三和区井ノ口 * =5.0 5 弱 上越清里区荒牧 * =4.9 十日町市松之山 * =4.9 見附市昭和町 * =4.8 長岡市中之島 * =4.7 長岡市栢尾大町 * =4.7 津南町下船渡 * =4.7 魚沼市米沢 =4.7 上越市木田 * =4.6 上越吉川区原之町 * =4.6 三条市新堀 * =4.5 柏崎市中央町 * =4.5 上越頸城区百間町 * =4.5 上越板倉区針 * =4.5 出雲崎町川西 * =4.5 上越大島区上達 * =4.5 上越柿崎区柿崎 * =4.5 群馬県 5 弱 片品村東小川 =4.8 北橋村真壁 * =4.7 沼田市白沢町 * =4.6 群馬昭和村系井 * =4.5						
33	2004 10 23 19 45 新潟県	新潟県中越地方 37° 17.7' N 138° 52.5' E 12km M: 5.7 6 弱 小千谷市城内 =5.7 5 強 長岡市小国町法坂 * =5.0 5 弱 魚沼市堀之内 * =4.7 長岡市浦 * =4.5						
34	2004 10 27 10 40 新潟県	新潟県中越地方 37° 17.5' N 139° 02.0' E 12km M: 6.1 6 弱 魚沼市今泉 * =5.6 魚沼市須原 * =5.5 魚沼市穴沢 * =5.5 5 強 魚沼市堀之内 * =5.4 魚沼市米沢 =5.3 南魚沼市六日町 =5.3 魚沼市大沢 * =5.2 長岡市幸町 =5.1 長岡市上岩井 * =5.1 魚沼市小出島 * =5.1 小千谷市城内 =5.1 長岡市栢尾大町 * =5.1 長岡市小国町法坂 * =5.0 長岡市浦 * =5.0						

地震番号	震源時 年 月 日 時 分	震央地名 各地の震度	緯度	経度	深さ	規模	地震名(地震の通称) 備考
35	2005 3 20 10 53	福島県 群馬県					5 弱 長岡市中之島* =4.9 見附市昭和町* =4.9 南魚沼市浦佐* =4.9 長岡市小島谷* =4.7 長岡市与板町与板* =4.6 三条市新堀* =4.6 出雲崎町米田* =4.6 燕市秋葉町* =4.6 上越塚区安塚* =4.5 刈羽村割町新田* =4.5 上越市大手町* =4.5 5 弱 只見町只見* =4.6 5 弱 北橋村真壁* =4.7 沼田市西倉内町* =4.5
		福岡県	福岡県西方沖	33° 44.3' N	130° 10.5' E	9km	M: 7.0
36	2005 8 16 11 46	佐賀県					6 弱 福岡中央区舞鶴* =5.7 前原市前原西* =5.5 福岡東区東浜* =5.5 5 強 須恵町須恵* =5.3 福岡新宮町緑ヶ浜* =5.3 福岡志摩町初* =5.3 大川市酒見* =5.3 (総務省消防庁第34報) 福岡西区今宿* =5.2 碓井町上臼井* =5.2 福岡早良区百道浜* =5.2 春日市原町* =5.1 久留米市津福本町* =5.1 福岡中央区大濠* =5.1 久山町久原* =5.0 粕屋町仲原* =5.0 穂波町志隈* =5.0 二丈町深江* =5.0 5 弱 福岡博多区博多駅前* =4.9 大野城市曙町* =4.9 若宮町福丸* =4.9 高田町濃施* =4.9 筑前町下高場* =4.8 筑前町篠隈* =4.8 久留米市北野町* =4.8 久留米市城島町* =4.8 柳川市本町* =4.8 福津市津屋崎* =4.8 福岡城南区神松寺* =4.7 遠賀町今古賀* =4.7 福岡南区塩原* =4.7 篠栗町篠栗* =4.7 志免町志免* =4.7 大木町八町牟田* =4.6 北九州八幡西区相生町* =4.6 うきは市浮羽町* =4.6 宗像市大島* =4.6 宗像市東郷* =4.6 小郡市小郡* =4.6 朝倉町宮野* =4.6 宗像市江口* =4.5 中間市中間* =4.5 那珂川町西隈* =4.5 直方市新町* =4.5 大刀洗町富多* =4.5 飯塚市川島* =4.5 宇美町宇美* =4.5 筑穂町長尾* =4.5 北九州戸畑区千防* =4.5 6 弱 みやき町北茂安* =5.6 5 強 上峰町坊所* =5.1 白石町有明* =5.1 唐津市七山* =5.0 5 弱 久保田町新田* =4.9 佐賀千代田町直島* =4.9 白石町福田* =4.9 小城市芦刈* =4.9 唐津市西城内* =4.8 鳥栖市宿町* =4.8 白石町福富* =4.8 川副町鹿江* =4.7 佐賀神埼町神埼* =4.7 嬉野市下宿乙* =4.7 佐賀市諸富* =4.7 佐賀市三瀬* =4.6 多久市北多久町* =4.6 三田川町吉田* =4.6 江北町山口* =4.6 唐津市北波多* =4.6 小城市牛津* =4.6 佐賀市大和* =4.6 東与賀町下古賀* =4.5 唐津市呼子* =4.5 佐賀北方町志久* =4.5 みやき町中原* =4.5 小城市三日月* =4.5
		長崎県 大分県					
36	2005 8 16 11 46	宮城県	宮城県沖	38° 08.9' N	142° 16.6' E	42km	M: 7.2
		岩手県 福島県 茨城県					6 弱 宮城川崎町前川* =5.6 5 強 石巻市桃生町* =5.3 蔵王町円田* =5.2 栗原市築館* =5.2 東松島市矢本* =5.2 宮城美里町北浦* =5.1 涌谷町新町* =5.1 仙台泉区将監* =5.0 名取市増田* =5.0 石巻市門脇* =5.0 登米市迫町* =5.0 宮城田尻町沼部* =5.0 仙台宮城野区苦竹* =5.0 5 弱 石巻市泉町* =4.9 栗原市金成* =4.9 登米市南方町* =4.9 東松島市小野* =4.9 南三陸町志津川* =4.9 南三陸町歌津* =4.9 塩竈市旭町* =4.9 岩沼市桜* =4.9 山元町浅生原* =4.9 登米市中田町* =4.8 登米市米山町* =4.8 石巻市北上町* =4.8 石巻市鮎川浜* =4.8 石巻市相野谷* =4.8 石巻市前谷地* =4.8 宮城美里町木間塚* =4.8 古川市三日町* =4.7 大衡村大衡* =4.7 鹿島台町平渡* =4.7 栗原市若柳* =4.7 仙台宮城野区五輪* =4.7 仙台若林区遠見塚* =4.7 栗原市清水* =4.7 栗原市志波姫* =4.7 登米市登米町* =4.7 栗原市瀬峰* =4.6 角田市角田* =4.6 宮城松山町千石* =4.6 大河原町新南* =4.6 亶理町下小路* =4.6 女川町女川浜* =4.6 栗原市栗駒* =4.6 気仙沼市赤岩* =4.5 村田町村田* =4.5 柴田町船岡* =4.5 大郷町粕川* =4.5 栗原市一迫* =4.5 宮城加美町中新田* =4.5 石巻市雄勝町* =4.5 白石市亶理町* =4.5 登米市東和町* =4.5 5 強 藤沢町藤沢* =5.0 5 弱 一関市室根町* =4.9 前沢町七日町* =4.8 衣川村古戸* =4.8 一関市千厩町* =4.8 平泉町平泉* =4.7 一関市花泉町* =4.7 矢巾町南矢幅* =4.7 岩手胆沢町南都田* =4.6 一関市山目* =4.6 江刺市大通り* =4.6 陸前高田市高田町* =4.6 花巻市東和町* =4.6 二戸市福岡* =4.6 一関市舞川* =4.5 花巻市材木町* =4.5 金ヶ崎町西根* =4.5 北上市柳原町* =4.5 5 強 新地町谷地小屋* =5.4 相馬市中村* =5.3 福島国見町藤田* =5.1 川俣町五百田* =5.1 南相馬市鹿島区* =5.0 5 弱 桑折町東大隅* =4.8 二本松市針道* =4.8 南相馬市小高区* =4.7 福島市五老内町* =4.6 福島伊達市梁川町* =4.6 田村市大越町* =4.6 飯館村伊丹沢* =4.6 福島伊達市保原町* =4.5 福島伊達市霊山町* =4.5 中島村滑津* =4.5 田村市都路町* =4.5 南相馬市原町区三島町* =4.5 5 弱 日立市助川町* =4.5



気象庁が震源を決定した日本付近の  
2005年12月の地震の震央分布  
地震の総数：8612



M3.0以上の地震の震央を白抜きで示す。